W21S

取扱説明書

はじめに

このたびは、「W21S」をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
ご使用の前に、このW21S取扱説明書および基本操作ガイドを必ずお読みいただき、正しくお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるようお手元に大切に保管してください。
このW21S取扱説明書および基本操作ガイドを紛失されたときは、お近くのご相談窓口までご連絡ください。
au ホームページでも、この取扱説明書と基本操作ガイドをダウンロードしていただけます。
au のホームページ　http://www.au.kddi.com/

英語版の取扱説明書が必要な方へ

基本操作ガイドの英語版をauホームページからダウンロードすることができます（発売約1ヶ月後から）。簡易英語版は基本操作ガイドの巻末でご覧いただけます。
au のホームページ　http://www.au.kddi.com/

For Those Requiring an English Instruction Manual
You can download the English version of the Basic Instruction Manual from the au website (from approximately one month after the product is released). English Simple Manual can be read at the end of the Basic Instruction Manual.
au website: http://www.au.kddi.com/

お知らせ

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することは、禁止されています。
- 本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審な点や記載漏れなど、お気付きの点がありましたらご連絡ください。
- 乱丁、落丁はお取り替えいたします。

au 電話をご利用いただくにあたって

- サービスエリア内でも電波の届かない所(トンネル・地下など)では通話できません。また、電波状況の悪い所では通話できないこともあります。なお、通話中に電波状況の悪い所へ移動すると、通話が途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
- au電話はデジタル方式の特徴として電波の弱い極限まで一定の高い通話品質を維持し続けます。したがって、通話中この極限を超えてしまうと、突然通話が切れることがあります。あらかじめご了承ください。
- au 電話は電波を使用しているため、第三者に通話を傍受される可能性がないとはいえませんのでご留意ください（ただし、CDMA 方式は通話上の高い秘話機能を備えております)。
- W21S は国内でのご利用を前提としています。国外に持ち出しての使用はできません。
- au 電話は電波法に基づく無線局ですので、電波法に基づく検査を受けていただくことがあります。
- 公共の場での、ご使用の際は周りの方の迷惑にならないようご注意ください。

安全上のご注意

安全にお使いいただくために必ずお読みください。

●この「安全上のご注意」には、W21S を使用するお客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、守っていただきたい事項を記載しています。
●各事項は以下の区分に分けて記載しています。

表示の説明

⚠危険	⚠警告	⚠注意
この表示は「人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容」を示しています。	この表示は「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を示しています。	この表示は「人が傷害を負う可能性が想定される内容や物的損害の発生が想定される内容」を示しています。

図記号の説明

行為を禁止する記号	行為を指示する記号
禁止　分解禁止　水ぬれ禁止　ぬれ手禁止	指示　プラグをコンセントから抜く

免責事項について

- 地震・雷・風水害および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本商品の使用または使用不能から生ずる附随的な損害（記録内容の変化・消失、事業利益の損失、事業の中断など）に関して、当社は一切責任を負いません。
- 取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

W21S 本体、電池パック、充電用機器共通

 危険　必ず、以下の危険事項をお読みになってからご使用ください。

必ず専用の周辺機器をご使用ください。発熱・発火・破裂・故障・漏液の原因となります。
W21S 専用周辺機器：
　ソニー・エリクソン AC アダプタ 03（03SOPQA）
　電池パック（5404UAA）
　卓上ホルダ（21SOPUA）
　ソニー・エリクソン DC アダプタ 02（02SOPEA）（別売）

高温になる場所（火のそば、ストーブのそば、炎天下など）や引火性ガスの発生するような場所での使用や放置はしないでください。
発火・破裂・故障・火災の原因となります。

電子レンジや高圧容器などの中に入れないでください。
発火・破裂・故障・火災の原因となります。

火の中に投入したり、加熱したりしないでください。
発火・破裂・火災の原因となります。

接続端子をショートさせないでください。また、接続端子に導電性異物（金属片・鉛筆の芯など）が触れたり、内部に入れたりしないでください。火災や故障の原因となる場合があります。

ソニー・エリクソンACアダプタ03をコンセントに差し込む場合、電源プラグに金属製のストラップやアクセサリーなどを接触させないでください。火災・感電・傷害・故障の原因となります。

カメラのレンズに直接日光などを長時間あてないようにしてください。レンズの集光作用により、発火・破裂・火災の原因となります。

 警告　必ず、以下の警告事項をお読みになってからご使用ください。

落下させる、投げつけるなど強い衝撃を与えないでください。
破裂・発熱・発火・漏液・故障の原因となります。

屋外で雷鳴が聞こえたときは使用しないでください。落雷・感電の恐れがあります。

充電端子やその他接続端子に手や指など身体の一部が触れないようにしてください。感電・傷害・故障の原因となる場合があります。

au電話が落下などによって破損し、電話機内部が露出した場合、露出部に手を触れないでください。感電したり、破損部でけがをすることがあります。au ショップまでご連絡ください。

分解や改造をしないでください。故障・発火・感電・傷害の原因となります。万一、改造などにより au 電話・車両などに不具合が生じても KDDI（株）・沖縄セルラー電話（株）では一切の責任を負いかねます。携帯電話の改造は電波法違反になります。

水など液体をかけないでください。また、水などが直接かかる場所や風呂場など湿気の多い場所での使用、またはぬれた手での使用は絶対しないでください。感電や電子回路のショート、腐食による故障の原因となります（雨天・降雪中・海岸・水辺などでの使用は特にご注意ください）。万一、液体がかかってしまった場合には直ちに電源プラグを抜いてください。水ぬれや湿気による故障は、保証外となり修理できません。

所定の充電時間をこえても充電が完了しない場合は、充電をやめてください。漏液・発熱・破裂・発火の原因となります。

必ず、以下の注意事項をお読みになってからご使用ください。

禁止

直射日光のあたる場所（自動車内など）や高温になる所、極端に低温になる所、湿気やほこりの多い所に保管しないでください。変形や故障の原因となる場合があります。

ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。落下してけがや破損の原因となります。また、衝撃などにも充分ご注意ください。バイブレータ設定中は特にご注意ください。

幼児の手の届く場所には置かないでください。傷害などの原因となる場合があります。

お客様による修理などは危険ですから、絶対にしないでください。

外部から電源が供給されている状態のW21S本体・電池パック・充電用機器に長時間、触れないでください。低温やけどの原因となる場合があります。

コンセントや配線器具は定格を超えて使用しないでください。たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因となります。

金属製のストラップをご使用になる場合は、充電の際に卓上ホルダや電池パックの端子、特にコンセントなどに触れないように充分ご注意ください。感電・発火・傷害・故障の原因となります。

水ぬれ禁止

湿気の多い場所で使用しないでください。身につけている場合は汗による湿気が故障の原因となる場合があります。水ぬれや湿気による故障と判明した場合は、保証の対象外となり修理できません。

指示

使用中に煙が出たり、においがする、異常な音がする、発熱しているなど異常が起きたら使用しないでください。異常が起きた場合は電源を切り、電池パックを外して、お近くのご相談窓口までご連絡ください。また、落下したり破損した場合なども、そのまま使用せず、auショップにご連絡ください。

子供が使用する場合は、危険な状態にならないように保護者が取り扱いの内容を教えてください。また、使用中においても、指示通りに使用しているかをご注意ください。

W21S本体について

必ず、以下の警告事項をお読みになってからご使用ください。

禁止

自動車運転中の使用は危険なため法律で禁止されています。

航空機内での携帯電話の使用は法律で禁止されています。電源をお切りください（パーソナルモードを含む）。オートパワーオン機能やアラーム機能など電源が自動的に入る機能を設定している場合は、設定を解除してから電源を切ってください。

高精度な電子機器の近くでは電源をお切りください。電子機器に影響を与える場合があります（影響を与える恐れがある機器の例：心臓ペースメーカー・補聴器・その他医療用電子機器・火災報知器・自動ドアなど。医療用電子機器をお使いの場合は機器メーカまたは販売者に電波による影響についてご確認ください）。

W21Sはフォトライトを内蔵しています。フォトライトをご使用になる場合、人の目の前で発光させないよう、ご注意ください。視力障害を起こす原因となります。

フォトライトを目に近付けて点灯させないでください。また、フォトライト点灯時は発光部を直視しないようにしてください。視力低下などの障害を起こす原因となります。特に乳幼児に対して至近距離で撮影しないでください。

赤外線ポートを目に向けて送信しないでください。目に影響を与える可能性があります。また、他の赤外線装置に向けて送信すると誤動作するなどの影響を与えることがあります。

自動車や自転車などの運転者に向けてフォトライトを点灯させないでください。目がくらんで運転不可能になり、事故を起こす原因となります。

植え込み型心臓ペースメーカーや医療用電気機器の近くで携帯電話を使用する場合は、電波によりそれらの装置・機器に影響を与える恐れがありますので、次のことを守ってください。

1. 植え込み型心臓ペースメーカーを装着されている方は、 携帯電話を心臓ペースメーカーから22cm以上離して携行および使用してください。
2. 満員電車の中など混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカーを装着している方がいる可能性がありますので、携帯電話の電源を切るよう心がけてください。
3. 医療機関の屋内では次のことに注意してご使用ください。
   - 手術室、集中治療室（ICU)、冠状動脈疾患監視病室（CCU）には携帯電話を持ち込まないでください。
   - 病棟内では、携帯電話の電源を切ってください（オートパワーオン機能やアラーム機能など自動的に電源が入る機能を設定してある場合は、あらかじめ設定を解除してから電源を切ってください)。
   - ロビーなどであっても付近に医療用電気機器がある場合は、携帯電話の電源を切ってください。
   - 医療機関が個々に携帯電話の使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示にしたがってください。
4. 医療機関の外で植え込み型心臓ペースメーカー以外の医療用電気機器を使用される場合（自宅療養など）は、電波による影響について個別に医療用電気機器メーカなどにご確認ください。

ごくまれに、強い光の刺激を受けたり点滅を繰り返す画面を見ていると、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失などの症状を起こす人がいます。こうした経験のある人は、事前に必ず医師と相談してください。

通話・メール・撮影・ゲームなどをするときは周囲の安全を確認してください。安全を確認せずに使用すると、転倒・交通事故の原因となります。

注意　必ず、以下の注意事項をお読みになってからご使用ください。

自動車内で使用する場合、まれに車載電子機器に影響を与える場合があります。安全走行を損なう恐れがありますので、その場合は使用しないでください。

キャッシュカード・フロッピーディスクなどの磁気を帯びたものを近づけないでください。記録内容が消去される場合があります。

平型イヤホンマイク端子、外部接続端子、“ メモリースティック Duo ” 挿入口に液体、金属体、燃えやすいものなどの異物を入れないでください。火災、感電、故障の原因となります。通常は、平型イヤホンマイク端子カバー、外部接続端子カバー、“ メモリースティック Duo ” 挿入口カバーなどをはめた状態でご使用ください。カバーをはめずに使用していると、ほこり・水などが入り故障の原因となります。

リアカバーを外したまま使用しないでください。

ハンドストラップなどを持って振り回さないでください。傷害・事故や故障・破損の原因となります。また、傷んだハンドストラップは使用しないでください。

幼児の手の届く場所には置かないでください。誤って飲み込んだり、障害などの原因になる場合があります。

本体を開くときは、ヒンジ部（つなぎめ）に指を挟まないようにご注意ください。傷害の原因となります。また、本体を閉じるときには物を挟まないようにご注意ください。LCD（液晶）などの破損の原因となります。

心臓の弱い方は着信バイブレータ（振動）や着信音量の設定に気をつけてください。心臓に影響を与える可能性があります。

皮膚に異常を感じたときは直ちに使用を止め、皮膚科専門医へご相談ください。お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などを生じる場合があります。
W21S で使用している各部品の材質は次のとおりです。

使用箇所	使用材料	表面処理
センタージョグ	ABS 樹脂	UV 塗装処理
左右キー、シャッターキー	PC 樹脂	UV 塗装処理
キー、カメラキー、メールキー、EZ キー	PC 樹脂	UV 塗装処理
アプリキー、フォルダキー	PC 樹脂	UV 塗装処理
着信・充電ランプ	PC 樹脂	—
カメラ起動ランプ	PET 樹脂	ハードコート
外装ケース（外側）	PC ＋ ABS 樹脂	UV 塗装処理
メインディスプレイ	アクリル樹脂／インモールド成形	UV 照射処理
クイックディスプレイ	アクリル樹脂／インモールド成形	UV 照射処理
カメラレンズ	ガラス	AR コート
レンズカバーリング	ステンレス	クロムメッキ処理（下地ニッケル）
ネジキャップ	PC ＋ ABS 樹脂	UV 塗装処理
充電端子	ステンレス	金メッキ（下地ニッケル）
“メモリースティック Duo”挿入口カバー、端子カバー、平型イヤホンマイク端子カバー	エラストマー樹脂／ABS 樹脂	UV 塗装処理
ネジ	鉄	クロムメッキ処理（下地ニッケル＋銅）

電池パックについて

W21S の電池パックは、リチウムイオン電池です。

誤った取り扱いをすると、発熱・漏液・破裂の恐れがあり危険です。必ず、以下の危険事項をお読みになってからご使用ください。

電池パックの（＋）（－）をショートさせないでください。

電池パックを au 電話本体や充電機器に接続するときは、端子の（＋）（－）を逆にしないでください。また、うまく接続できないときは無理をせず、接続部を充分にご確認ください。

釘をさしたり、ハンマーで叩いたり、踏み付けたりしないでください。発火や破損の原因となります。

持ち運ぶときや保管するときは、金属片（ネックレスやヘアピン）などと接続端子が触れないように専用のケースに入れてください。ショートによる火災や故障の原因となる場合があります。

分解・改造をしたり、直接ハンダ付けをしたりしないでください。電池内部の液が飛び出し目に入ったりして、失明などの事故や発熱・発火・破裂の原因となります。

内部の液が皮膚や衣服に付着した場合は傷害をおこす恐れがあるので直ちに水で洗い流してください。また、目に入った場合は失明の恐れがあるので、こすらずに水で洗ったあと直ちに医師の診断を受けてください。

必ず、以下の警告事項をお読みになってからご使用ください。

漏液したり、異臭がするときは直ちに火気から遠ざけてください。漏液した液体に引火し、発火・破裂の原因となります。

充電用機器について

 警告　誤った取り扱いをすると、発熱・発火・感電などの恐れがあります。必ず、以下の警告事項をお読みになってからご使用ください。

禁止

指定以外の電源電圧では使用しないでください。火災や感電などの原因となります。ソニー・エリクソンACアダプタ03はAC100Vを使用し、単相200Vでの充電あるいは海外旅行用変圧器を使用しての充電は行わないでください。ソニー・エリクソンDCアダプタ02（別売）はDC12VまたはDC24Vのマイナスアース車でご使用ください。

電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全だと、感電や発熱・発火による火災の原因となります。傷んだソニー・エリクソンACアダプタ03やゆるんだコンセントは使用しないでください。

電源コードを傷つけたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたりしないでください。また、傷んだコードは使用しないでください。感電・ショート・火災の原因となります。

雷が鳴り出したら電源プラグに触れないでください。落雷による感電の原因となります。

au電話から電池パックを外した状態でソニー・エリクソンACアダプタ03（別売）やソニー・エリクソンDCアダプタ02（別売）を差したまま放置しないでください。発火・感電の原因となります。

指示

ソニー・エリクソンDCアダプタ02（別売）のヒューズが切れた場合は付属のヒューズまたは指定の250V 1Aのヒューズと交換してください。発熱・発火の原因となります。

車載機器などは、運転操作やエアーバックなどの安全装置の妨げにならない位置に設置・配置してください。交通事故の原因となります。車載機器の取扱説明書にしたがって設置してください。

プラグをコンセントから抜く

お手入れをするときには、電源プラグやソニー・エリクソンDCアダプタ02（別売）プラグをコンセントまたはシガーライタソケットから抜いてください。抜かないでお手入れすると感電やショートの原因となります。また、電源プラグやソニー・エリクソンDCアダプタ02（別売）プラグに付いたほこりはふき取ってください。そのまま放置すると火災の原因となります。

水ぬれ禁止

水やペットの尿など液体がかからない場所でご使用ください。発熱・火災・感電・回路のショートによる故障の原因となります。万一、液体がかかってしまった場合には直ちに電源プラグを抜いてください。

ぬれた電池パックは充電しないでください。

 注意　誤った取り扱いをすると、発熱・発火・感電・故障・物的損害などの恐れがあります。必ず、以下の注意事項をお読みになってからご使用ください。

禁止

風呂場など湿気の多い場所では、絶対に使用しないでください。感電の原因となります。

ソニー・エリクソンDCアダプタ02（別売）は、車のエンジンを切ったまま使用しないでください。車のバッテリー消耗の原因となります。

指示

充電は安定した場所で行ってください。傾いた所やぐらついた台などに置くと、落下してけがや破損の原因となります。また、布や布団をかぶせたり、包んだりしないでください。au電話が外れたり、火災や故障の原因となります。

電源プラグやソニー・エリクソンDCアダプタ02（別売）プラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。コードを引っ張るとコードが損傷する恐れがあります。

取り扱い上のお願い

W21S本体、電池パック、充電用機器共通

- 無理な力がかかるとディスプレイや内部の基板などが破損し故障の原因となりますので、ズボンやスカートのポケットに入れたまま座ったり、カバンの中で重いものの下になったりしないよう、ご注意ください。外部に損傷がなくても保証の対象外となります。
- 極端な高温・低温・多湿はお避けください。
（周囲温度5℃～35℃、湿度35%～85%の範囲内でご使用ください。）
- ほこりや振動の多い場所では使用しないでください。
- 外部接続端子・充電端子をときどき乾いた綿棒などで掃除してください。汚れていると接触不良の原因となる場合があります。また、このとき外部接続端子を変形させないでください。
- 汚れた場合は柔らかい布で乾拭きしてください。ベンジン・シンナー・アルコール・洗剤などを用いると外装や文字が変質する恐れがありますので使用しないでください。
- 一般電話・テレビ・ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると影響を与える場合がありますので、なるべく離れてご使用ください。
- 通話中や充電中など、温かくなることがありますが異常ではありません。
- 電池パックは電源を切ってから取り外してください。

W21S本体について

- au電話本体（電池パックを取り外した背面）に貼ってある製造番号の印刷されたシールは、お客様のau電話が電波法および電気通信事業法により許可されたものであることを証明するものですので、はがさないでください。
- au電話に登録されたアドレス帳、データフォルダ、Eメール、Cメール、お気に入りリストなどの内容は、事故や故障・修理、その他取り扱いによって変化・消失する場合があります。大切な内容は必ず控えをお取りください。万一内容が変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、KDDI（株）・沖縄セルラー電話（株）では一切の責任は負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- au電話に保存されたメールやダウンロードしたデータ（有料・無料は問わない）などは、機種変更・故障修理等によるau電話の交換の際に引き継ぐことはできませんので、あらかじめご了承ください。
- W21Sで使用しているディスプレイは、非常に高度な技術で作られていますが、一部に点灯しないドット（点）や常時点灯するドット（点）が存在する場合があります。これらは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- 公共の場でご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようご注意ください。本体を開くときやご使用中は、ヒンジ部（つなぎ目）に無理な力が加わらないようにしてください。振り回したりそらしたりして本体に無理な力が加わると故障や破損の原因となりますので、取り扱いには充分ご注意ください。
- W21Sの“メモリースティック Duo”挿入口には、“メモリースティック Duo”以外のものは挿入しないでください。

電池パックについて

- 夏期、閉めきった車内に放置するなど極端な高温や低温環境では、電池パックの容量が低下しご利用できる時間が短くなります。また、電池の寿命も短くなります。できるだけ常温でご使用ください。
- 長期間使用しない場合には、W21S本体から外し、高温多湿を避けて保管してください。
- 電池パックには寿命があります。充電しても機能が回復しない場合は寿命ですので、指定の新しい電池パックをご購入ください。なお、寿命は使用状態などによって異なります。
- 普通のゴミと一緒に捨てないでください。環境保護のため、寿命になった電池パックはお近くのauショップにお持ちください。

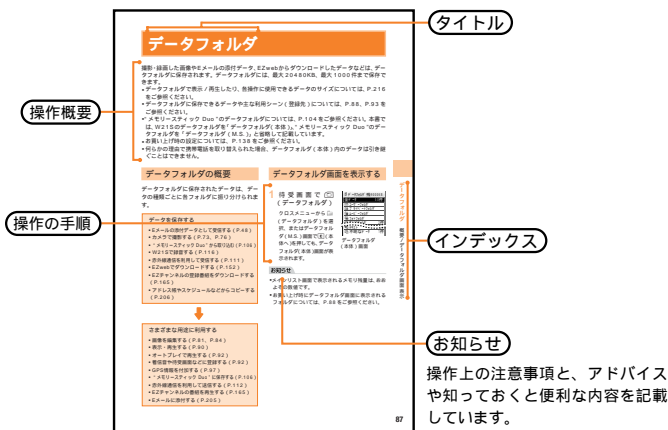
充電用機器について

- ご使用にならないときは、電源プラグやソニー・エリクソンDCアダプタ02（別売）プラグをコンセントまたはシガーライタソケットから外してください。

カメラ機能について

- カメラ機能をご使用の際は、一般的なモラルをお守りのうえご使用ください。
- au電話の故障、修理、その他の取り扱いによって、撮影した画像データ（以下「データ」といいます）が変化または消失することがあり、この場合、当社は、変化または消失したデータの修復や、データの変化または消失によって生じた損害、逸失利益について一切の責任を負いません。
- 大切な撮影（結婚式など）をするときには、必ず試し撮りをし、画像を再生して正しく撮影されていることをご確認ください。
- 他人の容貌などをみだりに撮影、公表することは、その人の肖像権などの侵害となる恐れがありますので、ご注意ください。
- カメラを使用して撮影した画像は、個人として楽しむ場合など著作権法での別段の定めがある場合を除き、著作権者等の許諾を得ることなく使用することはできません。なお、実演、興行および展示物などは、個人として楽しむための撮影自体が制限されている場合がありますので、ご注意ください。
- 著作権法で別段の定めがある場合を除き、著作権の目的となっている画像を転送することはできません。
- 本製品におけるMPEG-4 Visualスタンダードに準拠した動画機能を使用することは、以下の各項目に該当する場合には認められていますが、それ以外の用途に使用することは禁止されています。
  - お客様が対価を受けることなく、個人的かつ非営利目的で符号化したデータまたは情報を再生すること。
  - 営利事業に従事していない他のお客様が作成し、そのお客様から料金を請求されることなく取得したデータまたは情報を、個人的目的においてのみ符号化するのに利用すること。
  - その他、MPEG LA, L.L.C.から個々に別途許諾された用途に利用すること。

本書の読みかた

■ 操作説明ページの構成

■ 画面表示について

本書の説明用画面では、上部のアイコン表示部と下部のソフトキー機能表示部（P.20）を省略している場合があります。また、実際の画面とは字体や形状が異なっていたり、一部を省略していたりする場合があります。ご了承ください。

お知らせ

- W21Sは、文字サイズやメニューデザインを選択できます。本書では、お買い上げ時の状態で説明しています。
  - 文字サイズ（P.132）：EZweb 文字→[大きい文字]、E メール文字→[最大文字]
  - 着せかえメニュー（P.130）：[アイス]

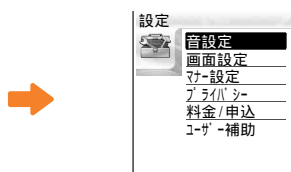
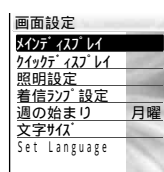
■ 操作の説明について

本書では、センタージョグ（P.24）で画面内の項目を選択する操作を、以下のように省略して表記しています。

本書の表記例

クロスメニューから（設定）→［画面設定］を選択

実際の操作

待受画面で（スタート）を押す

で（設定）にカーソルを合わせ、（選択）を押す

で［画面設定］にカーソルを合わせ、（選択）を押す

お知らせ

- 選択できない項目は薄い字で表示されます。
- 本書の一部では、「EZ アプリ（BREW™）」を「EZ アプリ」と省略して記載しています。
- 本書の一部では、『“メモリースティック Duo”（市販品）』を『“メモリースティック Duo”』と省略して記載しています。

目次

データフォルダ 87

赤外線通信 111

機能メニュー 113

EZ ナビウォーク 154

EZ チャンネル 162

EZ アプリ（BREW™）.................. 168

EZ ムービー 174

文字入力 176

auのネットワークサービス 185

付録 204

W21Sでできること

★はW21Sの新機能です。

★クロスメニュー P.26

クロスメニューの搭載によりジョグダイヤルひとつでEZナビウォーク、EZチャンネルなどの多彩な機能に簡単に素早くアクセスできます。

電話 P.36

- 誰からの電話か着信音・画像・ランプでお知らせする（P.41）
- 電話番号を通知していない相手からの着信を拒否する（P.135）
- 留守番電話を設定する（P.185）
- かかってきた電話を登録した別の電話に転送する（P.190）

アドレス帳 P.41

最大500件まで、1件のデータにつき電話番号とEメールアドレスを3件ずつ登録できます。

- アドレス帳のデータをEメールに添付する（P.205）
- アドレス帳のデータを“メモリースティック Duo”（市販品）にバックアップする（P.108）

メール P.44

★過去に送受信した相手やアドレス帳のグループを宛先に設定する（5件まで）
- 装飾メール（パステルメール）を作成する
- Eメール／Cメールのフィルターを設定する（迷惑メール防止）
- 受信／送信Eメール表示画面で[0]を1秒以上押して文字サイズを切り替える
- 受信メールを“メモリースティック Duo”に保存する

カメラ P.66

有効画素数130万画素の高感度のCCD高精細カメラを搭載し、最大4倍のデジタルズームが可能です。

★VGA／SXGAサイズのフォトをEメールに添付する
★QVGA（横320 x 縦240ドット）サイズのムービーを撮影する
★あらかじめ撮影シーンに適した設定をする
★フォトを拡大して切り出す
- プリント予約をする（P.103）

データフォルダ／“メモリースティック Duo”（市販品）対応 P.87／P.98

★[フォルダ]を押して起動する
- 他の機器から“メモリースティック Duo”に保存されたTV番組などの「モバイルムービー」を再生する

★マジックゲート（著作権保護技術）対応の“メモリースティック Duo”を使用して、EZwebでダウンロードした著作権のあるデータを保存する

赤外線通信 P.111

赤外線通信機能を搭載したau携帯電話どうしでアドレス帳やプロフィール、データフォルダ／デジカメフォルダ内のデータなどを送受信できます。

- 赤外線リモコン機能のEZアプリにより、テレビなどのリモコンとして使用する（P.173）

スケジュール P.118

カレンダーが3ヶ月表示になり見やすくなりました。

★祝日や休日を設定する
★アドレス帳やプロフィールに登録した誕生日をカレンダーに表示する

フォトミキサー　P.125
あらかじめ用意されているメロディ付きアニメーションのテンプレートや、EZwebでダウンロードしたテンプレートに、画像やテキストを組み込んで編集できます。

音（★ステレオスピーカー）　P.127
高品質な最大 64 音の同時発音音源を搭載しています。また、高音質ステレオスピーカーの搭載により、ステレオ対応の着うた®や着信メロディ、ゲーム音を表情豊かに再生できます。

- アーティストの歌声をそのまま着信音にできる着うた®を設定する

画面　P.129
高解像度の 2.4 インチ 26 万色相当の TFT ディスプレイを搭載しています。
また、クイックディスプレイは1.1インチ、65,000 色です。

★待受画面にクロスメニューのメニューアイコンを表示する／しないを設定する

★Flash データを待受画面に登録する

★メール受信時に、クイックディスプレイにメールの内容を表示する

- メニューのデザインを設定する
- 文字サイズを設定する

EZweb　P.146
- お気に入りリストにサイトを登録する
- 着うた®やゲームなどのEZアプリ（BREW™）をダウンロードする
- E を 1 秒以上押してソニー・エリクソンの携帯電話サポートサイト「SonyEricsson@ez」にアクセスする

★EZ ナビウォーク　P.154
目的地までの本格的歩行者ナビゲーションです。おでかけ時や道に迷ったときに、気軽に使える機能が色々あります。

★あらかじめ自宅の場所を登録して、自宅までのルートをナビゲーションする

- 今いる場所を相手にメールでお知らせする

★EZ チャンネル　P.162
お好みの番組を登録しておくと、番組が定期的に自動配信されます。お好きなときに再生してお楽しみいただけます。

EZ ムービー　P.174
動画データをダウンロードして再生したり、「着ムービー」として登録したりできます。

★ライブカメラからの映像をリアルタイムに再生する

2 次元コードリーダー対応　P.172
2 次元コードリーダー機能の EZ アプリにより、カメラで撮影したバーコード（JAN コード）や QR コードを読み取ることができます。

文字入力　P.176
“ POBox（Predictive Operation Based On eXample）” を使って、入力された文字から変換候補を予測して表示できます。

- 辞書データをダウンロードして登録する

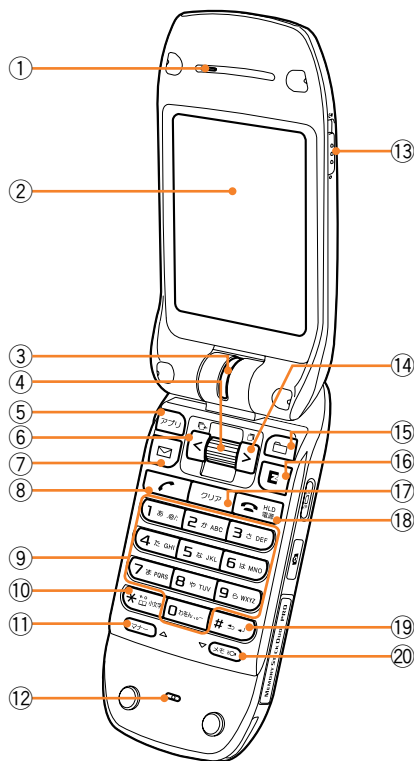
★E（文字）を押して、入力モードを切り替える

- ▭（☺/ 記）を押して、絵文字や記号を呼び出す

その他
★W21S を閉じて ☼ を押している間、アシストライトを点灯する（P.26）

★CDMA 1X WIN の Packet通信サービスを利用する（P.197）

ご利用の準備

各部の名称と機能

① レシーバー（受話口）
通話中に相手の声が聞こえます。また、キー操作音が鳴ります。

② メインディスプレイ
ご利用のガイドとなる表示部です。W21Sの状態やダイヤルした電話番号などを表示します（P.20）。

③ 着信ランプ／充電ランプ
電話がかかってきたときやEメール／Cメールなどを受信したときに、点滅してお知らせします。ランプの色や点滅パターンは変更できます（P.131）。また、充電中は赤色に点灯し、充電が完了すると消灯します。

④ センタージョグ／ソフトキー 2
上下に回すとアドレス帳、押すとクロスメニューを呼び出します。キーロックを設定／解除（1秒以上押す）します（P.26）。また、ソフトキー2として使用します。

⑤ アプリキー／ソフトキー 4
EZアプリメニューを呼び出したり、一発起動設定したEZアプリ（1秒以上押す）を起動します。また、ソフトキー4として使用します。

⑥ 左キー
カーソルを左に移動します。また、着信履歴を表示したり、アドレス帳を50音の行ごとに切り替えます。

⑦ メールキー／ソフトキー 1
Eメールメニュー、Cメールメニュー（1秒以上押す）を呼び出します。また、ソフトキー1として使用します。

⑧ 発信／受信キー
電話をかけるときや、受けるときに使用します。

⑨ 0 わをん ～ 9 ら WXYZ 番号キー
電話番号や文字・記号を入力するときに使用します。

⑩ ＊キー
文字入力時、濁点・半濁点・記号などを入力したり、大文字／小文字を切り替えるときに使用します。また、アドレス帳の検索画面（1秒以上押す）を呼び出します。

⑪ マナーキー
マナー設定画面を呼び出します。また、マナーモードを設定／解除（1秒以上押す）します（P.132）。

⑫ マイク（送話口）
通話中に自分の声を伝えます。カメラでムービーを録画時に音声を録音します。

⑬ マクロスイッチ
マクロ撮影（P.78）や、2次元コードリーダーを使用してQRコードを読み取るとき（P.172）に使用します。

⑭ 右キー
カーソルを右に移動します。また、発信履歴を表示したり、アドレス帳を50音の行ごとに切り替えます。

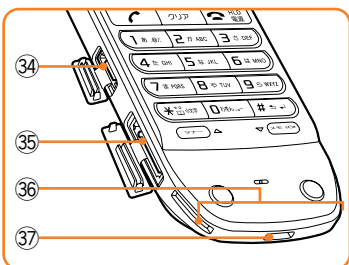
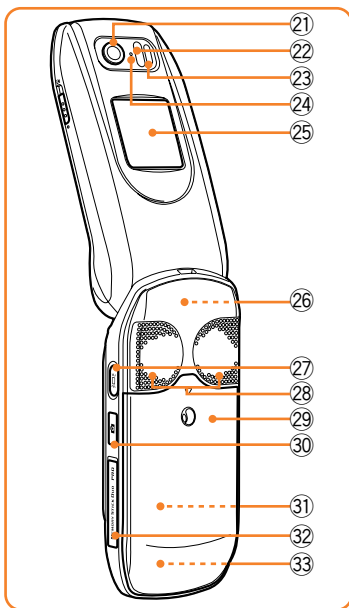
⑮ フォルダキー／ソフトキー 5
データフォルダ、メモリースティックメニュー（1秒以上押す）を呼び出します。文字入力時に絵文字・記号モードに切り替えます。また、ソフトキー5として使用します。

⑯ EZキー／ソフトキー 3
EZメニュー、あらかじめ登録したURLの情報サイト（1秒以上押す）を呼び出します。文字入力時に入力モードを切り替えます。また、ソフトキー3として使用します。

⑰ クリアキー
文字入力時、文字を消去します（P.181）。

⑱ 電源／終了／応答保留（HLD）キー
電源を入れたり（1秒以上押す）、切ったり（2秒以上押す）します。また、通話を終了するときや応答保留（P.38）をするときなどに使用します。

⑲ #キー
文字入力時、文字確定前は各キーに割り当てられている文字の表示順序を逆にし、文字確定後は改行します。

⑳ メモキー
メモ機能画面を呼び出します。また、簡易留守メモを設定／解除（1秒以上押す）します（P.116）。

㉑ **レンズ部**
フォト／ムービーを撮影します。

㉒ **赤外線ポート**
赤外線通信中は、相手の赤外線ポート部に向けてください。

㉓ **フォトライト**
撮影時に点灯させ、撮影対象を明るくします（P.80）。また、本体を閉じているときに、アシストライトとして利用します（P.26）。

㉔ **カメラ起動ランプ**
カメラ起動時に赤く点灯します。

㉕ **クイックディスプレイ**
本体を閉じているとき、時刻や W21S の状態を表示します（P.21）。また、カメラ機能利用時にファインダーとして使用します。

㉖ **内蔵アンテナ部（メイン）**
通話時、EZweb 利用時は、内蔵アンテナ部を手でおおわないでください。

㉗ **クイックディスプレイキー／シャッターキー**
本体を閉じているときに、クイックディスプレイの照明を点灯します。押している間はフォトライトを点灯します。また、シャッターキーとして使用したり、メール受信音やアラームを停止します。

㉘ **スピーカー**
着信音などが鳴ります。

㉙ **リアカバー**
電池パックが内蔵されています（P.209）。

㉚ **カメラキー**
カメラ機能を起動／終了します（1 秒以上押す）。フォト／ムービーのモニター画面を切り替えるときに使用します。

㉛ **電池パック（内蔵）**
充電して使用します（P.31）。

㉜ **“ メモリースティック Duo ” 挿入口**
“ メモリースティック Duo ”を装着するときに使用します（P.101）。

㉝ **内蔵アンテナ部（サブ）**

㉞ **平型イヤホンマイク端子**
平型スイッチ付イヤホンマイク（別売）、平型ステレオイヤホンマイク（別売）を接続するときに使用します。

㉟ **外部接続端子**
ソニー・エリクソン AC アダプタ 03、USB ケーブル WIN（別売）などのオプション品を接続するときに使用します。

㊱ **充電端子**
卓上ホルダを使用して充電するときの端子です。

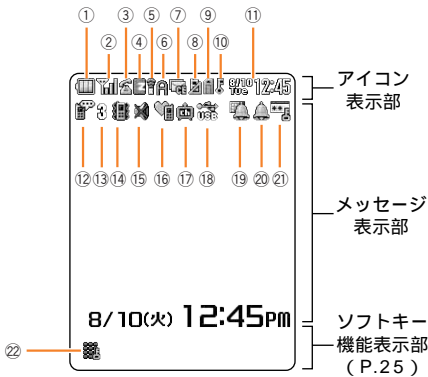
㊲ **ハンドストラップ取り付け口**
ハンドストラップを取り付けます。

ディスプレイの見かた

W21Sには、本体内側のメインディスプレイと、本体背面のクイックディスプレイがあります。

- カメラ機能利用時のディスプレイ表示についてはP.72をご参照ください。

メインディスプレイ

ご利用のガイドとなるメイン表示部です。ダイヤルした電話番号や操作中のメニュー画面が表示されるほか、電波の強弱、メールの着信なども確認できます。

① 電池レベル

充分	中位	少ない	残量ゼロ

② 電波レベル

強	中	弱	微弱

圏外
サービスエリア外や電波の弱いところにいるとき

パーソナルモード中（P.145）

③ 通話中

着信制限設定中（P.135）

EZwebでセキュリティの確保されたページ(SSL/TLS)を表示中（P.147）

④ EZweb利用中

⑤ 赤外線リモコン送信中（P.173）

⑥ EZアプリ実行中（P.169）

EZアプリ通信中

EZアプリ中断中（P.171）

⑦ 未読Cメールあり

未読Eメールあり

未読Cメール、未読Eメールあり

サーバー未受信Eメールあり

サーバー未受信Eメール、未読Cメールあり

おしゃべりメール受信

おしゃべり状態中

おしゃべり中メール到着

おしゃべりメール受信＆未読／サーバー未受信Eメールあり

おしゃべり状態中＆未読／サーバー未受信Eメールあり

おしゃべり状態中＆未読Cメール＆未読／サーバー未受信Eメールあり

⑧ 不在着信やお留守番着信お知らせあり（P.22）

⑨ “メモリースティック Duo”挿入中（P.101）

“メモリースティック Duo”にアクセス中は点滅します。

⑩ シークレットモード設定中（P.134）

⑪ 月日／曜日／時計表示

⑫ 簡易留守メモONに設定中（P.116）

簡易留守メモOFFに設定中（P.116）
録音されている簡易留守メモがない場合は表示されません。

⑬ 123 簡易留守メモ件数（未聴なし）

123 簡易留守メモ件数（未聴あり）

⑭ 通常着信バイブレータONに設定中（P.127）

⑮ 通常着信音量OFFに設定中（P.127）

⑯ マナーモード設定中（P.132）

⑰ EZチャンネル登録番組あり／自動更新可

EZチャンネル登録番組あり／未読あり

EZチャンネル登録番組あり／自動更新不可

⑱ USBケーブル接続中

⑲ スケジュールアラーム設定中（P.118）

⑳ 時計アラーム設定中（P.121）

スヌーズ中（P.122）

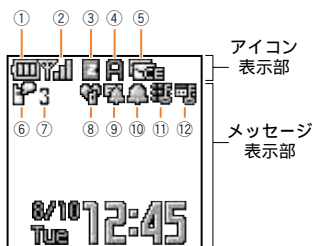
㉑ オートロックONに設定中（P.134）

㉒ キーロック中（P.26）

お知らせ

- ⑪時計表示は、待受画面設定（P.129）の時計表示の設定にしたがいます。
  - 12h→12時間表示
  - OFF／24h／アナログ／カレンダー→24時間表示
- 未読Eメールとサーバー未受信Eメールが両方ある場合は、「サーバー未受信Eメールあり」アイコンが優先して表示されます。
- は［自動更新チェック設定］（P.167）を［OFF］に設定していると表示されます。［更新チェック］（P.167）などを行って番組データをダウンロードしてください。は［EZweb制限］を［ON］に設定している場合や、番組サーバーが混みあっている場合などにも表示されます。

クイックディスプレイ

クイックディスプレイは、電源が入っている状態で本体を閉じているときに、日付・時刻を表示したり、W21Sの状態を文字やアイコンでお知らせします。

①～⑫のアイコンが示す内容は、メインディスプレイと同じです。

① 電池レベル

充分	中位	少ない

② 電波レベル

強	中	弱	微弱

圏外
パーソナルモード中

③ EZweb利用中

④ EZアプリ実行中
EZアプリ通信中
EZアプリ中断中

⑤ メール受信状態
おしゃべりモードのメール受信
おしゃべりモード中

⑥ 簡易留守メモONに設定中
簡易留守メモOFFに設定中
録音されている簡易留守メモがない場合は表示されません。

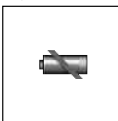
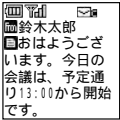
⑦ 1 2 3 簡易留守メモ件数（未聴なし）
1 2 3 簡易留守メモ件数（未聴あり）

⑧ マナーモード設定中

⑨ スケジュールアラーム設定中

⑩ 時計アラーム設定中
スヌーズ中

⑪ キーロック中

⑫ オートロックONに設定中

お知らせ

- 本体が開いている場合は、クイックディスプレイには何も表示されません。ただし、メインディスプレイが節電画面（P.130）に移行すると、クイックディスプレイも節電画面表示（P.23）になります。
- 時計を［アナログ時計］に設定しているときに不在着信があった場合は、時計がデジタル時計に切り替わります。

■ クイックディスプレイの表示

電源が入っている状態で本体を閉じているとき、クイックディスプレイには以下のように表示されます。
待受画面など、表示される内容はお好みで設定できます（P.129）。

状　態	メッセージ／表示例
電池がなくなった場合	・電池残量がゼロになると表示されます。
電話がかかってきた場合	・アドレス帳の登録あり／なしによって相手の名前または電話番号が表示され、番号が非通知のときは非通知理由が表示されます。ただし、着信／受信メール表示（P.131）が［OFF］に設定されているときは表示されません。 山田太郎
電話をかける／受ける場合	「保留中」
簡易留守メモ	・「簡易留守メモ録音中」 ・「メッセージ再生中」
カメラ	P.66をご参照ください
アラーム	・アラーム時刻になったとき： アラーム時刻 12:45 ・スケジュールアラーム時刻になったとき：「スケジュール」

状　態	メッセージ／表示例
メール	・Eメール：「Eメール中」 「Eメール送信中」 「Eメール受信中」 「メール送信成功」 「メール送信失敗」 「新着Eメールなし」 ・Cメール：「Cメール中」 「Cメール送信中」 「Cメール受信中」 「メール送信成功」 「メール送信失敗」 「おしゃべり受信中」 「おしゃべり中」 Eメールと Cメールは受信完了後に約10秒間メールの内容が表示されます。複数のメールを受信した場合は、最後に受信したメールの内容を表示します。 ただし、着信／受信メール表示（P.131）が［OFF］に設定されているときやメール制限が［ON］に設定されているときは表示されません。
EZweb	「EZweb起動中」
EZアプリ	「EZアプリ起動中」
その他	・操作中： ・データ通信中：「データ着信中」、「データ通信中」

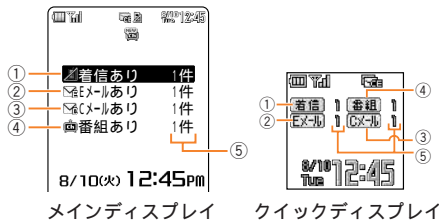
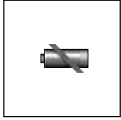
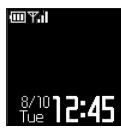
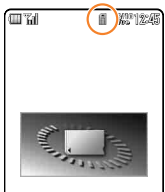
■ クイックディスプレイの照明を点灯するには

電源が入っている状態で本体を閉じているときに（クイックディスプレイキー）または（カメラキー）を押すと、クイックディスプレイの照明が約15秒間点灯します。

不在着信の表示

不在着信があったときや新着メールなどを受信すると、以下のメッセージと件数が表示されます。内容を確認するには、で着信項目にカーソルを合わせて（選択）を押してください。

- 着信時には、以下の表示と同時に着信ランプが点滅し、画面上部にはアイコンも表示されます（P.20）。

メインディスプレイ　　クイックディスプレイ

① 着信あり
かかってきた電話に出なかったり、お留守番着信お知らせがあることを示します。（選択）を押すと、着信履歴が表示されます（P.40）。

② Eメールあり
Eメールを受信したことを示します。（選択）を押すと、受信ボックス画面が表示されます（P.50）。

③ Cメールあり
Cメールを受信したことを示します。（選択）を押すと、受信Cメールが表示されます（P.62）。

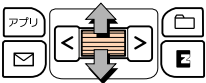
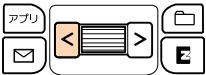
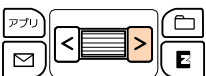
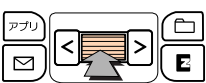
④ 番組あり
EZチャンネルの新着番組があることを示します。（選択）を押すと登録番組一覧画面が表示されます（P.165）。メインディスプレイでは、番組の更新に失敗したりEZチャンネルのエラーが起こった場合は、［更新チェック失敗］と表示されます。

⑤ 新着件数
各着信の件数が表示されます。

お知らせ

- 不在着信の表示は、内容を確認すると消えます。また、クリアを1秒以上押すか電源を切っても消えます。を押したりメニューを起動しても、不在着信の表示は一時的に消えますが、待受画面に戻ると再び表示されます。
- 着信拒否した相手からの着信時には、着信ランプは点滅しません。
- ［更新チェック失敗］の場合は、（選択）を押して［更新チェック］（P.167）などを行ってください。

ディスプレイにこんな表示が出たときは

メインディスプレイ	クイックディスプレイ	内　　容
8/10 Tue 12:45		**電波が届いていません** サービスエリア外または電波の弱い場所にいるため、ご利用になれません。 圏外 の表示が消えるところまで移動してください。
8/10 Tue 12:45 充電して ください		**電池がなくなっています** 電池パックの電池残量がほとんどありません。 充電するか、充電してある電池パックと交換してください（P.31、P.209）。
8/10 Tue 12:45		**電話がロックされています** オートロックが設定されているため電話が使用できません。 ロック No. を入力してオートロックを解除してください（P.134）。
		キーがロックされています キーロックが設定されているため操作できません。 キーロックを解除してください（P.26）。
8/10 Tue 12:45		**着信音が鳴りません／振動でお知らせします** が表示されているときは、通常着信音量が［OFF］に設定されています（P.127）。 が表示されているときは、通常着信バイブレータが設定されています（P.127）。 マナーモードの種類によっては表示される場合があります（P.132）。
8/10 Tue 12:45		**パーソナルモードになっています** パーソナルモードが［ON］に設定されているため電話の発着信ができません。 パーソナルモードを解除してください（P.145）。
	8/10 Tue 12:45	**節電画面表示になっています** 消費電力を節約しています。 いずれかのキーを押して解除してください。 クイックディスプレイは、1分経過するとアイコン表示部（P.21）と時計表示部を除き背景が真っ暗になります。ただし、不在着信などが表示されている場合は、着信、番組、Eメール、Cメールと件数が表示されます。
データ処理中です しばらくお待ちください Processing. Please wait.		**データ処理中です** そのままお待ちください（1～2分かかる場合があります）。この間キー操作ができなくなりますが故障ではありませんので、電池パックを取り外さないでください。 データが処理できなかったり、処理中のデータが壊れてしまう場合があります。

メインディスプレイ	クイックディスプレイ	内　　容
		アイコンが点滅し、左記の画像が表示されている場合は、" メモリースティック Duo " にアクセス中です そのままお待ちください。この間、" メモリースティック Duo " を取り外さないでください。

キー操作について

ソフトキー 1 〜 5 の使いかたと以降のページでの表記方法を説明します。

センタージョグと左右キー

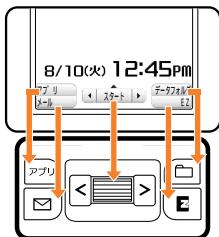
センタージョグは、上下に回したり、押したりできます。通常はセンタージョグを上下に回したり、左右キーを押してカーソル移動を行い、センタージョグを押して確定します。

画面表示	本書の表記	操　　作	説　　明
			センタージョグを上下に回す 必要な項目にカーソルを移動します。
	<		左キーを押す カーソルを左に動かしたり、1つ前の画面に戻ったりします。
	>		右キーを押す カーソルを右に動かしたり、次の画面に進んだりします。
			センタージョグを押す メニューを呼び出したり、項目を確定したりします。

お知らせ

• 本書では で項目にカーソルを移動し、 で項目を確定する操作を省略して「[(項目名)] を選択」と表記しています。

ソフトキー

画面下に以下のような表示がある場合、対応するソフトキーを押すと、その機能を実行できます。表示は画面によって異なります。

■ 主なソフトキーの表示

ソフトキー１～５には主に以下のような操作が割り当てられています。

画面表示	説　明
機能	その画面から選択できる機能リストが表示されます。
戻る	１つ前の画面に戻ります。
消去	選択したデータを消去します。
中止	操作や設定を中止します。
選択	項目を選択します。
OK／確定／完了	表示されている内容を確定します。
発信	カーソルがあたっている電話番号に電話をかけます（P.206）。
メール／作成	カーソルがあたっているＥメールアドレスにＥメールを送信します（P.207）。
Jump	カーソルがあたっているURLに接続します（P.207）。
ナビウォーク	カーソルがあたっているGPS情報を利用します（P.207）。
見る	カーソルがあたっている画像を表示したり、項目の内容を確認します。
聞く	カーソルがあたっている音を確認します。
再生	カーソルがあたっているデータを再生します。
確認	カーソルがあたっている着信ランプやバイブレータなどの動作、文字情報を確認します。
解除	選択を解除します。
停止	再生や録音を終了します。
スキップ	次のデータを再生します。
再録音	録音し直します。
前へ	前のデータへ移動します。
次へ	次のデータへ移動します。
切替	表示方法を切り替えます。

その他のキーの使いかた

その他のキーは、以下のような使いかたができます。

■ [クリア] と [HLD 電源]

[クリア]は１つ前の画面に戻り、[HLD 電源]は操作を中止して待受画面に戻ります。
また、不在着信表示中に、[HLD 電源]を押すと不在着信表示を一時的に消し、[クリア]を１秒以上押すと完全に消します。

■ [マナー] と [メモ]

EZwebの情報サイトやＥメール表示中、データフォルダのデータ一覧画面など情報を１画面内に表示しきれない場合、[マナー]は前のページ、[メモ]は次のページに表示を切り替えます。
電話番号入力時には、[マナー]は、先頭に「184」「186」を付加でき、[メモ]は「－（ハイフン）」や「P（ポーズ）」を入力できます。

■ [＊ 小文字] と [＃]

音、画像などの表示／再生中に、[＊ 小文字]は前のデータ、[＃]は次のデータに切り替えます。
[＃]は履歴画面で名前と電話番号の表示を切り替えたり、アドレス帳のグループ編集画面で、グループアイコンと数字の表示を切り替えます。

■ 項目を選択するには

[十字キー]で項目にカーソルを移動し、[決定キー]で項目を確定できます。本書ではこの操作を省略して「[(項目名)] を選択」と表記しています。
項目を選択すると、次の画面が表示されたり、設定した機能が有効となります。
リスト表示された選択項目が 1、2 など、四角枠付きの数字の場合は、番号キーを使っても選択できます。①、② など、丸枠付きの数字の場合は、[十字キー][決定キー]で選択してください。

定型文カテゴリー選択
0 所有者情報
1 インターネット
2 顔文字1
3 顔文字2
4 顔文字3
5 あいさつ
6 ビジネス
7 プライベート

[十字キー][決定キー]で選択するか、番号キーを押す

[十字キー][決定キー]で選択する

ご利用の準備　キー操作

キーの誤動作を防止する

電源を入れたまま持ち歩くときなどに、キーが押されて誤動作しないようロックすることができます。

1 待受画面で（スタート）（1秒以上）

キーロックが設定され、画面にが表示されます。

■ キーロックを解除するには

（1秒以上）

お知らせ

- キーロック中にいずれかのキーを押すと、キーロックの解除方法が表示されます。
- キーロック中でも、本体を閉じているときに（クイックディスプレイキー）を押すと、クイックディスプレイの照明を点灯できます。
- キーロック中に利用できる操作は以下のとおりです。
  待ち受け時
  - 110（警察）、119（消防・救急）、118（海上保安本部）への緊急呼発信
  - アラーム、オートパワーオフなどタイマーで動作する機能
  - キーロック解除のためにを1秒以上押す
  着信時
  - 簡易留守メモ起動
  - 応答保留
  - 着信音量調節
  - による応答
  Eメール、Cメールなどの受信時
  - いずれかのキーを押して受信音停止
  データ通信時
  - 通信着信中の音量調節
  - 通信終了
- 発信時、通話時およびEZチャンネルの自動更新時は一時的にキーロックが解除され、終了するとキーロックが設定されます。
- オートパワーオフなどで電源がOFFになった場合、キーロックは自動的に解除されます。
- 本体を開閉しても、キーロックは解除されません。

アシストライトを利用する

本体を閉じているときに、フォトライトを点灯させることができます（アシストライト）。

1 待受画面で本体を閉じ、（1秒以上）

を押している間、フォトライトを点灯します。
を押した状態で約30秒経つとフォトライトは消えます。

メニューについて

W21Sではクロスメニューからさまざまなメニューを呼び出すことができます。
クロスメニューは、待受画面で（スタート）を押すと表示されます。

待受画面　　クロスメニュー

クロスメニューから呼び出せるメニューは、以下のとおりです。

• 全メニューについては、P.113をご参照ください。

メニューアイコン	メニュー	
	Eメール	新規作成
		受信ボックス
		送信ボックス
		新着メール問合せ
	メニュー	マイセレクト
		電話
		ツール
		設定
		データフォルダ
		メモリースティック
	EZチャンネル	お知らせ
		登録番組一覧
		番組ガイド
		マルチフォルダ
		ブックフォルダ
	EZナビウォーク	おでかけメニュー
		Myスポット
		自宅へ帰る
		現在地マップ
		現在地メール
		EZナビポータルリンク
	EZムービー	EZムービーポータルリンク
		ライブカメラポータルリンク
		EZムービー一覧
	EZweb	トップメニュー
		お気に入りリスト
		画面メモリスト
		URLダイレクト入力
		前回画面表示

クロスメニューを表示する

1 待受画面で (スタート)

クロスメニューが表示されます。
クロスメニュー表示中に E（ガイド）を押すと、クロスメニューの表示がアイコン＋メニュー名＋メニューの説明→アイコン＋メニュー名→アイコンのみに切り替わります。

クロスメニュー

お知らせ

- 待受画面にメニューアイコンを表示する／しないを設定できます（P.130）。

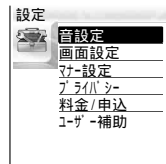
クロスメニューを使ってメニューを呼び出す

例：メニューの［設定］を呼び出す場合

1 待受画面で (スタート)

2 で (設定)にカーソルを合わせる

◁／▷を押すと、横にカーソルを移動できます。

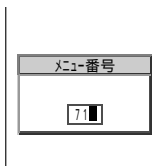
3 (選択)

メニュー（M）番号を入力してメニューを呼び出す

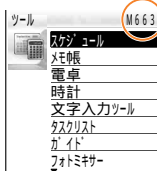
それぞれのメニューにはメニュー（M）番号が割り当てられています。クロスメニューが表示された状態でメニュー番号を入力すると、メニューを直接呼び出すことができます。

- メニュー（M）番号一覧については、P.113をご参照ください。

例：メニュー番号71のEメールの［新規作成］を呼び出す場合

1 待受画面で (スタート)→メニュー番号を入力

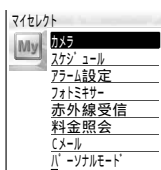
Eメールの［新規作成］の場合は、7 1 を押します。

お知らせ

- メニュー（M）番号は、メニュー画面でもご確認いただけます。

マイセレクトにメニューを登録する

よく使うメニューやデータフォルダのフォルダをマイセレクトに登録することで、より簡単に呼び出せます。マイセレクトは15件まで登録できます。お買い上げ時に登録されているメニューを消去することもできます。

- お買い上げ時の設定については、P.137をご参照ください。
- 以下のフォルダはマイセレクトに登録できません。
  - [ユーザーフォルダ]、[フォトフォルダ]、[ムービーフォルダ]の下位フォルダ
  - [装飾データ]フォルダ
  - [不明なデータ]フォルダ
  - “メモリースティック Duo”の下位フォルダ

例：[オリジナルマナー]を登録する場合

1 待受画面で（スタート）→（マイセレクト）を選択

マイセレクト画面

2 E（追加）→[マナー設定]→[オリジナルマナー]を選択

3 [はい]を選択

お知らせ

- [サウンド]など、データフォルダ（本体）内の機能をマイセレクトに登録すると、機能名の前にアイコンが表示されます。

■ 並べ替えるには

マイセレクト画面で（機能）→[並べ替え]→メニュー→移動先を選択

■ 初期化するには

マイセレクトをお買い上げ時に登録されているメニューに戻します。

マイセレクト画面で（機能）→[初期化]→[はい]を選択

各種暗証番号について

W21Sをご使用いただく場合に、以下の各種の暗証番号をご利用いただきます。
設定された各種の暗証番号は各種操作・ご契約に必要となりますので、お忘れにならないようご注意ください。

■ 暗証番号

使用例	①お留守番サービス、着信転送サービスを一般電話から遠隔操作する場合。 ②auお客様センター音声応答、auホームページ、EZwebでの各種照会・申込・変更をする場合。 ③Eメールの［その他の設定］から各種設定変更をする場合。
初期値	申込書にお客様が記入した任意の4桁の番号。

■ ロックNo.

- お買い上げ時は「1234」に設定されていますが、お客様の必要に応じて4桁のお好きな番号に変更できます（P.134）。
- ロックNo.は、秘密保持および誤操作防止のために使用される大切な番号です。ロックNo.をお忘れになりませんよう、必ず控えておいてください。

使用例	①電話機本体の各種設定などを変更する場合。
初期値	1234

■ EZパスワード

使用例	①EZwebの有料コンテンツ契約・解除する場合。
初期値	初回有料コンテンツご契約時に設定（4桁）。

■ プレミアムEZパスワード

使用例	①まとめてau支払いを利用したEZweb有料コンテンツの契約・解除する場合。 ②まとめてau支払いを利用したEZwebサイトで商品を購入する場合。
初期値	初回まとめてau支払いをご利用時に設定（4～8桁）。

※2004年6月1日より、「プレミアムEZ回収代行サービス」は、「まとめてau支払い」に変更となります。

お知らせ

• ロック No. は以下の機能をご利用いただく場合に必要となります。

機能	ページ	機能	ページ	機能	ページ
履歴 着信拒否登録	P.40	メモリースティック デジカメフォルダ 領域削除	P.110	メール制限	P.134
E メール受信ボックス フォルダ／フォルダ名リセット	P.52	メモリースティック データフォルダ（M.S.） 領域削除	P.110	EZweb 制限	P.134
E メール設定　アドレス変更送信　初期値に戻す	P.56	メモリースティック PC フォルダ　領域削除	P.110	EZ アプリ制限	P.134
C メール受信ボックス 受信フィルター登録	P.62	メモリースティック モバイルムービー 領域削除	P.110	シークレットモード	P.134
おしゃべり履歴 受信フィルター登録	P.62	メモリースティック バックアップ領域 領域削除	P.110	着信制限	P.135
C メール設定 受信フィルター	P.65	スケジュール 前日以前消去	P.204	機能リセット	P.136
データフォルダ（本体） プライベートフォルダ使用	P.88	スケジュール 先月以前消去	P.204	メモリリセット	P.136
メモリースティック デジカメフォルダ フォルダ消去	P.204	赤外線受信 上書保存	P.111	EZ アプリリセット	P.136
メモリースティック バックアップ　保存	P.108	ロック No. 変更	P.134	オールリセット	P.136
メモリースティック バックアップ　復元	P.109	オートロック	P.134	時間料金目安 リセット	P.143
メモリースティック バックアップ　消去	P.109	ダイヤル発信制限	P.134	通話料金倍率	P.143
メモリースティック フォーマット	P.109	アドレス帳制限	P.134		

以下の登録内容を全件消去する際にもロック No. が必要です。

・履歴
・アドレス帳
・E メール新規作成 - 全宛先消去
・E メール新規作成 - 送受信履歴
・E メール受信ボックス／振分条件
・E メール送信ボックス
・E メール設定 - テンプレート一覧／送受信履歴
・C メール新規作成 - 送受信履歴
・C メール受信ボックス
・C メール送信ボックス
・おしゃべり履歴
・C メール設定 - 受信フィルター - 番号リスト／送受信履歴
・データフォルダ（本体）
・メモリースティック - デジカメフォルダ
・メモリースティック - PC フォルダ
・メモリースティック - E メール受信ボックス
・メモリースティック - モバイルムービー
・スケジュール
・My ボイス
・メモ帳
・通常辞書編集
・予測辞書編集
・辞書フォルダ
・タスクリスト
・お気に入りリスト
・画面メモリスト
・My スポット

以下の登録内容をフォルダ内消去する際にもロック No. が必要です。

・E メール受信ボックス
・データフォルダ（本体）
・メモリースティック - データフォルダ（M.S.）
・お気に入りリスト

電池パックを充電する

お買い上げ時には、電池パックは充分に充電されていません。初めてお使いになるときや長時間ご使用にならなかったときは、必ず専用の充電機器で充電してからご使用ください。

■ 充電時間とご利用可能時間

充電時間	ソニー・エリクソンACアダプタ03：約120分 ソニー・エリクソンDCアダプタ02（別売）：約120分	電源を切った状態で、電池パックが空の状態から充電完了するまでの時間の目安
連続通話時間	約150分	通話だけをしている状態
連続待受時間	約240時間	通話やキー操作をしないで待ち受け状態を保っている状態

- 電源を入れた状態で充電する場合、充電時間は長くなります。また、充電中は画面に（充分）が点灯します。
- 充電ランプが赤色に点滅したときは、電池パックを取り付け直してください。
  2～3度取り付け直しても点滅する場合は、電池パックの不良も考えられます。直ちに充電を中止して、故障受付窓口またはお近くの当社修理拠点にご連絡ください。
- モバイルムービー／ライブカメラ再生中（P.107／P.175）、[ビデオLL]のムービー録画中（P.76）、EZアプリ（BREW™）起動中（P.169）、明るさ調節（P.130）や充電中点灯（P.131）の設定によっては、充電完了するまでの時間が長くなったり、充電が完了しない場合があります。
- 以下の場合、ご利用可能時間が短くなります。
  - 通話の利用時間が長い場合や頻繁に通話した場合
  -「圏外」が表示されている場所で頻繁に待ち受けをしている場合
  - メール機能、EZweb機能などを長時間使用した場合
  - ディスプレイの照明時間を長く、明るさ調節を明るく設定している場合
  - 着信ランプを設定している場合
  - フォトライトなどカメラ機能を使用した場合
- 連続通話時間および連続待ち受け時間は、電波を正常に受信できる静止状態での平均的な利用時間です。なお、電池パックの充電状態、気温などの使用環境、使用場所の電波状況、機能の設定などにより、ご利用可能時間は、半分以下になることもあります。
- 充電中、電池パックが温かくなることがありますが異常ではありません。

お願い

- 安全上のご注意（P.1）、取り扱い上のお願い（P.7）をよくお読みのうえ、お取り扱いください。
- 使用温度：高温や低温の場所でのご使用は、電池パックの容量が低下して、寿命も短くなります。できるだけ5～35℃でご使用ください。
- 保管場所：ご使用にならないときは、温度の上がらない乾燥した場所に保管してください。
- お手入れ：外部接続端子をときどき乾いた綿棒などで清掃してください。汚れていると接触不良の原因となります。また、卓上ホルダの端子も清掃してください。

■ 充電ランプの表示

W21Sの充電を開始すると、充電ランプが赤色に点灯し、完了すると消灯します。充電するときは、必ずW21Sの充電ランプが点灯することをご確認ください。

	充電中	充電完了時
充電ランプ	赤色に点灯	消灯

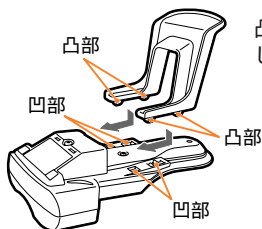
■ 電池パックが切れかかったときは

「充電してください」と表示され、（電池残量ゼロ）が点滅し、“ピッピッ、ピッピッ”と警告音が鳴ります。充電するか、充電してある電池パックと交換してください。最初の警告音から約30秒後に“ピーッ”と音がして電源が切れます。［HLD 電源］を押すと、警告音が止まります。

お知らせ

- 電池残量ゼロになる直前に通話を始めたときは、警告音が鳴らずに、約30秒経過する前に通話が切れることがあります。
- 通話中点灯（P.131）を「OFF」に設定していると、通話中は充電ランプが点灯しません。

卓上ホルダの組み立てかた

初めて卓上ホルダをご使用になるときは、次の手順で必ず組み立ててください。

凸部を凹部に合わせて、"カチッ"と音がするまで矢印の方向にスライドして差し込みます。

お知らせ

- 一度組み立てると、取り外しできません。無理に外すと、破損の原因となります。

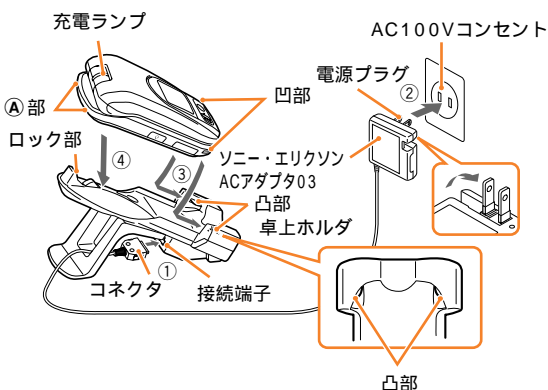
ソニー・エリクソン AC アダプタ 03 と卓上ホルダを使って充電する

① 卓上ホルダにソニー・エリクソンACアダプタ03（以下「ACアダプタ03」といいます）を接続します。
- ACアダプタ03のコネクタを、卓上ホルダの接続端子に正しい向きで"カチッ"と音がするまで差し込みます（コネクタの形状をよくご確認ください）。

② ACアダプタ03の電源プラグを起こし、AC100Vコンセントに差し込みます。

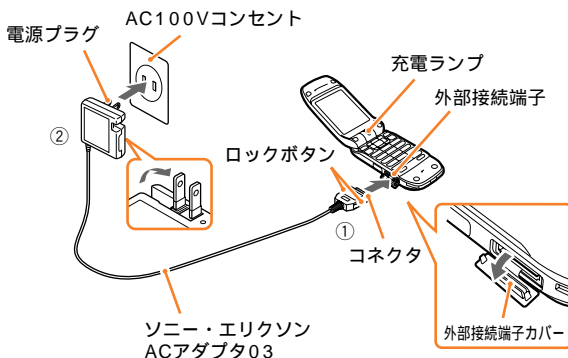
③ 電池パックを取り付けたW21Sの凹部を卓上ホルダの凸部に合わせます。

④ W21Sを卓上ホルダのロック部に"カチッ"と音がするまで押し込みます。
- 必ず、W21Sの充電ランプが点灯することを確認してください。

⑤ 充電が完了したら、卓上ホルダからW21Sを取り外します。
- 取り外すときは、卓上ホルダを押さえながらW21SのⒶ部を持ち上げて取り外し、ACアダプタ03の電源プラグをコンセントから抜いてください。

お知らせ

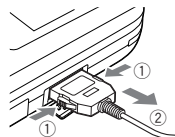
- 電池パックだけを充電することはできません。
- AC アダプタ 03 をご使用にならないときは電源プラグをコンセントから抜き、AC アダプタ 03 本体に収納してください。けがなど事故の原因になります。

ソニー・エリクソンACアダプタ03のみを使って充電する

① 電池パックを取り付けたW21Sの外部接続端子カバーを開け、ソニー・エリクソンACアダプタ03（以下「ACアダプタ03」といいます）のコネクタを、W21Sの外部接続端子に正しい向きで差し込みます（コネクタの形状をよくご確認ください）。

② ACアダプタ03の電源プラグを引き出し、AC100Vコンセントに差し込みます。

コネクタの取り外しかた

充電が完了したら、① コネクタ左右のロックボタンを押しながら② 引き抜いてください。

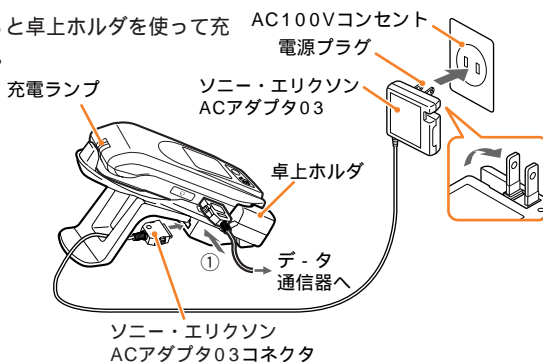
無理に取り外そうとすると故障の原因となります。

お知らせ

- 上記の方法でW21Sを充電しながら、ACアダプタ03に接続されている卓上ホルダに差し込まないでください。正常に充電されません。

データ通信しながら充電する

別途USBケーブルWIN（別売）が必要です。

① データ通信機器のコネクタを、W21Sの外部接続端子に正しい向きで差し込みます（コネクタの形状をよくご確認ください）。

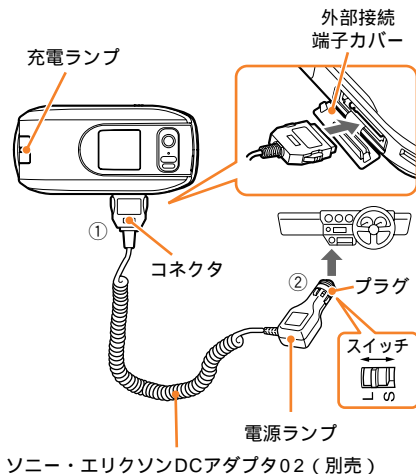
② 「ソニー・エリクソンACアダプタ03と卓上ホルダを使って充電する」（P.32）の操作を行います。

お知らせ

- データ通信機器のコネクタは、W21Sを卓上ホルダから外したあとに抜いてください。

ソニー・エリクソン DC アダプタ 02（別売）を使って充電する

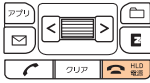
① 電池パックを取り付けた W21S の外部接続端子カバーを開け、ソニー・エリクソン DC アダプタ 02（別売）（以下「DC アダプタ 02」といいます）のコネクタを、W21S の外部接続端子に正しい向きで差し込みます（コネクタの形状をよくご確認ください）。

② DC アダプタ 02（別売）のプラグをシガーライタソケットに差し込みます。
電源ランプが緑色に点灯します。

- 自動車によってシガーライタソケットの形状が異なる場合があります。通常はプラグ部のスイッチを「S」側のままにしてご利用いただけますが、差し込みがゆるい場合は「L」側にしてください。

お知らせ

- DC アダプタ 02（別売）をご使用にならないときは、プラグをシガーライタソケットから抜いてください。自動車のバッテリーを消耗してしまいます。
- ヒューズは 250V 1A を使用してください。
- エンジンをかけずに使用すると車のバッテリーが消耗することがあります。

電源を入れる／切る

電源を入れるときは、[HLD電源]を1秒以上押してください。ウェイクアップアニメーションに続いて待受画面が表示されます。
電源を切るときは、[HLD電源]を2秒以上押してください。パワーオフアニメーションが表示されたあと、電源が切れます。

メインディスプレイを確認する

メインディスプレイの「電池レベル」と「電波レベル」を確認してください。図のようにと の状態になっているときは、正常に使用できます。

Eメール・EZwebの初期設定を行う

Eメール・EZwebのご利用には、EZwebのお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auお客様センターまたはauショップなどにお問い合わせください。
また、ご利用になる前には、初めに必ず初期設定を行ってください。

- 以下のサービスは初期設定が必要です。
  Eメール・EZwebの初期設定を行うことにより、ご利用いただけます。

サービス	ページ
Eメール	P.44
EZweb	P.146
EZナビウォーク	P.154
EZチャンネル	P.162
EZアプリ（BREW™）	P.168
EZムービー	P.174

- au電話からは「局番なしの157番」までお電話ください（通話料金無料）。

例：Eメールから起動させる場合

1 待受画面で[メール]（メール）

2 [OK]（OK）

3 [OK]（OK）

お知らせ

- 操作1で[E]（EZ）、[アプリ]（アプリ）を押しても、初期設定画面が表示されます。
- 初期設定は電波状況の良い場所で行ってください。電波状況が悪い場所や移動中に行うと正しく設定されない場合があります。
- 初期設定の所要時間は、時間帯によって30秒～3分程度かかります。
  「ただいま初期設定を行っています。しばらくお待ちください。」のメッセージ画面のまま、しばらくお待ちください。特に機種変更によりEZwebを継続してご利用されるお客様で、変更以前に「お気に入り」の登録件数が多いお客様は、時間を要しますのでご注意ください。

電話

電話をかける

1 待受画面で電話番号を入力

一般電話は市外局番からダイヤルします。

2 (発信)→発信方法を選択

[発信]：発信者番号通知（P.134）の設定にしたがって電話番号を通知／非通知
[184＋発信]：相手に電話番号を非通知
[186＋発信]：相手に電話番号を通知
[Cメール送信]：相手にCメールを送信（P.60）

電話番号が表示され電話がかかります。

3 通話する→ で通話終了

本体を閉じても通話を終了できます。

お知らせ

- 電話番号を入力後、を押して電話をかけることもできます。この場合は、発信者番号通知（P.134）の設定にしたがって電話番号を通知／非通知します。
- 以下の動作中は本体を閉じても発信／通話／通信は継続されます。
  - 応答メッセージ再生中／録音中（簡易留守メモ）
  - クイックメッセージ再生中
  - 応答保留中
  - 着信拒否起動中
  - Eメール／Cメール送受信中
  - データ通信中
  - EZweb接続中
  - 平型スイッチ付イヤホンマイク（別売）、平型ステレオイヤホンマイク（別売）を接続している場合
- 相手の携帯電話・PHSの電源が切ってあったり、電波の届かない地域にいるときは、接続できないことをアナウンスでお知らせします。
- 「184」、「186」は電話番号を入力後にを押しても付加できます。
- 電話番号の代わりに「184」、「186」を入力してから（呼出）を押すと、履歴やアドレス帳から電話番号を選択できます。

- （発信）を押したあとに（特番）を押すと、以下のような特番を付加できます。これらの特番にさらに「184」、「186」を付加できます。

ボイスメール付加（P.189）	電話番号の先頭に「1612」を付加します。相手を呼び出すことなくお留守番サービスに直接伝言を録音します。
ぷりペイド付加	電話番号の先頭に「1401」を付加します。通話料金はご登録残高から引かれます。auぷりペイドカードを購入し、登録することで利用できるサービスです。
分計付加（P.197）	電話番号の先頭に「131」を付加します。分計ダイヤルした通話分について分計明細書を発行します。
割込禁止付加（P.193）	電話番号の先頭に「1452」を付加します。その通話だけ割り込みを禁止にします。

- 複数の特番を同時に付加できます。ただし、以下の3種類は同時に付加できません。
  「1401」と「131」／「1612」と「1401」／「1612」と「131」

履歴から電話をかけるには

これまでに着信／発信した電話番号（履歴）に電話をかけます。

着信／発信履歴画面で名前または電話番号→発信方法を選択

- 履歴については、P.40をご参照ください。
- 発信履歴から同じ電話番号にかけた場合は、最新の1件だけが記録されます。

アドレス帳から電話をかけるには（ジョグコール）

待受画面でを回す→アドレス帳データ→電話番号→発信方法を選択

- アドレス帳については、P.41をご参照ください。

■ スピードダイヤルで電話をかけるには

アドレス帳No.000～099の下1桁または下2桁を入力するだけで、簡単に電話がかけられます。

例：アドレス帳No.12にかける場合
待受画面でアドレス帳No.12を入力→（発信）→で電話番号にカーソルを合わせる

- 一定時間経過すると、カーソルがあたっている電話番号に自動発信します。
- さらに（発信）を押すと、発信方法選択画面が表示されます。発信方法を選択してください。

海外に電話をかける

W21Sからは、特別な手続きなしで国際電話をかけることができます。

例：アメリカの「212-123-XXXX」にかける場合

005345	–	1	–	212	–	123 – XXXX
↑ アクセスコード		↑ 国番号（アメリカ）		↑ 市外局番※		↑ 電話番号

※ 市外局番が「0」で始まる場合には「0」を除いてダイヤルしてください。

1 待受画面でアクセスコード、国番号、市外局番、相手の電話番号を入力

アクセスコードは、「005345」です。

2 （発信）→発信方法を選択

電話番号が表示され、電話がかかります。

お知らせ

- 海外へ電話を転送することもできます（P.192）。
- au国際電話サービスは毎月のご利用限度額を設定させていただきます。各auにて、ご利用限度額を超過したことが確認できた時点から同月内の末日までの期間、au国際電話サービスをご利用いただけません。
- ご利用限度額超過によりご利用停止となっても、翌月1日からご利用を再開いたします。また、ご利用停止中も国内通話は通常どおりご利用いただけます。
- 通話料金は、各auより毎月のご利用料金と一括してのご請求となります。
- ご利用を希望されない場合は、お申し込みによりau国際電話サービスを不取り扱いにすることもできます。
- au国際電話サービスに関するお問い合わせ：
  au電話からは局番なしの157番（通話料金無料）

■ 海外からW21Sに電話をかけるには

例：アメリカからW21S「090-XXXX-XXXX」にかける場合

011	–	81	–	90－XXXX－XXXX
↑ アクセス番号（国によって異なります）		↑ 日本の国番号		↑ 先頭の「0」を除いた電話番号

au電話からご利用いただけるダイヤルサービス

- 全国の一般電話との通話
- 全国の携帯電話・PHS・自動車電話との通話
- au国際電話サービス（005345：お申し込みは不要です）
- ポケットベルの呼び出し（市外局番が必要です）
- 171（NTT災害対策用ボイスメール）
- 177（天気予報：市外局番が必要です）
- 117（時報）
- 104（NTT電話番号案内）
- 110（警察への緊急通報）★
- 119（消防への緊急通報）★
- 118（海上保安本部への緊急通報）★
- 船舶電話

※ 次のNTTサービスはご利用になれません。
コレクトコール、電報の発信、伝言ダイヤル、ダイヤルQ2、新幹線との通話、116（NTT営業案内）

★ 警察・消防・海上保安本部へ緊急通報の際は、お客様の所在地を必ずご確認ください。
なお、おかけになった地域によっては管轄の通報先に接続されない場合があります。

電話を受ける

1 電話がかかってきたとき（着信中）に［通話キー］

2 通話する→［HLD 電源］で通話終了

本体を閉じても通話を終了できます。

お知らせ

- ［通話キー］のほかに、通常着信時は［通話］、［0］～［9］、［#］、［*］、［マナー］、［<］、［>］のいずれかのキーを押しても、電話を受けることができます（エニーキーアンサー）。ただし、待受画面以外で着信したときは、［通話キー］以外で電話を受けることはできません。
- 電話をかけてきた相手が電話番号を非通知に設定している場合や、公衆電話からの着信の場合、以下のように表示されます。

非通知設定	相手が電話番号を非通知にしている場合
公衆電話	相手が公衆電話からかけてきた場合
通知不可能	相手が電話番号を通知できない電話からかけてきた場合

- ワン切り対策として、呼び出し時間３秒未満の不在着信は、着信履歴に赤いアイコン［アイコン］が表示されます。

■ 電話を保留にするには

かかってきた電話にすぐ出られないときは、その電話を保留にできます。

着信中に［HLD 電源］→電話に出られるようになったら［通話］（通話）または［通話キー］

- 着信中に［機能］（機能）を押し、［応答保留］を選択しても保留にできます。
- 保留中も、電話をかけてきた相手には通話料金がかかります。
- 保留中に［HLD 電源］を押すと、通話が終了します。
- 保留を解除したあと、もう一度保留にすることはできません。
- 応答保留中は、約30秒ごとに“ピーッ、ピーッ、…”と音がして保留中であることをお知らせします。

■ 簡易留守メモで応答するには

着信中に［E］（メモ）または［メモ］

- 相手に応答メッセージが流れ、伝言を約20秒、3件まで録音できます。
- 簡易留守メモが3件録音されている場合、新たに録音することができません。不要な簡易留守メモを消去してください。
- 簡易留守メモの設定／再生については、P.116をご参照ください。

■ クイックメッセージで応答するには

着信中に［アプリ］（クイック）または［クリア］→クイックメッセージを選択

- 相手にクイックメッセージが流れ、伝言を約20秒、簡易留守メモに録音します。
- 簡易留守メモが3件録音されている場合は、新たに録音することができません。クイックメッセージ再生後、自動的に通話が切れます。
- クイックメッセージの設定／再生については、P.117をご参照ください。

■ 着信転送をするには

かかってきた電話を指定した電話に転送します。あらかじめ、転送先の電話番号を登録（P.190）して選択転送を開始（P.191）してください。

着信中に［機能］（機能）→［着信転送］を選択

■ 着信拒否をするには

着信中に［機能］（機能）→［着信拒否］を選択

- 相手には、接続できなかったことをアナウンスでお知らせします。
- 着信転送サービスの無応答転送（P.191）またはお留守番サービス（P.185）を設定している場合、着信拒否を行うと、着信転送サービスまたはお留守番サービスに転送されます。
- あらかじめ拒否する番号を登録することもできます（P.135）。

通話中に操作する

受話音量を調節する

1 通話中に を回す

5 段階で調節できます。
：音が大きくなる
：音が小さくなる

小さな声でお話しする

小さな声で話しても相手には通常の音声で聞こえるようにします。

1 通話中に （ササヤキ）または

もう一度 （ササヤキ）または を押すと解除できます。

お知らせ

- を押して通話が終了すると、ささやき通話も解除されます。
- ささやき通話を設定しているときに大きな声で話すと、相手に声が歪んで聞こえることがあります。

通話音声メモを録音する

通話相手の声を 1 件につき約 20 秒、2 件まで録音できます。

- 通話中に録音できるのは相手の声のみです。

1 通話中に （録音）または

録音が開始されます。

お知らせ

- 通話音声メモの再生については、P.116 をご参照ください。
- 通話音声メモがすでに 2 件録音されているときは、録音日時の古いものに上書きされます。
- 通話中、通話音声メモの録音中に を押すと、通話と録音を終了します。

通話中にプッシュ信号を送る

プッシュ信号を送って、チケット予約や銀行の残高照会など各種のプッシュホンサービスが利用できます。

1 通話中に番号キーでプッシュ信号を入力

お知らせ

- 電波状況が悪いと、正しく送れないことがあります。

■ プッシュ信号をアドレス帳に登録するには

よく使うプッシュ信号は、アドレス帳に登録しておくと簡単な操作で送ることができます。ポーズ信号「P」をプッシュ信号の間に登録すると、複数のプッシュ信号を登録できます。1 件に登録できる番号は、「P（ポーズ）」を含めて 36 桁までです。

例：電話番号、ID ナンバーを登録する場合
待受画面で電話番号を入力→ （2 回）→ID ナンバーを入力→ （登録）

- 以降の操作は、P.205 をご参照ください。

■ アドレス帳からプッシュ信号を送るには

例：アドレス帳に電話番号、ID ナンバーが登録されている場合
アドレス帳一覧画面でアドレス帳データ→電話番号→発信方法を選択→「P（ポーズ）」が点滅したら →送信終了後、

- を押す前に を押すと、次のプッシュ番号を送信できます。
- のかわりに （発信）を押し、[一括送信] を選択すると複数のプッシュ番号を一括送信できます。

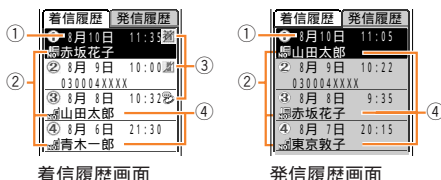
発着信履歴を使う

着信履歴にはかかってきた電話番号、発信履歴にはかけた電話番号が、新しいものから30件まで表示されます。

- お買い上げ時の設定については、P.137をご参照ください。

1 待受画面または通話中に[<]または[>]

[<]または[>]を押すと、着信履歴画面と発信履歴画面が切り替わります。

■ 履歴画面の見かた

着信履歴画面

発信履歴画面

① 電話を着信／発信した日時
② アドレス帳に登録されている電話種別のアイコン
③ 着信の種類・状態
　（青）：応答できなかったとき
　（赤）：電話をかけてきた相手が3秒未満で呼び出しをやめたとき
　着：着信制限（P.135）を行ったとき
　（お留守番着信お知らせ）：お留守番サービスセンターに伝言をお預りしているとき（伝言お知らせ）や、着信があったとき（着信お知らせ）（P.187）
④ 着信／発信した電話番号（アドレス帳に電話番号と名前が一緒に登録されている場合は、名前）。発信者番号が非通知の場合は非通知理由が表示されます。シークレット登録したアドレス帳は、シークレットモード［ON］のときは名前、［OFF］のときは電話番号が表示されます。

- （切替）または[#]を押すと、名前の表示が電話番号に切り替わります。

お知らせ

- 着信履歴／発信履歴は、30件を超えると、一番古い履歴から消去されます。
- 発信履歴から同じ電話番号にかけた場合は、最新の1件だけが記録されます。
- お留守番サービスセンターで伝言をお預かりしている場合や着信があった場合は、着信履歴に記録されます。着信履歴画面で[E]（詳細）を押すと、お留守番サービスセンターに接続して伝言を聞いたり、相手に電話をかけることができます（P.187）。
- 「発番情報なし」（伝言の未聴／総件数のみ）の伝言お知らせは、着信履歴内で最新の1件のみ記録します。

■ 履歴からアドレス帳に登録するには

着信／発信履歴画面で で登録する履歴にカーソルを合わせる→[E]（登録）

- 以降の操作は、P.205をご参照ください。

■ 履歴から着信拒否登録をするには

着信／発信履歴画面で で登録する履歴にカーソルを合わせる→（機能）→［着信拒否登録］を選択→ロックNo.を入力

- 着信拒否を有効にするには、［指定着信拒否］の［設定］を［ON］にしてください（P.135）。

■ 履歴からEメールを送信するには

着信／発信履歴画面で で送信する履歴にカーソルを合わせる→（機能）→［メールで返信］を選択→ でEメールアドレスにカーソルを合わせる→（メール）→メールを作成→送信

- Eメールの作成・送信方法については、P.45をご参照ください。

アドレス帳

- お買い上げ時の設定については、P.137 をご参照ください。

新規登録する

アドレス帳には 500 件まで登録できます。データは、名前、電話番号、E メールアドレスのいずれかを入力すると登録できます。

1 待受画面で を回す→ E （新規）

< または > を押すと、基本画面と詳細画面が切り替わります。

基本画面

詳細画面

2 各項目を設定

項目	内容
名前	全角 12 文字（半角 24 文字）以内
ヨミ	半角 24 文字以内
グループ種別	20 種類から選択
アドレス帳 No.	No.000 ～ No.499 までの 3 桁の数字
電話番号（1 ～ 3）	36 桁以内 • 一般電話は市外局番から電話番号を入力してください。
電話番号種別	6 種類から選択
メールアドレス（1 ～ 3）	半角 64 文字以内
E メールアドレス種別	6 種類から選択
画像	電話がかかってきたときや Eメール／Cメールの受信完了後に表示する画像を設定 • 登録できるデータの種類、サイズについては、P.93、P.216 をご参照ください。 • アドレス帳 1 件表示画面で でカーソルを合わせ （見る）を押すと表示できます。 • ［画像表示設定］（P.42）を［画像表示あり］に設定すると、アドレス帳一覧画面に表示されます。
指定着信ランプ 通常着信音 E メール受信音 C メール受信音	電話がかかってきたときや E メール／C メール受信完了後の着信ランプの点滅方法・着信音を設定
住所	全角 40 文字（半角 80 文字）以内
住所種別	3 種類から選択
誕生日	年月日を登録 • 入力した誕生日を消去するには、年（数字 4 桁）を選択して E （消去）を押してください。 • 登録した誕生日はスケジュールに反映されます（P.120）。
星座	13 星座と［設定なし］から選択
血液型	4 種類と［ナシ］から選択
趣味	全角 10 文字（半角 20 文字）以内
メモ	全角 40 文字（半角 80 文字）以内
URL	半角 256 文字以内
GPS 情報	EZ ナビウォーク機能を利用して相手の位置を登録（P.42） • GPS 情報が登録されているときは［あり］、登録されていないときは［なし］と表示されます。
シークレット登録	アドレス帳の内容を表示しないように登録 • シークレットモードを［ON］にすると表示されます。

3 E （完了）

お知らせ

- アドレス帳編集時に個別に画像／指定着信ランプ／通常着信音／E メール受信音／C メール受信音の設定をした場合、グループでの着信設定よりもここでの設定が優先されます。［音設定］での着信音・着信画像・着信ランプの設定との関係については、P.128 をご参照ください。
- 画像／通常着信音／ E メール受信音／ C メール受信音の設定はシークレットモードの設定にしたがいます。

表示／修正する

1 待受画面でを回す

（切替）を押すと、あかさたな順→グループ順→アドレス帳No.順で表示方法が切り替わります。

あ|か|さ|た|な|は|ま|や
相川太一
青木一郎
赤坂花子
阿部
井田
伊藤
宇野
江口

アドレス帳一覧画面

2 ／／でアドレス帳データにカーソルを合わせる→（選択）

基本 | 詳細
相川太一
ｱｲｶﾜﾀｲﾁ
000
030001XXXX
030004XXXX
0900003XXXX
△△△△△△@□□□□□□.ne.jp

アドレス帳1件表示画面

3 （修正）→各項目を修正

4 （完了）

■ あかさたな順表示で「あ行」から「わ行」の表示を切り替えるには

アドレス帳一覧画面で1（あ行）～0（わ行）

- 行を表示して、さらに番号キーを押すと、行内で次の段に移動することもできます。
  例：「あ行」を表示→1を5回押す→「お」で始まる項目にカーソルが移動

GPS情報を登録する

1 アドレス帳1件表示画面で（機能）→[GPS情報の更新]を選択

[現在地を取得]：現在地のGPS情報を登録
[Myスポットから選択]：Myスポットに付加されたGPS情報を登録
[データフォルダから選択]：データフォルダ（本体）のデータに付加されたGPS情報を登録
[地図で修正する]：地図上でGPS情報を修正

2 登録方法を選択→登録

お知らせ

- [地図で修正する]はGPS情報が登録してある場合にのみ選択できます。
- 登録したGPS情報の利用方法については、P.207をご参照ください。

検索する

1 アドレス帳一覧画面で（機能）→[検索]を選択

[名前検索]：名前のヨミを入力
[アドレス帳No.検索]：アドレス帳No.を入力
[グループ検索]：グループを指定
- データが1件も登録されていないグループは表示されません。

[メールアドレス検索]：Eメールアドレスを入力
[電話番号検索]：電話番号を入力

2 検索方法→アドレス帳データを選択

表示方法を設定する

1 アドレス帳一覧画面で（機能）→[表示設定]を選択

2 [表示形式設定]→表示方法を選択

[あかさたな順]：名前のヨミの五十音順に表示
[グループ順]：グループ順に表示
[アドレス帳No.順]：アドレス帳No.順に表示

アドレス帳一覧画面で（切替）を押して表示方法を切り替えると、[表示形式設定]も合わせて変更されます。

3 [画像表示設定]→表示方法を選択

[画像表示あり]：アドレス帳一覧画面に、画像、アドレス帳No.、名前、電話番号種別アイコンと電話番号を表示
- 電話番号未入力時：メール種別アイコンとメールアドレスを表示
  メールアドレスも未入力のときは、何も表示されません。
- 画像未登録時：お買い上げ時の画面を表示
- 名前未入力時：[名前なし]を表示

[画像表示なし]：名前のみ表示

4 （完了）

登録件数を表示する

1 アドレス帳一覧画面で［機能キー］（機能）→［登録件数確認］を選択

［残り件数］：登録可能な件数
［登録件数］：登録されている件数（シークレット件数を含む）
［シークレット登録］：シークレット登録されている件数（シークレットモードが［ON］のときに表示）

グループを設定する

グループは20個まで登録できます。

1 アドレス帳一覧画面で［機能キー］（機能）→［グループ編集］を選択

グループアイコンを登録すると、⓪～⑲の代わりにグループアイコンが表示されます。［#キー］を押すと、⓪～⑲とグループアイコンが切り替わります。

2 グループを選択→各項目を設定

グループ名	全角10文字（半角20文字）以内
グループアイコン	82種類と［ナシ］から選択
画像	電話がかかってきたときやEメール／Cメールの受信完了後に表示する画像を設定 • 登録できるデータの種類、サイズについては、P.93、P.216をご参照ください。
指定着信ランプ 通常着信音 Eメール受信音 Cメール受信音	電話がかかってきたときやEメール／Cメール受信完了後の着信ランプの点滅方法・着信音を設定

3 ［E］（完了）

お知らせ

• アドレス帳編集時に個別に画像／指定着信ランプ／通常着信音／Eメール受信音／Cメール受信音の着信設定をした場合、ここでの設定より個別での設定が優先されます。［音設定］での着信音・着信画像・着信ランプの設定との関係については、P.128をご参照ください。

■ グループにEメールを送信するには

グループ設定されたメンバー（5件まで）にEメールを送信できます。

アドレス帳一覧画面で［機能キー］（機能）→［グループメール作成］→送信するグループ→［はい］を選択→Eメールを作成→送信

• Eメールの作成・送信方法については、P.45をご参照ください。
• 宛先は半角640文字まで設定できます。また、6件以上設定できますが、6件以上の宛先を設定すると、メール送信時にエラーメッセージが表示され送信することができません。

メール

※Eメールのご利用には、EZwebのお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、au お客様センターまたは au ショップなどにお問い合わせください。
※ご利用になる前には、初めに必ず初期設定を行ってください（P.35）。
• 初期設定を行うと、E メールアドレスが決まります。このアドレスはお客様のお好みのアドレスに変更することができます。変更方法については、P.57 をご参照ください。
• 一度に 5 件までの宛先：To（Cc、Bcc 含む合計半角 640 文字以内）に送信できます。
• お買い上げ時の設定については、P.137、P.138 をご参照ください。

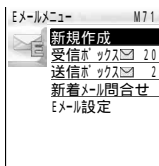
E メールについて

E メールは、インターネットのEメールアドレスを利用して、Eメールに対応した携帯電話やパソコンとメールのやりとりができるサービスです。最大で全角 5000 文字のメールが送信できるほか、フォトやムービーも送れます。

お知らせ

• Eメールの送受信には通信料がかかります。データ量に応じて変わるパケット方式です。詳しくは au 総合カタログおよびauホームページをご参照ください。

E メールメニューを表示する

1 待受画面で ✉（メール）

E メールメニュー

新規作成（P.45）
新しく E メールを作成し、送信や保存をします。

受信ボックス（P.48、P.50）
受信した E メールを保存します。未読のメールがある場合は、未読メールの件数が表示されます。保存してある E メールの表示／消去や、受信した E メールを利用して返信／転送などができます。受信メールを“メモリースティック Duo”の受信ボックスに保存することもできます（P.53）。

送信ボックス（P.50）
送信した E メールまたは未送信メールを保存します。未送信のメールがある場合は、未送信メールの件数が表示されます。保存してある E メールの表示／編集／消去などができます。

新着メール問合せ（P.49）
新しく E メールが届いているかを確認します。

E メール設定（P.55）
E メールを利用する際の環境を設定します。

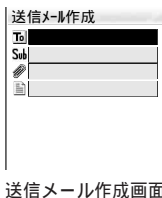
Eメールを作成し送信する

Eメールを新規に作成して一度に5件までの宛先：To（Cc、Bcc含む合計半角640文字以内）に送信できます。

例：1つの宛先に件名、本文を入力して通常送信する場合

1 Eメールメニューから［新規作成］を選択

To：宛先
To：宛先（複数設定した場合）
Sub：件名
添付データ
：添付データ（複数設定した場合）
：本文

送信メール作成画面

2 To（宛先）→宛先の入力方法を選択→宛先を入力

［アドレス帳］：アドレス帳に登録されているEメールアドレスから選択
［アドレス帳グループ］：アドレス帳グループから選択
［Eメール送受信履歴］：過去に送受信した相手のEメールアドレス（新しい順に10件まで表示）から選択
- 送受信履歴画面でE（詳細）を押すと、送受信日時、名前（アドレス帳に名前が登録されている場合）とEメールアドレスが表示されます。

［直接入力］：Eメールアドレスを直接入力
［プロフィール］：プロフィールに登録されているEメールアドレスから選択

3 Sub（件名）を選択→件名を入力→（確定）

全角50文字（半角100文字）まで入力できます。

4 （本文）を選択→本文を入力→（確定）

全角5000文字（半角10000文字）まで入力できます。
送信メール作成画面で（詳細）を押すと、入力した宛先、件名、本文および添付データを確認できます。

5 E（送信）

［送信］：Eメールを送信
［フォトメール便送信］：カメラで撮影・録画した画像を、他社の携帯電話やムービーメール非対応のau電話などで見られるように変換して送信
［マイ絵文字送信］：auの絵文字を、他社の携帯電話でそのまま見られるように送信
［お手軽絵文字送信］：auの絵文字を、他社の絵文字に変換して送信

［送信］以外にでカーソルを合わせて▷を押すと、アドレス変更送信後のドメイン（P.56）が表示されます。
アドレス変更送信の［送信時変更］（P.56）を［OFF］に設定している場合は、そのまま送信されます。

6 ［送信］を選択

Eメールが送信され、送信ボックスに保存されます。
［送信］以外を選択した場合は、送信アドレスを確認する画面が表示されます。［はい］を選択してください。

お知らせ

- 宛先は合計半角640文字まで入力できます。また、6件以上入力できますが、6件以上の宛先を入力すると、メール送信時にエラーメッセージが表示され送信することができません。
- 「マイ絵文字送信」、「お手軽絵文字送信」は有料サービスです。EZwebコンテンツ「絵文字め〜る」のお申し込みが別途必要です。
- 件名・本文に半角カタカナは入力できません。
- 異なる機種のau電話に絵文字を送信した場合、受信側で一部の絵文字が正しく表示されないことがあります。
- ［直接入力］で複数の宛先を一度に入力するには、EメールアドレスとEメールアドレスの間に「,」（カンマ）を入力します。「,」は文字数としてカウントされます。
- Eメール作成中に電話がかかってきたときや、電池残量がなくなり自動的に電源が切れたなどの理由で作業が中断した場合は、その時点までに入力確定した内容が記録されます。その後再度Eメール作成を実行すると、中断されたEメールの内容が表示され、続きを入力できます（P.184）。
- 宛先、件名、添付、本文のどれか1つを入力すると保存できます。

- Eメールの宛先（To、Cc、Bcc）を設定する際に、@以降を入力しなくても自動的に「@ezweb.ne.jp」が送信時に付与される便利な機能があります。ただし、Eメールの宛先に誤った文字が入力されてしまっている場合でも「@ezweb.ne.jp」を付与して送信しますので、必ずクリアを押して誤った文字を消去してから終了させてください。
- 同じEメールアドレスから送受信した場合、送受信履歴には最新の1件だけが記録されます。

テンプレートを引用するには

あらかじめ登録したテンプレート（P.56）を引用してEメールを作成します。

［テンプレート全引用］：テンプレートのすべての内容を引用

［テンプレート（宛先）］：テンプレートの宛先のみ引用

送信メール作成画面で（機能）→［テンプレート全引用］／［テンプレート（宛先）］→引用するテンプレート→［はい］を選択→Eメールを編集→送信

GPS情報を引用するには

本文入力画面で（機能）→［アプリ呼出］→［GPS情報］を選択

［現在地を取得］：現在地のGPS情報を登録

［Myスポットから選択］：Myスポットに付加されたGPS情報を登録

［データフォルダから選択］：データフォルダ（本体）のデータに付加されたGPS情報を登録

［アドレス帳から選択］：アドレス帳に登録されたGPS情報を登録

［プロフィールから選択］：プロフィールに登録されたGPS情報を登録

［添付データから選択］：添付データに付加されたGPS情報を登録

宛先を追加するには

送信メール作成画面でTo（宛先）を選択→（追加）→宛先を入力→E（完了）

宛先を変更するには

送信メール作成画面でTo（宛先）→変更する宛先→［はい］を選択→宛先を変更→E（完了）

宛先をCcやBccに変更するには

入力したToの宛先をCcやBccに変更したり、CcやBccの宛先をToに変更します。
Ccは、Eメールを同報する際に使用します。メールの受信者には他の誰宛てに同報されたのかが分かります。Bccもメールを同報する際に使用しますが、メールの受信者には他の誰宛てに同報されたのかは分かりません。

送信メール作成画面でTo（宛先）を選択→で変更する宛先にカーソルを合わせる→（機能）→［宛先区分変更］→［Ccへ変更］／［Bccへ変更］を選択→E（完了）

データを添付する

1通のEメールに最大5件までデータを添付できます。

- 送信できるデータの種類については、P.88をご参照ください。
- 著作権保護されたデータなどは添付できません。

1 送信メール作成画面で（添付）を選択

2 添付データを選択

データフォルダ
データフォルダ（本体）のデータを添付します。
① フォルダ→データを選択

メモリースティック
“メモリースティック Duo”の［デジカメフォルダ］［データフォルダ（M.S.）］のデータを添付します。
① フォルダ→データ→［はい］を選択

フォト撮影
カメラを起動し、フォトを撮影して添付します。
① フォトを撮影
フォトの撮影方法については、P.73をご参照ください。
② （添付）
撮影したフォトがデータフォルダ（本体）の［フォトフォルダ］の日付フォルダに保存されます。
- 撮影したフォトが［SXGA］の［ファインモード］、［ノーマルモード］の場合は、リサイズの確認画面が表示されます。［はい］を選択し、添付サイズ（［ケータイサイズ］／［壁紙サイズ］／［VGA］）を選択してください。

ムービー撮影
カメラを起動し、ムービーを録画して添付します。
① ムービーを録画
ムービーの録画方法については、P.76をご参照ください。
② （添付）
録画したムービーがデータフォルダ（本体）の［ムービーフォルダ］の日付フォルダに保存されます。
• ムービー非対応機種にムービーを送る場合は、フォトメール便をご利用ください。何枚かの静止画（パラパラアニメ）に変換して送信されます。

ボイス録音
Myボイスを録音して添付します。
① ［はい］を選択→音声を録音→（停止）
録音した音声がデータフォルダ（本体）の［ボイスフォルダ］に保存されます。

プロフィール
プロフィールに登録されたご契約電話番号／マイアドレス／名前などのデータ（vCard）を添付します。

3 Eメールを作成→送信

Eメールの作成・送信方法については、P.45をご参照ください。

お知らせ

• 添付データは、送信時に符号化されて実際より大きなデータとなります。添付できるデータの合計値は、実際のデータサイズで150KB、符号化された状態で約206KBまでです。データフォルダ内では実際のKB数が、送信メール作成画面には符号化されたKB数が表示されます。
• 添付して送信したデータは、送信先によっては再生できない場合があります。
• ［壁紙サイズ］、［VGA］、［SXGA］のフォト、［高品質M］、［高品質L］のムービーは、送信先の携帯電話で再生されない可能性がある旨の確認画面が表示されます。
  ［Eメール添付する］：Eメールに添付する
  ［Eメール添付しない］：Eメールへの添付をしない
• “メモリースティック Duo”のデータを添付するときは、データフォルダ（本体）に添付用のデータがコピーされます（P.205）。

■ 追加するには

送信メール作成画面で（添付）→添付データのない欄→添付方法を選択→データを追加

■ 変更／解除するには

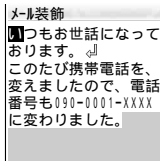
送信メール作成画面で（添付）→変更／解除するデータ→［変更］／［解除］を選択

• ［変更］を選択した場合は、データを選択し直してください。

装飾メールを作成する（パステルメール）

Eメール本文に文字色や背景色を付けたり、文字を点滅させたりできます。

1 送信メール作成画面で本文を入力→（確定）→アプリ（装飾）

メール装飾
いつもお世話になっております。
このたび携帯電話を、変えましたので、電話番号も090-0001-XXXXに変わりました。

メール装飾画面

2 （機能）→［背景色］を選択→／／で背景色にカーソルを合わせる→（選択）

メール本文の背景色を、24色から選択します。

3 （機能）→［標準文字色］を選択→／／で標準文字色にカーソルを合わせる→（選択）

メール本文の文字色を、24色から選択します。

4 E（文字色）→／／で始点にカーソルを合わせる→（確定）→／／で終点にカーソルを合わせる→（確定）

5 ／／で指定文字色にカーソルを合わせる→（選択）

指定範囲の文字色を、24色から選択します。
指定文字色を追加する場合は、操作4～5を繰り返してください。200箇所まで設定できます。

6 （点滅）→／／で始点にカーソルを合わせる→（確定）→／／で終点にカーソルを合わせる→（確定）

点滅を追加する場合は、操作6を繰り返してください。200箇所まで設定できます。

7 （確定）

装飾情報が添付データとして添付されます。

8 宛先・件名を入力→送信

Eメールの作成・送信方法については、P.45をご参照ください。

お知らせ

- 絵文字、改行、スペースには、［標準文字色］、［指定文字色］、［点滅］の設定は反映されません。
- メール装飾を行ったあと、本文を編集した場合は、編集を行った範囲に設定されている装飾が反映されます。また、本文の先頭に文字を追加した場合は、追加した位置の次の装飾が反映されます。
- 装飾メールの表示に対応していない機種に送信した場合、通常のEメールとして表示されます。
- 装飾情報は、1件目の添付データとしてEメールに添付されます。すでにデータが5件添付されているとき、またはデータの合計サイズが150KBを超えるときは、装飾できません。
- 装飾データはデータフォルダ（本体）に200件まで保存できます。データフォルダ（本体）に空き容量がないとき、またはすでに200件のデータが保存されているときは、装飾データまたはデータフォルダがいっぱいである旨が表示され、装飾データを受信したりメールを装飾することができません。

■ 範囲を指定して指定文字色と点滅を解除するには

メール装飾画面で［アプリ］（解除）→［↕］／［<］／［>］で解除する始点にカーソルを合わせる→［決定］（確定）→［↕］／［<］／［>］で終点にカーソルを合わせる→［決定］（確定）

■ 装飾をすべて解除するには

メール装飾画面で［✉］（機能）→［装飾情報全解除］→［解除して終了］を選択

- 送信／受信Eメール表示画面で［✉］（機能）を押し、［メール装飾データ消去］→［はい］を選択しても装飾が解除されます。

■ 装飾メールを通常のメールとして表示するには

作成した装飾メールや受信した装飾メールを、一時的に装飾のない状態で表示できます。

送信／受信Eメール表示画面で［✉］（機能）→［装飾表示切替］を選択

- 再び装飾メールとして表示するには、同じ操作を行います。

Eメールを受信する

受信メールを表示する

受信Eメールや添付データを表示したり、未受信の添付データを受信します。

- 添付データは5件（1件あたり最大約206KB）まで受信できます。
- 受信できるデータの種類については、P.88をご参照ください。

1 Eメールメニューから［受信ボックス］を選択

2 表示するフォルダを選択

受信した日時順に新しいものから表示されます。
［アプリ］（件名／3行／差出人）を押すと、差出人表示→件名表示→3行表示（受信日時、差出人、件名）の切り替えができます。

3 表示するメールを選択

添付データを表示／再生する場合は、操作5に進みます。受信・表示設定の［添付自動受信］を［OFF］に設定している場合、または設定した受信サイズを超える場合は、操作4に進みます。
［添付自動受信］：［OFF］
［メール受信方法］：［差出人・件名受信］、［指定全受信］（アドレス帳に登録されていない相手のみ）

4 未受信の添付データを選択

受信したデータがデータフォルダ（本体）に保存されます。

5 受信した添付データを選択

ソフトキー2の表示は選択されているデータによって［見る］、［聞く］、［再生］に変わります。

お知らせ

- Eメール受信中に、受信ボックスの空き容量がなくなると、受信日時の古い既読メールに上書きして受信します（保護メール、未読メール、本文未受信メールは上書きされません）。

- 上書きされないメールで受信ボックスの容量（512KB）に充分な空きがないとき、または受信ボックスにすでに500件のメールが保存されているときは、メッセージが表示され新たに受信できません。この場合は、不要なメールを消去してください。
- 日付、宛先（To、Cc、Bcc、Reply to）、件名の合計が半角1001文字を超える場合は、超えた分は表示できません。
- HTMLパートを含んだメールは正常に受信できない場合があります。
- 文字数が多いメールの場合、メールの表示に時間がかかる場合があります。
- 受信したメールの内容によっては、正しく表示されない場合があります。その場合でも通信料がかかる場合があります。
- 添付データの受信に時間がかかる場合があります。なお、受信状況によっては添付データを受信できない場合があります。
- 画面表示のデータバイト数は、小数点以下を切り上げて表示します。同じバイト数のデータを削除しても、さらにデータを削除しなければならない場合があります。
- 装飾メールについては、「装飾メールを作成する」（P.47）をご参照ください。
- 通話中は、操作5の添付データの表示／再生ができません。

■ 本文未受信のEメールを受信するには

受信・表示設定（P.55）を以下のように設定している場合は、次の操作をしてください。

［添付自動受信］：［OFF］

［メール受信方法］：［差出人・件名受信］、［指定全受信］（アドレス帳に登録されていない相手のみ）

受信Eメール一覧画面で ✉（機能）→［選択受信］→ ✉（本文未受信のEメール）を選択→ E（受信）

- 選択したEメールには選択受信画面で ✉ が表示されます。（解除）を押すと、選択を取り消すことができます。
- 選択受信画面で ✉（機能）を押し、［全選択］を選択すると、すべての本文未受信メールを選択できます。
- 1件ずつ受信する場合は、受信Eメール一覧画面で ✉（本文未受信のEメール）→（受信）を選択します。

■ 受信メールのアドレスを拒否リストに登録するには

受信メールの送信者、宛先（To、Cc）や本文中にあるEメールアドレスをメールフィルター（P.57）に登録して、そのアドレスからのメールを拒否できます。

受信Eメール表示画面で で From（差出人）や本文中のEメールアドレスにカーソルを合わせる→ ✉（機能）→［アドレス登録］→［拒否リストへ登録］→［はい］を選択

■ 受信メールの送信者に電話をかけるには

受信Eメール表示画面で ✉（機能）→［差出人へ電話］→電話番号→発信方法を選択

- 電話番号が1件のみ登録されている場合は、電話番号は選択せずに発信方法を選択します。

Eメールの受信を確認する

メールサーバーへ新しいEメールが届いているかを確認します。電波の届かない場所にいた場合など、受信できなかったEメールを受信できます。

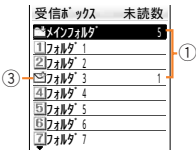
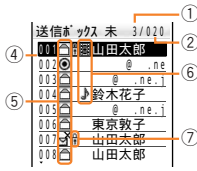
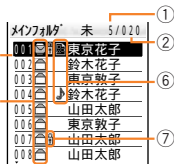
- 通話しているときや電波の届かない場所にいるとき、パーソナルモード（P.145）を［ON］に設定しているときは問い合わせできません。

1 Eメールメニューから［新着メール問合せ］を選択

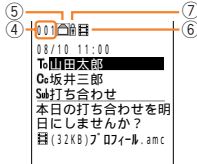
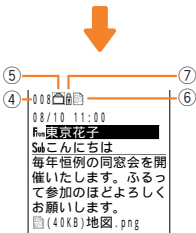
新着Eメールがない場合は「新着Eメールはありません」と表示されます。

受信／送信ボックス

■ 受信／送信ボックスの見かた

受信ボックスは、受信したEメールを約512KB（宛先半角54文字、件名全角15文字、本文全角440文字のメールが約500件分）まで保存できます。
送信ボックスは、送信済み、送信失敗、未送信のEメールを約128KB、最大250件まで保存できます。

受信ボックス画面

送信ボックス画面

受信Eメール一覧画面
例：メインフォルダ

送信Eメール表示画面

受信Eメール表示画面

① 受信ボックス：フォルダ内の未読・本文未受信メール件数（未読・未受信メールがない場合は表示しない）
　（切替）を押すと、フォルダ内の全メール件数に切り替え
　受信Eメール一覧：未読・本文未受信メール件数
　送信ボックス：未送信・送信失敗メール件数

② フォルダ内または送信ボックス内の全メール件数

③ ：フォルダ内に新着メールあり

④ メール番号（送受信・保存日時の新しい順に割り振り）

⑤ 受信／送信結果
- ：未読
- ：既読
- ：返信済み未読
- ：返信済み既読
- ：転送済み未読
- ：転送済み既読
- （色付き）：本文未受信
- ：サーバーに本文なし
- ：送信済み
- ：未送信
- ：送信失敗／転送失敗

⑥ 添付データ
- ：音声データ（ボイス、メロディなど）
- ：静止画データ（フォト、ピクチャーなど）
- ：動画データ（ムービー、EZムービーなど）
- ：装飾データ
- ：Flashデータ（受信ボックス）のみ
- ETC：その他のデータ（PIM情報など）

※上記のアイコンは未受信の場合、白黒で表示されます。
- ：再生できないデータ
- ：サーバーに添付データなし

※データフォルダに該当データがない場合は、点線で表示されます。
※複数の添付データがある場合は、添付データのアイコンが1つ表示されます。

⑦ ：保護メール

お知らせ

- W21Sの受信ボックス内のメールを“メモリースティックDuo”の受信ボックスにコピーして保存できます（P.53）。
- 32MBの“メモリースティックDuo”に保存した場合は、最大10KBまでのメール（添付データなし）を約1900件保存できます。ただし、使用される“メモリースティックDuo”の容量によって保存件数は異なります。
- “メモリースティックDuo”の受信ボックスの各フォルダに保存できるデータは1000件までです。
- “メモリースティックDuo”の受信ボックスに直接メールを受信したり、“メモリースティックDuo”の受信ボックスのメールを本体に戻したりはできません。
- 受信／送信Eメール表示画面で を1秒以上押すと、文字サイズを切り替えることができます。

送信メールを編集する

1 送信Eメール表示画面で→[✉]（機能）→［編集］を選択

2 Eメールを編集→送信

Eメールの作成・送信方法については、P.45をご参照ください。

受信メールに返信する

1 受信Eメール表示画面で[E]（返信）

2 Eメールを作成→送信

Eメールの作成・送信方法については、P.45をご参照ください。

お知らせ

- 元のEメールを引用する場合、元の受信メール本文、引用符、冒頭文、署名の文字数合計が入力可能な本文文字数（全角5000文字、半角10000文字）を超えると、元のEメールの末尾が超過分削除されます。
- 装飾メールに返信する場合、装飾データを引き継ぐことはできません。

■ 受信メールを全員に返信するには

複数の受信者がいるEメールを、受信者全員（自分を除く）と受信メールの差出人に返信メールを送ります。

受信Eメール表示画面で[✉]（機能）→［全員へ返信］を選択→Eメールを作成→送信

- ［全員へ返信］を選択すると、アイコンが[To]から[To]（複数）に変わります。
- 受信ボックス（M.S.）では［全員へ返信］はできません。
- 元のEメールの宛先To（Cc、Bcc含む）に6件以上宛先がある場合は、［全員へ返信］を選択し送信しても、メール送信時にエラーメッセージが表示され送信できません。宛先を5件以内にして送信してください。

受信メールを転送する

サーバーにあるEメールをそのまま転送する「転送」と、Eメールの本文のみを転送する「本文転送」があります。

1 受信Eメール表示画面で[✉]（機能）→［本文転送］／［転送］を選択

［本文転送］を選択した場合は、本文欄に元のEメールの本文が入力されます。

2 Eメールを作成→送信

Eメールの作成・送信方法については、P.45をご参照ください。

お知らせ

- ［転送］は、サーバーにある元のEメールを転送するので、受信できなかった本文や添付データもすべて転送できます。ただし、元のEメールがサーバー内から削除されている場合は転送できません。
- ［本文転送］で転送する場合、元の受信メール本文、引用符、冒頭文、署名の文字数合計が入力可能な本文文字数（全角5000文字、半角10000文字）を超えると、元のEメールの末尾が超過分削除されます。
- 装飾データが添付されたメールは［転送］できません。転送メールの本文を装飾することもできません。
- 受信ボックス（M.S.）では［転送］はできません。

受信メールのフォルダ振分条件を設定する

件名や送信元のメールアドレスなどを設定（100件まで）して、受信Eメールを自動的に［フォルダ1～9］に振り分けることができます。［メインフォルダ］には振分設定がされていない受信メールが保存され、振分先の設定はできません。

1 受信ボックス画面で[✉]（機能）→［振分登録］を選択

振分ﾌｫﾙﾀﾞ選択	件数
1 緊急	5
2 ﾌｫﾙﾀﾞ2	4
3 ﾌｫﾙﾀﾞ3	
4 個人用	8
5 プライベート	4
6 ﾌｫﾙﾀﾞ6	
7 ﾌｫﾙﾀﾞ7	
8 ﾌｫﾙﾀﾞ8	

振分フォルダ選択画面

2 振分条件が未登録のフォルダを選択

［件名］：件名を設定（全角32文字、半角64文字以内）

［アドレス］：Eメールアドレス、△△△@□□□.ne.jpの@より前部分、ドメイン、Eメールアドレスの一部のいずれかを設定（半角64文字以内）
振分条件の入力方法を［直接入力］／［アドレス帳］／［Eメール送受信履歴］／［プロフィール］／［メモ帳］から選択

［アドレス帳グループ］：アドレス帳グループを選択

3 振分条件を設定

4 [E]（完了）

お知らせ

- 同じ振分条件を複数のフォルダに設定することはできません。
- 「Eメールアドレスの完全一致」＞「アドレス帳グループ」＞「Eメールアドレスの部分一致」＝「件名の部分一致」という優先度で振り分けます。
- 振分条件の一部が一致するフォルダが複数存在する場合、番号の小さいフォルダに振り分けます。
- アドレス帳グループ内の、シークレット登録したデータは、シークレットモードの設定にしたがいます。
- 受信ボックス（M.S.）では振分条件は設定できません。

■ 振分条件を追加するには

振分フォルダ選択画面で振分条件を追加するフォルダ→振分条件がない欄を選択→振分条件を設定→E（完了）

■ 振分条件を修正するには

振分フォルダ選択画面で振分条件を修正するフォルダ→修正する振分条件→［はい］を選択→振分条件を設定→E（完了）

■ 受信や送信メールの件名／アドレスを振分条件に登録するには

例：受信メールの場合

受信Eメール表示画面で で From（差出人）／Sub（件名）にカーソルを合わせる→ （機能）→［アドレス登録］→［振分指定登録］→振分条件を設定するフォルダを選択

■ 受信メールを再び振り分けるには

登録した振分条件で受信メールを振り分けし直します。再振分は全メールまたはフォルダ内のメールに対して行えます。

受信ボックス画面で （機能）→［メール再振分］→再振分方法を選択

［全メール再振分］：受信ボックス内のすべてのメールを振り分けし直す
［フォルダ内メールのみ］：カーソルを合わせたフォルダ内のメールを振り分けし直す

受信メールのフォルダ名を変更する

受信ボックス（本体）の［メインフォルダ］と［フォルダ1～9］、受信ボックス（M.S.）の［フォルダ1～10］の名称を変更できます。

1 受信ボックス画面で で変更するフォルダにカーソルを合わせる→ （機能）→［フォルダ名変更］を選択

2 フォルダ名を入力→ （確定）

全角6文字（半角12文字）まで入力できます。

受信メールのフォルダを初期化する

受信ボックスの［メインフォルダ］、［フォルダ1～10］の名称と振分条件設定をお買い上げ時の状態に戻します。

- フォルダに振り分け済みのメールはそのまま残ります。
- 受信ボックス（M.S.）では、［フォルダ名リセット］を選択します。

例：W21Sの受信ボックスのフォルダを初期化する場合

1 受信ボックス画面で で初期化するフォルダにカーソルを合わせる→ （機能）→［フォルダリセット］を選択

2 ロックNo.を入力→［はい］を選択

受信メールを別のフォルダへ移動する

受信メールを別のフォルダに移動できます。

［1件移動］：受信メールを1件ずつ移動
［選択移動］：選択した受信メールのみ移動
［フォルダ内移動］：フォルダ内のすべての受信メールを移動

- W21Sの受信ボックスと“メモリースティックDuo”の受信ボックスの間で移動することはできません。

例：受信メールを選択して移動する場合

1 受信Eメール一覧画面で （機能）→［選択移動］を選択

2 移動するEメールを選択

選択したEメールには が表示されます。 （解除）を押すと、選択を取り消すことができます。

3 E（実行）→移動先のフォルダ→［はい］を選択

お知らせ

- 受信ボックス（本体）のメール番号は、受信日時の新しい順に割り振られます。別のフォルダへ移動しても、メール番号は変わりません。受信ボックス（M.S.）のメール番号は、各フォルダ内で保存日時の新しい順に割り振られるため、移動すると新しいメール番号が割り振られます。

受信メールを"メモリースティック Duo"に保存する

W21Sで受信したEメールを、"メモリースティック Duo"の受信ボックスに保存できます。添付データは"メモリースティック Duo"のデータフォルダに保存されます。

[1件M.S.保存]：受信メールを1件ずつ保存
[選択M.S.保存]：選択した受信メールのみ保存
[フォルダ内M.S.保存]：フォルダ内にあるすべての受信メールを保存

・あらかじめ"メモリースティック Duo"が装着されていることを確認してください。

例：受信メールを選択して"メモリースティック Duo"に保存する場合

1 受信Eメール一覧画面で✉(機能)→[選択M.S.保存]を選択

2 保存するEメールを選択

選択したEメールにはが表示されます。(解除)を押すと選択を取り消すことができます。

3 E(実行)→保存先のフォルダを選択

お知らせ

・"メモリースティック Duo"の受信ボックス内のEメールをW21Sに戻すことはできません。
・著作権保護されたデータ、Flashデータは"メモリースティック Duo"のデータフォルダに保存できません。
・"メモリースティック Duo"のデータフォルダに保存された添付データを削除したり、データ名を変更すると、"メモリースティック Duo"の受信ボックスの受信メールと連動できなくなりますので、ご注意ください。
・電話がかかってきたなどの理由により保存が中断された場合は、一部のデータが保存されないことがあります。
・"メモリースティック Duo"の受信ボックスでは、メールが上書きされることはありません。

■"メモリースティック Duo"の受信ボックスを表示するには

受信ボックス画面または受信Eメール一覧画面でE(M.S.へ)→表示するフォルダ→表示するメールを選択

・"メモリースティック Duo"の受信ボックス画面または受信Eメール一覧画面でE(本体へ)を押すと、W21Sの受信ボックス画面に切り替えることができます。

Eメールを保護/保護解除する

メールは、保存できる件数を超えると古いものから順に上書きされます。上書きされたくないメールは保護してください。
Cメールも、同様の操作で保護できます。
保護できる件数は以下のとおりです。

	送信メール	受信メール
Eメール	受信ボックスまたは送信ボックスの全容量または最大件数の約50%まで	
Cメール	25件	100件

また、保護/保護解除するには、以下の2種類の方法があります。

[保護/保護解除]：Eメールを1件ずつ保護/保護解除する
[選択保護/解除]：選択したEメールのみ保護/保護解除する

例：受信メールを選択して保護/保護解除する場合

1 受信Eメール一覧画面で✉(機能)→[選択保護/解除]を選択

2 保護するメールを選択

選択したEメールにはが表示されます。(解除)を押すと、保護を取り消すことができます。

3 E(実行)

保護したメールにはが表示されます。

お知らせ

・保護したEメールが受信ボックスまたは送信ボックスの全容量または最大件数の約50%を超えている場合は、すでに保護されているメールを解除するかメールを消去してください。
・受信ボックス(M.S.)では保護/保護解除はできません。

Eメールの詳細を表示する

受信メールのアドレスなどを表示します。

[差出人件名詳細]：受信メールの日時、差出人、件名、宛先(To、Cc)を表示
[アドレス詳細表示]：受信メールの差出人、返信先、宛先(To、Cc)、または送信メールの宛先(To、Cc、Bcc)を表示

例：受信ボックスから詳細を表示する場合

1 受信Eメール一覧画面で で詳細を表示するEメールにカーソルを合わせる→ （機能）→［差出人件名詳細］を選択

（表示）を押すと、受信Eメール表示画面が表示されます。

お知らせ

- アドレス詳細表示画面の内容は、表示する元の画面により異なります。
- メール1通あたりの情報量によって、すべてのEメールアドレスを表示できない場合があります。

Eメールを並べ替える

受信ボックス／送信ボックス画面では、受信／送信／保存した日時の新しいEメールから表示されます。Eメールの順番を一時的に並べ替えることができます。

受信ボックス

［未取得順］：本文未受信メール、本文受信済みメールの順
［未読順］：未読メール、既読メールの順
［保護順］：保護しているメール、保護していないメールの順
［既読順］：既読メール、未読メールの順
［名前順］：差出人の名前、Eメールアドレス順
［日付順］：受信した日付順
［色付順］：［色付け］（P.55）したメールを優先度の高い順
［フォルダ順］：振り分けられているフォルダ順（受信・表示設定（P.55）の［フォルダ表示］が［OFF］のときのみ選択できます）

送信ボックス

［日付順］：送信・保存した日付順
［未送信順］：未送信メール、送信済みメールの順
［保護順］：保護しているメール、保護していないメールの順
［名前順］：1件目に設定した宛先の名前、Eメールアドレス順
［色付順］：［色付け］（P.55）したメールを優先度の高い順

例：受信ボックス内のEメールを並び替える場合

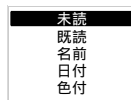
1 受信Eメール一覧画面で （ソート）→ソート方法を選択

お知らせ

- 名前順に並べ替える場合、しばらく時間がかかります。
- 受信ボックス（M.S.）ではソートできません。

Eメールを検索する

“メモリースティック Duo”の受信ボックスでは、条件を指定してEメールを検索できます。

1 “メモリースティック Duo”の受信Eメール一覧画面で （検索）

2 検索方法を選択→検索

未読
未読Eメールを検索します。

既読
既読Eメールを検索します。

名前
名前や差出人名称、Eメールアドレスで検索します。
① 名前（アドレス帳に登録している場合）または差出人名称の一部を入力（全角12文字、半角24文字以内）→ （確定）

日付
日付を入力して、その期間に受信したEメールのみ表示します。
① 開始日→終了日を選択→ E （実行）

色付
色を指定して、その色に［色付け］したEメールのみ表示します。
① 色を選択

お知らせ

- 名前で検索する場合、しばらく時間がかかります。

アイコンに色を付ける

受信ボックスのアイコン（、、、、、、、From、Sub）および送信ボックスのアイコン（、、、To、Cc、Bcc、Sub）に5パターンから選択して色を付けます。5パターンの色は、色付け画面の上から順にEメールの優先度（最高→高い→普通→低い→最低）を表します。

例：受信ボックスのアイコンに色を付ける場合

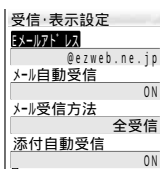
1 受信Eメール一覧画面で で色を付けるEメールにカーソルを合わせる→（機能）→［色付け］を選択

2 色を選択

白（優先度普通）を選択すると、色づけを解除できます。

Eメールの設定をする

受信・表示設定

1 Eメールメニューから［Eメール設定］→［受信・表示設定］を選択

2 各項目を設定

Eメールアドレス
自分のEメールアドレスを確認します。

メール自動受信
サーバーに届いたEメールを自動受信する／しないを設定します。

- ［OFF］に設定しても、サーバーにEメールが届いたことをアイコン（）と受信音でお知らせします。［新着メール問合せ］（P.49）を行って受信してください。

メール受信方法
［全受信］：差出人・件名、Eメール本文、添付データを受信（添付データの受信は［添付自動受信］の設定にしたがう）
［指定全受信］：差出人のEメールアドレスがアドレス帳に登録されているEメールは［全受信］その他は［差出人・件名受信］
［差出人・件名受信］：差出人・件名のみ受信
- 本文受信の操作方法については、P.49をご参照ください。

添付自動受信
［添付自動受信］：添付データを自動受信する／しないを設定
［音・静止画］／［動画］／［装飾データ］：1ファイルあたりの最大受信サイズを、001KB～206KBで設定
- 添付データ受信の操作方法については、P.48をご参照ください。
- データによっては自動受信できません。

添付自動再生
添付データを、受信Eメール表示画面、送信Eメール表示画面、送信Eメールの詳細表示画面で再生する／しないを設定します。
自動再生には、上記の画面を表示する前に添付データを自動再生する「クイック再生」と、上記の画面で添付データを自動再生する「インライン再生」があります。
- 添付データ表示／再生の操作方法については、P.48をご参照ください。
- データによっては自動再生できません。
- 装飾メール（P.47）の装飾情報は、設定にかかわらずメール本文に反映されます。
- インライン再生では、ピクチャーやメロディが再生されます。
  画像サイズにより、インライン再生できない場合や、画像の一部を表示する場合があります。
  また、ピクチャーの容量が、30KBを超える場合は表示できません。
- クイック再生では、ムービーやフォトミキサーが再生されます。
  画像サイズにより、クイック再生できない場合があります。
- 通話中は、添付データ（インライン再生できるデータは除く）を再生できません。

フォルダ表示
受信メールをフォルダごとに表示するか、すべてのメールを一覧で表示するかを設定します。

ボックス表示設定
受信ボックスと送信ボックスの表示内容を設定します。
［受信ボックス一覧］：［1行表示（差出人）］、［1行表示（件名）］、［3行表示］から選択
［送信ボックス一覧］：［1行表示（宛先）］、［1行表示（件名）］、［3行表示］から選択

送信・作成設定

1 Eメールメニューから［Eメール設定］→［送信・作成設定］を選択

2 各項目を設定

返信先アドレス

［返信先設定］：返信先がau電話やパソコンの場合、返信してもらうときの返信先を指定する／しないを設定

［OFF］の場合は、お客様のW21Sのアドレスに返信

［返信先アドレス編集］：半角64文字以内

差出人名称

［表示設定］：送った相手に表示される差出人名称を表示する／しないを設定

［差出人名称編集］：全角10文字（半角20文字）以内

- 半角記号の「"<>（）¥」は入力できません。

テンプレート登録

よく使う宛先、件名、本文をテンプレートとして10個まで登録できます。登録したテンプレートは、Eメールの作成時に引用できます。

① 登録するテンプレートを選択→各項目を入力→E（完了）

- 宛先は半角640文字、件名は全角50文字（半角100文字）、本文は全角500文字（半角1000文字）まで入力できます。
- 宛先は6件以上入力できますが、6件以上の宛先を入力するとエラーメッセージが表示され送信できません。

テンプレートの名称を変更するには

① テンプレート一覧画面で✉（機能）→［テンプレート名変更］を選択

② テンプレート名を入力（全角7文字、半角14文字以内）→▤（確定）

冒頭文／署名

［自動付加］：冒頭文や署名を自動的にEメール本文に挿入する／しないを設定

［冒頭文編集］／［署名編集］：それぞれ全角128文字（半角256文字）以内

返信メール引用

返信するときに、元の受信Eメール本文を引用する／しないを設定します。

引用符設定

［引用符付加］：返信するときに、元の受信Eメール本文の行頭に「>」などの引用符を付ける／付けないを設定

［引用符編集］：半角5文字（全角2文字）以内

アドレス変更送信

画像や絵文字をau以外の携帯電話などに送信するときに、Eメールアドレスを自動的に変更できます。「マイ絵文字送信」「お手軽絵文字送信」は有料サービスのため、EZwebコンテンツ「絵文字め～る」のお申し込みが別途必要です。

アドレス種別＼タイトル	基本アドレス	フォトメール便送信	マイ絵文字送信	お手軽絵文字送信
アドレス1	docomo.ne.jp	d.nepm.jp	d.ne-u.jp	d.ne-a.jp
アドレス2	jp-＊.ne.jp	jp-＊.nepm.jp	jp-＊.ne-u.jp	jp-＊.ne-a.jp
アドレス3	ezweb.ne.jp	ezweb.nepm.jp	ezweb.ne-u.jp	（登録なし）
アドレス4	＊.vodafone.ne.jp	＊.vodafone.nepm.jp	＊.vodafone.ne-u.jp	＊.vodafone.ne-a.jp
アドレス5	（登録なし）	（登録なし）	（登録なし）	（登録なし）

＊：地域ごとに異なった文字で変更されます。

［送信時変更］：アドレス変更送信を送信時に選択する／しないを設定

［アドレス内容編集］：アドレス（ドメイン）、タイトル、アドレス種別名を編集

［初期値に戻す］：編集したアドレスやタイトルをお買い上げ時の状態に戻す

アドレス（ドメイン）を編集するには

① アドレス内容編集画面で［アドレス1～5］→［はい］→編集するアドレスを選択

② アドレスを入力（半角64文字以内）→▤（確定）

- 半角記号の「@」と「,」（カンマ）は入力できません。

タイトルを変更するには

① アドレス内容編集画面で［アドレス1～5］→［はい］を選択→◈で変更するタイトルにカーソルを合わせる→✉（機能）→［タイトル名変更］を選択

② タイトルを入力（全角9文字、半角18文字以内）→▤（確定）

- ［基本アドレス］のタイトルは変更できません。

アドレス種別名を編集するには

① アドレス内容編集画面で◈で編集するアドレス種別名にカーソルを合わせる→✉（機能）→［アドレス種別名変更］を選択

② アドレス種別名を入力（全角8文字、半角16文字以内）→▤（確定）

送受信履歴

送受信履歴を表示します。送受信履歴とは、宛先入力時に、過去に送受信した相手のEメールアドレスを新しい順に10件まで表示する機能です。

消去するには

① ✉（機能）→［1件消去］／［全件消去］を選択

メールの使用を制限する

ロック No. を入力しないと E メールおよび C メールを利用できないように設定します。

1 Eメールメニューから[Eメール設定]→[メール制限]を選択

2 ロック No. を入力→[ON]を選択

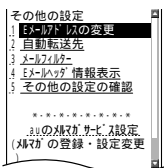
[OFF]:メール制限を解除

お知らせ

• メール制限中でも、メールは受信します。

その他の E メールの設定

E メールアドレスの変更、自動転送先、メールフィルター、E メールヘッダ情報表示、その他の設定の確認、「au のメルマガサービス設定」の設定や操作をします。

1 Eメールメニューから[E メール設定]→[その他の設定]→[はい]を選択

2 各項目を選択→暗証番号を入力→設定

1　E メールアドレスの変更

• Eメールアドレスを変更すると、変更前のアドレスに戻すことはできませんのでご注意ください。
• 変更直後はしばらくの間メールを受信できないことがありますので、あらかじめご了承ください。
• Eメールアドレスの変更は1日3回までです。Eメールアドレスの変更を行なうことができない期間にこの操作を行なうと「現在、E メールアドレスの変更は禁止されています 明日以降にあらためて変更作業を行なってください」と表示されます。
• Eメールアドレスは以下を考慮すると取得しやすくなります。
  1. 文字と文字の間に「-」(ハイフン)、「.」(ピリオド)の記号を使う
  2. 英字と数字を組み合わせる
     ただし、「.」を連続して使用したり、最初と最後に使用することはできません。また、最初に数字の「0」は使用できません。
  3. できるだけ文字数を多くする(@ より前部分は20 文字以内)

① [承諾する] を選択
② 入力ボックスを選択→@より前部分を入力→ (確定)
③ [送信] → [OK] を選択

2　自動転送先

転送先の E メールアドレスを登録しておくと、W21S で受信した E メールを自動的に転送し、パソコンなどの転送先で E メールが見られます。
変更・登録回数は 1 日 3 回までとなります。3 回を超えた場合、翌日まで登録や変更ができません。

① 入力ボックスを選択→ E メールアドレスを入力→ (確定)
② [送信] → [終了] を選択

• 「エラー! E メールアドレスを確認してください」と表示される場合、以下の原因が考えられます。
  - 自動転送先として入力した文字が使用できない
  - E メールアドレスが規制されている
• E メールアドレスを誤って設定すると、他の方に迷惑をかける場合があります。設定する際は正しいメールアドレスを入力してください。

3　メールフィルター(迷惑メール防止)

メールフィルターは、特定のメールを受信拒否または受信設定することができます(アドレスフィルター(指定受信、指定拒否設定))。
また、件名に「未承諾広告※」を含むメールを拒否することもできます(未承諾広告フィルター)。

[1 未承諾広告フィルター]:件名に「未承諾広告※」と記載のある E メールを受信拒否します。
[設定する]:未承諾広告フィルターを設定
[解除する]:未承諾広告フィルターを解除

• 「未承諾広告※」メールとは、受信者の同意なしに一方的に広告・宣伝を行うために送信されるメールのことです。送信者はメール件名欄の最前部に「未承諾広告※」と記載することが法律で義務づけられています。「未承諾広告※」メールの多くは、悪質なサイトへの勧誘の迷惑メールが該当します。
• 広告メールであるか否かにかかわらず、件名に「未承諾広告※」と記載されたメールが対象となります。

[2 アドレスフィルター]:E メールアドレス、ドメイン、@より前部分を指定して、受信するか拒否するかを設定します。パソコンなどを利用して、携帯電話、PHS のメールアドレスになりすまして送信されてくる E メールを拒否するのにも有効です。

Eメールアドレス

△△△@□□□.ne.jp ―ドメイン

[全受信]：すべてのEメールを受信

[指定受信設定]：[一括指定先] でインターネット、携帯電話のドメインをまとめて設定し、そのドメインから送られてくるEメールのみ受信。[個別指定] で個別にEメールアドレスやドメイン、@より前部分を指定し、その指定したEメールのみ受信

[指定拒否設定]：個別にEメールアドレスやドメイン、@より前部分を指定し、その指定したEメールのみ受信拒否

[なりすまし規制]：[全受信] と同時に [規制する] に設定すると携帯電話、PHSになりすまして送られてくるEメールだけを受信拒否

[3 設定にあたって]：未承諾広告フィルター、アドレスフィルターの設定に関しての説明および注意事項が記載されています。設定される前に必ずお読みください。

- 「指定拒否」と「指定受信」は、同時に設定することはできません。また、メールフィルターを設定して受信しなかったEメールを再度受信することはできませんので、設定には充分ご注意ください。
- Eメールアドレスとそれに含まれるドメインを同時に登録すると、ドメインが優先されます。
- 「指定拒否」を「指定受信」に変更すると、指定拒否リストの登録内容が消去されます。逆に変更した場合は、指定受信リストの登録内容が消去されます。
- 受信拒否されたEメールは、すべてエラーメッセージとともに発信者に返送されます。

4 Eメールヘッダ情報表示

Eメールヘッダ情報表示を利用してサーバーにある30日前（最大500件）までのメールのヘッダ情報を表示したり、内容を確認できます。また、表示したメールを転送したり、サーバ上から削除することもできます。

① [メール一覧へ] を選択

サーバーにある受信メールの一覧が表示されます。[次のページへ] を選択すると、次のページが、[前のページへ] を選択すると、前のページが表示されます。

[このページのメールを削除] を選択すると、表示されているすべてのメールを削除できます。

② メールを選択

選択したメールのヘッダ情報が表示されます。

[転送] を選択すると、選択したメールを転送できます。

[削除] を選択すると、選択したメールを削除できます。

- ヘッダ情報とは、Eメールの送信日時や受信日時、送信や経由したサーバーなどの詳細情報です。
- 転送は1日に100件まで可能です。宛先は1件のみ入力できます。本文を入力することはできません。

5 その他の設定の確認

[その他の設定] で設定した内容を一覧表示できます。

auのメルマガサービス設定

auからお届けするメールマガジン配信の設定をすることができます。メールマガジンではauからの最新情報やオトクな情報を配信しております。詳細はサイト上にてご確認いただけます。

お知らせ

- 操作を行う場合、暗証番号（P.29）が必要となりますので、お忘れになりませんようご注意ください。
- 暗証番号を1日3回間違えると、翌日まで設定操作はできません。
- EZweb契約初日は、暗証番号による認証は必要ありません。
- 「auのメルマガサービス設定」の操作時に暗証番号による認証は必要ありません。

設定した内容を確認する

1 Eメールメニューから [Eメール設定] → [Eメール設定確認] を選択

Eメールの件数／残り容量を確認する

W21Sの受信ボックスと送信ボックス、および"メモリースティック Duo"の受信ボックスについて、保存メールの件数、残り容量などを確認できます。

例：W21Sの受信ボックスを確認する場合

1 Eメールメニューから [Eメール設定] → [件数／メモリ確認] を選択

2 [受信ボックス] →フォルダを選択

Cメールについて（標準サービス）

Cメールとは、auの「Cメール」対応携帯電話どうしで漢字･ひらがな･カタカナ･英数字･記号・絵文字を使用した文字メッセージのやりとりができるサービスです。

■ Cメールではこんなことができます

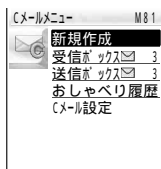
- Cメールは最大全角50文字（半角100文字）のメッセージ（メール本文）を作成して送信できます。
- 送信完了時には、相手にCメールが届いたかどうかがわかります。
- 受信したCメールでは、送信してきた相手の電話番号を確認できます（相手の方がおしゃべりモード対応のau電話の場合のみ）。
- おしゃべりモード対応のau電話どうしであれば、2者間で連続的にメールの送受信ができます（P.63）。
- 相手の方が電波の届かない場所にいるときや、電源が入っていないなどの理由でメール送信に失敗した場合は、au電話の操作により以下の選択ができます。
  ① Cメールセンターに Cメールを蓄積しておき、相手が受信できるタイミングで Cメールセンターから送信する。
  ② メールを再送信する。
  ③ メール送信を中止する。

■ Cメールの基本的な流れ

お知らせ

- 受信したCメール、作成後保存したCメールは、故障・修理・その他の取り扱いによって変化・消失する場合があります。
- Cメールセンターに蓄積されてから72時間経過したCメールは、自動的に消去されます。相手の方が電源を切っていた場合などの理由により、Cメールを送信できていない場合などにご注意ください。
- 以下の場合、登録内容が消えることがありますのでご注意ください。
  - 電池残量がなくなってから20日以上充電を行わず放置した場合
  - 電池パックを約1週間以上取り外した状態で放置した場合

Cメールメニューを表示する

1 待受画面で ✉（メール）（1秒以上）

Cメールメニュー

新規作成（P.60）
新しくCメールを作成し、送信や保存をします。

受信ボックス（P.61、P.62）
受信したCメールを保存します。未読のメールがある場合は、未読メールの件数が表示されます。保存してあるCメールの表示／消去や受信したCメールを利用して返信／転送などができます。

送信ボックス（P.62）
送信したCメールまたは未送信メールを保存します。未送信のメールがある場合は、未送信メールの件数が表示されます。保存してあるCメールの表示／編集／消去などができます。

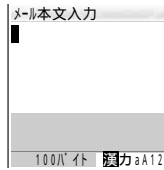
おしゃべり履歴（P.64）
おしゃべりモードで送受信したメールの履歴を表示します。

Cメール設定（P.65）
Cメールを利用する際の環境を設定します。

Cメールを作成し送信する

- 電波状況が悪いとうまく送信できないことがあります。
- 通話中やパーソナルモード設定中（P.145）は送信できません。

例：通常モードで送信する場合

1 Cメールメニューから［新規作成］を選択

2 メール本文を入力→（確定）

全角50文字（半角100文字）まで入力できます。

3 （送信）

［通常］：Cメール対応の電話どうしでメールのやりとりができる、通常モードのメールとして送信

［おしゃべり］：相手と連続的にメールのやりとりができる、おしゃべりモードのメールとして送信（P.63）

4 ［通常］→電話番号の入力方法を選択→電話番号を入力

［アドレス帳から］：アドレス帳に登録されている電話番号から選択

［Cメール送受信履歴］：過去にCメールを送受信した相手の電話番号（新しい順に10件まで表示）から選択

［直接入力］：電話番号を直接入力

5 ［送信］を選択

送信が完了すると、「相手にメールが届きました」と表示され、送信ボックスに保存されます。

お知らせ

- 「184」が先頭に付く電話番号を入力した場合は、電話番号を通知するかを確認する画面が表示されます。
  ［はい］：「184」を削除して、電話番号を通知して送信
  ［いいえ］：送信を中止
- 「186」が先頭に付く電話番号を入力した場合は、「186」は自動的に削除されます。
- Cメール作成中に電話がかかってきたときや、電池残量がなくなり自動的に電源が切れたなどの理由で作業が中断した場合は、その時点までに入力確定した内容が記録されます。その後、再度Cメール作成を実行すると中断されたCメールの内容が表示され、続きを入力できます（P.184）。
- 送信が成功しても、電波の弱い場所などではまれに「送信失敗しました」と表示される場合があります。
- メール送信中に本体を折りたたんでも送信を継続します。
- メール送信中に を押すと送信は中止され、未送信メールとして送信ボックスに保存されます。
- W21Sがぷりペイド専用電話機として発売された場合のCメール送信方法は以下の通りです。
  ① メールを作成
  「Cメールを作成し送信する」（P.60）の操作2までを行います。
  ② （機能）→［ぷりペイド送信］を選択
  ③ 電話番号を入力
- ぷりペイド送信では相手に発信者番号を通知できません。
- ぷりペイド送信で送信できる絵文字は、・・・の4種類です。それ以外の絵文字は全角スペースで送信されます。
- 一般契約のau電話がぷりペイド送信を行った場合、翌月に通信料として請求されます（ぷりペイドの度数は減りません）。
- 待受画面で電話番号を入力してから［Cメール送信］を選択する（P.36）と、メール本文入力画面が表示されます。操作2～5を行ってください（操作4で電話番号を入力する必要はありません）。

■ Cメールの送信に失敗したとき

相手の方がCメールを受信できなかった場合、そのCメールをCメールセンターに蓄積して、相手の方が受信できるタイミングでCメールセンターから送信します。
蓄積機能（P.65）を［選択蓄積］に設定している場合、Cメールの送信に失敗すると以下の画面が表示されます。

［センターへ蓄積］：CメールをCメールセンターに蓄積
［再送］：Cメールを再送信
［中止］：Cメールの送信を中止

相手はﾒｰﾙを
受取れません
蓄積しますか
ｾﾝﾀｰへ蓄積
再送
中止

- 上記の画面のまま何も操作しないと「送信できませんでした」と表示され、送信失敗メールとして送信ボックスに保存されます。
- 蓄積機能（P.65）を［自動蓄積］に設定しているときは、「相手がメールを受取れない状況にいるためCメールセンターへ蓄積しました」と表示され、自動的にCメールセンターに蓄積されます。

Cメールを受信する

Cメールでは以下のようなメールを受信できます。

Cメール
Cメール対応のau電話から送られてきたメール

おしゃべり
おしゃべりモードで送られてきたメール

Eメールお知らせ〈CメールE〉
Eメール形式でのお知らせメール

受信メールを表示する

1 Cメールメニューから［受信ボックス］を選択

受信した日時順に新しいものから表示されます。

2 表示するメールを選択

お知らせ

- 受信したメールの内容によっては正しく表示されない場合があります。
- 受信可能件数は、Cメール、おしゃべりモードで受信した最初のメール、Eメールお知らせの合計で200件です。200件を超えたときは、最も古い既読メールの次に最も古い未読メール（保護したものは除く）という順に消去されます。受信メールが未読メールと保護メールでいっぱいの場合、未読メールの古いものから順に消去されますのでご注意ください。なお、消去したくないメールは、あらかじめ保護（P.63）しておくと便利です。また、不要なCメールは、定期的に確認して消去することをおすすめします。
- Cメールの受信料は、無料です。
- Cメールセンターでは、以下のとおりCメールをお預かりします。

お預かり可能時間	72時間以内※1
お預かりできる件数	制限なし※2
1件あたりお預かりできる文字数	最大半角100文字、全角50文字以内

※1：Cメールセンターに蓄積されてから72時間経過したCメールは、自動的に消去されます。相手の方が電源を切っていた場合などの理由により、Cメールを受信できていない場合などにご注意ください。
※2：蓄積件数の制限はありません。ただし、受信されるお客様のご利用状況、また、送信されるお客様の電話機の種類により、Cメールセンターでお預かりできないことがあります。

■ 配信されるタイミング

Cメール蓄積後すぐに配信
新しいCメールがCメールセンターに蓄積されるたびに、Cメールセンターでお預かりしていたCメールがすべて配信されます。

リトライ機能による配信
相手の方が電波の届かない場所にいるときや、電源が入っていないなどの理由で、蓄積後すぐに配信できなかった場合は、最大72時間、相手先へ繰り返し送信するリトライ機能によりCメールを配信します。

通話を終了したときに配信
蓄積後すぐに配信できなかった場合は、次にお客様がW21Sを利用して、通話やEZwebを終了したときに、Cメールセンターでお預かりしていたCメールがすべて配信されます。

■ Cメールをお預かりすると

Cメールセンターは、Cメールをお預かりするとすぐにW21Sに送信します。Cメールを受信すると、[Cメール受信]のメロディ(P.127)で設定した着信音が鳴り、「Cメール受信」と表示されメールアイコンが点灯します。(OK)または を押すと、受信したCメールの内容が表示されます。

受信したCメールを表示しない場合、何も操作しなかったときは待受画面に戻ると、不在着信が表示されます(P.22)。

- Cメール受信音を鳴らさないように設定できます(P.127)。

■ 受信メールの電話番号を受信フィルターに登録するには

送信者の電話番号を受信フィルター(P.65)に登録して、その電話番号からのCメールを拒否できます。

例:受信Cメールから受信フィルターに登録する場合

受信Cメール表示画面でで電話番号または送信者の名前にカーソルを合わせる→(機能)→[受信フィルター登録]を選択→ロックNo.を入力

- 「186」、「184」や特番を先頭に付けて電話番号を登録した場合、「186」、「184」や特番は自動的に削除されます。
- 受信拒否を有効にするには、受信フィルターの[番号指定]の[設定]を[ON]にしてください(P.65)。
- おしゃべり履歴画面(P.64)で(機能)を押し、[受信フィルター登録]を選択しても登録できます。

■ 受信メールの詳細を表示するには

受信Cメール表示画面で(機能)→[情報確認]を選択

受信/送信ボックス

■ 受信/送信ボックスの見かた

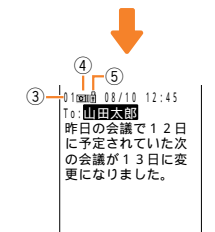
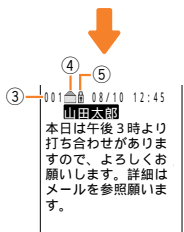
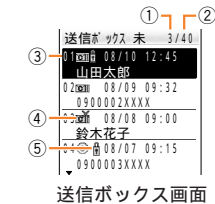
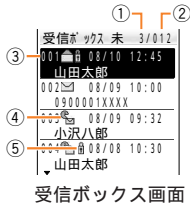
受信ボックスは、受信したCメールを最大200件まで保存できます。

送信ボックスは、送信済み、未送信のCメールを最大50件まで保存できます。

受信ボックス画面　送信ボックス画面

001 08/10 12:45
山田太郎
本日は午後3時より打ち合わせがありますので、よろしくお願いします。詳細はメールを参照願います。

01 08/10 12:45
To:山田太郎
昨日の会議で12日に予定されていた次の会議が13日に変更になりました。

受信Cメール表示画面　送信Cメール表示画面

① 受信ボックス:未読メール件数
送信ボックス:未送信・送信失敗メール件数
② 受信/送信ボックス内の全メール件数
③ メール番号(送受信・保存日時の新しい順に割り振り)
④ メール種別と受信/送信結果

Cメール
: 未読　: 既読
: 送信成功　: 送信失敗
: 蓄積モードで送信成功　: 未送信

おしゃべりモードの最初のメール
: 未読　: 既読
: 送信成功　: 送信失敗
: 蓄積モードで送信成功　: 未送信

Eメールお知らせ
: 未読　: 既読

ぷりペイド
: 送信成功　: 送信失敗
: 未送信

⑤ :保護メール

Cメールの送信結果を表示する

1 送信Cメール表示画面で(機能)→[送信結果詳細]を選択

Cメールを再送する

1 送信Cメール表示画面で(機能)→[再送]を選択

2 (選択)

Cメールを編集する

送信済み、未送信、受信メールを編集します。

例：送信済みのCメールを編集する場合

1 送信Cメール表示画面で （編集）

2 メールを編集→送信

Cメールの作成・送信方法については、P.60をご参照ください。

お知らせ

- Eメールお知らせ（CメールE）は編集・返信・転送できません。

受信メールに返信する

1 受信Cメール表示画面で E （返信）

2 メールを作成→送信

Cメールの作成・送信方法については、P.60をご参照ください。

お知らせ

- ［返信メッセージ］（P.65）を［ON］に設定しても、元のCメールを引用する場合、元の受信メール本文、署名の合計文字数が入力可能な本文文字数（全角50文字、半角100文字）を超えると、元のCメール本文の末尾が超過分削除されます。

受信メールを転送する

1 受信ボックス画面で で転送するCメールにカーソルを合わせる→ （機能）→［転送］を選択

本文欄に元のCメールの本文が入力されます。

2 メールを編集→送信

Cメールの作成・送信方法については、P.60をご参照ください。

Cメールを保護／保護解除する

上書きや消去されたくないメールは保護できます。

Cメールを保護する操作方法については、「Eメールを保護／保護解除する」（P.53）をご参照ください。

お知らせ

- 保護したすべてのCメールは、一度に解除することができます。受信／送信ボックス画面で （機能）を押し、［全件保護解除］→［はい］を選択してください。

おしゃべりモード

おしゃべりモード対応のau電話どうしであれば、2者間で連続的にメールのやりとりができます。

おしゃべりモードのメールに返信する

例：おしゃべりモードでメールを受信し、返信する場合

1 受信

Cメール受信音が鳴り、画面に が表示されます。

Cﾒｰﾙ受信
（おしゃべりﾓｰﾄﾞ）

2 （確認）

相手からのメールの内容が表示されます。

一定時間 （確認）を押さないと、通常のCメールとしての受信に変わります。

08/10 12:45
鈴木太郎
明日、買い物に行こう

3 E （返信）

おしゃべりモードに移行し、画面に表示されるアイコンが に変わります。

4 メール本文を入力→ （確定）

（履歴）を押すと、おしゃべり履歴を表示します（P.64）。

E（編集）を押すと、メールを編集します。

いいよ。何時にどこへ行けばいい？

5 （送信）

相手にメールが届くと、おしゃべり履歴画面が表示されます。相手からメールを受信すると、おしゃべり履歴画面に相手のメールが表示されます。

以降おしゃべりモードでメールをやりとりするには、E（作成）を押し、操作4～5を繰り返してください。

お知らせ

- しばらくメールのやりとりがないと、「おしゃべりモードが解除されました」と表示され、自動的におしゃべりモードが終了します。

おしゃべりモードで送信する

1 メールを作成

Cメールの作成・送信方法については、P.60をご参照ください。

2 E（送信）→［おしゃべり］を選択

3 電話番号の入力方法を選択→電話番号を入力→［送信］を選択

相手におしゃべりモードのメールが送信されると、「相手にメールが届きました　応答を待っています」と表示されます。
相手からメールを受信すると、おしゃべり履歴画面に相手のメールが表示されます。
相手がおしゃべりモードのメールに応答してこなかった場合、「相手からの応答がありませんでした」と表示されます。

お知らせ

- 「184」が先頭に付く電話番号を入力した場合は、電話番号を通知するかを確認する画面が表示されます。
  ［はい］：「184」を削除して、電話番号を通知して送信
  ［いいえ］：送信を中止
- 「186」が先頭に付く電話番号を入力した場合は、「186」は自動的に削除されます。
- 受信ボックスに保存されているメールにおしゃべりモードのメールで返信したり、送信ボックスに保存されているメールをおしゃべりモードのメールとして送信することもできます。

■ おしゃべりモードを終了するには

おしゃべり履歴画面で✉（機能）→［おしゃべり終了］→［終了］を選択

- ☎を押してもおしゃべりモードを終了できます。

■ おしゃべりモードでメールの送信に失敗したとき

おしゃべりモードのメールを送信できなかった場合、通常モードのメールとしてCメールセンターに蓄積して、相手の方が受信できるタイミングでCメールセンターから送信します。
送信に失敗すると、以下の画面が表示されます。

最初におしゃべりモードで送信したメールの場合

［通常モードで蓄積］：おしゃべりモードのメールを通常モードのメールとしてCメールセンターに蓄積
［再送］：おしゃべりモードでメールを再送信
［中止］：メールの送信を中止

相手はﾒｰﾙを
受取れません
蓄積しますか
通常ﾓｰﾄﾞで蓄積
再送
中止

おしゃべりモード中のメールの場合

［通常モードで蓄積］：おしゃべりモードのメールを通常モードのメールとしてCメールセンターに蓄積
［編集して蓄積］：おしゃべりモードのメールを編集してから、通常モードのメールとしてCメールセンターに蓄積
［中止］：メールの送信を中止

相手はﾒｰﾙを
受取れません
蓄積しますか
通常ﾓｰﾄﾞで蓄積
編集して蓄積
中止

- おしゃべりモード中に送信失敗し、送信できなかったメールや蓄積できなかったメールはおしゃべり履歴に ✉ が表示されます。

おしゃべり履歴を表示する

おしゃべりモードで送受信したメールの履歴を表示します。

1 Cメールメニューから［おしゃべり履歴］を選択

おしゃべり履歴画面

2 ◎を回しておしゃべり履歴を確認

お知らせ

- おしゃべり履歴は、おしゃべりモードで送受信したメールを100件まで保存できます。
- おしゃべり履歴画面で✉（機能）を押し、［先頭へ移動］を選択すると、選択しているおしゃべり履歴の先頭を表示します。［最後へ移動］を選択すると、最後を表示します。

C メールの設定をする

1 C メールメニューから［C メール設定］を選択

Cﾒｰﾙ設定
署名 OFF
蓄積機能 選択
ﾊﾞｲﾌﾞﾚｰﾀ設定 ON
返信ﾒｯｾｰｼﾞ OFF
ﾒｰﾙ制限 OFF
ﾒｰﾙ件数確認
受信ﾌｨﾙﾀｰ
送受信履歴

2 各項目を設定

署名

［自動付加］：署名を自動的にCメール本文に挿入する／しないを設定

［署名編集］：全角 40 文字（半角 80 文字）以内

• 署名は、C メールの送信文字数に含まれます。

蓄積機能

送信できなかった C メールを C メールセンターに自動的に蓄積する／しないを設定します。［選択蓄積］の場合は、C メールを送信できなかったとき、蓄積する／しないを選択します。

• 蓄積したCメールは、相手の方が受信できるタイミングで C メールセンターから送信します。
• おしゃべりモードのメール送信時は、すべて選択蓄積になります。

バイブレータ設定

おしゃべりモード中におしゃべり相手からメールを受信したとき、W21S を振動する／しないを設定します。

• おしゃべりモードの最初のメールの着信音、着信画像、バイブレータなどを設定できます（P.127）。

返信メッセージ

返信するときに、元の受信 C メールを引用する／しないを設定します。

• 引用文は、C メールの送信文字数に含まれます。

メール制限

ロック No. を入力しないと C メールを利用できないようにします。E メールの利用も同時に制限します。

• メール制限中でも、メールは受信します。

メール件数確認

受信／送信メールの合計件数などを表示します。

受信フィルター

特定のメールを受信拒否できます。

［番号指定］

［設定］：指定した電話番号からのCメールを拒否する／しないを設定

［番号リスト］：受信拒否する電話番号を 10 件まで入力

［アドレス帳登録外］：アドレス帳に登録していない相手からの C メールを拒否する／しないを設定

［発番号非通知］：ぷりペイド送信（P.60）された C メールを拒否する／しないを設定

［E メールお知らせ］：C メールの機能を利用して E メールの着信を通知する「E メールお知らせ」を拒否する／しないを設定

• 拒否対象のCメールが送信されてくると、受信した時点で自動的に削除されます。
• 受信フィルターを設定しても相手側は正常に送信された形となり、送信料がかかります。
• ［番号指定］では、「186」、「184」や特番を先頭に付けて登録した場合、「186」、「184」や特番は自動的に削除されます。
• ［発番号非通知］を［ON］に設定した場合、おしゃべりモード非対応の au 電話およびぷりペイド専用電話などから送信されたCメールが、自動的に削除されますのでご注意ください。

送受信履歴

送受信履歴を表示します。送受信履歴とは、宛先入力時に、過去に C メールを送受信した相手の電話番号を新しい順に 10 件まで表示する機能です。

消去するには

① ✉（機能）→［1 件消去］／［全件消去］を選択

カメラ

• お買い上げ時の設定については、P.138 をご参照ください。

このカメラでできること

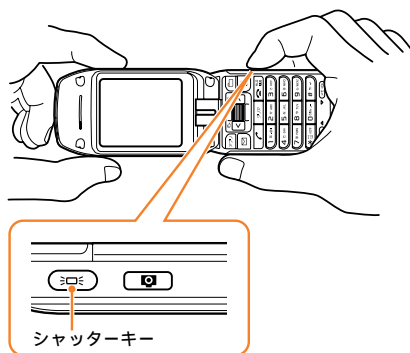
有効画素数 130 万画素の高感度の CCD 高精細カメラを搭載し、フォト（静止画）やムービー（動画）を撮影できます。最大 4 倍のデジタルズームが可能です。

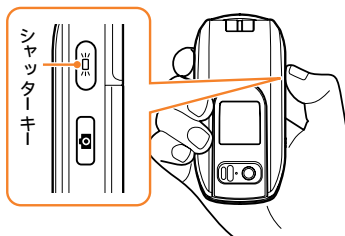
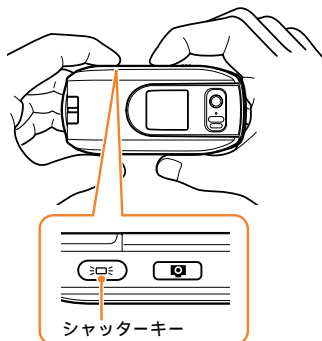
持ちかたについて

撮影するときは、被写体を画面に収め、手ぶれに注意して本体が動かないようにしっかりと持って撮影してください。

■ 開いて撮影する

フォトの［壁紙サイズ］／［ケータイサイズ］で撮影する場合

フォトの［VGA］／［SXGA］で撮影する、またはムービーを録画する場合

■ 閉じたまま撮影する（自分を撮るときに使います）

フォトの［壁紙サイズ］／［ケータイサイズ］で撮影する場合

フォトの［VGA］／［SXGA］で撮影する、またはムービーを録画する場合

撮影したフォト／ムービーでできること

■：フォトで利用できます。　▤：ムービーで利用できます。

1 W21Sで利用できます

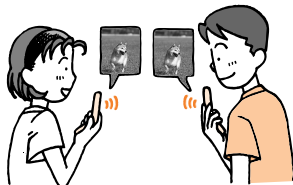
待受画面に設定（P.129）したり、着信時などに表示（P.127）したり、アドレス帳に登録（P.41）することができます。

2 メールで送れます
P.74、P.77

Eメールに添付して送ることができます。

※VGA、SXGAは、パソコンで利用するのに適しています。

3 赤外線通信で利用できます
P.111

赤外線通信機能を搭載したau携帯電話どうしでデータを送ったり、受けとったりできます。

4 プリントできます
P.103

“メモリースティック　Duo”（市販品）に保存した画像をプリンターやDPEショップでプリントできます。また、W21SはDPOF規格に対応しているためプリント枚数を指定できます。

DPEショップ

“メモリースティック Duo”

プリンター

DPOF（Digital Print Order Format）規格対応

デジタル画像のプリント指定情報を“メモリースティック　Duo”などの記録メディアに保存するファイルのフォーマットです。

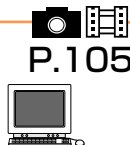
ExifPrint対応

画像ファイルに記憶された撮影情報を印刷出力に反映させることができる標準規格「ExifPrint（イグジフプリント）」に対応しています。

PIM Ⅱ（PRINT Image Matching Ⅱ）対応

撮影時の状況や設定をより忠実にプリントする技術「PIM Ⅱ」に対応しています。

5 パソコンで利用できます
P.105

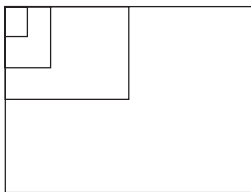
撮影した画像を“メモリースティック　Duo”（市販品）に保存し、パソコンなどの“メモリースティックDuo”対応機器で閲覧できます。

撮影モード一覧

フォトは 4 種類、ムービーは 5 種類の中から撮影モードを選択することができます。

- 撮影モードの設定方法については、P.74、P.77 をご参照ください。
- 画像容量は、撮影した画像によって異なります。
- 撮影可能枚数／件数は、W21S に保存できる数の目安です。画像 1 枚／ 1 件あたりを、表に記載した平均的なサイズで算出したおおよその数を記載しています。枚数／件数は保存先の空き容量によって異なります（データフォルダ（本体）へは最大 1000 件まで保存できます）。
- “メモリースティック Duo” に保存した場合の枚数／件数については、P.100 をご参照ください。

■ フォト

W21S では、以下の 4 種類のサイズ、撮影モードでフォトを撮影できます。

- フォトミキサーからフォトを起動した場合は、撮影モードを設定できません。

① ケータイサイズ：QVGA 未対応の携帯電話へのメール添付などに適したサイズ

② 壁紙サイズ：待受画面に設定したり、他の W21S や QVGA 対応の携帯電話へのメール添付などに適したサイズ

③ VGA：パソコンなどで利用するのに適したサイズ

④ SXGA：パソコンなどで利用したり、プリントしたりするのに適したサイズ

撮影モード	ケータイサイズ	壁紙サイズ	VGA	SXGA
アイコン	120	240	640	1280
画像サイズ（横×縦、ドット）	120 × 160	240 × 320	640 × 480	1280 × 960
画像容量	9KB 以下	約 25KB	ファインモード：約 85KB ノーマルモード：約 60KB メールモード　：約 35KB	ファインモード：約 300KB ノーマルモード：約 215KB メールモード　：約 90KB
撮影可能枚数（枚）	約 1000	約 700	ファインモード：約 200 ノーマルモード：約 300 メールモード　：約 500	ファインモード：約 60 ノーマルモード：約 90 メールモード　：約 200
拡張子	jpg	jpg	jpg（DCF 準拠）	jpg（DCF 準拠）
保存先	データフォルダ（本体） “メモリースティック Duo” を装着して［VGA］、［SXGA］で撮影した場合：デジカメフォルダ			
保存ファイル名	保存年月日 _ 保存時刻 ~ 連番		SN31nnnn※1	
メール添付	○	○	○	○（メールモード）※2

※ 1：「nnnn」には「0001」～「9999」が小さい方から撮影順に割り振られます。デジカメフォルダではファイル番号が表示されます（P.103）。

※ 2：フォトの画質を［ファインモード］、［ノーマルモード］に設定した場合は、［ケータイサイズ］、［壁紙サイズ］、［VGA］にリサイズすると添付できます（P.83）。

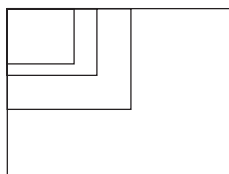
■ ムービー

W21Sでは、以下の4種類のサイズ、5種類の録画モードでムービーを録画できます。

① ② ③ ④

①標準S

②標準M、高品質M

③高品質L

④ビデオLL

録画モード	標準S	標準M	高品質M	高品質L	ビデオLL
アイコン					
画像サイズ（横×縦、ドット）	96×80	128×96	128×96	176×144	320×240
撮影時間	5/10/15秒				─
画像容量	(5秒) 約25KB (10秒) 約45KB (15秒) 約65KB	(5秒) 約30KB (10秒) 約55KB (15秒) 約80KB	(5秒) 約55KB (10秒) 約105KB (15秒) 約150KB	(5秒) 約80KB (10秒) 約105KB (15秒) 約150KB	約3MB （1分間）
撮影可能件数（件）／時間	(5秒) 約700 (10秒) 約400 (15秒) 約300	(5秒) 約600 (10秒) 約300 (15秒) 約200	(5秒) 約300 (10秒) 約100 (15秒) 約100	(5秒) 約300 (10秒) 約100 (15秒) 約100	約6分50秒
拡張子	amc	amc	3gp	3gp	3g2
保存先	データフォルダ（本体） “メモリースティック Duo”を装着して［ビデオLL］で録画した場合：データフォルダ（M.S.）				
保存ファイル名	S_保存年月日_保存時刻~連番	保存年月日_保存時刻~連番			
メール添付※1	○	○	○	○	×※2

※1：150KBを超えるサイズの画像は添付できません。
　ムービー未対応機種にムービーを送る場合は、フォトメール便をご利用ください。何枚かの静止画（パラパラアニメ）に変換されます。

※2：録画したムービーから切り出して（最大15秒）、ムービーメール変換をすると添付できます（P.86）。

お知らせ

- 編集した画像のファイル名は、上記の保存ファイル名と異なります。
- “メモリースティック Duo”のデータをメール添付するときは、データフォルダ（本体）に添付用のデータがコピーされます（P.205）。
- “メモリースティック Duo”ではアイコンで撮影モードを区別して表示しません。

撮影モードと設定できる項目

フォト、ムービーの各撮影モードと、設定できる項目の関係は、以下のとおりです。

	参照	フォト				ムービー				
		ケータイサイズ	壁紙サイズ	VGA	SXGA	標準 S	標準 M	高品質 M	高品質 L	ビデオ LL
ズーム	P.78	○（1 ～ 4 倍）				○（1 ～ 4 倍）				
EV 値	P.78	○（－ 2.0 ～＋ 2.0 の 13 段階）				○（－ 2.0 ～＋ 2.0 の 13 段階）				
マクロ撮影モード	P.78	○				○				
ピクチャエフェクト	P.78	○				○				
シーンセレクション	P.78	○				○（［夜景］は×）				
ホワイトバランス	P.79	○				○				
日付表示	P.79	○	○	×	×	○				
シャッター音	P.79	○				○				
スポット測光	P.80	○				○				
撮影補助線	P.80	○				－				
消音モード	P.80	－				○	○	○	○	×
連写	P.75	○	○	×	×	－				
セルフタイマー	P.80	○				○				
フォトライト	P.80	○				○				
表示サイズ切替	P.81	○	×	×	×	○	○	○	○	×
ステータス表示切替	P.81	○				○				
E メール添付	P.74、77	○				○	○	○	○	×
フレーム	P.81	○	○	×	×	－				
スタンプ	P.82	○	○	×	×	－				
テキストスタンプ	P.82	○	○	×	×	－				
回転	P.82	○	○	×	×	－				
ピクチャアレンジ	P.83	○	○	○	○	－				
拡大切出し	P.83	×	×	○	○	－				
リサイズ	P.83	×	○	○	○	－				
アフレコ	P.84	－				○	○	○	○	×
テロップ	P.84	－				○	○	○	○	×
ムービー切出し	P.85	－				×	×	×	×	○
フォト切出し	P.85	－				○	○	○	○	○
ムービーメール変換	P.86	－				×	×	×	×	○
GPS 情報	P.81	○				○	○	○	○	×

お知らせ

- フォトミキサーからフォトを起動した場合は、連写、撮影モードの設定、ムービーへの切替はできません。

フォト画質について

撮影モードを［VGA］、［SXGA］に設定した場合、フォト画質を選択できます。
あらかじめ［メールモード］に設定して撮影すると、［SXGA］サイズのままメール送信することができます。

- フォト画質の設定方法については、P.74 をご参照ください。
- 画像を保存した後にフォト画質を変更することはできません。

		ファインモード	ノーマルモード	メールモード
特長		細部を詳細に表現	標準的な画質	メール送信用に圧縮
主な用途		プリント向き	汎用的に利用	メール送信
メール添付	VGA	○	○	○
	SXGA	×	×	○
プリント		○	○	○

カメラを上手に使うコツ

■ キレイに撮影するためのポイント

- シーンセレクション機能を使用すると、それぞれのシーンに最適なモードで撮影できます（P.78）。
- レンズ部に指紋や油脂などが付くと、ピントが合わなくなる場合があります。撮影前に柔らかい布で拭いてください。
- 撮影時にはレンズ部に指や髪、ストラップなどがかからないようにご注意ください。
- 手ぶれにご注意ください。画像がぶれる原因となりますので、本体が動かないようにしっかりと持って撮影するか、セルフタイマー機能を利用して撮影してください。特に光量が充分でない場所では手ぶれが起きやすくなりますのでご注意ください。また、被写体が動いた場合もぶれた画像になりますのでご注意ください。
- ムービー録画時は、マイクを手や指などで覆わないようにご注意ください。また、録画時の声の大きさや周囲の環境により、マイク音声の品質が悪くなる場合があります。

■ カメラ使用時のご注意

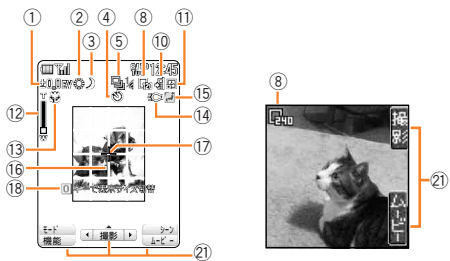
- レンズ部に直射日光が長時間あたると、内部のカラーフィルターが変色して画像が変色することがあります。
- W21Sを暖かい場所に長時間置いた後に撮影したり、保存すると画像が劣化することがあります。
- カメラは非常に精密に作られていますが、なかには常時明るく見える画素や暗く見える画素もありますのでご了承ください。
- フォトライトを目に近付けて点灯させないでください。また、フォトライト点灯時は発光部を直視しないようにしてください。視力低下などの障害を起こす原因となります。
- 蛍光灯照明の室内で撮影する場合、蛍光灯のフリッカー（人の目では感じられない、ごく微妙なちらつき）を感知してしまい、画面がちらつく場合があります。
- 携帯電話のカメラで撮影した画像は、実際の被写体と色味が異なる場合や、明るさにムラが出る場合があります。また、広角レンズを使用しているため被写体が一部ゆがんで写る場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 撮影中に強い光が入ると白っぽい帯が発生することがありますが故障ではありません。
- 非常に暗い場所での撮影では、青い点や白い点などが出ますのでご了承ください。
- マナーモードを設定している場合でもシャッター音が鳴ります。
- カメラを起動中に約1分間何もしないと、自動的にカメラ機能が終了します。ただし、9枚連写後のプレビュー画面では終了しません。
- 直接太陽やランプなどの強い光源を撮影しようとすると、画面が暗くなったり、画像が乱れたりすることがあります。

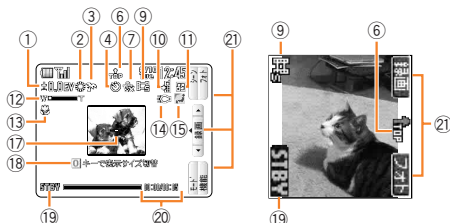
お知らせ

• 撮影中に電話がかかってきたり、メールを受信したりした場合などのカメラの動作は以下のようになります。

状　況	カメラの動作
着信	カメラ機能を中断し、着信音が鳴ります。電話が終わると、モニター画面またはプレビュー画面に戻ります。※
E／C メール受信	カメラ機能を継続します。待受画面に戻るとEメールは受信し、Cメールは受信件数を表示します。
おしゃべりモードのメール受信	カメラ機能を中断し、おしゃべりモードへの移行を確認する画面が表示されます。キャンセルした場合、またはおしゃべりモードが終了すると、モニター画面またはプレビュー画面に戻ります。※
オートパワーオフの時刻	カメラ機能を継続します。終了して待受画面に戻ると、オートパワーオフになります。
アラームの時刻	カメラ機能を中断し、アラームが起動します。アラームが終了すると、モニター画面またはプレビュー画面に戻ります。※
電池残量の警告表示	充電を開始するとカメラ機能を継続します。電池残量ゼロになると、カメラ機能は強制終了します。

※ 録画中の［ビデオ LL］のムービーは自動的に保存されます。

ディスプレイの見かた

フォトメインディスプレイ

フォトクイックディスプレイ

ムービーメインディスプレイ

ムービークイックディスプレイ

① EV値調整（P.78）
左の数字は設定値（－2.0～＋2.0）
② ホワイトバランス（P.79）
③ シーンセレクション（P.78）
④ セルフタイマー設定中（P.80）
⑤ 連写モード設定中（P.75）
右の数字はカウンター（「1／4」～「4／4」または「9」）
⑥ 画像の上方向（フォトはVGA、SXGAのみ）
⑦ 消音モードON（P.80）
⑧ 撮影モード（P.74）
※ VGA、SXGAのフォトを撮影する場合のみ撮影モードアイコンの左側にフォト画質（P.74）アイコン（FINE MAIL）が表示されます。
⑨ 録画モード（P.77）
⑩ 保存先（P.68、P.69）
※ VGA、SXGAのフォトを撮影する場合、"メモリースティック Duo"装着中は左側にデジカメフォルダの保存先フォルダ番号が表示されます。
⑪ 拡大表示中（P.81）
⑫ ズーム（P.78）
⑬ マクロ撮影モード設定中（P.78）
⑭ フォトライトON（P.80）
⑮ GPS情報（P.81）
⑯ 撮影補助線（P.80）
⑰ スポット測光照準（P.80）
⑱ 表示サイズ切替（P.81）のガイド表示
（カメラ起動時／カメラ切替時／撮影モード切替時に2秒間表示）
⑲ 状態表示
STBY 録画待ち
●REC 録画中
⑳ 録画経過時間と録画可能時間の目安
㉑ ソフトキー機能表示

フォトを撮影する

例：［壁紙サイズ］で撮影する場合

1 待受画面で（カメラキー）（1秒以上）

モニター画面
（シャッターを押す前の画面）

ムービーのモニター画面で（フォト）または（カメラキー）を押してもフォトのモニター画面が表示されます。
フォトを起動したときに未保存のフォトデータがある場合は、データを保存するか確認する画面が表示されます。
［保存する］：未保存データを保存する
［破棄する］：未保存データを保存しない

操　作	目　的	参 照
	ズームを調整する	P.78
／	EV 値を調整する	P.78
（モード）	撮影モードを設定する	P.74
（シーン）	シーンセレクションを設定する	P.78
	アイコンの表示／非表示を切り替える	P.81
	フォトライトを設定する	P.80
／	ホワイトバランス（色合い）を調整する	P.79
	表示サイズを変更する	P.81
マクロスイッチを切り替える	マクロ撮影モードを設定する	P.78
（機能）	撮影時の設定をする	P.78
（ムービー）	ムービーに切り替える	P.76

2 （撮影）

プレビュー画面
（撮影後の画面）

シャッター音が鳴り、プレビュー画面が表示されます。
（シャッターキー）を押しても撮影できます。

3 （保存）

撮影したフォトがデータフォルダ（本体）の［フォトフォルダ］の日付フォルダに保存されます。
“メモリースティック Duo”を装着して［VGA］、［SXGA］で撮影した場合は、“メモリースティック Duo”の［デジカメフォルダ］に保存されます。
（シャッターキー）を押しても保存できます。

お知らせ

- データフォルダ（本体）に空き容量がないとき、またはすでに1000件のデータが保存されているときは、保存できません。この場合、データを消去すると、画像が保存されます（P.206）。
- “メモリースティック Duo”を装着して［VGA］、［SXGA］で撮影した場合でも、以下の場合はデータフォルダ（本体）に保存されます。
  - “メモリースティック Duo”の空き容量が足りない場合
  - 送信メール作成画面からカメラを起動した場合
  - W21S が対応していない“メモリースティック Duo”を装着した場合
  - “メモリースティック Duo”がフォーマットされていなかったりロックされている場合
  - ［デジカメフォルダ］に保存されるファイル番号が上限を超える場合

■ 閉じたまま撮影するには

本体を閉じた状態で、クイックディスプレイをファインダー代わりにして撮影できます。

待受画面で本体を閉じ、（カメラキー）（1秒以上）→（撮影）→（保存）

- 本体を開いてカメラを起動したあとに本体を閉じてもモニター画面が表示されます。
- モニター画面で（カメラキー）を1秒以上押すと、カメラ機能を終了します。
- モニター画面の画像は鏡のように左右反対に表示されます。

■ 保存前に撮り直すには

プレビュー画面で（撮直し）、または（カメラキー）→［はい］を選択

- 画像が消去されます。
- プレビュー画面で（機能）を押し、［撮り直し］→［はい］を選択しても撮り直すことができます。
- 本体を閉じている場合は、プレビュー画面で（撮り直し）→（はい）／（いいえ）で選択します。

■ フォトを再生するには

保存したフォトをフォトフォルダ（本体、M.S.）やデジカメフォルダから再生します。

例：データフォルダ（本体）の［フォトフォルダ］から再生する場合

モニター画面で✉（機能）→［フォトアルバム］→［フォトフォルダ］→日付フォルダ→再生するフォトを選択

フォトフォルダ（データ一覧）画面

- 表示・再生について、詳しくは「データを表示／再生する」（P.90）をご参照ください。

■ フォトを E メールで送信するには

プレビュー画面で[E]（E メール）→メールを作成→送信

- E メールの作成・送信方法については、P.45 をご参照ください。
- フォトを E メールに添付すると自動的にデータフォルダ（本体）にフォトが保存されます。
- フォトフォルダ（データ一覧）画面で✉（機能）を押し、［E メール添付］を選択しても添付できます。
- ［SXGA］の画質を［ファインモード］、［ノーマルモード］に設定して撮影した場合は、リサイズして E メールに添付できます（P.83）。

フォトの撮影モードと画質を設定する

［壁紙サイズ］、［ケータイサイズ］、［VGA］、［SXGA］から選択します。
［VGA］、［SXGA］を選択した場合は、フォトの画質を［ファインモード］、［ノーマルモード］、［メールモード］から選択します。

- 各モードの詳細については、P.68をご参照ください。

1 モニター画面で✉（機能）→［撮影設定］を選択

2 ［撮影モード］→設定する撮影モードを選択

［壁紙サイズ］、［ケータイサイズ］を選択した場合は、操作 4 に進みます。

3 ［フォト画質］→設定する画質を選択

4 [E]（完了）

モニター画面に設定した撮影モードのアイコン（P.68）が表示されます。フォト画質を［ファインモード］、［メールモード］に設定した場合は、それぞれFINE、MAILが表示されます。

お知らせ

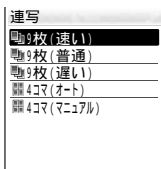
- モニター画面で[アプリ]（モード）を押しても撮影モードを変更することができます。

連写で撮影する

W21Sには、9枚連写（速い／普通／遅い）、4コマ（オート／マニュアル）の5種類の連写方法があります。

・撮影モードによっては連写できません（P.70）。

1 モニター画面で（機能）→［連写］を選択

2 連写方法を選択

9枚（速い）／9枚（普通）／9枚（遅い）

シャッターを1回だけ押して9枚を連続撮影します。［9枚（速い）］は約2秒間に9枚、［9枚（普通）］は約4秒間に9枚、［9枚（遅い）］は約6秒間に9枚連続撮影されます。

・9枚の画像はそれぞれ個別のデータとして、データフォルダ（本体）のフォトフォルダの日付フォルダに保存されます。

すべてのフォトを一括して保存するには

① （撮影）
② （全保存）

フォトを選択して保存するには

① （撮影）
② （機能）→［選択保存］を選択
③ ／／で保存するフォトにカーソルを合わせる→（選択）
④ （実行）

フォトを1件ずつ確認して保存するには

① （撮影）
② ／／で確認するフォトにカーソルを合わせる→（見る）
③ （保存）

フォトを選択してEメールで送信するには

① （撮影）
② （機能）→［選択Eメール］を選択
③ ／／で送信するフォトにカーソルを合わせる→（選択）
④ （添付）

選択したフォト以外も保存するか確認する画面が表示されます。

［保存する］：すべてのフォトを保存
［破棄する］：選択したフォトのみ保存

・プレビュー画面で／／で送信するフォトにカーソルを合わせ、（Eメール）を押すと、フォトを1件だけEメールで送信できます。
・プレビュー画面で（撮直し）を押し、［はい］を選択すると、フォトを撮り直すことができます。
・フォトは最大5件（150KB）まで添付できます。

4コマ（オート）

シャッターを1回だけ押して約2秒間に1枚ずつ4枚を連続撮影します。

① （撮影）→（保存）

・4枚の画像はそれぞれ4分の1に縮小されて1枚の画像として、データフォルダ（本体）の［フォトフォルダ］の日付フォルダに保存されます。

4コマ（マニュアル）

1回ずつシャッターを押して4枚を連続撮影します。

① （撮影）を4回押す→（保存）

・4枚の画像はそれぞれ4分の1に縮小されて1枚の画像として、データフォルダ（本体）の［フォトフォルダ］の日付フォルダに保存されます。

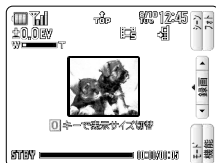
お知らせ

・連写中にズーム、EV値調整、ホワイトバランス、フォトライト、シーンセレクションの設定（［夜景］を除く）、ステータス表示切替を行えるのは［4コマ（マニュアル）］を設定した場合のみです。それ以外の連写方法を設定している場合は操作できません。
・連写の途中で表示サイズ切替はできません。
・連写は撮影するごとに解除されます。
・9枚連写したフォトはプレビュー画面では画像編集できません。
・日付表示、フレーム、シーンセレクションの［夜景］設定中は、設定を解除して連写します。
・［9枚（速い）］［9枚（普通）］［9枚（遅い）］［4コマ（オート）］の場合、撮影中に本体を閉じると、撮影が中止されます。

ムービーを録画する

TOP が画面の上側になるよう、W21S を横にした状態で録画してください。

例：［標準 S］で録画する場合

1 待受画面で（カメラキー）（1 秒以上）→フォトのモニター画面で（カメラキー）

モニター画面
（シャッターを押す前の画面）

フォトのモニター画面でE（ムービー）を押しても、ムービーのモニター画面が表示されます。
ムービーを起動したときに未保存のムービーデータがある場合は、データを保存するか確認する画面が表示されます。
［保存する］：未保存のデータを保存する
［破棄する］：未保存のデータを保存しない

操　作	目　的	参 照
	ズームを調整する	P.78
＜／＞	EV 値を調整する	P.78
アプリ（モード）	録画モードを設定する	P.77
（シーン）	シーンセレクションを設定する	P.78
マナー	アイコンの表示／非表示を切り替える	P.81
メモ	フォトライトを設定する	P.80
＊／＃	ホワイトバランス（色合い）を調整する	P.79
0	表示サイズを変更する	P.81
マクロスイッチを切り替える	マクロ撮影モードを設定する	P.78
（機能）	録画時の設定をする	P.78
E（フォト）	フォトに切り替える	P.73

2 （シャッターキー）

シャッター音が鳴り、画面に●REC が点滅します。
（録画）を押しても録画できます。
録画中は録画時間の目安が表示されます。（■）を押すと、途中で録画を終了します。

録画が終了すると録画終了音が鳴り、プレビュー画面が縦向きに表示されます。

プレビュー画面

3 （シャッターキー）

録画したムービーがデータフォルダ（本体）の［ムービーフォルダ］の日付フォルダに保存されます。
（保存）を押しても保存できます。

お知らせ

- データフォルダ（本体）に空き容量が400KB以上ないとき、またはデータフォルダにすでに1000件のデータが保存されているときは保存できません。この場合、データを消去すると、画像が保存されます（P.206）。

ビデオ LL でムービーを録画する

- 録画モードの設定方法については、P.77 をご参照ください。
- 128MB 以上の空き容量の充分にある“メモリースティック Duo”に保存する場合、ムービーは 1 件につき最大 30 分まで録画できます。“メモリースティック Duo”に保存できる容量については、P.100 をご参照ください。

1 ムービーのモニター画面で（シャッターキー）

シャッター音が鳴り、画面に●REC が点滅します。
（録画）を押しても録画できます。
録画中は録画時間の目安が表示されます。
E（II）を押すと一時停止します。E（▶）を押すと再開します。

2 録画を終了するところで（シャッターキー）

録画したムービーがデータフォルダ（本体）の［ムービーフォルダ］の日付フォルダに保存されます。“メモリースティック Duo”を装着して録画した場合は、データフォルダ（M.S.）に保存されます。
（■）を押しても録画を終了しムービーを保存できます。

お知らせ

- 一時停止中に約1分間何もしないと、録画が終了し、ムービーが保存されます。
- "メモリースティック Duo"を装着して録画した場合でも、以下の場合はデータフォルダ（本体）に保存されます。
  - "メモリースティック Duo"の空き容量が足りない場合
  - W21S が対応していない"メモリースティック Duo"を装着した場合
  - "メモリースティック Duo"がフォーマットされていなかったり、ロックされている場合

■ 閉じたまま録画するには

本体を閉じた状態で、クイックディスプレイをファインダー代わりにして録画できます。

待受画面で本体を閉じ、[カメラキー]（カメラキー）（1秒以上）→フォトのモニター画面で[カメラキー]（ムービー）→[決定キー]（録画）→[決定キー]（保存）

- 本体を開いてカメラを起動したあとに本体を閉じてもモニター画面が表示されます。
- [決定キー]（録画）を押すとシャッター音が鳴り、画面に●REC が点滅します。[決定キー]（■）を押すと、途中で録画を終了します。
- 録画が終了すると録画終了音が鳴り、プレビュー画面が縦向きに表示されます。
- ［ビデオ LL］で録画した場合は、録画中に[カメラキー]（II）を押すと一時停止します。[カメラキー]（▶）を押すと再開します。[決定キー]（■）を押すと、録画を終了して自動的に保存します。
- モニター画面で[カメラキー]（カメラキー）を1秒以上押すと、カメラ機能を終了します。
- モニター画面の画像は鏡のように左右反対に表示されます。

■ 保存前に撮り直すには

プレビュー画面で[アプリ]（撮直し）、[クリア]または[カメラキー]（カメラキー）→［はい］を選択

- 画像が消去されます。
- プレビュー画面で[メール]（機能）を押し、［撮り直し］→［はい］を選択しても撮り直すことができます。
- 本体を閉じている場合は、プレビュー画面で[カメラキー]（撮り直し）→[決定キー]（はい）／[カメラキー]（いいえ）で選択します。

■ ムービーを再生するには

保存したムービーをムービーフォルダ（本体、M.S.）から再生します。

例：データフォルダ（本体）の［ムービーフォルダ］から再生する場合

モニター画面で[メール]（機能）→［ムービーアルバム］→［ムービーフォルダ］→日付フォルダ→再生するムービーを選択

- 表示・再生について、詳しくは「データを表示／再生する」（P.90）をご参照ください。

ムービーフォルダ（データ一覧）画面

■ ムービーを E メールで送信するには

プレビュー画面で[E]（E メール）→メールを作成→送信

- E メールの作成・送信方法については、P.45 をご参照ください。
- ムービーを E メールに添付すると自動的にデータフォルダ（本体）にムービーが保存されます。
- ムービーフォルダ（データ一覧）画面で[メール]（機能）を押し、[E メール添付]を選択しても添付できます。
- 録画モードによっては添付できません（P.70）。
- E メールに添付して送信する場合、送信先によっては再生できないことがあります。

ムービーの録画モードを設定する

［標準 S］、［標準 M］、［高品質 M］、［高品質 L］、［ビデオ LL］から選択します。

- 各モードの詳細については、P.69をご参照ください。

1 モニター画面で[メール]（機能）→［録画設定］を選択

2 ［録画モード］→設定する録画モードを選択

［ビデオLL］を選択した場合は、操作4に進みます。

3 ［録画時間］→設定する録画時間を選択

4 [E]（完了）

モニター画面に設定した録画モードのアイコン（P.69）が表示されます。

お知らせ

- モニター画面で[アプリ]（モード）を押しても録画モードを変更できます。

撮影時の設定をする

画像に日付表示を重ね合わせたり、特殊効果を加えたりできます。

- 撮影モードによって、設定できる内容は異なります。詳しくは、「撮影モードと設定できる項目」（P.70）をご参照ください。

ズームを調整する

W21Sでは、被写体を1～4倍に拡大して撮影することができます。

1 モニター画面で　を回す

　を上側に回すとズームイン、下側に回すとズームアウトします。

お知らせ

- 次回カメラ起動時は1倍に戻ります。

EV値を調整する

被写体の背景に合わせて、EV値を［－2.0］から［＋2.0］の13段階で調整できます。

1 モニター画面で　／　を押す

　で暗く、　で明るく補正します。

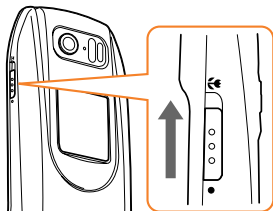
お知らせ

- 次回カメラ起動時は［±0］に戻ります。

マクロ撮影モードを設定する

小さな被写体に接近して撮りたいときは、マクロ撮影（接写）モードを設定します。
最適撮影距離は、被写体から約12cmです。

1 マクロスイッチを切り替える

モニター画面に　が表示されます。

特殊効果を加える

画像をセピア調やモノトーンなどに加工できます。

- ムービーで設定する場合、モニター画面からのみ設定できます。

例：フォトで設定する場合

1 モニター画面、プレビュー画面またはフォトフォルダ（データ一覧／再生）画面で　（機能）→［画像編集］→［ピクチャエフェクト］を選択

［セピア］：セピア調に加工
［モノトーン］：白黒に加工
［モノトーンネガ］：白黒写真のネガフィルムのように加工
［カラーネガ］：カラー写真のネガフィルムのように加工
［ソラリ］：明暗をはっきりさせたイラストのように加工（モニター画面でのみ選択できます）
［設定なし］：ピクチャエフェクトを解除

2 　で設定する特殊効果にカーソルを合わせる→　（確定）

　（見る）で特殊効果を設定したフォトを確認後、　（確定）を押しても設定できます。
ピクチャエフェクト確認画面で、　（前へ）、　（次へ）または　、　を押しても変更できます。

シーンに合わせて撮影する

- ムービーでは、［夜景］の設定はできません。
- ［夜景］を設定したまま連写はできません。
- ［夜景］を選択すると、シャッタースピードが遅くなる場合があり、撮影したフォトがぶれやすくなります。両手で支える、セルフタイマーを利用するなど、できるだけW21Sを固定してご利用ください。

1 モニター画面で　（機能）→［シーンセレクション］を選択

［AUTO］：自動的に最適な色合いや明るさに調整
［ビーチ＆スノー］：海や湖畔、雪景色など、画面が沈みがちになるのを防ぎ、明るくなるように撮影
［人物］：人物の肌の色を、明るく暖かい色調で、きれいに撮影
［パーティー］：室内の照明の雰囲気を活かしながら、きれいに撮影
［夜景］：暗い雰囲気を損なわずに、夜景を撮影
［風景］：海や空、木々の色をあざやかに表現し、風景をきれいに撮影
［スポーツ］：屋外などの明るい場所で動きのある被写体を撮影

2 設定するシーンを選択

モニター画面に以下のアイコンが表示されます（[AUTO]に設定した場合は、アイコンは表示されません）。

ビーチ＆スノー：
人物：
パーティー：
夜景：
風景：
スポーツ：

お知らせ

- モニター画面で（シーン）を押しても設定できます。
- 次回カメラ起動時は［AUTO］に戻ります。
- シーンを切り替えた際に一瞬画像が乱れることがあります。
- ［AUTO］から［AUTO］以外に設定を変更すると、スポット測光は［OFF］、ホワイトバランスは［AUTO］に戻ります。
- ［スポーツ］に設定すると、シャッタースピードを高速に固定してしまうため、暗い場所で撮影すると、画像が真っ暗になってしまう可能性があります。

ホワイトバランス（色合い）を調整する

屋内や蛍光灯下で撮影すると、実際の被写体とは違った色合いになることがあります。撮影する場所に合わせてホワイトバランスを調整することで、実際の色合いを損なわない撮影が可能です。

1 モニター画面で（機能）→［ホワイトバランス］を選択

［AUTO］：状況に合わせて自動調整
［晴天］：屋外（晴天）での撮影用
［曇天］：屋外（曇天／日陰）での撮影用
［蛍光灯］：蛍光灯で照らされた場所での撮影用
［電球］：電球で照らされた場所での撮影用

2 設定する項目を選択

モニター画面に以下のアイコンが表示されます（[AUTO]に設定した場合は、アイコンは表示されません）。

晴天：
曇天：
蛍光灯：
電球：

お知らせ

- モニター画面で、を押しても変更できます。
- 次回カメラ起動時は［AUTO］に戻ります。

日付表示を設定する

撮影・録画した日付を、画像上に表示させることができます。

- 撮影モードによっては設定できません（P.70）。

例：フォトで設定する場合

1 モニター画面で（機能）→［フォト設定］→［日付表示］を選択

［ノーマル］：画像の右下にデジタル表示
［カラフル］：画像の下にカラフルな数字でデジタル表示
［スタンプ］：画像の左上にスタンプ表示
［表示なし］：日付表示を解除

ムービーの場合は、［ON］を選択します。

［OFF］：日付表示なし

2 で設定する日付表示にカーソルを合わせる →（確定）

（見る）で日付表示を設定したフォトを確認後、（確定）を押しても設定できます。
日付表示確認画面で、（前へ）、（次へ）または、を押しても変更できます。

お知らせ

- 再生時に表示されるのは保存した日時です。
- フォトでは日付表示も画像の一部として保存されます。保存された画像の日付表示は解除できません。
- 日付表示を設定したまま、連写はできません。

シャッター音を設定する

お好みに合わせてフォトとムービーのシャッター音をそれぞれ5種類の中から選択します。

例：フォトのシャッター音を設定する場合

1 モニター画面で（機能）→［フォト設定］→［シャッター音］を選択

2 で設定するシャッター音にカーソルを合わせる→（登録）

お知らせ

- マナーモードを設定している場合でもシャッター音が鳴ります。音量は通常着信音と同じ音量で鳴りますが、通常着信音を［0～2］、［Step Down］、［Step Up］に設定している場合は［3］の音量で鳴ります。
- マナーモードを設定していても、操作2で（聞く）を押すとシャッター音が鳴ります。

空き容量を表示する

データの使用状況の目安を確認します。

例：［壁紙サイズ］のフォトを撮影中に空き容量を表示する場合

1 モニター画面で ✉（機能）→［フォト設定］→［使用状況］を選択

データフォルダ（本体）の使用状況の目安が表示されます（P.95）。
"メモリースティック Duo"を装着して［ビデオLL］で録画しているときなど、保存先がデータフォルダ（M.S.）の場合は、"メモリースティック Duo"の使用状況の目安が表示されます（P.109）。

スポット測光を設定する

W21Sは通常、被写体の中央付近を重点的に測光して露出を自動調整します。スポット測光を設定すると、画面の中央に表示されるスポット測光照準に合わせて測光します。逆光で被写体が暗くなっている場合などにご利用ください。

例：フォトでスポット測光を設定する場合

1 モニター画面で ✉（機能）→［フォト設定］→［スポット測光］を選択

2 ［ON］を選択

モニター画面中央にスポット測光照準の十字が表示されます。
［OFF］：スポット測光を解除

お知らせ

- 次回カメラ起動時は［OFF］に戻ります。

撮影補助線を設定する（フォトのみ）

フォト撮影時の垂直・水平の目安として、モニター画面に縦横の撮影補助線を表示するように設定できます。

1 モニター画面で ✉（機能）→［フォト設定］→［撮影補助線］を選択

2 ［ON］を選択

モニター画面の上下／左右に撮影補助線が表示されます。
［OFF］：撮影補助線を解除

お知らせ

- 次回カメラ起動時は［OFF］に戻ります。

「消音」で録画する（ムービーのみ）

ムービーの録画時に音声を録音しないように設定できます。

- 録画モードによっては設定できません（P.70）。

1 モニター画面で ✉（機能）→［ムービー設定］→［消音モード］を選択

2 ［ON］を選択

モニター画面に が表示されます。
［OFF］：消音モードで解除

お知らせ

- 消音モードは録画するごとに解除されます。

セルフタイマーで撮影する

セルフタイマーを利用すると、シャッターを押したあと、約10秒後に自動的に撮影されます。

例：セルフタイマーでフォトを撮影する場合

1 モニター画面で ✉（機能）→［セルフタイマー］を選択

モニター画面に が表示されます。

2 （開始）

セルフタイマーが作動してカメラ起動ランプが点滅、セルフタイマー音が鳴ります。残り3秒になると、カメラ起動ランプの点滅が早くなります。

お知らせ

- セルフタイマーを利用しW21Sを置いて撮影する場合は、安定した場所に置いてください。
- セルフタイマー作動中に （撮影／録画）または （シャッターキー）を押すと、セルフタイマーを中断して撮影できます。
- セルフタイマーは撮影するごとに解除されます。

フォトライトを設定する

暗い場所などでは、フォトライトを点灯して撮影できます。

1 モニター画面で ✉（機能）→［フォトライト］を選択

2 ［ON］を選択

モニター画面に が表示され、フォトライトが白色で強く点灯します。マクロ撮影モード設定中は、白色で弱く点灯します。
［OFF］：フォトライトが点灯しない

お知らせ

- モニター画面で［メモ］を押しても設定できます。
- 次回カメラ起動時は［OFF］に戻ります。

表示サイズを変更する

被写体を拡大して表示します（撮影サイズ自体は変わりません）。

- 撮影モードによっては設定できません（P.70）。

1 モニター画面で［✉］（機能）→［表示サイズ切替］を選択

画像サイズが切り替わり、モニター画面に［図］が表示されます。

お知らせ

- モニター画面で［0］を押しても変更できます。
- 次回、カメラ起動時は標準サイズに戻ります。

アイコンの表示／非表示を切り替える

モニター画面のアイコン（STBY、録画経過時間／録画可能時間以外）やプレビュー画面のアイコン（録画モード以外）の表示／非表示を切り替えます。

1 モニター画面で［✉］（機能）→［ステータス表示切替］を選択

モニター画面のアイコンが非表示になります。

お知らせ

- モニター画面で［マナー］を押しても変更できます。
- 次回カメラ起動時はアイコンを表示します。

GPS 情報を付加する

画像に GPS 情報を付加できます。

- 撮影モードによっては設定できません（P.70）。

1 モニター画面、プレビュー画面で［✉］（機能）→［GPS 情報］を選択

以降の操作は、P.97 をご参照ください。

フォトを編集する

撮影したフォトにフレームやスタンプを貼り付ける、お好みの部分を切り出す、E メールに添付できるようにリサイズするなどフォトを編集します。

フレームを設定する

あらかじめ用意されているフレーム全 8 種類（P.220）や EZweb でダウンロードしたフレームなどを設定できます。

- 撮影モードによっては設定できません（P.70）。

例：あらかじめ用意されているフレームを設定する場合

1 モニター画面、プレビュー画面またはフォトフォルダ（データ一覧／再生）画面で［✉］（機能）→［画像編集］→［フレーム］を選択

［フレーム］：あらかじめ用意されているフレームから選択（P.220）
［ダウンロード］：ダウンロードしたフレームから選択
［設定なし］：確定したフレームをすべて解除

2 ［フレーム］を選択

［□］（切替）を押すと、3 画面表示→ 9 画面表示→リスト表示の切り替えができます。

3 ［◎］で設定するフレームにカーソルを合わせる→［E］（確定）

［◎］（見る）でフレームを設定したフォトを確認後、［◎］（確定）を押しても設定できます。
フレーム設定確認画面で、［アプリ］（前へ）、［□］（次へ）を押しても変更できます。

お知らせ

- フレーム・スタンプ・テキストスタンプは、組み合わせると1回の編集で最大30個まで設定できます。
- フレームと日付表示を同時に設定した場合、フレームの上に日付表示が表示されます。
- ダウンロードしたフレームなどは、撮影モードにより利用できない場合があります。
- フレームも画像の一部として保存されます。保存された画像のフレームは解除できません。
- フレームを設定したまま連写はできません。

スタンプを設定する

あらかじめ用意されているスタンプ全27種類(P.220)や、EZwebからダウンロードしたスタンプなどを設定できます。

- 撮影モードによっては設定できません(P.70)。

例:あらかじめ用意されているスタンプ(中)を設定する場合

1 プレビュー画面またはフォトフォルダ(データ一覧/再生)画面で✉(機能)→[画像編集]→[スタンプ]を選択

[スタンプ(大)]:7個から選択
[スタンプ(中)]:10個から選択
[スタンプ(小)]:10個から選択
[ダウンロード]:ダウンロードしたスタンプから選択
[設定なし]:確定したスタンプをすべて解除

2 [スタンプ(中)]を選択

(切替)を押すと、3画面表示→9画面表示→リスト表示の切り替えができます。

3 でで設定するスタンプにカーソルを合わせる→E(選択)

(見る)でスタンプを設定したフォトを確認後、(選択)を押しても設定できます。
スタンプ確認画面で、アプリ(前へ)、(次へ)または*、#を押しても変更できます。

4 と</>でスタンプを移動→(確定)

マナー/メモ/<(1秒以上)/>(1秒以上)を押すと、スタンプが大きく移動します。
(確定)を押さずにE(連続)を押すと、同じスタンプを連続して貼ることができます。
別のスタンプを貼る場合は、操作1〜4を繰り返してください。

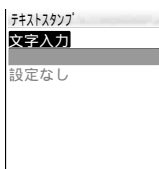
お知らせ

- スタンプ・フレーム・テキストスタンプは組み合わせると1回の編集で最大30個まで設定できます。
- スタンプも画像の一部として保存されます。保存された画像のスタンプは解除できません。

テキストスタンプを設定する

撮影したフォトにコメントを入力できます(テキストスタンプ)。

- 撮影モードによっては設定できません(P.70)。

1 プレビュー画面またはフォトフォルダ(データ一覧/再生)画面で✉(機能)→[画像編集]→[テキストスタンプ]を選択

2 [文字入力]→文字を入力→(確定)

全角10文字(半角20文字)まで入力できます。
[設定なし]:確定したテキストスタンプをすべて解除

3 E(確定)→/</>でテキストスタンプを移動→(確定)

マナー/メモ/<(1秒以上)/>(1秒以上)押すと、テキストスタンプが大きく移動します。
(確定)を押さずにE(連続)を押すと、同じテキストスタンプを連続して貼ることができます。
別のテキストスタンプを貼る場合は、操作1〜3を繰り返してください。

お知らせ

- テキストスタンプ・フレーム・スタンプは組み合わせると1回の編集で最大30個まで設定できます。

画像を回転する

撮影したフォトを90度単位で回転できます。

- 撮影モードによっては回転できません(P.70)。

1 プレビュー画面またはフォトフォルダ(データ一覧/再生)画面で✉(機能)→[画像編集]→[回転]を選択

2 ✉(←左)またはE(右→)を押して画像を回転→(確定)

お知らせ

- 撮影モードや設定によっては、回転して横向きにすると表示領域からはみ出しますが、はみ出した部分も含めて保存されます。
- フレーム・スタンプ・テキストスタンプ・日付表示も画像に合わせて回転します。
- 回転した画像では、フレーム合成ができない場合があります。

ピクチャアレンジを設定する

フォトを木版画やデッサン調に加工できます。

1 フォトフォルダ（データ一覧／再生）画面で（機能）→［ピクチャアレンジ］を選択

［エンボス］：凹凸をつけたように加工
［木版画］：木版画調に加工
［デッサン］：デッサン調に加工
［パステル］：パステル調に加工

2 で設定するピクチャアレンジにカーソルを合わせる→（確定）

（見る）でピクチャアレンジしたフォトを確認後、（確定）を押しても設定できます。
ピクチャアレンジ確認画面で、（前へ）、（次へ）または、を押しても変更できます。

3 （保存）

ピクチャアレンジした画像がデータフォルダ（本体）の［フォトフォルダ］の日付フォルダ（元のフォトの撮影日）に保存されます。

フォトの一部を切り出す

［VGA］、［SXGA］のフォトを等倍までお好みの大きさに拡大して、壁紙サイズに切り出して保存します。

・撮影モードによっては設定できません（P.70）。

1 フォトフォルダ（データ一覧／再生）画面で（機能）→［拡大切出し］を選択

2 画面の大きさを調整

／／：画像を移動
／／（1秒以上）／（1秒以上）：画像を大きく移動
（1秒以上）／（1秒以上）：画像を連続して移動
（回転）：画像を右に90度ずつ回転
（zoom −）：画像の縮小
（zoom ＋）：画像の拡大

3 （トリミング）

切り出した画像が、データフォルダ（本体）の［フォトフォルダ］の日付フォルダ（元のフォトの撮影日）に保存されます。

お知らせ

・デジカメフォルダ、データフォルダ（M.S.）からも［拡大切出し］できます。その場合、切り出した画像はデータフォルダ（M.S.）の［フォトフォルダ］の日付フォルダ（元のフォトの撮影日）に保存されます。

画像サイズを変更する

画像サイズを以下のように変更できます。

・壁紙サイズ→ケータイサイズ
・VGA →ケータイサイズ、壁紙サイズ
・SXGA→ケータイサイズ、壁紙サイズ、VGA

大きいサイズの画像を受信できない携帯電話にフォトを添付してEメールを送信する場合などにご利用ください。

・撮影モードによっては設定できません（P.70）。

例：［SXGA］のフォトを変更する場合

1 フォトフォルダ（データ一覧／再生）画面で（機能）→［リサイズ］を選択

［ケータイサイズ］：160×120ドットに変更
［壁紙サイズ］：320×240ドットに変更
［VGA］：640×480ドットに変更

2 変更する画像サイズを選択

3 （保存）

リサイズ後の画像がデータフォルダ（本体）の［フォトフォルダ］の日付フォルダ（元のフォトの撮影日）に保存されます。

お知らせ

・リサイズ後のフォトの画質は、［ノーマルモード］に設定されます。
・リサイズすると画像が圧縮されるため、画質が荒くなる場合があります。
・デジカメフォルダ、データフォルダ（M.S.）からも［リサイズ］できます。その場合、リサイズ後の画像はデータフォルダ（M.S.）の［フォトフォルダ］の日付フォルダ（元のフォトの撮影日）に保存されます。ただし、デジカメフォルダから［VGA］にリサイズすると、デジカメフォルダに保存されます。
・プレビュー画面からEメール添付するときにリサイズした場合は、撮影したフォトとリサイズ後の画像の両方が保存されます。

ムービーを編集する

録画したムービーにあとから音などを録音する、テロップを挿入する、お好みの場面を切り出す、Eメールに添付できるように変換するなど、ムービーを編集できます。

アフレコを利用する

録画したムービーに、あとからセリフや音などを録音できます。最大15秒まで録音できます。

- 録画モードによっては設定できません（P.70）。

1 プレビュー画面またはムービーフォルダ（データ一覧／再生）画面で［✉］（機能）→［ムービー編集］→［アフレコ］を選択

2 ［■］（開始）→音などを録音

画面に［■］が表示されます。
録音中はムービーが再生され、録音時間の目安が表示されます。［■］（■）を押すと、途中で録音を終了できます。
録音が終了すると、ムービーがアフレコ付きで自動再生されます。音量は［■］で調整できます。
自動再生終了後、ムービーの先頭に戻ります。
［■］（再生）を押すと、もう一度再生できます。

3 ［E］（確定）

4 ［■］（保存）

ムービーフォルダ（データ一覧）画面から設定した場合は、保存方法を確認する画面が表示されます。
［はい］：上書き保存
［別名保存］：別名で保存
［いいえ］：上書き保存を中止

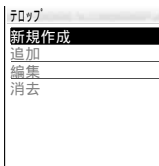
お知らせ

- 自動再生終了後のプレビュー画面で［✉］（機能）を押し、［再録音］を選択すると、アフレコをやり直すことができます。

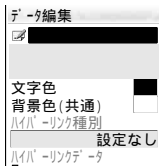
テロップを設定する

録画したムービーに文字メッセージ（テロップ）を最大15テロップ挿入できます。テロップの文字や背景に色を付けたり、ハイパーリンクを設定できます。

- 録画モードによっては設定できません（P.70）。

1 プレビュー画面またはムービーフォルダ（データ一覧／再生）画面で［✉］（機能）→［ムービー編集］→［テロップ］を選択

テロップ画面

2 ［新規作成］を選択

3 ［■］（開始）→テロップを挿入するところで［E］（始点）→止めるところで［E］（終点）

4 ［■］を選択→文字を入力→［■］（確定）

全角20文字（半角40文字）まで入力できます。

5 ［文字色］を選択→［■］／［<］／［>］で文字色にカーソルを合わせる→［■］（選択）

9色から選択します。テロップごとに色を設定できます。

6 ［背景色（共通）］を選択→［■］／［<］／［>］で背景色にカーソルを合わせる→［■］（選択）

9色から選択します。すべてのテロップに共通して表示されます。

7 ［ハイパーリンク種別］→設定するハイパーリンク種別を選択

［Phone to］：電話番号を設定
［Mail to］：Eメールアドレスを設定
［URL to］：URLを設定
［設定なし］：ハイパーリンクを解除

8 ［ハイパーリンクデータ］を選択→データを入力

9 ［E］（完了）

テロップを追加する場合は、［■］（▶）を押し操作3～9を繰り返してください。

10 ［✉］（機能）→［編集完了］を選択

ムービーがテロップ付きで自動再生されます。音量は［■］で調整できます。
自動再生終了後、ムービーの先頭に戻ります。
［■］（再生）を押すと、もう一度再生できます。

11 E（確定）

12 （保存）

ムービーフォルダ（データ一覧）画面から設定した場合は、保存方法を確認する画面が表示されます。
[はい]：上書き保存
[別名保存]：別名で保存
[いいえ]：上書き保存を中止

お知らせ

- 始点または終点の設定画面で（機能）を押し、[やり直し] を選択すると、テロップ設定をやり直すことができます。

■ 追加するには

テロップ画面で［追加］を選択

- 以降の操作は、「テロップを設定する」（P.84）の操作3～12をご参照ください。

■ 編集するには

テロップ画面で [編集] →編集するテロップを選択

- 以降の操作は、「テロップを設定する」（P.84）の操作3～12をご参照ください。

■ 消去するには

テロップ画面で [消去] →消去するテロップ→[はい］を選択→E（完了）

ムービーの一部を切り出す

[ビデオLL] のムービーから、好きな部分を切り出すことができます。

- 切り出し可能な時間は、データフォルダの空き容量によって変わります。

例：“メモリースティック Duo” に保存した［ビデオLL］のムービーを編集する場合

1 データフォルダ（M.S.）のムービーフォルダ（データ一覧／再生）画面で（機能）→[ムービー編集]→[ムービー切出し］を選択

2 >（早送り）／<（巻き戻し）で切り出しを始めるところを表示→E（始点）

ムービーが再生され、画面にと切り出し可能な最大時間が表示されます。

3 切り出しを止めるところでE（終点）

E（終点）を押さなくても、切り出し可能時間が経過すると、自動的に切り出しが終了します。
切り出したムービーがデータフォルダ（M.S.）の［ムービーフォルダ］の日付フォルダ（元のムービーの録画日）に保存されます。

お知らせ

- データフォルダ（本体）からも [ムービー切出し] ができます。その場合、切り出したムービーはデータフォルダ（本体）の [ムービーフォルダ] の日付フォルダ（元のムービーの録画日）に保存されます。

ムービーからフォトを切り出す

録画したムービー、EZwebでダウンロードしたEZムービーや“メモリースティック Duo”に保存したモバイルムービーから、好きな場面を静止画として切り出すことができます。

- 著作権保護されたEZムービーは切り出しできません。

1 ムービーフォルダ（データ一覧／再生）画面で（機能）→［ムービー編集］→［フォト切出し］を選択

2 （開始）

ムービーが再生されます。
（II）を押すと一時停止できます。

3 切り出す画面でE（切出）

切り出したフォトがデータフォルダ（本体）の［グラフィック］フォルダに保存されます。保存終了後は、フォト切出しを行った一時停止画面が表示されます。一時停止画面から連続してフォトを切り出すこともできます。
ムービー再生中に（II）を押して再生を一時停止してから、E（切出）を押してフォトを切り出すこともできます。

お知らせ

- データフォルダ（M.S.）、モバイルムービーからも［フォト切出し］できます。その場合、切り出した画像はデータフォルダ（M.S.）の［グラフィック］フォルダに保存されます。

ムービーをEメール用に変換する

[ビデオLL] のムービーをEメール用に変換して、好きな部分を最大15秒まで切り出すことができます。切り出したムービーはEメールに添付できます。

例 :" メモリースティック Duo " に保存した [ビデオ LL] のムービーを編集する場合

1 **データフォルダ (M.S.) のムービーフォルダ (データ一覧/再生) 画面で (機能) → [ムービーメール変換] を選択**

[標準 S] : 96×80 ドット、拡張子amcに変換
[標準 M] : 128 × 96 ドット、拡張子 amc に変換
[高品質 M] : 128 × 96 ドット、拡張子 3gp に変換
[高品質 L] : 176 × 144 ドット、拡張子 3gp に変換

2 **変換する録画モードを選択**

画面に が表示されます。

3 **(早送り) / (巻き戻し) で切り出しを始めるところを表示→ (始点)**

ムービーが再生されます。

4 **切り出しを止めるところで (終点)**

(終点) を押さなくても、15秒経過すると、自動的に切り出しが終了します。
変換後のムービーがデータフォルダ (M.S.) の [ムービーフォルダ] の日付フォルダ (元のムービーの録画日) に保存されます。

お知らせ

- データフォルダ (本体) からも [ムービーメール変換] できます。その場合、変換後のムービーはデータフォルダ (本体) の [ムービーフォルダ] の日付フォルダ (元のムービーの録画日) に保存されます。
- ムービーメール変換をすると、画像が圧縮されるため、画質が荒くなる場合があります。
- Eメールに添付して送信する場合、送信先によっては再生できないことがあります。

データフォルダ

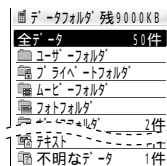
撮影・録画した画像やＥメールの添付データ、EZwebからダウンロードしたデータなどは、データフォルダに保存されます。データフォルダには、最大20480KB、最大1000件まで保存できます。

- データフォルダで表示／再生したり、各操作に使用できるデータのサイズについては、P.216をご参照ください。
- データフォルダに保存できるデータや主な利用シーン（登録先）については、P.88、P.93をご参照ください。
- "メモリースティック Duo"のデータフォルダについては、P.104をご参照ください。本書では、W21Sのデータフォルダを「データフォルダ（本体）」、"メモリースティック Duo"のデータフォルダを「データフォルダ（M.S.）」と省略して記載しています。
- お買い上げ時の設定については、P.138をご参照ください。
- 何らかの理由で携帯電話を取り替えられた場合、データフォルダ（本体）内のデータは引き継ぐことはできません。

データフォルダの概要

データフォルダに保存されたデータは、データの種類ごとに各フォルダに振り分けられます。

データを保存する

- Eメールの添付データとして受信する（P.48）
- カメラで撮影する（P.73、P.76）
- "メモリースティック Duo"から取り込む（P.106）
- W21Sで録音する（P.116）
- 赤外線通信を利用して受信する（P.111）
- EZwebでダウンロードする（P.152）
- EZチャンネルの登録番組をダウンロードする（P.165）
- アドレス帳やスケジュールなどからコピーする（P.206）

さまざまな用途に利用する

- 画像を編集する（P.81、P.84）
- 表示・再生する（P.90）
- オートプレイで再生する（P.92）
- 着信音や待受画面などに登録する（P.92）
- GPS情報を付加する（P.97）
- "メモリースティック Duo"に保存する（P.106）
- 赤外線通信を利用して送信する（P.112）
- EZチャンネルの番組を再生する（P.165）
- Eメールに添付する（P.205）

データフォルダ画面を表示する

1 待受画面で（データフォルダ）

クロスメニューから（データフォルダ）を選択、またはデータフォルダ（M.S.）画面で（本体へ）を押しても、データフォルダ（本体）画面が表示されます。

データフォルダ（本体）画面

お知らせ

- メインリスト画面で表示されるメモリ残量は、おおよその数値です。
- お買い上げ時にデータフォルダ画面に表示されるフォルダについては、P.88をご参照ください。

データの種類と保存先

データフォルダに保存できるデータと、保存されるフォルダは以下のとおりです。
ただし、データフォルダ（M.S.）ではフォルダ構成や保存できるデータなどが一部異なります。
詳しくはP.104をご参照ください。

★：お買い上げ時は表示されません。データが保存されると、表示されます。
★：「送」は送信可能、「受」は受信可能、「×」は送信・受信とも不可。ただし、著作権保護されたデータ、合計で150KBを超えるデータなどは添付できません（P.216）。

カテゴリ	概　要	アイコン※2	種　類	拡張子	Eメール添付★
全データ※1	データフォルダ内のすべてのデータが、新しく保存された順に表示されます。	データによって異なります。			
ユーザーフォルダ 全データ フォルダ1～20	他のフォルダから好きなデータを移動して整理できるフォルダです（P.95）。	移動・コピーされるデータにより異なります。			
プライベートフォルダ	フォルダロックがかかっているフォルダです。ロックNo.を入力して、他のフォルダからデータを移動したり、内容を確認します。	移動・コピーされるデータにより異なります。			
ムービーフォルダ★ 全データ★ 日付フォルダ／月フォルダ★	W21Sで録画したり、"メモリースティック Duo"から移動／コピーしたムービーなどが保存されます。		ムービー	amc	送
				3gp	送
		※5		3g2	×
		※6		データにより異なります。	
フォトフォルダ★ 全データ★ 日付フォルダ／月フォルダ★	W21Sで撮影したり、"メモリースティック Duo"から移動／コピーしたフォトなどが保存されます。		フォト	jpg	送
				jpg	送
				jpg	送
		※6		jpg	データにより異なります。
ボイスフォルダ★	W21SでMyボイスが保存されます。		Myボイス	qcp	送
EZムービー	EZムービーや、Eメールで受信したムービー、あらかじめ用意されているEZムービー（プリセット シンボルマーク）などが保存されます。		EZムービー	amc 3gp 3g2	送、受
サウンド★	着うた®、メロディ、アニメ&メロディが保存されます。		着うた®	3gp 3g2	送、受
			メロディ	mmf	送、受
			アニメ&メロディ	mmf	送、受
ボイス★	ボイスデータが保存されます。		ボイス	qcp amc 3gp 3g2 hvs	送、受
グラフィック★	ピクチャー、アニメ、Flashデータ、Eメールで受信したフォトなどが保存されます。		ピクチャー	jpg png gif bmp	送、受（bmpのみ×）
			アニメ	mmf gif	送、受
			Flash	swf	受

カテゴリ	概　要	アイコン※2	種　類	拡張子	Eメール添付*
チャンネルボックス*※3	EZチャンネルで登録中の番組（P.165）が表示されます。		マルチファイル	tar	×
			電子書籍	tar	×
			配信待ちデータ	−	−
マルチフォルダ*	チャンネルボックスからデータ移動、またはEZwebでダウンロードしたマルチファイルなどが保存されます。		マルチファイル	tar	×
ブックフォルダ*	チャンネルボックスからデータ移動、またはEZwebでダウンロードした電子書籍などが保存されます。		電子書籍	tar	×
フォトミキサー*	フォトミキサー（P.125）のテンプレートと、自作した作品が保存されます。	120 240 ※6（青）	テンプレート	mmf m3f mqf	送、受
（青）テンプレート		120 240 ※6 （ピンク）	作品（アニメ）	mmf m3f mqf	送、受
（ピンク）コレクション			作品（アニメ&メロディ）	mmf m3f mqf	送、受
カラオケ*	カラオケデータが保存されます。		メロディ&テキスト	mmf	送、受
			アニメ&メロディ&テキスト	mmf	送、受
			アニメ&テキスト	mmf	送、受
着せかえ*	着せかえメニュー（P.130）に使える着せかえデータが保存されます。		着せかえ	ksk	×
辞書データ*	辞書データ（P.123）が保存されます。		辞書データ	pbx	×
フレーム*	フレーム（P.81）が保存されます。		フレーム	png	送、受
スタンプ*	スタンプ（P.82）が保存されます。		スタンプ	png	送、受
装飾データ*※4	装飾メール（P.47）の装飾データが保存されます。※4		装飾データ	ntl	送、受
PIM情報*	PIMとは、Personal Information Managerの略です。Eメールに添付されたり（P.205）、データフォルダへコピー（P.206）したアドレス帳、プロフィール、スケジュール、タスクリストのデータが保存されます。		vCard （アドレス帳、プロフィール）	vcf	送、受
			vCalendar （スケジュール）	vcs	送、受
			vCalendar （タスクリスト）	vcs	送、受
テキスト*	テキストデータが保存されます。		テキスト	mmf	送、受
				txt	×
不明なデータ*	W21Sで対応していないデータが保存されます。		認識できないデータ	−	送

※1：[プライベートフォルダ]、[チャンネルボックス]、[装飾データ] のデータは表示されません。

※2：再生できないデータにはアイコンに×が表示されます（例：）。×印が付いたアイコンのデータは選択候補データからは削除されますが、データ一覧画面には表示されます。

※3：データの有無にかかわらず登録番組がある場合に表示されます。

※4：[装飾データ] は表示できません。

※5：録画したムービーから切り出して（最大15秒）、ムービーメール変換をすると添付できます（P.86）。

※6：W21Sでは撮影できないサイズのデータを"メモリースティック Duo"からデータフォルダ（本体）に移動／コピーした場合や、データフォルダ（M.S.）で表示されます。

データを表示／再生する

データフォルダのデータを表示・再生します。

- データによっては表示･再生できないこともあります。データフォルダで再生できるデータ容量については、P.216 をご参照ください。
- マルチファイル、電子書籍の再生方法については、「番組を再生する」（P.165）をご参照ください。

例：［グラフィック］フォルダのデータを表示する場合

1 データフォルダ画面で［ グラフィック］を選択

［プライベートフォルダ］を選択した場合は、ロック No. を入力します。

データ一覧画面

2 表示するデータを選択

■ 再生中の操作

データの種類によって、できる操作が異なります。

操　作	目　的
<	巻き戻し／左へスクロール
<（1 秒以上）	連続して巻き戻し／連続して左へスクロール／データの頭出し
>	早送り／右へスクロール
>（1 秒以上）	連続して早送り／連続して右へスクロール
	再生／停止または一時停止／再開
（全画面）	全画面表示／通常表示の切り替え
	音量調節／上下にスクロール
アプリ（前へ）／＊	前のデータを再生
（次へ）／#	次のデータを再生
0	表示サイズ切り替え（標準⇔拡大（［ビデオ LL］では全画面再生））
クリア	一時停止／データ一覧画面に戻る

お知らせ

- EZ ムービー、EZ チャンネルなどのデータに以下のような著作権保護情報が登録されている場合があります。

保護情報内容	内　容
著作権あり	データに著作権が登録されています。
再生回数制限※	データの再生可能な回数が決められています。データを再生すると「再生可能な回数」と「再生済みの回数」が表示されます。
再生可能期限制限※（有効年月日チェック）	データの再生可能な期日が決められています。データを再生すると「再生可能な年月日」が表示されます。
再生可能期限制限※（有効日数チェック）	データの再生可能な日数が決められています。データを再生すると「再生可能な日数」が表示されます。

※・保護情報により無効となったデータを再生しようとすると「回数超過のため再生できません」または「期限切れのため再生できません」と表示されます。
・これらの保護情報が登録されているデータは、「著作権あり」と同様に E メールに添付したり、シリアル転送や赤外線 1 件送信をすることができません。
・再生制限が設定されたデータは、 が表示されているサービスエリアで、自動的に受信する日時情報を利用して期限の確認を行っています。圏外や電源を入れたあとにこの日時情報を受信するまでの間は、再生できませんのでご了承ください。
・再生可能期間が決められているデータの再生可能な年月日は、ダウンロードした日付の次の日からの日数で計算されます。
（例）有効日数が 5 日間のデータを 2004 年 8 月 10 日にダウンロードした場合、2004 年 8 月 11 日の 0:00 を基準として、2004 年 8 月 15 日の 24:00 まで再生可能となります。

- W21S で表示･再生できる画像の最大サイズは､以下のとおりです。

種　類	サイズ（横×縦、ドット）
ピクチャー（gif、jpg、png、bmp）	360 × 360（jpg 画像のみ 640 × 480、480 × 640、1280 × 960、960 × 1280 も可）
アニメ（gif、mmf、m3f、mqf）	320 × 320
ムービー（amc、3gp、3g2）	96 × 80、128 × 96、176 × 144、320 × 240

- W21Sで撮影したムービー以外は、再生できない場合があります。
- ダウンロードした画像やメロディなどは、携帯電話の機種により色や音が多少異なることがあります。
- データによっては、再生中に無理な操作を行うと、画像が止まって見える場合があります。
- "メモリースティック Duo"などから取り込んだ画像は、画像に付加されている「回転タグ」情報にしたがって回転して表示されます。編集などをすると、回転が解除される場合があります。
- マナーモード中にメロディデータなどを再生する場合は、一時的にマナーモードを解除して音量を調節できます。

■ EZナビウォーク機能を利用するには

データ一覧画面ででGPS情報が付加されたデータにカーソルを合わせる→（ナビウォーク）→利用方法を選択

[地図を表示する]：登録されている場所の地図を表示

[ここへ行く]：現在地から登録されている場所までのナビゲーションを開始

[GPS詳細表示]：登録されているGPS情報の詳細を表示

■ ハイパーリンクを利用するには

着うた®やムービー、EZムービー、Flashデータにハイパーリンクが設定されている場合、以下の機能が利用できます。

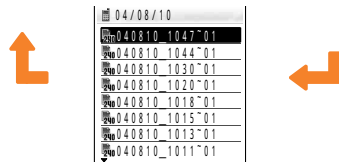
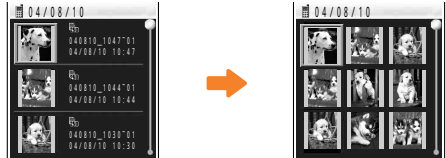
ハイパーリンクが設定されたデータの再生中／再生終了後に（リンク）→利用方法を選択

登録されているリンク内容	できること
電話番号	[電話発信]：電話をかける [アドレス帳登録]：アドレス帳に登録
Eメールアドレス	[Eメール作成]：Eメールを作成して送信 [アドレス帳登録]：アドレス帳に登録
URL	[URL接続]：情報サイトを表示 [お気に入り登録]：お気に入りに登録 [アドレス帳登録]：アドレス帳に登録

- Flashデータの場合は、（リンク）の代わりに（OK）を押します。
- Flashデータの場合は、アドレス帳登録、お気に入り登録はできません。

■ 画面の表示方法を切り替えるには

[ユーザーフォルダ]、[プライベートフォルダ]、[ムービーフォルダ]、[フォトフォルダ]、[EZムービー]、[グラフィック]、[フォトミキサー]の[コレクション]と[テンプレート]、[カラオケ]、[フレーム]、[スタンプ]のデータ一覧画面で3画面表示→9画面表示→リスト表示の切り替えができます。

データ一覧画面で（切替）

[ムービーフォルダ]、[フォトフォルダ]のフォルダ一覧画面で、日付フォルダ（撮影日ごとのフォルダ）→月別フォルダ（撮影月ごとのフォルダ）の切り替えができます。

フォルダ一覧画面で（切替）

■ 画像の表示サイズを設定するには

撮影したフォトやムービー、EZムービー、アニメ、フォトミキサーの作品（120×120ドット以下）などを拡大して表示・再生するように設定できます。

データフォルダ画面で（機能）→［表示サイズ設定］→［標準］／［拡大］を選択

- ［VGA］、［SXGA］のフォトやピクチャーなどは、設定にかかわらず［標準］で表示されます。
- ［ビデオLL］のムービーは、［拡大］に設定すると全画面に表示されます。

■ Flashデータ再生時の画質を設定するには

データフォルダ（本体）画面で✉（機能）→［クオリティ設定］→［高］／［中］／［低］を選択

• Flashデータを待受画面に設定した場合は［中］で再生されます。また、Flashデータにあらかじめ画質が設定されている場合は、その設定にしたがいます。

画像をオートプレイで再生する

データフォルダ（本体）の［ユーザーフォルダ］、［プライベートフォルダ］、［ムービーフォルダ］、［フォトフォルダ］、［EZムービー］、［グラフィック］では、各フォルダ内のすべての画像を次々に自動的に再生できます。

例：データフォルダ（本体）［ムービーフォルダ］のデータを再生する場合

1 データフォルダ（本体）画面で［ムービーフォルダ］を選択→✉（機能）→［オートプレイ］を選択

2 ［再生モード］→再生モードを選択

［通常］：データ一覧画面の並び順に再生
［ランダム］：ランダムに再生

3 ［効果音］→［ON］／［OFF］を選択

［ON］：画像が切り替わるときに、固定の効果音を鳴らす
［OFF］：効果音を鳴らさない

4 E（開始）

1画像あたり約4.5秒ずつで再生されます。音量はで調節ができます。、、、以外のキーを押すと、再生を終了しフォルダ一覧またはデータ一覧画面に戻ります。また、を押すと待受画面に戻ります。

お知らせ

• 以下の画像は自動的にスキップされます。
 - ［VGA］、［SXGA］サイズ以外のDCF規格に準拠していないデータで360×360ドットより大きい画像
 - 再生制限が設定された（P.90）EZムービー
 - Flashデータ
• 効果音は、［通常着信］（P.127）と同じ音量で鳴ります。

着うた®をオートプレイで再生する

データフォルダ（本体）の［ユーザーフォルダ］、［プライベートフォルダ］、［サウンド］フォルダに保存されている着うた®やメロディ、アニメ＆メロディデータを次々に自動的に再生したり、ランダムに再生したりできます。

例：データフォルダ（本体）の［サウンド］フォルダのデータを再生する場合

1 データフォルダ（本体）画面で✉（機能）→［サウンドオートプレイ設定］を選択

2 ［再生モード］→再生モードを選択

［通常］：1回ずつ再生
［ランダム］：1回ずつランダムに再生
［1曲］：1曲を再生

3 ［リピート］→［ON］／［OFF］を選択

［ON］：再生対象データの再生終了後、繰り返し再生
［OFF］：1回のみ再生

4 E（完了）

5 ［サウンド］を選択→で再生するデータにカーソルを合わせる→✉（機能）→［サウンドオートプレイ］を選択

E（ガイド）を押すと、再生中にできる操作が表示されます。

お知らせ

• 再生制限が設定されたデータは自動的にスキップされます。

データを登録する

データフォルダのデータを、着信音／画像や待受画面など色々な利用シーンに登録できます。

• データによって、登録できる利用シーンは異なります（P.93）。
• 240KB（Flashデータは100KB）を超えるデータは登録できません。
• 再生制限が設定されたデータ、再生専用のデータは登録できません。

- 以下の登録先は、データフォルダから登録できません。各登録先で設定を行ってください。

アドレス帳	P.41
プロフィール	P.117
スケジュール	P.118
アラーム画像	P.122
効果音	P.128

例：データフォルダ（本体）の［サウンド］フォルダのデータを登録する場合

1 **データフォルダ（本体）画面で［ サウンド］を選択→ で登録するデータにカーソルを合わせる→ E（登録）**

2 **登録先を選択**

データの種類によって、登録先が異なります。
着せかえデータ、辞書データ、PIM データの場合は［はい］を選択します。

■ データの種類と登録先

データ	登録先
※2 ムービー※1※3 EZ ムービー※1※3	音＋画像データ 通常着信音／画面 E メール・C メール受信音／画面 アドレス帳の通常着信音 アドレス帳・プロフィール・スケジュールの画像 アドレス帳の E メール・C メール受信音 アラーム音／画像 画像データ（音なしムービーデータ） 通常着信画面 E メール・C メール受信画面 アドレス帳・プロフィール・スケジュールの画像 アラーム画像
※2 フォト ピクチャー	待受画面※4 クイックディスプレイの待受画面 通常着信画面 メール通信中画面 E メール・C メール受信画面 アドレス帳・プロフィール・スケジュールの画像 アラーム画像
アニメ 作品（アニメ）	待受画面 通常着信画面 メール通信中画面 E メール・C メール受信画面 アドレス帳・プロフィール・スケジュールの画像 アラーム画像
My ボイス、ボイス メロディ	通常着信音 E メール・C メール受信音 お知らせ受信音 アドレス帳の通常着信音 アドレス帳の E メール・C メール受信音 アラーム音 効果音※5
着うた®※1	通常着信音 E メール・C メール受信音 お知らせ受信音 アドレス帳の通常着信音 アドレス帳の E メール・C メール受信音 アラーム音
アニメ＆メロディ※3 作品（アニメ＆メロディ）※3	通常着信音 E メール・C メール受信音 アドレス帳の通常着信音 アドレス帳の E メール・C メール受信音 アラーム音
Flash データ	待受画面
着せかえ	着せかえメニュー
辞書データ	辞書フォルダ
vCard（アドレス帳）	アドレス帳
vCalendar（スケジュール）	スケジュール
vCalendar（タスクリスト）	タスクリスト

※ 1：再生制限が設定されたデータ、再生専用のデータは登録できません。
※ 2：データのサイズによっては登録できません。
※ 3：通常着信音、E メール受信音、C メール受信音、アドレス帳の通常着信音／E メール受信音／C メール受信音、アラーム音に、いずれも音データがあるムービーおよびアニメ＆メロディデータを「音」に設定すると、「画像」にもセットで登録されます。あとから「画像」だけを別のデータに登録しても、音で選択した画像が優先されます。
※ 4：640 1280 のフォトおよびVGA、SXGAサイズのピクチャーは、待受画面にのみ設定できます。
※ 5：効果音とは［電話を開く］、［電話を閉じる］、［新着メール問合せ］操作音です。［ウェイクアップ］、［メール送信成功］、［メール送信失敗］には登録できません。

お知らせ

- 登録したデータは、アイコンの左上に ● が表示されます。
- 編集したムービーも登録できます。ただし、テロップやハイパーリンクは表示されません。
- 辞書の有効／無効については、「辞書の有効／無効を設定するには」（P.123）をご参照ください。
- データフォルダ（M.S.）から登録するときは、データフォルダ（本体）にデータが移動／コピーされます（PIM情報は除く）。ただし、データフォルダ（M.S.）からFlashデータを登録することはできません。

■ 画像を登録するには

例：データフォルダ（本体）のデータを登録する場合

データフォルダ（本体）画面でフォルダを選択→ で登録するデータにカーソルを合わせる→E（登録）→登録先→登録方法を選択

- 登録先によって登録方法を以下から選択します。画像サイズによって表示される内容は異なります。

登録先	登録方法
待受画面 通常着信画面 Eメール受信画面 Cメール受信画面 メール通信中画面	［標準］：実際のサイズで表示 ［拡大］：拡大して表示 画像サイズによっては切り出し画面が表示されます。 ／＜／＞で表示する部分にカーソルを合わせ、 （OK）を押してください。
待受画面（［VGA］、［SXGA］の画像を登録する場合）	［標準］：［壁紙サイズ］でセンタリング表示 ［横画面］：［壁紙サイズ］で右に90度回転してセンタリング表示
クイックディスプレイの待受画面	［標準］：実際のサイズで表示 ［リサイズ］：画像を表示エリアに合わせて縮小してセンタリング表示 画像サイズによっては切り出し画面が表示されます。 ／＜／＞で表示する部分にカーソルを合わせ、 （OK）を押してください。

- 画像の切り出し画面で（メモ）／（マナー）／＜（1秒以上）／＞（1秒以上）を押すと、画像が大きく移動します。
- アニメの切り出しはできません。
- 切り出し処理を行っても、データフォルダに保存されているデータは切り出しされる前のままです。
- 著作権保護されたデータも切り出して登録できます。
- 画像エリアが表示エリアより小さい場合はセンタリングして表示されます。

■ PIM情報を選択して登録するには

PIMデータ（vCard、vCalendar）をアドレス帳などに登録します。

例：複数のvCardが含まれるデータから選択して登録する場合

データフォルダ画面で［ PIM情報］→登録する複数のvCardが含まれるデータを選択→（機能）→［選択登録］→登録するvCardを選択→E（実行）→［はい］を選択

データを管理する

データをフォルダ分けしたり、並び替えたりして、使いやすいように管理できます。また、データの詳細情報を表示して、ファイルサイズや著作権の有無などを確認することもできます。

ユーザーフォルダのフォルダ名を編集する

1 データフォルダ画面で［ ユーザーフォルダ］を選択→ で編集するフォルダにカーソルを合わせる→（機能）→［フォルダ名編集］を選択

2 フォルダ名を入力→ （確定）

全角20文字（半角40文字）まで入力できます。

お知らせ

- 登録済みのフォルダ名と同じフォルダ名は登録できません。
- フォルダ名を空白にすると、お買い上げ時のフォルダ名に戻ります。

データのタイトルを編集する

1 データフォルダ画面でフォルダを選択→ で編集するデータにカーソルを合わせる→（機能）→［タイトル編集］を選択

2 タイトルを入力→ （確定）

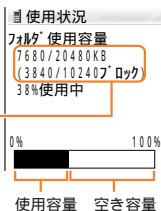
全角20文字（半角40文字）まで入力できます。

お知らせ

- モバイルムービーのデータも、［タイトル編集］を選択してタイトルを変更することができます。モバイルムービーのタイトルは、全角64文字（半角128文字）まで入力できます。ただし、指定されている言語コードによっては編集できない場合があります。また、保護されたモバイルムービーのタイトルは編集できません。

データフォルダの使用状況を表示する

データフォルダ（本体）の使用状況の目安を数字とグラフで表示します。

1 データフォルダ（本体）画面で（機能）→［使用状況］を選択

お知らせ

- EZチャンネルの登録番組がある場合は、番組ごとに一定のデータフォルダ領域が割り当てられます。そのため、［チャンネルボックス］からデータを消去／移動した場合や、まだ番組データがダウンロードされていない場合でも、割り当てられた領域が［使用容量］に含まれて表示されます。

データを別のフォルダへ移動する

［ユーザーフォルダ］と［プライベートフォルダ］は、データの種類に関係なく、他のフォルダから好きなデータを移動して整理できるフォルダです。データフォルダ（本体）の［ユーザーフォルダ］には20個、データフォルダ（M.S.）の［ユーザーフォルダ］には100個のサブフォルダがあり、フォルダ名の変更もできます。

- ［プライベートフォルダ］にサブフォルダはありません。
- ［プライベートフォルダ］の確認、移動、コピーなどを行うときは、ロック No. の入力が必要です。
- "メモリースティックDuo"との移動／コピーについては、「データを移動／コピーする」(P.106)をご参照ください。

［1 件移動］：データを 1 件ずつ移動
［選択移動］：複数選択したデータのみ移動
［フォルダ内移動］：フォルダ内のすべてのデータを移動
［全件移動］：データフォルダのすべてのデータを移動

例：［フォトフォルダ］のデータを［ユーザーフォルダ］に選択して移動する場合

1 データフォルダ画面で［フォトフォルダ］→日付フォルダを選択→(機能)→［本体内移動］→［選択移動］を選択

2 移動するデータを選択

選択したデータには ☑ が表示されます。（解除）を押すと、選択を取り消すことができます。

3 （実行）

選択できる移動先は、データによって異なります。

［ユーザーフォルダ］：［ユーザーフォルダ］のサブフォルダに移動
［プライベートフォルダ］：［プライベートフォルダ］に移動（ロック No. を入力）
［ファイル種別で振分］：［ユーザーフォルダ］、［プライベートフォルダ］に保存されているデータをデータの種類に応じて、各フォルダに自動的に振り分け移動

4 ［ユーザーフォルダ］→移動先のサブフォルダを選択

お知らせ

- あらかじめ用意されているデータ、［装飾データ］は移動できません。
- ［全件移動］を行っても、［プライベートフォルダ］、［チャンネルボックス］内のデータは移動されません。
- ［チャンネルボックス］のデータを移動する方法は上記とは異なります。P.166 をご参照ください。

データの詳細を表示する

データのタイトルや登録状況など、詳細な情報を表示します。

1 データフォルダ画面でフォルダを選択→で詳細を確認するデータにカーソルを合わせる→（機能）→［詳細情報表示］を選択

■ 詳細情報の主な内容

データによって表示される内容は異なります。

表　示	内　容
タイトル／番組名	アイコンとタイトルを表示
データ種別	データの種別
ファイル名／辞書名	データの名前
登録状況	着信音設定や待受画面設定など他機能への登録状況
ファイルサイズ	データのサイズ
画像	フォトミキサーで使える画像の数
メッセージ	フォトミキサーで使えるメッセージ文の数
最大サイズ	フォトミキサーのテンプレートの最大サイズ（画像、メッセージを加えた数値）
E メール添付	E メールに添付できない場合に「×」で表示
シリアル転送	シリアル転送できない場合に「×」で表示
赤外線送信	赤外線送信できない場合に「×」で表示

表　示	内　容
メモリースティック保存	“メモリースティック Duo”に保存できない場合に「×」で表示
SMAF 編集	データを編集できない場合に「×」で表示
作成日時	フォトミキサー作品の作成日時
作品のEメール添付	フォトミキサーで編集した作品がEメールに添付できない場合に「×」で表示
作品のシリアル転送	フォトミキサーで編集した作品がシリアル転送できない場合に「×」で表示
作品の赤外線送信	フォトミキサーで編集した作品が赤外線送信できない場合に「×」で表示
再生時間	ムービー、着うた®、ボイスの再生時間
撮影日時／録画日時	フォトやムービーを撮影／録画した日時
更新日時	フォトやムービーを最後に編集した日時
アフレコ編集	アフレコを追加できない場合に「×」で表示
テロップ編集	テロップを追加できない場合に「×」で表示
著作権	著作権保護されているかどうかを「あり」「なし」で表示
再生可	EZ ムービー、着うた®、ボイス、マルチファイル、電子書籍を再生できる回数
再生済	EZ ムービー、着うた®、ボイス、マルチファイル、電子書籍を再生した回数
再生可能期限	EZ ムービー、着うた®、ボイス、マルチファイル、電子書籍を再生できる期限
販売元	データの販売元
権利者	データの権利者
予約サイズ	EZ チャンネルの予約サイズ
ステータス	EZ チャンネルの更新状況
ステータス更新日付	EZ チャンネルを更新した日付
データ移動	データを移動できない場合に「×」で表示
プリント予約枚数	プリント予約されている枚数
保護状況	保護されているかどうかを「○」「×」で表示
著作権保護	暗号化されて保存されている場合に「○」で表示
ファイル番号	モバイルムービーのファイル番号
シャッタースピード	フォト撮影時のシャッタースピード
絞り値	フォト撮影時の絞り値
EV 補正	フォト撮影時の EV 値
ISO 値	フォト撮影時の ISO 値
測光方式	フォト撮影時の測光方式

お知らせ

- 著作権保護されたデータでは、[著作権あり]、[再生回数制限(再生可／再生済)]、[再生可能期限] が表示されます(データにより表示が異なる場合があります)。

データを並べ替える

データ一覧画面では、保存した日時の新しいデータから表示されます。データの順番を一時的に並べ替えることができます。

例：データフォルダ（本体）内の全データを並べ替える場合

1 データフォルダ(本体)画面で[全データ] を選択→ (機能) → [ソート] を選択

[日付順]：保存（マルチファイル、電子書籍はデータ移動）した日時の新しい順
[サイズ順]：サイズの大きい順
[タイトル順]：タイトルまたはファイル名の文字コード順
[データ種別順]：以下の順

並び順	データ種類
1	ムービー
2	EZ ムービー
3	フォト
4	ピクチャー
5	Flash
6	My ボイス
7	ボイス
8	マルチファイル
9	電子書籍
10	着うた®
11	メロディ
12	アニメ & メロディ
13	アニメ
14	フォトミキサーのテンプレート
15	フォトミキサーの作品
16	メロディ & テキスト

並び順	データ種類
17	アニメ & メロディ & テキスト
18	アニメ & テキスト
19	着せかえデータ
20	辞書データ
21	フレーム
22	スタンプ
23	vCard（アドレス帳）
24	vCalendar（スケジュール）
25	vCalendar（タスクリスト）
26	テキスト
27	不明なデータ

2 ソート方法を選択

お知らせ

- あらかじめ用意されているデータは、ソート順に関係なく一番下に表示されます。
- データフォルダ（M.S.）では［データ種別順］は選択できません。また、“メモリースティック Duo”の［PC フォルダ］では［サイズ順］、［データ種別順］を選択できません。

データフォルダ　管理

データにGPS情報を付加する

データフォルダ（本体）のフォト、ピクチャー、ムービーなどの画像データにGPS情報を付加できます。

1 **データフォルダ（本体）画面でフォルダを選択→ で GPS 情報を付加するデータにカーソルを合わせる→ （機能）→［GPS 情報］を選択**

［現在地を取得］：現在地の GPS 情報を登録
［Myスポットから選択］：Myスポットに付加された GPS 情報を登録
［アドレス帳から選択］：アドレス帳のデータに付加された GPS 情報を登録
［プロフィールから選択］：プロフィールに付加された GPS 情報を登録
［地図で修正する］：地図上で GPS 情報を修正
［GPS情報を消去］：登録されたGPS情報を消去

2 **GPS 情報の付加方法を選択→ GPS 情報を付加**

お知らせ

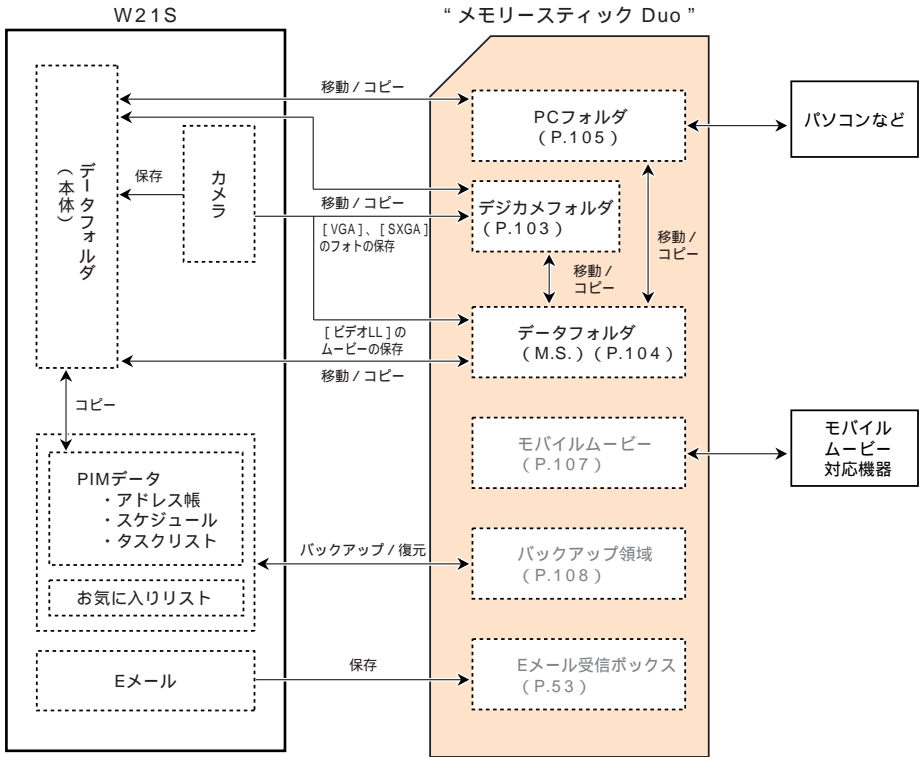
- データの種類や拡張子によっては、GPS 情報を付加できません。
- ［地図で修正する］、［GPS 情報を消去］は GPS 情報が登録してある場合にのみ選択できます。
- カメラのモニター画面、プレビュー画面から付加した場合は、［地図で修正する］は選択できません。
- データフォルダ（M.S.）ではGPS情報を付加できません。

メモリースティック（市販品）

W21Sのデータを“メモリースティック Duo”（市販品）に保存できます。大事なデータのバックアップや、他の“メモリースティック”対応機器との連携などにご活用ください。

- “メモリースティック Duo”の受信ボックスについては、「受信／送信ボックス」（P.50）をご参照ください。
- 本書の一部では、『“メモリースティック Duo”（市販品）』を『“メモリースティック Duo”』と省略して記載しています。

“メモリースティック Duo”とW21Sの概要

W21Sと“メモリースティック Duo”は以下のような連携ができます。W21Sで撮影したフォト・ムービーの保存や、データのバックアップ、移動／コピーなどができます。

お知らせ

- 本書の一部では、W21Sのデータフォルダを「データフォルダ（本体）」、“メモリースティック Duo”のデータフォルダを「データフォルダ（M.S.）」、“メモリースティック Duo”の受信ボックスを「受信ボックス（M.S.）」と省略して記載しています。

“メモリースティックDuo”について

“メモリースティック”は、小さくて軽く、しかもフロッピーディスクより容量が大きい新世代のIC記録メディアです。
“メモリースティック”対応機器間でデータをやりとりするのにお使いいただけるだけでなく、着脱可能な外部記録メディアの1つとしてデータの保存にもお使いいただけます。
“メモリースティック”には、標準サイズのものと小型サイズの“メモリースティック Duo”があります。“メモリースティック Duo”をメモリースティック Duo アダプタ（市販品）に入れると、標準サイズの“メモリースティック”と同じサイズになり、標準サイズの“メモリースティック”対応機器でもお使いいただけます。W21Sでご使用になれるのは小型サイズの“メモリースティック Duo”になります。

■“メモリースティック”の種類

“メモリースティック”には、用途に応じて以下の4種類があります。

“メモリースティック PRO”
“メモリースティック PRO”対応機器でのみお使いいただける、著作権保護技術（マジックゲート）を搭載した“メモリースティック”です。

“メモリースティック（マジックゲート／高速データ転送対応）”
著作権保護技術（マジックゲート）を搭載し、高速データ転送に対応した“メモリースティック”です。「メモリースティック」対応商品、「マジックゲート メモリースティック」対応商品および「メモリースティック PRO」対応商品でご使用いただけます。

“マジックゲート メモリースティック”
著作権保護技術（マジックゲート）を搭載した“メモリースティック”です。

“メモリースティック”
著作権保護技術（マジックゲート）が必要なデータ以外の、あらゆるデータを記録できる“メモリースティック”です。

お知らせ

- マジックゲートは、暗号化技術を使って著作権を保護する技術です。

■ご使用可能な“メモリースティック Duo”

W21Sでお使いいただける“メモリースティック”は以下のとおりです。
パソコンなどでフォーマットした“メモリースティック Duo”はW21Sでは使用できません。必ずW21Sでフォーマットしてください（P.109）。

“メモリースティック”メディア対応表	
メディアの種類	記録／再生
“メモリースティック Duo”	○※1
“メモリースティック Duo（マジックゲート／高速データ転送対応）”	○※2
“マジックゲート メモリースティック Duo”	○
“メモリースティック PRO Duo”	○※2※3

※1：著作権保護機能（P.101）をお使いになる場合は、マジックゲート対応の“メモリースティック Duo”をご使用ください。
※2：パラレルインターフェースを利用した高速データ転送に対応しておりません。
※3：アクセスコントロール機能により、アクセスが制御されている“メモリースティック PRO Duo”は使用できません。

- “メモリースティック Duo”を標準サイズの“メモリースティック”対応機器にて使用する場合は、必ずメモリースティック Duo アダプタに装着した状態でご使用ください。そのまま挿入すると、“メモリースティック Duo”が取り出せなくなる可能性があります。
- すべての“メモリースティック”メディアの動作を保証するものではありません。
- W21Sでは、128MBまでの“メモリースティック Duo”および512MBまでのソニー（株）製“メモリースティック PRO Duo”で動作確認を行っています（2004年7月現在）。これ以外の“メモリースティック Duo”での動作は保証しておりません。

■"メモリースティック Duo"に保存できる容量の目安

W21Sでフォーマットした"メモリースティック Duo"に記録できる枚数/件数の目安です。

• データフォルダ(M.S.)の各フォルダには、最大1000件まで保存できます。PCフォルダには以下の枚数/件数を保存できますが、最大1000件までしか表示できません。

■ フォト

(単位:枚)

撮影モード＼容量	512MB	256MB	128MB	64MB	32MB	16MB
ケータイサイズ	約15,500	約7,700	約7,700	約3,800	約1,900	約900
壁紙サイズ	約15,500	約7,700	約3,800	約1,900	約900	約400
VGA	約7,700	約3,800	約1,900	約900	約400	約200
SXGA	約2,200	約1,100	約500	約200	約100	約60

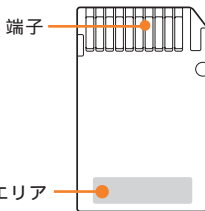
※1件あたり[ケータイサイズ]が約9KB、[壁紙サイズ]が約25KB、[VGA](ノーマルモード)が約60KB、[SXGA](ノーマルモード)が約215KBで算出した平均的な件数です。

■ ムービー

(単位:件)

撮影モード＼容量	512MB	256MB	128MB	64MB	32MB	16MB
標準S	約15,500	約7,700	約3,800	約1,900	約900	約400
標準M	約15,500	約7,700	約3,800	約1,900	約900	約400
高品質M	約7,700	約3,800	約1,900	約900	約400	約200
高品質L	約7,700	約3,800	約1,900	約900	約400	約200
ビデオLL	約30分×4本	約30分×2本	約30分	約20分	約10分	約5分

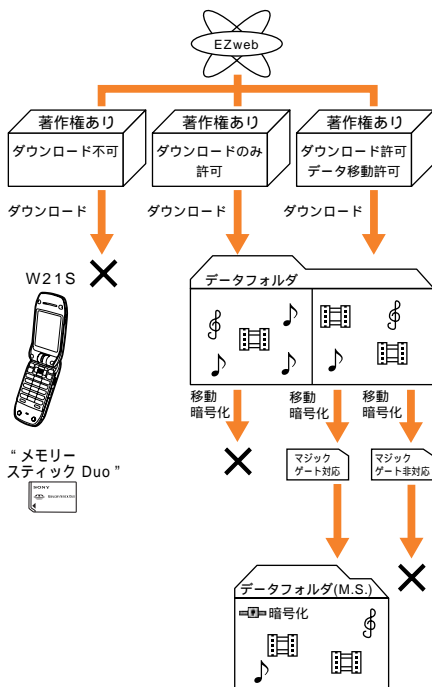
※1件あたり[標準S](5秒)が約25KB、[標準M](5秒)が約30KB、[高品質M](5秒)が約55KB、[高品質L](5秒)が約80KB、[ビデオLL]が約3MB(1分間)で算出した平均的な件数です。

■ ご注意

• データの読み込み中、書き込み中には"メモリースティック Duo"を取り出さないでください。
• 以下の場合、データが破壊されることがあります。
  - 読み込み中、書き込み中に"メモリースティック Duo"を取り出したり、W21Sの電源を切った場合
  - 静電気や電気的ノイズの影響を受ける場所で使用した場合
• 大切なデータは、バックアップを取っておくことをおすすめします。万一登録された情報内容が消去してしまうことがあっても、KDDI(株)・沖縄セルラー電話(株)では一切責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
• "メモリースティック Duo"のメモエリアに書き込むときは、あまり強い圧力をかけないでください。
• 持ち運びや保管の際は、付属の収納ケースに入れてください。
• 端子部には手や金属などで触れないでください。
• 強い衝撃を与えたり、曲げたり、落としたりしないでください。
• 分解したり、改造したりしないでください。
• 水にぬらさないでください。
• 以下のような場所でのご使用や保存は避けてください。
  - 高温になった車の中や炎天下など気温の高い場所
  - 直射日光のあたる場所
  - 湿気の多い場所や腐食性のものがある場所
• あなたが録音・録画したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。著作権の対象になっている画像やデータの記録された"メモリースティック Duo"は、著作権法の規定による範囲内で使用する以外はご利用いただけませんので、ご注意ください。
• "メモリースティック"および"メモリースティック Duo"は、すべての対応機器での接続を保証するものではありません。
• "メモリースティック Duo"を幼児の手の届く場所に置かないでください。誤って飲みこんだり、けがの原因となります。
• "メモリースティック Duo"は指定品以外のものを使用した場合は、データの消失や故障の原因となります。指定品についてはauショップなどにてお問い合わせください。
• "メモリースティック Duo"を取り付けまたは取り外す際はご注意ください。手や指を傷つける可能性があります。また、W21Sへの挿入には必要以上の負荷をかけないようにしてください。
• W21Sや機器から取り出した際に、温かくなっていることがありますが異常ではありません。
• 使用しなくなった"メモリースティック Duo"を破棄する場合は、保存内容が流出する危険性がありますので、保存内容を消去するだけでなく、物理的に破壊したうえで処分することをおすすめします。

マジックゲート対応の“メモリースティック Duo”について

■ できること

マジックゲートとは、暗号化技術を使って著作権を保護する技術です。
マジックゲート対応の“メモリースティック Duo”をご使用いただくと、着うた®やEZムービーなどEZwebでダウンロードした著作権のあるデータを移動して保存できます。ただし、データの提供者が許可していない場合は、保存できません。
保存する際、データは暗号化されるため、保存したW21Sでのみ再生できます。

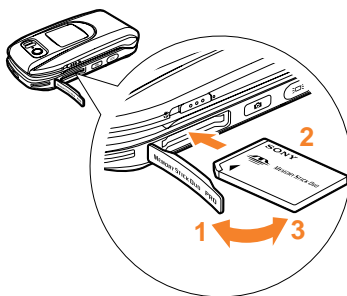
- ご使用可能な“メモリースティック Duo”については、P.99をご参照ください。
- データの移動方法については、P.106をご参照ください。データのコピーはできません。
- 暗号化されたデータには、データフォルダ（M.S.）で が表示されます。
- データフォルダ（M.S.）の各フォルダに保存できるデータ件数は暗号化されていないデータが1000件、暗号化されたデータが1000件までです。
- データに著作権があるか、また“メモリースティック Duo”に保存できるかどうかは、データフォルダの詳細情報表示で確認できます（P.95）。
- 暗号化されたデータを他の機能に登録するときは、データフォルダ（本体）にデータが移動されます。

■ ご注意

- マジックゲート対応の“メモリースティック Duo”をご使用になっても、EZwebでのダウンロードで入手したデータ以外の著作権のあるデータは保存できません。
- 保存したデータは暗号化されているため、データをダウンロードしたW21S以外の携帯電話やパソコンなどでは使用・再生できません。
- 保存した著作権のあるデータを他の“メモリースティック Duo”やパソコンのハードディスクなど他の場所に移動・コピーしないでください。いったん移動した場合、元の場所に戻しても再生できない、またはデータが消失する恐れがあります。
- マジックゲート対応の“メモリースティック Duo”に初めて著作権のあるデータを保存する際には時間がかかる場合があります。

■ 機種変更を行った場合のご注意

- 暗号化は、電話番号ごとに行われます。そのため、暗号化されたデータは機種変更後の新機種では再生できますが、変更前の電話番号が無効になったW21Sでは暗号化データの記録・再生はできません。また、新機種が暗号化機能および メモリースティック Duo”に対応していない場合も再生できません。
- 暗号化機能および“メモリースティック Duo”に対応した機種に機種変更しても著作権データを引き継ぎたい場合は、機種変更を行う前にデータを“メモリースティック Duo”に保存してください。

“メモリースティック Duo”を装着する

パソコンなどでフォーマットした“メモリースティック Duo”はW21Sでは使用できません。必ずW21Sでフォーマットしてください（P.109）。

1 挿入口のカバーを開ける

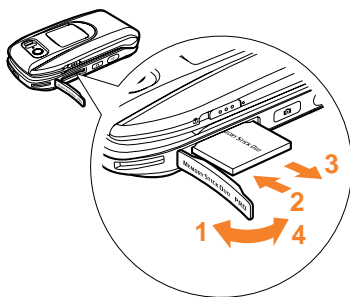
2 “メモリースティック Duo”を挿入口に差し込む

「カチッ」と音がするまで差し込んでください。
画面に が点滅し、“メモリースティック Duo”のデータを読み込みます。読み込みが終わると、 が点灯します。
 が点滅しているときは、“メモリースティック Duo”にアクセス中です。

3 挿入口のカバーを閉じる

お知らせ

- “メモリースティック Duo”およびメモリースティック Duo アダプタは、家電製品取扱店などでお買い求めいただけます。
- 標準サイズの“メモリースティック”対応機器に“メモリースティック Duo”をそのまま挿入しないでください。メモリースティック Duo アダプタに装着されていない状態で挿入すると、“メモリースティック Duo”が取り出せなくなる可能性があります。
- W21Sでは、標準サイズの“メモリースティック”はご使用になれません。
- ご使用の際は、正しい挿入方向をご確認のうえご使用ください。間違ったご使用は機器の破損の原因となりますのでご注意ください。
- W21Sでは、『“メモリースティック”メディア対応表』(P.99)に記載したメディア以外はご使用になれません。

“メモリースティック Duo”を取り出す

1 データの読み込み中または保存中ではないことを確認→挿入口のカバーを開ける

2 “メモリースティック Duo”を軽く押す

“メモリースティック Duo”が飛び出す場合がありますのでご注意ください。

“メモリースティック Duo”が少し出てきたら画面からが消えます。

3 “メモリースティック Duo”を取り出す

4 挿入口のカバーを閉じる

“メモリースティック Duo”をアダプタ（市販品）に装着する

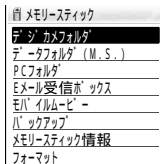
1 “メモリースティック Duo”をメモリースティック Duo アダプタの奥まで差し込む

お知らせ

- 取り外すときは反対の方向に引き出してください。
- “メモリースティック Duo”をメモリースティック Duo アダプタに入れると、“メモリースティック”対応機器でもお使いいただけます。
- “メモリースティック Duo”をメモリースティック Duo アダプタに入れるときは、奥まで差し込んでください。差し込みかたが不十分だと正常に動作しない場合があります。
- “メモリースティック Duo”を差し込む部分を強く押したり、曲げたりしないでください。
- メモリースティック Duo アダプタの端子部には手や金属で触れないでください。
- メモリースティック Duo アダプタの挿入口にゴミや異物、ほこりなどが入らないようにご注意ください。
- “メモリースティック Duo”をメモリースティック Duo アダプタに差し込んだまま、高温下で保管しないでください。

メモリースティックメニューを表示する

1 待受画面で（データフォルダ）（1秒以上）

クロスメニューから（メモリースティック）を選択しても、メモリースティックメニューが表示されます。

メモリースティックメニュー

デジカメフォルダ（P.103）

“メモリースティック Duo”装着中に［VGA］、［SXGA］で撮影したフォトが保存されます（P.68）。データフォルダから移動／コピーした画像も保存されます。

データフォルダ　メモリースティック（市販品）

データフォルダ（M.S.）（P.104）
“メモリースティック Duo”装着中に［ビデオ LL］で録画したムービーが保存されます（P.69）。
データフォルダ（本体）や［デジカメフォルダ］、［PCフォルダ］から移動／コピーしたデータなども保存されます。

PCフォルダ（P.105）
パソコンのデータをW21Sで見たり、W21Sのデータをパソコンで見たりするための「中継所」となるフォルダです。いったんここにデータを保存して、データフォルダまたはパソコンに取り込みます。

Eメール受信ボックス（P.53）
Eメール受信ボックス（本体）から受信メールを保存できます。

モバイルムービー（P.107）
他の機器から“メモリースティック Duo”に保存されたモバイルムービーの動画ファイルを再生します。

バックアップ（P.108）
アドレス帳、スケジュール、タスクリスト、お気に入りリストをバックアップします。

メモリースティック情報（P.109）
装着している“メモリースティック Duo”の使用状況を表示します。

フォーマット（P.109）
“メモリースティック Duo”をフォーマットします。

領域削除（P.110）
選択した“メモリースティック Duo”のフォルダ内のデータをすべて消去します。

デジカメフォルダを利用する

“メモリースティック Duo”装着中に［VGA］、［SXGA］で撮影したフォトは、DCF規格に準拠した画像データとして自動的にデジカメフォルダに保存されます。
デジカメフォルダでは、保存した画像の再生や、プリントする画像の指定（プリント予約）ができます。

- 空の“メモリースティック Duo”に保存できる枚数については、P.100をご参照ください。

1 メモリースティックメニューから［デジカメフォルダ］を選択

デジカメフォルダ画面

2 フォルダを選択

（切替）を押すと、3画面表示→9画面表示→リスト表示が切り替わります。

データ一覧画面

3 表示する画像を選択

お知らせ

- “メモリースティック Duo”に保存された画像数が多い場合は、表示に時間がかかる場合があります。
- ［デジカメフォルダ］のデータ一覧画面に表示できるのは9999件までです。
- DCFは、社団法人電子情報技術産業協会（JEITA）で、主としてデジタルスチールカメラなどの画像ファイルを、関連機器間で簡便に利用しあえる環境を整えることを目的に標準化された規格「Design rule for Camera File System」の略称です。ただし、「DCF規格」は、機器間の完全な互換を保証するものではありません。

■ プリントする画像を指定するには

デジカメフォルダに保存した画像から、プリントする画像を最大999件まで（画像1点につき99枚まで）指定できます。プリント予約した画像は、プリンターやDPEショップでプリントできます。

［1件予約］：1件ずつ予約
［フォルダ内予約］：フォルダ内の画像をすべて予約
［全件予約］：デジカメフォルダ内の画像をすべて予約

例：フォルダ内のすべての画像をプリント予約する場合
デジカメフォルダ画面ででプリント予約するフォルダにカーソルを合わせる→（機能）→［プリント予約］→［フォルダ内予約］を選択→プリントする枚数を入力→（決定）→［はい］を選択

- 画像再生中に E（プリント予約解除）を押し、プリントする枚数を入力、（決定）を押しても再生している画像をプリント予約できます。
- プリント予約した画像を再生中に E（プリント予約解除）を押し、［枚数再設定］を選択すると、予約枚数を変更できます。
- プリント予約した画像にはと枚数が表示されます。
- デジタルスチールカメラ用画像ファイルフォーマット規格（Exif）Version 2.1以上に準拠していないデータは、プリント予約できません。

• プリント予約を指定すると、“ メモリースティック Duo ”の画像の表示に時間がかかる場合があります。
• プリント予約した画像を［デジカメフォルダ］からデータフォルダへ移動／コピーすると、移動／コピー先ではプリント予約は解除されます。

■ プリント予約を解除するには

プリント予約を解除できます。

［1 件解除］：1 件ずつ解除
［フォルダ内解除］：フォルダ内の画像の予約をすべて解除
［全件解除］：デジカメフォルダ内の画像の予約をすべて解除

例：フォルダ内のすべての画像のプリント予約を解除する場合

デジカメフォルダ画面で でプリント予約を解除するフォルダにカーソルを合わせる→ （機能）→［プリント予約解除］→［フォルダ内解除］→［はい］を選択

• 画像再生中に E （プリント予約解除）を押し、［解除］を選択すると再生中の画像のプリント予約を解除できます。

■ プリント予約の状況を確認するには

デジカメフォルダ内のプリント予約されたすべてのファイル数と合計枚数が表示されます。

デジカメフォルダ画面で （機能）→［プリント予約状況］を選択

■ ファイル番号をリセットするには

［デジカメフォルダ］に保存される画像には、ファイル番号が上3桁には「100」～「999」、下4桁には「0001」～「9999」が割り振られます。ファイル番号リセットを行うと「デジカメフォルダにある最大ファイル番号＋1」から保存されるようになります。
ただし、ファイル番号が「999－9999」に達すると、ファイル番号リセットを行っても、それ以上画像を保存できなくなります。その場合は、デジカメフォルダにあるファイルを移動または消去して、最大ファイル番号を小さくしてファイル番号リセットを行ってください。

デジカメフォルダ画面で （機能）→［ファイル番号リセット］→［はい］を選択

• “ メモリースティック Duo ”に空き容量がない場合は、ファイル番号リセットを行っても保存できません。“ メモリースティック Duo ”を交換するか、“ メモリースティック Duo ” のデータを移動または消去してください。

“ メモリースティック Duo ” のデータフォルダを表示する

“ メモリースティック Duo ”装着中に［ビデオLL］で録画したムービーは自動的にデータフォルダ（M.S.）に保存されます。また、データフォルダ（本体）のデータを“ メモリースティック Duo ” のデータフォルダに保存できます。保存できるデータの種類やサイズ、データの表示・再生のしかたはデータフォルダ（本体）と同じです（P.90）。
ただし、以下のような違いや制限があります。

• データフォルダ画面で［ デジカメフォルダ］を選択できます。
• ［ユーザーフォルダ］のサブフォルダは100個あります。
• ［プライベートフォルダ］、［チャンネルボックス］、［着せかえ］、［辞書データ］はありません。
• データフォルダ画面、ユーザーフォルダ画面に［全データ］はありません。
• 著作権保護されたデータは移動／コピーできません。ただし、マジックゲート対応の“ メモリースティック Duo ” を使用すると、一部の著作権保護されたデータを移動できます（P.101）。
• EZ ムービーはあらかじめ用意されていません。
• オートプレイ再生はできません。
• EZ ナビウォーク機能は利用できません。
• データ転送モードは利用できません。
• フォトとムービーのアイコンはそれぞれ 1 種類のみです（撮影モードによる区別はありません）。
• フォトミキサーのテンプレートと作品のアイコンはそれぞれ1種類のみです（画像サイズによる区別はありません）。
• カラオケのアイコンは 1 種類のみ（ ）です（種類による区別はありません）。
• ［マルチフォルダ］、［ブックフォルダ］内のデータは、データフォルダ（本体）に移動して再生します。
• Flashデータ、bmpデータは保存・再生できません。
• データの登録、E メール添付を行うときは、データフォルダ（本体）にデータがコピーされます。
• 一部の画像編集（フレーム、スタンプ、アフレコ、テロップなど）はできません。

1 メモリースティックメニューから［データフォルダ（M.S.）］を選択

データフォルダ（本体）画面で E（M.S.へ）を押しても、データフォルダ（M.S.）画面が表示されます。

データフォルダ（M.S.）画面（全体イメージ）

お知らせ

- メインリスト画面で表示されるメモリ残量は、おおよその数値です。
- データフォルダ（M.S.）の各フォルダに保存できるデータは1000件までです。［ムービーフォルダ］、［フォトフォルダ］はそれぞれ、サブフォルダ内のデータも含めて1000件まで、［フォトミキサー］は、［テンプレート］と［コレクション］内のデータを合わせて1000件までです。
- フォルダはデータが保存されると表示されます。ただし、［デジカメフォルダ］と［ユーザーフォルダ］はデータが保存されていなくても表示されます。

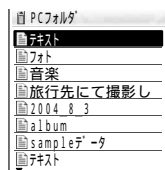
PCフォルダを利用する

パソコンなどのデータをW21Sに取り込んだり、データフォルダのデータをパソコンで利用したりするための「中継所」となるフォルダです。パソコンなどとの間でデータをやりとりする場合は、必ずこのフォルダを経由してください。
［PCフォルダ］内のデータをW21Sで利用・表示するには、データフォルダに移動／コピーしてください（P.106）。

1 メモリースティックメニューから［PCフォルダ］を選択

PCフォルダ画面

フォーマット後に初めて選択した場合は、［PCフォルダ］を作成するか確認する画面が表示されます。

［はい］：［PCフォルダ］を作成
［いいえ］：［PCフォルダ］を作成しない

お知らせ

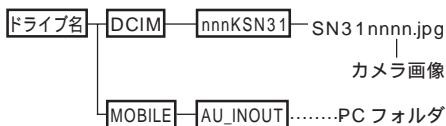
- ［PCフォルダ］で表示できるデータは1000件までです。また、長いファイル名の場合はファイル名の一部やショートファイル名が表示されることがあります。

■ パソコンなどからPCフォルダにデータを取り込むには

“メモリースティック Duo”を、フォーマット後に初めてデータを取り込む場合は「PCフォルダを利用する」（P.105）の操作1を行って［PCフォルダ］を作成してください。

“メモリースティック Duo”のフォルダ（ドライブ名：\MOBILE\AU_INOUT）にパソコンなどでデータを保存→W21Sに“メモリースティック Duo”を挿入→メモリースティックメニューから［PCフォルダ］を選択→データを移動／コピー

- データの移動／コピー方法についてはP.106をご参照ください。

■ パソコン上で表示される“メモリースティック Duo”のフォルダ構成

※「nnn」には「100」～「999」が小さい方からフォルダの作成順に、「nnnn」には「0001」～「9999」が小さい方からファイルの作成順に割り振られます。

- パソコンなどでフォルダ名を変更・消去したり、［PCフォルダ］以外のフォルダにあるファイルを移動したりすると、“メモリースティック Duo”のデータが失われたり、W21Sで正しく表示できなくなることがあります。
- データの種類やサイズによっては、データフォルダに移動／コピーできません。データフォルダに保存できるデータや移動／コピーできるデータの種類やサイズについては、P.88、P.216をご参照ください。

データを移動／コピーする

データを“ メモリースティック Duo ”の各フォルダ間で移動／コピーしたり、データフォルダ（本体）に移動／コピーしたりできます。

• マジックゲート対応の“ メモリースティック Duo ”を使用すると、一部の著作権保護されたデータを“ メモリースティック Duo ”に移動できます。詳しくは P.101 をご参照ください。
• 移動したデータは、元のフォルダから消去されます。
  [1 件移動]：データを 1 件ずつ移動
  [選択移動]：選択したデータのみ移動
  [フォルダ内移動］／［全件移動]：フォルダ内のすべてのデータを移動
  [1 件コピー]：データを 1 件ずつコピー
  [選択コピー]：選択したデータのみコピー
  [フォルダ内コピー］／［全件コピー]：フォルダ内のすべてのデータをコピー

選択できる移動／コピー先は、データの種類によって異なります。

移動元／移動先	デジカメフォルダ	PC フォルダ	データフォルダ（M.S.）	データフォルダ（本体）
デジカメフォルダ※1	×	×	○※2	○※2
PC フォルダ	×	×	○	○※3
データフォルダ(M.S.)※4	○※5	○	移動：○ コピー：×	○※6
データフォルダ(本体)※4	○※5	○	○	移動：○ コピー：×

※ 1：[デジカメフォルダ］に移動／コピーした画像は、DCF 規格に準拠したファイル名に変更されます。データフォルダの［全データ]、[ユーザーフォルダ]、[フォトフォルダ]、[グラフィック］フォルダからのみ選択できます。
※ 2：著作権保護されていない DCF 規格に準拠した画像のみ
※ 3：著作権保護されていないデータのみ
※ 4：保存されるフォルダについては、「データの種類と保存先」（P.88）をご参照ください。
※ 5：JPEG 画像のみ
※ 6：著作権保護されていないデータのみ。マジックゲート対応の“ メモリースティック Duo ”を使用すると、一部の著作権保護されたデータを移動できます（P.101）。

例：データフォルダ（M.S.）のフォトをデータフォルダ（本体）に選択移動する場合

1 データフォルダ（M.S.）画面で［フォトフォルダ］→日付フォルダを選択→（機能）→［本体へ移動］を選択

[M.S.内移動]：メモリースティック内でデータを移動

2 ［選択移動］を選択

3 移動するデータを選択

選択したデータには ☑ が表示されます。（解除）を押すと、選択を取り消すことができます。

4 E（実行）

選択できる移動先は、データによって異なります。
  [ユーザーフォルダ]：[ユーザーフォルダ］のサブフォルダに移動
  [プライベートフォルダ]：[プライベートフォルダ］に移動（ロック No. を入力）
  [ファイル種別で振分]：データの種類に応じて、各フォルダに自動的に振り分け移動
操作 1 で［M.S. 内移動］を選択した場合は、以下から選択します。選択できる移動先は、データによって異なります。
  [データフォルダ（M.S.)]：“ メモリースティック Duo ”の［データフォルダ］に移動
  [デジカメフォルダ]：“ メモリースティック Duo ”の［デジカメフォルダ］に移動
  [PC フォルダ]：“ メモリースティック Duo ”の［PC フォルダ］に移動

5 移動先を選択

お知らせ

• “ メモリースティック Duo ” からデータフォルダ（本体）に移動／コピーできるデータ容量については、P.216 をご参照ください。
• 移動／コピーしたデータのファイル名は、移動／コピー先のフォルダの規則にしたがって変更される場合があります。
• 以下の場合、移動／コピーできないデータを除いて移動するかどうかを確認する画面が表示されます。
  - 着せかえデータ、辞書データ、Flash データ、bmp データ、著作権保護されたデータを“ メモリースティック Duo ” のフォルダに移動／コピーしようとした場合
  - DCF 規格に準拠していないデータを［デジカメフォルダ］に移動／コピーしようとした場合
    [はい]：移動できないデータを除いて移動
    [いいえ]：移動を中止
• 512KB以上のデータで再生できるサイズ（P.216）より大きなデータを［ファイル種別で振分］すると、そのデータは［不明なデータ］として扱われます。
• 登録先に設定しているデータが含まれる場合は、登録先に設定しているデータも移動するか確認する画面が表示されます。
  [はい]：登録を解除して移動
  [いいえ]：移動を中止

・保護設定したデータが含まれる場合は、保護設定したデータも移動するか確認する画面が表示されます。
[はい]：保護を解除して移動
[保護設定ファイル以外]：保護設定したデータを除いて移動
[いいえ]：移動を中止
・データフォルダの[フォトフォルダ]に振り分けられた場合、撮影された日時にしたがって、日付フォルダに保存されます。
・データフォルダ（M.S.）のデータを［全件移動］／［全件コピー］することはできません。
・電話がかかってきたなどの理由により移動／コピーが中断した場合は、一部のデータが移動／コピーされずに残ることがあります。
・[全件コピー]、[フォルダ内コピー] で移動されるのは、現在表示されているデータ（最大1000件）のみです。フォルダに1001件以上のデータが保存されている場合、[全件コピー]、[フォルダ内コピー] を行った後、今まで表示されなかったデータが表示されることがあります。

データを保護設定／解除する

[デジカメフォルダ]、[PCフォルダ]、[モバイルムービー] のデータは、誤って消去しないように保護することができます。

例：[デジカメフォルダ] のデータを保護する場合

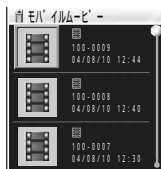
1 デジカメフォルダ画面で で保護するデータにカーソルを合わせる→ （機能）→［保護設定／解除］→［はい］を選択

保護したデータには が表示されます。

"メモリースティック Duo"に保存した動画を再生する

モバイルムービーとは、異なる機器やソフトウェアの間で楽しむことのできる動画の呼称です。例えば、モバイルムービー対応のテレビで"メモリースティック Duo"に録画された番組を携帯電話で楽しむことができます。
W21Sで再生するモバイルムービーを"メモリースティック Duo"に保存する場合は、必ずW21Sでフォーマットしてください（P.109）。
※「モバイルムービー」とはメモリースティックフォーマットで規定された動画アプリケーションの呼称です。
モバイルムービー機器で扱う動画ファイルにはQuickTimeファイル形式を使用しています。

1 メモリースティックメニューから［モバイルムービー］を選択

（切替）を押すと、3画面表示→リスト表示の切り替えができます。

モバイルムービー一覧画面

2 再生するモバイルムービーを選択→ （再生）

前回の再生時に中断した場合は、再生を中断した位置から再生するか確認する画面が表示されます。
[はい]：中断した位置から再生
[いいえ]：データの最初から再生

■ 再生中の操作

データの種類によって、できる操作が異なります。

操　作	目　的
◁／▷	巻き戻し／早送り
◁／▷（1秒以上）	約30秒間隔で巻き戻し／早送り
	一時停止／再開
	音量調節
アプリ（前へ）／ ＊	前のデータを再生
（次へ）／ #	次のデータを再生
E（音声）	音声の切り替え（ステレオ／主音声／副音声）
0	全画面表示／通常表示の切り替え
マナー	アイコンの表示／非表示を切り替え※

※ 全画面表示中のみ

お知らせ

・1ファイルあたり約2時間を超えるモバイルムービーは再生できません。
・録画時の設定などについて詳しくは対応製品の取扱説明書をご参照ください。
・画面の明るさや音量設定の状態によっては、充電完了直後の電池パックを使用しても、2時間もたない場合があります。
・モバイルムービー対応機器に関してすべて、再生互換性を保証しているわけではありません。
・再生時間の長いモバイルムービーの場合、再生準備に最大数十秒程度かかる場合があります。
・表示できるモバイルムービーは1000件までです。
・モバイルムービー一覧／再生画面で （機能）を押し、[タイトル編集] や [フォト切出し] を選択すると、タイトルを編集したり（P.94）、フォトの一部を切り出したりできます（P.85）。

- 再生を中断した場合、次回に再生するとき中断した位置から再生できます。ただし、"メモリースティック Duo"をいったん取り出した場合や、電源を切ったりした場合などは、中断情報は消去されますので、ご注意ください。
- モバイルムービーの再生中に電話がかかってきたり、メールを受信した場合などの動作は以下のようになります。

状　況	動　作
着信	再生を中断し、着信音が鳴ります。電話が終わると、モバイルムービー一覧画面に戻ります。
E／Cメール受信	再生を継続します。Cメールは受信し、Eメールは再生を終了し、待受画面に戻ってからメールを受信します。
おしゃべりモードのメール受信	再生を中断し、おしゃべりモードへの移行を確認する画面が表示されます。キャンセルした場合、再生を継続します。またはおしゃべりモードが終了すると、モバイルムービー一覧画面が表示されます。
オートパワーオフの時刻	再生を継続します。終了して待受画面に戻ると、オートパワーオフになります。
アラームの時刻	再生を中断し、アラームが起動します。アラームが終了すると、モバイルムービー一覧画面が表示されます。
電池残量の警告表示	充電を開始すると、再生を継続します。電池残量ゼロになると、再生は強制終了します。

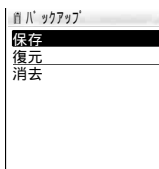
■ W21Sのモバイルムービーのお問い合わせ先
ソニー・エリクソン・モバイルコミュニケーションズ株式会社
お客様ご相談センター
　ナビダイヤル：0570-00-2516
　　　全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。
　携帯/PHSから：0466－31－2516
　営業時間　：10：00－18：00（平日）
　　　　　　：10：00－17：00（土日・祝日）

モバイルムービーについては、http://www.SonyEricsson.co.jp/w21s/mobilemovie/ をご覧ください。

PIMデータ、お気に入りリストをバックアップする

W21Sに登録したアドレス帳、スケジュール、タスクリスト、お気に入りリストを"メモリースティック Duo"にバックアップできます。バックアップは、機能ごとに全件を1ファイルにまとめて行います。複数のファイルをバックアップできます。

例：アドレス帳データをバックアップする場合

1 メモリースティックメニューから［バックアップ］を選択

バックアップ画面

2 ［保存］→［アドレス帳］を選択

［アドレス帳］：アドレス帳をバックアップ
［スケジュール］：スケジュールをバックアップ
［タスクリスト］：タスクリストをバックアップ
［お気に入り］：お気に入りリストをバックアップ

3 ロックNo.を入力→［はい］を選択

アドレス帳またはスケジュールをバックアップする場合は、画像データも保存するか確認する画面が表示されます。
［はい］：保存する
［いいえ］：保存しない

お知らせ

- バックアップデータは、"メモリースティック Duo"の「バックアップ領域」に保存されます。
- お気に入りリストのフォルダ名およびショートカットキー（P.151）は保存されません。
- アドレス帳の［グループ編集］（P.43）で設定した内容は保存されません。

■ バックアップしたデータを復元するには

“メモリースティック Duo”にバックアップしたデータを、W21Sに復元します。復元する際、W21Sに登録されているデータは消去されますのでご注意ください。

例：アドレス帳データを復元する場合
バックアップ画面で［復元］→［アドレス帳］→復元するバックアップデータ→ロックNo.を入力→［はい］を選択

- アドレス帳またはスケジュールを復元する場合は、画像データも復元するかを確認する画面が表示されます。
  ［はい］：画像データも復元する
  ［いいえ］：画像データは復元しない
- 復元中に電話がかかってきたなどの理由で復元が中断された場合は、一部のバックアップデータが復元されない場合があります。
- バックアップ保存中／復元中に電話がかかってきたり、メールを受信したりした場合などの動作は以下のようになります。

状　況	動　作
着信	保存／復元は中断し、着信音が鳴ります。電話が終わると、保存／復元データ一覧画面に戻ります。
E／Cメール受信	保存／復元は継続します。終了し、待受画面に戻ってからメールを受信します。
おしゃべりモードのメール受信	保存／復元を中断し、おしゃべりモードへの移行を確認する画面が表示されます。キャンセルした場合、保存／復元を継続します。またはおしゃべりモードが終了すると、保存／復元データ一覧画面に戻ります。
オートパワーオフの時刻	保存／復元を継続します。終了して待受画面に戻ると、オートパワーオフになります。
アラームの時刻	保存／復元を中断し、アラームが起動します。アラームが終了すると保存／復元データ一覧画面に戻ります。
電池残量の警告表示	保存／復元は強制終了します。充電を開始すると保存／復元データ一覧画面に戻ります。

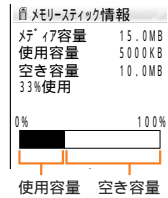
■ バックアップしたデータを消去するには

例：アドレス帳データを消去する場合
バックアップ画面で［消去］→［アドレス帳］→消去するバックアップデータを選択→ロックNo.を入力→［はい］を選択

- 消去中に電話がかかってきたなどの理由で消去が中断された場合は、一部のバックアップデータが消去されずに残る場合があります。

空き容量を表示する

装着中の“メモリースティック Duo”の使用状況・空き容量の目安を表示します。

1 メモリースティックメニューから［メモリースティック情報］を選択

［メディア容量］：装着している“メモリースティック Duo”に保存できるデータ容量（システム領域の容量が差し引かれて表示されます）
［使用容量］：全データ量の目安
［空き容量］：残量の目安

お知らせ
- メモリースティック情報画面に表示される容量は、おおよその数値です。

フォーマットする

“メモリースティック Duo”をフォーマットします。保存されているデータはすべて消去されます。
W21Sで“メモリースティック Duo”を使用する場合は、必ずW21Sでフォーマットしてからご使用ください。

1 メモリースティックメニューから［フォーマット］を選択

2 ロックNo.を入力→［はい］を選択

お知らせ
- すでにデータが書き込まれている“メモリースティック Duo”をフォーマットすると、そのデータは消去されてしまいます。誤って大切なデータを消去することがないようにご注意ください。

“メモリースティック Duo”の フォルダのデータを消去する

1 **メモリースティックメニューから［領域削除］を選択**

［デジカメフォルダ］：デジカメフォルダのデータをすべて消去
［データフォルダ（M.S.)］：データフォルダ（M.S.）のデータをすべて消去
［PC フォルダ］：PC フォルダのデータをすべて消去
［モバイルムービー］：モバイルムービーのデータをすべて消去
［バックアップ領域］：バックアップ領域のデータをすべて消去

2 **フォルダを選択**

3 **ロック No. を入力→［はい］を選択**

（中止）を押すと領域削除を中止できます。

お知らせ

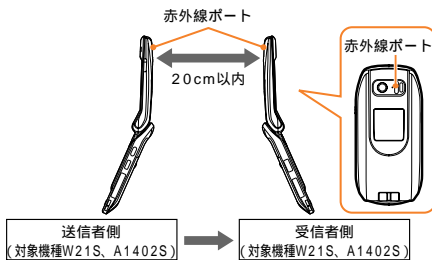
• 保護設定したデータも消去されますのでご注意ください。
• 領域削除中に電話がかかってきたなどの理由で消去が中断された場合は、一部のデータが消去されずに残る場合があります。

赤外線通信

赤外線通信機能を利用して、赤外線通信機能を搭載したau携帯電話どうしでアドレス帳やプロフィール、データフォルダなどのデータを送受信できます。“メモリースティック Duo”のデータも送信できます。
赤外線通信を行うには、送信者側と受信者側がそれぞれ準備をする必要があります。
（送信よりも先に受信の準備を行うことをおすすめします。）

- 相手の機器によっては、赤外線通信機能が搭載されていても通信できないデータがあります。
- 送受信するデータ量によっては、通信や保存に時間がかかる場合があります。
- W21Sの赤外線通信は、IrMCバージョン1.1に準拠しています。ただし、相手の機器がIrMCバージョン1.1に準拠していても、機能によっては正しく送受信できないデータがあります。

赤外線通信の利用のしかた

赤外線の通信距離は20cm以内でご利用ください。また、データの送受信が終わるまで、相手側の赤外線ポート部分に向けたままにして動かさないでください。
直射日光が当たる場所や蛍光灯の真下、赤外線装置の近くでは、その影響により正常に通信できない場合があります。

お知らせ

- 赤外線通信を起動したあと、通信相手の機器が見つからなかった場合は、赤外線通信を続けるか確認する画面が表示されます。
- 認証パスワードやロックNo.の入力画面で約30秒間何もしないと、赤外線通信を中断します。
- 赤外線通信中に電話がかかってきたり、メールを受信したりした場合などの動作は以下のようになります。

状　況	動　作
着信	赤外線通信を終了し、着信音が鳴ります。
E／Cメール受信	赤外線通信を継続します。Cメールは受信し、待受画面に戻ると新着件数を表示します。Eメールは赤外線通信を終了し、待受画面に戻ってからメールを受信します。
おしゃべりモードのメール受信	赤外線通信を中断し、おしゃべりモードへの移行を確認する画面が表示されます。キャンセルした場合、赤外線通信を継続します。また、おしゃべりモードが終了すると、待受画面に戻ります。
オートパワーオフ／アラームの時刻	赤外線通信を継続します。終了すると、オートパワーオフになるかアラームが起動します。
電池残量の警告表示	赤外線通信を強制終了します。

データを受信する

1 クロスメニューから （ツール）→［赤外線受信］を選択

通信相手と認証パスワードの取り決めがある場合は、認証パスワードの入力画面が表示されます。あらかじめ取り決めた4桁の認証パスワードを入力します。

PIM情報を受信したとき
アドレス帳／プロフィール（vCard）、スケジュール／タスクリスト（vCalendar）のデータを受信します。

1件のデータを受信するには
①［はい］を選択

複数のデータを受信するには
① 保存方法を選択
［追加保存］：受信したデータを追加保存
［上書保存］：受信したデータを上書保存
［上書保存］を選択した場合は、ロックNo.を入力し、［はい］を選択します。

赤外線通信　利用のしかた／受信

- vCard、vCalendarのデータが1.2MBを超える場合、データは受信できません。
- vCardの画像がデータフォルダ（本体）に保存できるサイズ（512KB）を超える場合、データは保存できません。
- ダイヤル発信制限中やアドレス帳制限中にvCardを受信すると、ロックNo.の入力画面が表示されます。ロックNo.を入力し、制限を一時的に解除すると保存できます。
- アドレス帳／スケジュール／タスクリストに空きがない場合は、データを保存できません。
- データフォルダ（本体）に空き容量がないとき、またはすでに1000件のデータが保存されているときは、アドレス帳に空きがあっても画像を保存できません。この場合、データを消去すると、画像が保存されます（P.206）。
- 受信したデータがW21Sに保存できる件数を超える場合は、保存できる件数のみ保存し、超えたデータは保存されません。
- 複数のデータを［上書保存］する場合、vCardの1件目のデータはプロフィールに登録されます。

PIM情報以外のデータを受信したとき
アドレス帳／スケジュール／タスクリスト以外のデータを受信します。
①［はい］を選択
- 受信データがデータフォルダ（本体）に登録できるサイズ（512KB）を超える場合、データを受信できません。

お知らせ

- 受信する場合、ファイル名が128バイト以上のファイルは受信できません。また、受信した場合でもデータフォルダ（本体）へ保存されるときにファイル名が変更される場合があります。

■ 赤外線通信で受信したデータの登録先／保存先

受信データ	登録先／保存先
vCard	アドレス帳／プロフィール
vCalendar	スケジュール／タスクリスト
vCard、vCalendar以外のデータ※	データフォルダ（本体）

※vMessage（Eメール）、vBookmark（お気に入り）はデータフォルダ（本体）に保存されますが、［不明なデータ］として扱われます。

データを送信する

例：アドレス帳から送信する場合

1 待受画面で を回す→ （機能）

データを1件ずつ送信する場合は、アドレス帳一覧画面でで送信するアドレス帳にカーソルを合わせ、（機能）を押します。

2 送信方法を選択

赤外線1件送信
1件ずつデータを送信します。
アドレス帳やプロフィールに画像が設定されている場合は、画像を送信するか確認する画面が表示されます。
［はい］：送信する
［いいえ］：送信しない
- アドレス帳やプロフィールに登録された著作権保護された画像、bmpデータ、mmfデータは送信できません。
- 通信相手と認証パスワードの取り決めがある場合は、認証パスワードの入力画面が表示されます。あらかじめ取り決めた4桁の認証パスワードを入力します。

赤外線全件送信
すべてのデータを送信します。
4桁の認証パスワードを入力します。
- アドレス帳の送信時、1件目のデータはプロフィールになります。
- データフォルダ（本体、M.S.）、デジカメフォルダからは全件送信できません。

お知らせ

- アドレス帳の全件送信、スケジュールの1件／全件送信では、画像は送信できません。
- シークレットモードが［OFF］のときはシークレット登録されたデータは送信できません。
- データフォルダ（本体、M.S.）からの送信は最大512KBまで可能です。

■ 赤外線通信で送信できるデータ

送信元	送信データ
アドレス帳／プロフィール	vCard
スケジュール／タスクリスト	vCalendar
データフォルダ（本体、M.S.）／デジカメフォルダ	以下を除くデータ ・著作権保護されたデータ、bmpデータ、Flashデータ、［チャンネルボックス］内のデータ、辞書データ（pbx）、装飾データ

機能メニュー

• お買い上げ時の設定については、P.137 をご参照ください。

メニュー一覧

• ※が付いている機能は、通話中に操作することができません。E メール、C メールの操作はできますが、メールの送受信はできません。

■ クロスメニュー

待受画面で （スタート）

メニュー	M 番号	参照
E メール	－	P.44
新規作成	71	P.45
受信ボックス	72	P.48、P.50
送信ボックス	73	P.50
新着メール問合せ※	74	P.49
メニュー	－	－
マイセレクト	－	P.28
カメラ※	－	P.66
スケジュール	663	P.118
アラーム設定※	63	P.121
フォトミキサー※	67	P.125
赤外線受信※	669	P.111
料金照会※	11	P.143
C メール	－	P.59
パーソナルモード※	55	P.145
EZ アプリ※	－	P.168
電話	－	P.36
アドレス帳	661	P.41
履歴	－	P.40
メモ機能	－	－
簡易留守メモ再生※	612	P.116
簡易留守メモ設定※	611	P.116
通話音声メモ再生※	613	P.116
My ボイス※	614	P.116
メモ帳	615	P.117
クイックメッセージ※	662	P.117
プロフィール	0	P.117
ツール	－	－
スケジュール	663	P.118
メモ帳	615	P.117
電卓	665	P.121
時計※	－	P.121
自動時刻補正※	53	P.121
アラーム設定※	63	P.121
オートパワーオン※	64	P.122
オートパワーオフ※	65	P.122

メニュー	M 番号	参照
メニュー	－	－
ツール	－	－
文字入力ツール※	－	P.122
通常辞書編集※	511	P.122
予測辞書編集※	512	P.122
辞書フォルダ※	513	P.123
予測変換切替※	514	P.123
定型文編集※	52	P.124
学習情報リセット※	515	P.124
全角／半角設定※	516	P.124
タスクリスト	667	P.124
ガイド	#	P.125
フォトミキサー※	67	P.125
赤外線受信※	669	P.111
設定※	－	－
音設定※	－	P.127
通常着信※	21	P.127
E メール受信※	22	P.127
お知らせ受信※	23	P.127
C メール受信※	24	P.127
効果音選択※	26	P.128
キー操作音※	251	P.128
ウェイクアップ音※	252	P.128
アラーム音量※	27	P.129
イヤホン切替※	29	P.129
画面設定※	－	P.129
メインディスプレイ※	－	P.129
待受画面※	311	P.129
メール通信中画面※	313	P.130
明るさ調節※	314	P.130
節電画面※	315	P.130
着せかえメニュー※	316	P.130
クイックディスプレイ※	32	P.130
照明設定※	33	P.131
着信ランプ設定※	38	P.131
週の始まり※	36	P.132
文字サイズ※	34	P.132
Set Language※	35	P.132
マナー設定※	－	P.132
マナーモード設定※	621	P.133
オリジナルマナー※	622	P.133
プライバシー※	－	P.134
ロック No. 変更※	41	P.134
発信者番号通知※	42	P.134

メニュー	M番号	参照
メニュー	ー	ー
設定※	ー	ー
プライバシー※	ー	P.134
アクセス制限※	ー	P.134
オートロック※	431	P.134
ダイヤル発信制限※	432	P.134
アドレス帳制限※	433	P.134
メール制限※	434	P.134
EZweb制限※	435	P.134
EZアプリ制限※	436	P.134
シークレットモード※	437	P.134
着信制限※	44	P.135
リセット※	ー	P.136
学習情報リセット※	515	P.136
機能リセット※	451	P.136
メモリリセット※	452	P.136
EZアプリリセット※	453	P.136
オールリセット※	454	P.136
料金／申込	ー	P.143
料金照会※	11	P.143
時間料金目安※	12	P.143
通話料金目安※	13	P.143
通話料金倍率※	14	P.143
通話時間アラーム※	15	P.144
各種申込※	16	P.144
ユーザー補助※	ー	P.144
市外局番メモリ※	54	P.144
パーソナルモード※	55	P.145
通信環境確認※	561	P.202
データ転送※	562	P.145
ネットワーク※	ー	P.185
留守伝言再生※	571	P.187
留守番開始1※	572	P.186
留守番開始2※	573	P.186
留守番停止※	574	P.186
応答内容変更※	575	P.188
英語ガイダンス※	576	P.189
日本語ガイダンス※	577	P.189
割込通話開始※	578	P.193
割込通話停止※	579	P.193
着信転送サービス※	ー	P.190
無応答転送開始※	581	P.191
話中転送開始※	582	P.191
フル転送開始※	583	P.191
選択転送開始※	584	P.191
転送停止※	585	P.192
転送先登録※	586	P.190

メニュー	M番号	参照
メニュー	ー	ー
設定※	ー	ー
ユーザー補助※	ー	P.144
番号通知リクエスト※	ー	P.195
サービス起動※	591	P.195
サービス停止※	592	P.195
データフォルダ※	68	P.87
メモリースティック※	69	P.98
EZチャンネル※	ー	P.162
お知らせ※	941	P.167
登録番組一覧※	942	P.165
番組ガイド※	943	P.165
マルチフォルダ※	ー	P.89
ブックフォルダ※	ー	P.89
EZナビウォーク※	ー	P.154
おでかけメニュー※	ー	P.159
Myスポット※	ー	P.159
自宅へ帰る※	ー	P.160
現在地マップ※	ー	P.160
現在地メール※	ー	P.161
EZナビポータルリンク※	ー	P.158
EZムービー※	ー	P.174
EZムービーポータルリンク※	ー	P.174
ライブカメラポータルリンク※	ー	P.174
EZムービー一覧※	ー	P.174
EZweb※	ー	P.146
トップメニュー※	91	P.146
お気に入りリスト※	92	P.150
画面メモリスト※	93	P.151
URLダイレクト入力※	96	P.151
前回画面表示※	99	P.151

■ E メールメニュー
待受画面で ✉（メール）※

メニュー	M 番号	参照
E メール	―	P.44
新規作成★	71	P.45
受信ボックス★	72	P.48、P.50
送信ボックス★	73	P.50
新着メール問合せ※	74	P.49
E メール設定★	75	P.55

■ C メールメニュー
待受画面で ✉（メール）（1 秒以上）※

メニュー	M 番号	参照
C メール	―	P.59
新規作成★	81	P.60
受信ボックス★	82	P.61、P.62
送信ボックス★	83	P.62
おしゃべり履歴★	84	P.64
C メール設定★	85	P.65

■ EZ メニュー
待受画面で E（EZ）※

メニュー	M 番号	参照
EZ メニュー※	―	P.150
トップメニュー※	91	P.146
お気に入りリスト※	92	P.150
画面メモリスト※	93	P.151
EZ サービスメニュー※	―	―
EZ チャンネル※	―	P.162
お知らせ※	941	P.167
登録番組一覧※	942	P.165
番組ガイド※	943	P.165
更新チェック※	944	P.167
マルチフォルダ※	―	P.89
ブックフォルダ※	―	P.89
EZ チャンネル設定※	945	P.167
EZ ムービー※	―	P.174
EZ ムービーポータルリンク※	―	P.174
ライブカメラポータルリンク※	―	P.174
EZ ムービー一覧※	―	P.174
EZ ナビウォーク※	―	P.154
おでかけメニュー※	―	P.159
My スポット※	―	P.159
自宅へ帰る※	―	P.160
現在地マップ※	―	P.160
現在地メール※	―	P.161
EZ ナビポータルリンク※	―	P.158
設定※	―	P.161

メニュー	M 番号	参照
EZ メニュー※	―	P.150
EZ サービスメニュー※	―	―
EZ アプリ※	―	P.168
有料サービス情報※	95	P.149
URL ダイレクト入力※	96	P.151
ブラウザ履歴クリア※	97	P.151
データフォルダ※	68	P.87
EZ 設定※	98	P.153
前回画面表示※	99	P.151

■ EZ アプリメニュー
待受画面で アプリ（アプリ）※

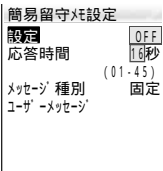
メニュー	M 番号	参照
EZ アプリ※	―	P.168

■ データフォルダ
待受画面で 🗀（データフォルダ）※

メニュー	M 番号	参照
データフォルダ※	68	P.87

■ メモリースティックメニュー
待受画面で 🗀（データフォルダ）（1 秒以上）※

メニュー	M 番号	参照
メモリースティック※	69	P.98

お知らせ

★：クロスメニュー、またはマイセレクトからは通話中でも選択できます。ただし、メールの送受信、［E メール設定］の［その他の設定］はできません。

メモ機能

簡易留守メモを設定したり、相手や自分の音声を録音できます。

簡易留守メモを設定する

簡易留守メモを［ON］にすると電話に出られない場合などに、自動的に応答メッセージを流して相手の伝言を１件につき約２０秒、３件まで録音できます。

1 待受画面で メモ →［簡易留守メモ設定］を選択

クロスメニューから （電話）→［メモ機能］→［簡易留守メモ設定］を選択しても、簡易留守メモ設定画面が表示されます。

簡易留守ﾒﾓ設定
設定　OFF
応答時間　16秒
(01-45)
ﾒｯｾｰｼﾞ種別　固定
ﾕｰｻﾞｰﾒｯｾｰｼﾞ

2［設定］→［ON］を選択

［OFF］：簡易留守メモの設定を解除

3［応答時間］を選択→応答メッセージが流れるまでの時間を入力

１秒～45秒の範囲で入力できます。

4［メッセージ種別］→メッセージ種別を選択

［固定メッセージ］：固定メッセージ（P.133）で応答
［ユーザーメッセージ］：お客様が録音したメッセージで応答（ユーザーメッセージを録音していない場合は、操作５～６で録音すると、自動的に［ユーザーメッセージ］に設定されます）

固定メッセージを選択した場合は、操作７に進みます。

5［ユーザーメッセージ］を選択→ E （録音）→［はい］を選択

録音が開始されます。録音時間は約10秒です。

6 応答メッセージを録音→ （保存）

メッセージが保存されます。

7 E （完了）

待受画面に が表示されます。
：録音されている簡易留守メモがあるときに［OFF］に設定した場合

お知らせ

- 待受画面で メモ を１秒以上押しても簡易留守メモを設定／解除できます。
- 簡易留守メモと着信制限（P.135）を同時に設定している場合は、着信制限の設定が優先されます。
- 簡易留守メモとお留守番サービス（P.185）を同時に設定している場合は、応答時間の短いものが優先されます。
- 簡易留守メモが3件録音されている場合、新たに録音することができません。不要な簡易留守メモを消去してください。

簡易留守メモを再生する

1 待受画面で メモ →［簡易留守メモ再生］を選択

2 再生する簡易留守メモを選択

通話音声メモを再生する

通話中に録音した相手の声（P.39）を再生します。

1 待受画面で メモ →［通話音声メモ再生］を選択

2 再生する通話音声メモを選択

Myボイスを録音する

待ち受け中に音声を録音し、アラームなどに登録できます。

1 待受画面で メモ →［Myボイス］を選択

2 E （録音）→［はい］を選択

録音が開始されます。録音時間は約10秒です。

3 音声を録音→ （保存）

録音した音声がデータフォルダ（本体）の［ボイスフォルダ］に保存されます。

お知らせ

- 録音したMyボイスのファイル名は、「ボイス＋録音開始日時分秒」と表示されます。
  例：2004年8月10日12時45分30秒に録音した場合
  ﾎﾞｲｽ040810124530

■ 再生するには

待受画面で メモ → ［My ボイス］→再生するMy ボイスを選択

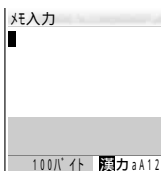
メモ帳

W21S をメモ帳代わりに使用できます。

新規登録する

10 件まで登録できます。

1 待受画面で メモ →［メモ帳］を選択→ E（新規）

クロスメニューから（電話）→［メモ機能］→［メモ帳］または（ツール）→［メモ帳］を選択し、E（新規）を押しても、メモ画面が表示されます。

2 メモを入力→（確定）

全角50文字（半角100文字）まで入力できます。メモが登録されます。◁を押すと、メモ一覧画面が表示されます。

表示／修正する

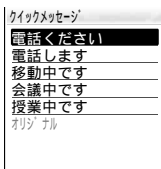
1 待受画面で メモ →［メモ帳］→メモを選択

2 E（修正）→メモを修正→（確定）

クイックメッセージ

W21Sのオリジナルのクイックメッセージ機能を使うと、電話がかかってきたとき、電話に出られない理由を相手に伝えられます（P.38）。また、オリジナルのクイックメッセージも録音できます。

再生する

1 クロスメニューから（電話）→［クイックメッセージ］を選択

クイックメッセージ画面

2 再生するクイックメッセージを選択

録音する

オリジナルのクイックメッセージを約 10 秒、1 件のみ録音できます。

1 クイックメッセージ画面で E（録音）→［はい］を選択

録音が開始されます。

2 メッセージを録音→（保存）

メッセージが保存されます。

プロフィール

ご自分の電話番号やEメールアドレスを確認できます。また、名前や住所などを登録できます。

登録／修正する

電話番号は W21S の電話番号のほかに 2 件、E メールアドレスは「マイアドレス」のほかに2 件登録できます。また、すでに登録されている内容を表示して修正することもできます。

- お買い上げ時は、「ご契約された電話番号」のみ登録されています。EZwebのご利用を申し込まれたお客様が EZweb の初期設定を行うと、「マイアドレス」も自動的に登録されます。
- 通話中に、画像を表示したり変更することはできません。

1 待受画面または通話中に（スタート）→ 0 →E（編集）

クロスメニューから（電話）→［プロフィール］を選択し、E（編集）を押しても、プロフィール画面が表示されます。

◁または▷を押すと、基本画面と詳細画面が切り替わります。

基本画面

詳細画面

2 各項目を設定

各項目については、「アドレス帳」(P.41)をご参照ください。

	名前
	ヨミ
	ご自分の電話番号
	電話番号
	電話番号種別
	マイアドレス
	メールアドレス
	E メールアドレス種別
	画像
	住所
	住所種別
	誕生日
	星座
	血液型
	趣味
	メモ
	URL
	GPS 情報

3 (完了)

表示する

1 待受画面または通話中に (スタート)→

プロフィール画面

■ 通話中にご自分の電話番号を送信するには

通話中にプロフィール画面で (機能)→[一括送信]を選択

• 相手にご自分の電話番号がプッシュ信号で送信されます。

スケジュール

カレンダーを表示したり、スケジュールを登録したりできます。また、アラームを設定しておけば、指定した日時にアラームが鳴り、スケジュールが表示されます。

新規登録する

スケジュールは 100 件まで登録できます。
スケジュールは、開始時刻、用件のいずれかを入力すると登録できます。

1 クロスメニューから (ツール)→[スケジュール]を選択→ (新規)

2 各項目を設定

開始日	年月日を登録
開始時刻	24 時間制で登録 •[終日]を[ON]にすると、開始日 0:00 〜翌日 0:00 となります。
終了日	年月日を登録
終了時刻	24 時間制で登録
用件	全角 32 文字(半角 64 文字)以内
分類	86 種類と[ナシ]から選択
場所	全角 20 文字(半角 40 文字)以内
電話番号	36 桁以内
アラーム設定	アラームの設定とスケジュール開始時刻の何分前にアラームを鳴らすかを登録 • 00 〜 99 分の範囲で設定します。
アラーム音選択	データを選択して登録 • 登録できるデータの種類については、P.93 をご参照ください。
バイブレータ	3 種類と[OFF]から選択(P.127)

繰り返し設定	スケジュールの繰り返しパターンと繰り返し回数、および休日にあたる場合スケジュールを繰り返すかどうかを設定 ・回数に「※※」を入力すると無期限の繰り返しになります。 ・繰り返しを設定しても1件のスケジュールとして登録されます。 ・回数は設定当日を含みます。
詳細	全角40文字（半角80文字）以内
URL	半角256文字以内
画像	スケジュール画面やスケジュールアラーム起動時に表示される画像を設定 ・登録できるデータの種類、サイズについては、P.93、P.216をご参照ください。 ・スケジュール画面やスケジュールアラーム停止後の画面で（見る）を押すと、表示できます。
シークレット登録	スケジュールの内容を表示しないように登録 ・シークレットモードを［ON］にすると表示されます。

3 （完了）

お知らせ

- 通話中に、アラーム音選択／バイブレータ／画像を確認したり変更することはできません。
- スケジュールアラーム時刻になるとアラーム音とバイブレータ、着信ランプの点滅、画像の表示でスケジュールをお知らせします。いずれかのキーを押すとアラームを停止し、何も操作しないと、約30秒後にアラームは停止します。
- スケジュールのアラームを設定すると、待受画面に が表示されます。ただし、アラーム設定時刻が、設定した時点のW21Sの時刻より前の場合は表示されません。
- アラーム設定時刻に電源が入っていないときは、自動的に電源が入り、アラーム音が鳴ります。
- 通話中などにアラーム設定時刻になった場合は、通話などが終了後にアラームが鳴ります。
- アラーム音量は「アラーム音量を調節する」（P.129）で設定された音量で鳴ります。
  ただし、マナーモード設定時のアラーム音量は、設定するマナーモードの種類によって異なります（P.132）。
- 着信ランプの点滅方法は［通常着信］（P.127）の設定に従います。
- シークレット登録したデータはシークレットモード［OFF］の場合は、表示されません。ただし、スケジュールアラーム停止後は、開始日時と終了日時のみ表示されます。

表示／修正する

1 クロスメニューから （ツール）→［スケジュール］を選択

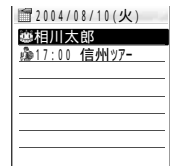
（切替）を押すと、カレンダー表示と1週表示が切り替わります。

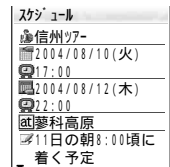
カレンダー画面（カレンダー表示）

カレンダー画面（1週表示）

（マナー）で前の月や週、（メモ）で次の月や週を表示します。カレンダー画面（カレンダー表示）でスケジュール登録されている日付にカーソルを合わせると、アイコンと開始時刻がカレンダー下に表示されます。

2 ／＜／＞で表示する日にカーソルを合わせる→ （選択）

＜／＞で前日、翌日のスケジュールを表示します。

スケジュール一覧画面

3 表示するスケジュールを選択

スケジュール画面

4 （修正）→スケジュールを修正

5 （完了）

お知らせ

- 誕生日表示が［ON］の場合は、スケジュール一覧画面で誕生日を選択すると、アドレス帳の1件表示画面やプロフィール画面が表示されます。

日付を指定してカレンダーを表示するには

カレンダー画面で✉（機能）→［日付指定］を選択→日付を入力

- 日付指定画面でE（今日へ）を押すと、今日の日付が選択されます。

表示方法を設定するには

カレンダー画面で✉（機能）→［表示設定］→表示方法を選択

［カレンダー表示］：3ヶ月分のスケジュールを表示
［1 週表示］：1 週間分のスケジュールを表示

- カレンダー画面で📁（切替）を押して表示方法を切り替えると、［表示設定］も合わせて変更されます。

登録件数を表示するには

カレンダー画面で✉（機能）→［登録件数確認］を選択

［残り件数］：登録可能な件数
［登録件数］：登録されている件数（シークレット件数を含む）
［シークレット登録］：シークレット登録されている件数（シークレットモードが［ON］のときに表示）

- アドレス帳やプロフィールで設定された誕生日は登録件数に含まれません。

誕生日の表示を設定するには

アドレス帳やプロフィールに登録された誕生日をカレンダー画面に表示する／しないを設定します。

カレンダー画面で✉（機能）→［誕生日表示］→［ON］／［OFF］を選択

休日を設定する

選択した日や曜日を休日に設定または解除します。当日設定と選択設定を合わせて100件までの休日を設定できます。

［当日設定］：選択した日のみを休日に設定または解除
［選択設定］：複数選択した日付を休日に設定または解除
［曜日設定］：選択した曜日すべてを休日に設定または解除
［前日以前解除］：選択した日の前日以前の当日設定、選択設定を解除
［先月以前解除］：先月以前の当日設定、選択設定を解除
［全解除］：すべての設定（日曜を含む）を解除

例：当日設定で 8 月 10 日を休日にする場合

1 カレンダー画面で✥／<／>で 8 月 10 日にカーソルを合わせる→✉（機能）→［休日設定］を選択

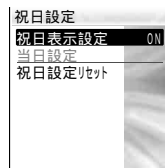
2 ［当日設定］→［はい］を選択

お知らせ

- 当日設定、選択設定、曜日設定の日付が重複した場合、後に設定した方が優先されます。

祝日を設定する

カレンダー画面、スケジュール一覧画面での祝日の表示方法を設定します。

1 カレンダー画面で✉（機能）→［祝日設定］を選択

祝日設定画面

2 各項目を設定

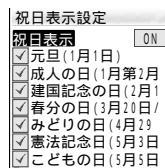
祝日表示設定

祝日を表示する／しないを設定します。表示する祝日を設定できます。

① ［祝日表示］→［ON］／［OFF］を選択
［OFF］を選択した場合は、操作③に進みます。

祝日表示設定
祝日表示 ON
元旦（1月1日）
成人の日（1月第2月
建国記念の日（2月1
春分の日（3月20日/
みどりの日（4月29
憲法記念日（5月3日
こどもの日（5月5日

② 祝日ごとに表示する／しないを選択

③ E（完了）

- 表示設定した祝日には✓が付きます。
- ［祝日表示］を［OFF］にすると、✓が付いた祝日も表示されません。

当日設定

カレンダー画面で✥／<／>でカーソルを合わせた祝日を表示する／しないを設定します。

- すでに祝日設定されている日を選択すると、設定を解除できます。
- 祝日、振替休日以外にカーソルを合わせた場合は、設定できません。

祝日設定リセット

祝日の設定をお買い上げ時の状態に戻します。

機能メニュー　スケジュール

お知らせ

- 設定できる祝日は2004年7月現在のものです。
- 日曜日が祝日の場合、翌日の月曜日は振替休日になります。また祝日を解除した場合は振替休日も連動して解除されます。

電卓

W21Sを電卓として使用します。小数点を含み10桁（数字のみでは9桁、ただし、小数点以下は7桁）まで入力／表示できます。

電卓として使う

1 クロスメニューから（ツール）→［電卓］を選択

電卓画面

2 キーを押して計算

キー	操作
0～9	数字を入力
＊	小数点「.」を入力
>	「＋」を入力
<	「−」を入力
（フォルダ）	「×」を入力
アプリ	「÷」を入力
E	表示されている数字をコピー
メモ	コピーされた数字を貼り付け
マナー	「%」を入力
# ／（決定）	計算結果を表示
クリア	直前に入力した数字を消去
クリア（1秒以上）	入力した数字をすべて消去
（メール）	電卓を終了して元の画面に戻る

お知らせ

- 計算結果が10桁以上になる場合や、演算できない数値が入力された場合（0での割り算など）は、「0E」が表示されます。
- 小数点以下の入出力、貼り付けができる桁数は7桁までです。

時計

時計の日付と時刻、アラームを設定できます。

日付・時刻を設定する

日付設定には、自動補正と手動設定があります。

1 クロスメニューから（ツール）→［時計］→［自動時刻補正］を選択

2 ［設定］→［ON］／［OFF］を選択

［ON］:サービスエリア内で日付時刻情報を受信すると、自動的に日付・時刻を設定

［OFF］：日付・時刻を手動で設定

［ON］に設定した場合は、操作4に進みます。

3 ［日付時刻］を選択→日付・時刻を入力

時刻は24時間制で入力します。
2000年1月1日から2019年12月31日の範囲で入力できます。

4 E（完了）

アラームを設定する

指定した時刻にアラーム音を鳴らします。アラームは5件まで設定でき、名前も付けられます。

1 クロスメニューから（ツール）→［時計］→［アラーム設定］を選択

アラーム設定画面

2 アラームを選択→各項目を設定

設定	［ON］／［OFF］から選択 •［OFF］を選択するとアラームが解除されます。
時刻	アラームを鳴らす時刻を24時間制で登録
繰返し	アラームの繰返しを設定 ［OFF］：一回だけアラームを鳴らす ［毎日］：毎日同じ時刻にアラームを鳴らす ［曜日設定］：指定した曜日のみにアラームを鳴らす

スヌーズ設定	一定の時間ごとにアラームを鳴らす機能（スヌーズ）を［ON］／［OFF］から選択 ［ON］：一定の間隔でアラームを5回まで鳴らす ［OFF］：アラームは1回のみ
スヌーズ間隔	アラームを鳴らす間隔を1分～15分の範囲で入力
バイブレータ	3種類と［OFF］から選択（P.127）
アラーム音	データを選択して登録 • 登録できるデータの種類については、P.93をご参照ください。
アラーム画像	アラーム起動時に表示される画像を設定 • 登録できるデータの種類、サイズについては、P.93、P.216をご参照ください。

3 E（完了）

待受画面に 🔔 が表示されます。

お知らせ

- アラーム時刻になるとアラーム音とバイブレータ、着信ランプの点滅、アラーム画像でお知らせします。アラーム鳴動中にいずれかのキーを押すか、何も操作しないと、約50秒後にアラームは停止します。
- スヌーズ設定を［ON］に設定すると、設定した時間ごとにアラーム音が鳴ります。スヌーズ設定を解除するには、待受画面で［スヌーズ停止］→［はい］を選択します。
- アラームを設定した時刻に電源が入っていないときは、自動的に電源が入り、アラーム音が鳴ります。
- 通話中などにアラーム時刻になった場合には、通話などが終了後にアラーム音が鳴ります。
- アラームは「アラーム音量を調節する」（P.129）で設定された音量で鳴ります。
  ただし、マナーモード設定時のアラーム音量は、設定するマナーモードの種類によって異なります（P.132）。
- 着信ランプの点滅方法は［通常着信］（P.127）の設定に従います。

■ アラーム名を変更するには

アラーム設定画面で で変更するアラームにカーソルを合わせる→ （機能）→［アラーム名編集］を選択→アラーム名を入力→ （確定）

- 全角8文字（半角16文字）まで入力できます。

■ すべてのアラームを解除するには

アラーム設定画面で （機能）→［全アラーム解除］→［はい］を選択

- アラーム解除してもアラーム時刻やアラーム音などの設定は変更されません。

指定した時刻に電源を入れる／切る

毎日指定した時刻に自動的に電源を入れたり（オートパワーオン）、切ったり（オートパワーオフ）することができます。

- オートパワーオンとオートパワーオフを同時刻に設定することはできません。

1 クロスメニューから （ツール）→［時計］→［オートパワーオン］／［オートパワーオフ］を選択

2 ［設定］→［ON］を選択

［OFF］：オートパワーオン／オートパワーオフを解除

3 ［時刻］を選択→電源を入れる／切る時刻を入力

24時間制で入力します。

4 E（完了）

お知らせ

- 通話中などにオートパワーオフを設定した時刻になった場合には、通話や操作が終了してから電源が切れます。
- オートパワーオフとスケジュール（P.118）や時計（P.121）のアラーム設定が同じ時刻に設定されている場合は、スケジュールまたは時計のアラームが終了してから電源が切れます。

文字入力ツール

通常辞書・予測辞書・定型文などを編集する機能です。

辞書に語句を登録する

通常辞書には200件、予測辞書には300件の語句を登録できます。
通常辞書に語句を登録すると自動的に予測辞書にも登録されます。

1 クロスメニューから （ツール）→［文字入力ツール］→［通常辞書編集］／［予測辞書編集］を選択→ E（新規）

2 ［よみ］を選択→よみを入力→ （確定）

ひらがな、長音符のみで全角16文字まで入力できます。

3 [語句]を選択→語句を入力→(確定)

全角16文字（半角32文字）まで入力できます。

4 （完了）

お知らせ

- 通常辞書には、同じ［よみ］でも［語句］が異なれば10件まで登録できます。
- 通常辞書に登録された語句は、文字入力中の漢字変換のときに優先的に表示されます。
- 予測辞書に登録された語句は、予測変換のときに優先的に表示されます。

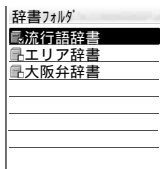
登録した語句を修正するには

クロスメニューから（ツール）→［文字入力ツール］→［通常辞書編集］／［予測辞書編集］→修正する語句を選択→各項目を修正→（完了）

辞書フォルダを設定する

ダウンロードした辞書データの登録、消去、名前の変更ができます。
辞書データは最大20件まで保存できます。
また、辞書には学習機能があり、文字入力時に使用した漢字や文節の区切りなどを学習情報として記録することで、よく使う変換候補を優先して表示できます。

- EZweb（SonyEricsson@ez）からダウンロードした辞書データを[辞書フォルダ]に登録できます。
- 登録した時点で辞書は有効となります。

1 クロスメニューから（ツール）→［文字入力ツール］→［辞書フォルダ］を選択

辞書フォルダ画面

2 （機能）→［辞書登録］→登録する辞書を選択

辞書の有効／無効を設定するには

辞書フォルダ画面で有効／無効にする辞書→［有効］／［無効］を選択

- 有効に設定しても、学習情報には影響しません。また、学習した辞書を無効にしたあと、再び有効に設定しても、学習情報は残ります。
- 有効にしている辞書が多いと、語句の候補が増えるため、目的の語句が探しにくくなります。2、3個の辞書に絞ってお使いになると便利です。

辞書の有効／無効を一括で設定するには

辞書フォルダ内のすべての辞書の有効／無効を一括で設定します。

辞書フォルダ画面で（機能）→［全件有効］／［全件無効］→［はい］を選択

辞書名を変更するには

辞書フォルダ画面でで変更する辞書にカーソルを合わせる→（機能）→［辞書名変更］を選択→辞書名を入力→（確定）

- 全角8文字（半角17文字）まで入力できます。

辞書の検索順を変更するには

辞書の検索は、辞書フォルダ画面で上に表示されるものが優先されます。辞書データを並べ替えると、検索順序が変更できます。

辞書フォルダ画面で（検索順）→並べ替えたい辞書データ→移動先を選択

変換方法を切り替える

変換方法には、通常変換と予測変換があります。予測変換とは、入力された文字から変換候補を予測してリスト表示する変換方法です。

1 クロスメニューから（ツール）→［文字入力ツール］を選択

［予測変換切替］の欄には、現在の設定（［予測］または［通常］）が表示されます。

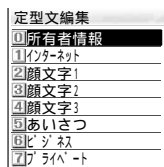
2 ［予測変換切替］→［予測変換］／［通常変換］を選択

定型文を登録／修正する

自分で作成した文章を定型文として登録できます。作成した定型文は［所有者情報］カテゴリーの3〜9、［自由定型文］カテゴリーの0〜9に登録されます。また、あらかじめ登録されている定型文も変更できます（P.219）。

例：［自由定型文］カテゴリーの1に登録する場合

1 クロスメニューから（ツール）→［文字入力ツール］→［定型文編集］を選択

定型文編集
0所有者情報
1ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ
2顔文字1
3顔文字2
4顔文字3
5あいさつ
6ﾋﾞｼﾞﾈｽ
7ﾌﾟﾗｲﾍﾞｰﾄ

定型文編集画面

2 ［9自由定型文］→［1］を選択

3 E（修正）→定型文を入力／修正→（確定）

全角32文字（半角64文字）まで入力できます。

お知らせ

- ［所有者情報］カテゴリーのご自分の電話番号、マイアドレス、@ezweb.ne.jpは、変更することができません。

■ リセットするには

定型文をお買い上げ時の状態に戻します。

［1件リセット］：選択中の定型文をリセット
［カテゴリー内リセット］：選択しているカテゴリーの定型文をリセット
［全件リセット］：すべての定型文をリセット

例：全件リセットする場合
定型文編集画面で（機能）→［全件リセット］→［はい］を選択

辞書の学習情報をリセットする

通常辞書・予測辞書に記録された学習情報や絵文字・記号の使用履歴を、お買い上げ時の状態に戻します。

1 クロスメニューから（ツール）→［文字入力ツール］→［学習情報リセット］→［はい］を選択

文字の入力モードの全角／半角を切り替える

カタカナ、英字、数字の各入力モードでは、全角／半角の切り替えができます（P.178）。文字入力画面で初めに全角／半角のどちらを表示するか設定してから文字を入力します。

例：［カタカナ入力モード］を［半角］に設定する場合

1 クロスメニューから（ツール）→［文字入力ツール］→［全角／半角設定］を選択

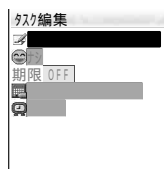
2 ［カタカナ入力モード］→［半角］を選択

タスクリスト

期限のあるタスク（用事や予定など）を登録して終了したかどうかを確認できます。

新規登録する

タスクには100件まで登録できます。
タスクは用件を入力すると登録できます。

1 クロスメニューから（ツール）→［タスクリスト］を選択→E（新規）

2 各項目を設定

用件	全角20文字（半角40文字）以内
分類	86種類と［ナシ］から選択
期限	［ON］／［OFF］から選択
期限日	年月日を登録 •［期限］を［ON］にすると入力できます。
期限時間	24時間制で登録 •［期限］を［ON］にすると入力できます。

3 E（完了）

表示／修正する

1 クロスメニューから（ツール）→［タスクリスト］を選択

✓：完了したタスク
●：未完了で期限内のタスク
●：未完了で期限が過ぎたタスク

タスクリスト
本を返却
定例会議用資料
週刊○○懸賞の当
花子ちゃんの誕生
職場旅行アンケート
光熱費振り込み

タスクリスト画面

2 タスクを選択

タスク
本を返却
［期限日時］
2004/08/10（火）
12:00
［完了日時］
2004/08/09（月）
13:00

タスク画面

3 （修正）→タスクを修正

4 （完了）

お知らせ

- 完了したタスクを修正すると、未完了のタスクとして登録されます。

■ 未完了のタスクを完了タスクにするには

タスク画面で（チェック）→［はい］を選択

- チェックした日時が完了日時としてタスク画面に表示されます。
- 完了したタスクで同じ操作を行うと未完了に戻ります。

■ 並べ替えるには

タスクリスト画面で（機能）→［タスク並べ替え］→並べかたを選択

［更新順（新→旧）］：登録した順番に新しいものから表示
［更新順（旧→新）］：登録した順番に古いものから表示
［期限順（近→遠）］：期限日時が近いものから表示
［期限順（遠→近）］：期限日時が遠いものから表示

ガイド

各機能の内容や設定・操作方法を画面で確認できます。

ガイドを使う

1 クロスメニューから（ツール）→［ガイド］を選択

を回すと前後のガイドが表示されます。
待受画面または通話中に（スタート）→を押しても、ガイド画面が表示されます。

お知らせ

- ［お問い合わせ］を表示中にを押すと、au お客様センターへ電話をかけることができます。

フォトミキサー

フォトミキサー作品を作成する

アニメーションに合わせてメロディとテキストが流れるテンプレートを使って、撮影したフォトなどを組み合わせてオリジナルの作品を作成できます。また、作品をEメールに添付して送ることができます。
テンプレートには「QQVGAサイズ」（縦横ともに120ドット以下）と「QVGAサイズ」（縦横いずれかが121ドット以上）の2種類のサイズがあります。

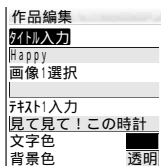
- 8種類のオリジナル・テンプレートが用意されています。また、EZwebでテンプレートをダウンロードできます。
- 画像とテキストは、テンプレートによってそれぞれ最大4つまで設定できます。
- 入力できる文字数や画像のトリミング枠の大きさなどは、テンプレートによって異なります。

例：テンプレート［Happy］を選択して作成する場合

1 クロスメニューから（ツール）→［フォトミキサー］を選択

データフォルダ画面で［フォトミキサー］→［テンプレート］を選択すると、ダウンロードしたテンプレートのみ一覧画面に表示されます。
（切替）を押すと、3画面表示→9画面表示→リスト表示の切り替えができます。

2 で［Happy］にカーソルを合わせる→E（編集）

（再生）を押してE（編集）を押しても、作品編集画面が表示されます。

作品編集画面

3 タイトル入力欄を選択→タイトルを入力→（確定）

全角20文字（半角40文字）まで入力できます。

4 画像選択欄→画像の登録方法を選択

データフォルダ

① フォルダを選択（プライベートフォルダから選択する場合はロックNo.を入力）
② で画像にカーソルを合わせる
③ E（選択）

- 切り出し画面が表示されます。切り出し枠と選択した画像の枠が重なっている場合がありますが、切り出しできます。
  QQVGAサイズのテンプレートでは切り出し画面でE（拡大／標準）を押すと、表示サイズが切り替わります（標準⇔拡大）。
- 回転した画像を選択すると、回転を解除します。
- ［初期値に戻す］を選択するとテンプレートの初期画像に戻ります。
- QQVGAサイズのテンプレートでQVGAサイズの画像を選択する場合は、リサイズするか確認する画面が表示されます。
  ［はい］：リサイズして設定
  ［いいえ］：リサイズせずに設定

フォト撮影

① フォトのモニター画面が表示されます。
② （撮影）または（シャッターキー）
③ （保存）

- 切り出し画面が表示されます。切り出し枠と選択した画像の枠が重なっている場合がありますが、切り出しできます。
- フォトの撮影中に設定できる項目については、P.70をご参照ください。

5 ／<／>で画像を移動→（決定）

切り出し画面で（マナー）／（メモ）／<（1秒以上）／>（1秒以上）を押すと、画像が大きく移動します。
操作4、5を繰り返すと、複数の画像を設定できます。

6 テキスト入力欄を選択→テキストを入力→（確定）

7 文字色欄（または背景色欄）→［色選択］を選択→／<／>で文字色（または背景色）にカーソルを合わせる→（選択）

［標準色］を選択するとオリジナル・テンプレートの文字色・背景色に戻ります。
操作6、7を繰り返すと、複数のテキストを設定できます。

8 E（保存）

データフォルダ（本体）の［フォトミキサー］の［コレクション］フォルダに保存されます。

お知らせ

- テキスト入力では、改行を含む文字列を貼り付けできない場合があります。
- 画像の選択で、サイズオーバーのメッセージが表示された場合は、選択した画像は保存されません。画像の選択をやり直してください。
- ［VGA］、［SXGA］で撮影した画像および360×360ドットより大きい画像は設定できません。
- 著作権保護された画像は設定できません。

■ 作成中にフォトミキサー作品を再生するには

作品編集画面で（機能）→［プレビュー］を選択

- QQVGAサイズの作品のみ（0わをん）を押すと、表示サイズが切り替わります（標準⇔拡大）。
- 再生が終了するかを押すと、作品編集画面に戻ります。
- <／>を押すと巻き戻しや早送りができます。また、<を1秒以上押すと頭出しができます。
- 音量はで調整できます。

■ 作成中のフォトミキサー作品をEメールで送信するには

作品編集画面で（機能）→［Eメール添付］を選択→メールを作成→送信

- Eメールの作成・送信方法については、P.45をご参照ください。
- Eメールに添付して送信する場合、au電話のフォトミキサー対応機種のみ再生できます。
- 著作権で保護されたテンプレートは、メールには添付できません。

音設定

着信の種類によって着信音や着信画像を変えたり、バイブレータを設定できます。また、着信音やアラーム音、キー操作音の音量を設定することもできます。

- マナーモード中は、[効果音選択]、[イヤホン切替]以外の設定は行えません。
- 登録できるデータの種類、サイズについては、P.93、P.216をご参照ください。
- お買い上げ時の設定については、P.139、P.140をご参照ください。

着信時の音量／バイブレータ／鳴動時間／メロディ／画像／着信ランプを設定する

以下の着信／受信時の設定を行います。

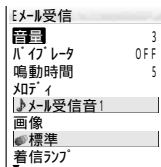
[通常着信]：電話がかかってきたとき
[Eメール受信]：Eメールの受信完了後
[お知らせ受信]：Eメールをサーバーに受信したときやお留守番着信お知らせ、待受画面以外でのCメールを受信したとき
[Cメール受信]：Cメールやおしゃべりモードの最初のメールを受信したとき

- EZチャンネルの不在着信時の着信ランプも［お知らせ受信］の設定にしたがいます。

例：Eメール受信を設定する場合

1 クロスメニューから（設定）→[音設定] →［Eメール受信］を選択

2 各項目を設定

音量

① で音量を調節→（OK）

[OFF]：音量オフ
[1] ～ [5]：音量レベル
[Step Down]：音量が徐々にダウン
[Step Up]：音量が徐々にアップ

［通常着信］で［OFF］に設定した場合は、待受画面にが表示されます。

- 通常着信音の音量は、着信中も調節できます。ただし、[Step Down]、[Step Up]には設定できません。着信中に設定した音量は、電話を終了すると解除されます。

バイブレータ

着信／受信時にW21Sを振動させてお知らせします。

[OFF]：振動しない
[パターン1]、[パターン2]：設定したパターンで振動
[メロディ連動]：設定されているメロディと連動して振動
[通常着信]で[パターン1]、[パターン2]、［メロディ連動］を設定した場合は、待受画面にが表示されます。

- ［メロディ連動］に設定しても、再生するメロディによってはメロディ連動しないことがあります。
- 着うた®はメロディ連動しません。

鳴動時間

メール受信音の鳴っている時間を設定します。

① ［1回再生］→［ON］／［OFF］を選択

[ON]：1サイクル鳴る
[OFF]：［鳴動時間］で設定した時間だけ鳴る

［ON］を選択した場合は、操作③に進みます。

② ［鳴動時間］を選択→鳴動時間を入力

1秒～60秒の範囲で入力できます。

③ E（完了）

- ［通常着信］では設定できません。

メロディ

着信音／受信音を設定します。

[音なし]：音を鳴らさない
[プリセット]：あらかじめ用意されている音から選択
[データフォルダ]：データフォルダ（本体）の音から選択（プライベートフォルダから選択する場合はロックNo.を入力）
[メモリースティック]：“メモリースティックDuo”の音から選択
[EZwebで探す]：EZwebに接続し、音をダウンロード

- ［アニメ&メロディ］や［ムービー］を登録した場合は、画像を選択できません。

画像

着信画像／受信画像を設定します。

[プリセット]：あらかじめ用意されている画像から選択
[データフォルダ]：データフォルダ（本体）の画像から選択（プライベートフォルダから選択する場合はロックNo.を入力）
[メモリースティック]：“メモリースティックDuo”の画像から選択
[EZwebで探す]：EZwebに接続し、画像をダウンロード

- ［お知らせ受信］では設定できません。

着信ランプ
着信ランプの点滅パターンを11種類（固定6種類、オリジナル5種類）および［OFF］から選択します。
で点滅パターンにカーソルを合わせると、着信ランプが点滅します。
- オリジナルのパターンも作成できます（P.131）。

■ あらかじめ用意されているメロディ

メロディ・サウンド	
1 着信音1	6 スカボロフェア
2 着信音2	7 春の歌
3 着信音3	8 きらきら星
4 mirage in blue※	9 1812年
5 Two Months Off	

※ JASRAC T-0460030

「mirage in blue」は着うた®です。

お知らせ

- メロディ／画像／着信ランプをアドレス帳1件表示画面（P.42）／グループ編集（P.43）で設定した場合、ここでの設定よりも優先されます。

効果音を設定する

以下のときに鳴らす音をそれぞれ設定します。
［ウェイクアップ］：電源を入れたとき
［電話を開く］：本体を開いたとき
［電話を閉じる］：本体を閉じたとき
［新着メール問合せ］：Eメールの新着メール問合せを行ったとき（P.49）
［メール送信成功］：Eメール、Cメール、おしゃべりモードの最初のメールを送信できたとき
［メール送信失敗］：Eメール、Cメール、おしゃべりモードの最初のメールを送信できなかったとき

- ［ウェイクアップ］はウェイクアップ音（P.128）を［ON］に設定しないと鳴りません。

例：［電話を開く］の効果音を設定する場合

1 クロスメニューから （設定）→［音設定］→［効果音選択］を選択

2 ［電話を開く］→音の種類を選択

［音なし］：音を鳴らさない
［プリセット］：あらかじめ用意されている音から選択
［データフォルダ］：データフォルダ（本体）の音から選択（プライベートフォルダから選択する場合はロック No. を入力）
［メモリースティック］：“メモリースティック Duo”の音から選択
［EZwebで探す］：EZwebに接続し、音をダウンロード

3 で効果音にカーソルを合わせる→ E（登録）

お知らせ

- 効果音は、［通常着信］と同じ音量で鳴ります（P.127）。
- ［ウェイクアップ］、［メール送信成功］、［メール送信失敗］は、［音なし］、［プリセット］のみ選択できます。

キー操作音量を調節する

1 クロスメニューから （設定）→［音設定］→［キー操作音］を選択

［OFF］：音量オフ
［1］～［2］：音量レベル

2 で音量を調節→ （OK）

お知らせ

- 操作を間違えたときなどに鳴る警告音の音量も、ここで調節した音量になります。

電源を入れたときに音を鳴らす

［ON］に設定すると、電源を入れたときに［効果音選択］の［ウェイクアップ］で設定した音が鳴ります（P.128）。

1 クロスメニューから （設定）→［音設定］→［ウェイクアップ音］を選択

2 ［ON］を選択

［OFF］：音を鳴らさない

アラーム音量を調節する

スケジュールアラーム音（P.118）や時計アラーム音（P.122）の音量を設定します。

1 クロスメニューから （設定）→［音設定］→［アラーム音量］を選択

［OFF］：音量オフ
［1］～［5］：音量レベル
［Step Down］：音量が徐々にダウン
［Step Up］：音量が徐々にアップ

2 で音量を調節→（OK）

お知らせ

- スケジュール（P.118）、時計（P.121）の［アラーム音］を［音なし］に設定しているときは、音は鳴りません。

着信音の鳴る位置を設定する

平型スイッチ付イヤホンマイク（別売）、平型ステレオイヤホンマイク（別売）を接続しているとき、着信音をイヤホンと本体のスピーカーの両方から鳴らすか、イヤホンのみから鳴らすかを設定します。

1 クロスメニューから （設定）→［音設定］→［イヤホン切替］を選択

［イヤホン＋スピーカー］：着信音はイヤホンとスピーカーの両方
［イヤホンのみ］：着信音はイヤホンのみ

2 ［イヤホン＋スピーカー］／［イヤホンのみ］を選択

お知らせ

- 通話中に平型スイッチ付イヤホンマイク（別売）、平型ステレオイヤホンマイク（別売）を接続したときは、その通話が終了するまでイヤホンマイクを抜かないでください。通話が途切れることがあります。
- 着信音量を［OFF］に設定していても、イヤホンからは最小の音量（［1］）で着信音が聞こえます。
- イヤホンを挿入している場合としていない場合で、着信音の聞こえ方が異なる場合があります。

■ 平型イヤホンマイクのスイッチで電話をかけるには

画面に電話番号が表示されている状態で平型イヤホンマイクのスイッチを“ピピッ”と鳴るまで押すと、その電話番号に電話をかけることができます。

- 画面に電話番号が表示されていない場合は、アドレス帳のアドレス帳No.499に登録された電話番号に電話がかかります。
- 平型スイッチ付イヤホンマイク（別売）、平型ステレオイヤホンマイク（別売）を接続している場合は、発信中に本体を閉じても発信を継続します。

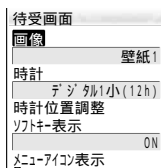
画面設定

メインディスプレイとクイックディスプレイの表示内容を設定します。また、着信ランプの点滅やディスプレイとキー照明の点灯を設定できるほか、節電画面への移行時間の設定も行えます。

- 登録できるデータの種類、サイズについては、P.93、P.216をご参照ください。

待受画面を設定する

待受画面に表示する画像や時計などを設定します。

1 クロスメニューから （設定）→［画面設定］→［メインディスプレイ］→［待受画面］を選択

2 各項目を設定

画像
待受画面に表示する画像を設定します。

［設定なし］：画像を表示しない
［プリセット］：あらかじめ用意されている画像から選択
［データフォルダ］：データフォルダ（本体）の画像から選択（プライベートフォルダから選択する場合はロックNo.を入力）
［メモリースティック］：“メモリースティックDuo”の画像から選択
［EZwebで探す］：EZwebに接続し、画像をダウンロード

- 待受画面にサイズの大きい画像を設定した場合、電源を入れたときにウェイクアップアニメーションから待受画面に切り替わるまで数秒かかることがあります。

- アニメの待受画面を設定していると、電池の消耗が通常より早くなることがあります。
- Flashデータによっては、待受画面に設定すると、1回再生して停止します。

時計
カレンダー3種類、デジタル時計8種類、アナログ時計2種類および［OFF］から選択します。
デジタル時計の位置を変更するには
①［時計位置調整］を選択
② ／E（上へ／中へ／下へ）で表示する位置を変更
③ （決定）
- デジタル時計以外を選択した場合には、表示位置は変更できません。
- ［カレンダー大］、［カレンダー2ヶ月］を設定した場合、同時に［デジタル1小（24h）］が表示されます。
- 時計を［アナログ］や［カレンダー］に設定しているときに不在着信があった場合は、時計がデジタル時計に切り替わります。

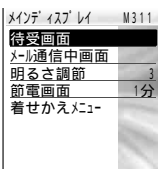
ソフトキー表示
待受画面にソフトキーを表示する／しないを設定します。

メニューアイコン表示
待受画面にメニューアイコンを表示する／しないを設定します。

お知らせ
- 待受EZアプリの設定については、P.171をご参照ください。

メインディスプレイの表示内容を設定する

画面のデザインや明るさなど表示に関する設定を行います。

1 クロスメニューから （設定）→［画面設定］→［メインディスプレイ］を選択

2 各項目を設定

メール通信中画面
EメールやCメールの送信時やEメールの受信中に画面に表示する画像を設定します。
［プリセット］：あらかじめ用意されている画像から選択
［データフォルダ］：データフォルダ（本体）の画像から選択（プライベートフォルダから選択する場合はロックNo.を入力）
［メモリースティック］：“メモリースティックDuo”の画像から選択
［EZwebで探す］：EZwebに接続し、画像をダウンロード

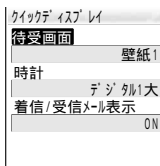
明るさ調節
照明の明るさを5段階から設定します。
E（リセット）を押すと、お買い上げ時の設定に戻ります。

節電画面
消費電力を節約する「節電画面」（P.23）に移行するまでの時間を設定します。
1分～3分の範囲で入力できます。

着せかえメニュー
メインディスプレイの配色を設定します。
［プリセット］：あらかじめ用意されているパターンから選択
［データフォルダ］：データフォルダ（本体）の着せかえデータから選択（プライベートフォルダから選択する場合はロックNo.を入力）
［EZwebで探す］：EZwebに接続し、着せかえデータをダウンロード

クイックディスプレイの表示内容を設定する

クイックディスプレイの待受画面や時計、着信／受信時の表示を設定できます。

1 クロスメニューから （設定）→［画面設定］→［クイックディスプレイ］を選択

2 各項目を設定

待受画面
待受画面に表示する画像を設定します。
［設定なし］：画像を表示しない
［プリセット］：あらかじめ用意されている画像から選択
［データフォルダ］：データフォルダ（本体）の画像から選択（プライベートフォルダから選択する場合はロックNo.を入力）
［メモリースティック］：“メモリースティックDuo”の画像から選択
［EZwebで探す］：EZwebに接続し、画像をダウンロード

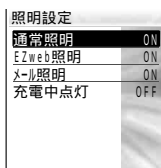
時計
デジタル時計8種類、アナログ時計1種類および［OFF］から選択します。

着信／受信メール表示
電話がかかってきたときやメールを受信したときに相手の情報を表示する／しないを設定します。
［ON］に設定すると、電話がかかってくると相手の名前や電話番号を表示し、E メールや C メールの受信完了直後に約 10 秒間、差出人や件名、本文を表示します（P.21、P.22）。

照明を設定する

キー操作時にディスプレイおよびキーの照明を点灯させる／させないを設定します。
［通常照明］：EZweb やメール以外の、通常の操作を行っているとき
［EZweb照明］：EZwebに接続しているとき
［メール照明］：E メール、C メールを操作しているとき

例：［通常照明］を設定する場合

1 クロスメニューから （設定）→［画面設定］→［照明設定］を選択

照明設定画面

2 ［通常照明］→［設定］→［ON］を選択

［OFF］：ディスプレイ、キーの照明を点灯しない

3 ［キー照明］→［2］／［1］を選択

［2］：明るめに点灯
［1］：暗めに点灯
［OFF］：キーの照明は点灯しないで、ディスプレイのみ点灯

4 ［照明時間］を選択→キー操作後の照明点灯時間を入力

10 秒～ 3 分の範囲で入力できます。

5 E （完了）

お知らせ

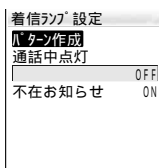
- 電源を入れたときや電話がかかってきたとき、アラーム設定時刻になったときなども点灯します。
- 節電画面の開始時間（P.130）が経過した場合は、通常照明の照明時間にかかわらず照明が消えます。
- データ再生中は、照明の設定にかかわらず常に点灯します。明るさは［明るさ調節］（P.130）の設定にしたがいます。

充電中の点灯を設定するには

照明設定画面で［充電中点灯］→［ON］／［OFF］を選択

- ［ON］に設定すると、充電中はメインディスプレイとクイックディスプレイが常時点灯します。
- ［OFF］に設定すると、［通常照明］、［EZweb照明］、［メール照明］の設定にしたがいます。
- 充電中点灯が［ON］のとき、明るさ調節を［3］以上に設定していると、充電完了しない場合があります。

着信ランプの色と点滅パターンを作成する

1 クロスメニューから （設定）→［画面設定］→［着信ランプ設定］を選択

2 各項目を設定

パターン作成
着信ランプの色や光り方を選択してオリジナルのパターンを作成できます。
① ［オリジナル 1 ～ 5］から選択
② 各項目を設定
［光り方］：7 パターンと［メロディ連動］から選択
［ランプ色］：24 色と［ALL］から選択
③ E ［完了］
- 光り方の設定中に で［メロディ連動］にカーソルを合わせると、パターン 1 で点滅します。
- ［メロディ連動］に設定しても、再生するメロディによっては点滅しないことがあります。
- 着うた®はメロディ連動しません。

通話中点灯
通話中の点灯パターンを 11 種類（固定 6 種類、オリジナル 5 種類）および［OFF］から選択します。

不在お知らせ
最新の不在着信またはメールを受信したときに着信ランプを点灯する／しないを設定します。
- 着信ランプは最後の着信があってから 3 時間経過すると消えます。

週の始まりの曜日を設定する

週の始まりを日曜日または月曜日に設定できます。設定内容は以下の画面に反映されます。
- 待受画面、スケジュールのカレンダー表示画面
- アラーム設定、スケジュール休日設定などの曜日選択画面

1 クロスメニューから (設定)→[画面設定] →［週の始まり］を選択

2 ［月曜始まり］／［日曜始まり］を選択

文字サイズを設定する

1 クロスメニューから (設定)→[画面設定] →［文字サイズ］を選択

[EZweb文字]：EZwebのブラウザで使用する文字の大きさ
[Eメール文字]：Eメールの受信ボックス、送信ボックス、Eメール表示画面、送信内容表示画面などの文字の大きさ

2 ［EZweb文字］／［Eメール文字］を選択

[最大文字]：24 ドットで表示
[大きい文字]：20 ドットで表示
[小さい文字]：16 ドットで表示
[最小文字]：12 ドットで表示

3 文字サイズを選択

お知らせ
- 画面によっては、［Eメール文字］で設定した文字の大きさで表示されない場合があります。

日本語／英語表示に切り替える

表示されるメニュー名などを日本語または英語に切り替えます。

1 クロスメニューから (設定)→[画面設定] →［Set Language］を選択

[日本語]：日本語表示
[English]：英語表示

2 ［日本語］／［English］を選択

お知らせ
- 英語表示に切り替えても、登録・設定などの画面の一部分は英語表示されません。また、[Set Language]は［バイリンガル設定］と表示されます。
- 一部のアイコンおよびお客様の入力したデータは英語表示されません。

マナー設定

W21Sには4種類のマナーモードがあり、お使いになる場面に合わせて選択できます。

マナーモード
音に関する設定がOFFになり、バイブレータのみでお知らせします（アイコンのハートの色は黄色）。

サイレントモード
音もバイブレータもOFFになります。会議中など、小さな音でも気になるときに便利です。

ドライブモード
車の運転中など、電話に出にくいときに簡易留守メモで応答します。

オリジナルマナー（P.133）
各項目をお好みに合わせて設定できます（アイコンのハートの色は青）。

マナーモード設定一覧

モード	マナー	サイレント	ドライブ	オリジナルマナー
着信音量※	OFF	OFF	3	お好みの設定ができます。お買い上げ時は[マナーモード]と同じです。
バイブレータ※	パターン1	OFF	OFF	
キー操作音	OFF	OFF	2	
ウェイクアップ音	OFF	OFF	OFF	
ローバッテリー音	OFF	OFF	ON	
簡易留守メモ	ON	ON	ON	
アラーム音量（スケジュール／時計）	OFF	OFF	3	

※ 通常着信／Eメール受信／お知らせ受信／Cメール受信の着信音量、バイブレータになります。

■ 簡易留守メモの固定応答メッセージ一覧

応答メッセージ
「ただいま電話に出ることができません。ピーという発信音のあとにお名前とご用件をお話しください。」
ドライブモード設定時の応答メッセージ 「ただいま運転中です。ピーという発信音のあとにお名前とご用件をお話しください。」

マナーモードを設定する

1 待受画面で(マナー)→［マナーモード設定］を選択

2 ［設定］→［ON］を選択

［OFF］：マナーモードを解除

3 ［モード選択］→モードを選択

4 (E)（完了）

設定したマナーモードのアイコン、、が待受画面に表示されます。
また、同時に簡易留守メモが設定され、が表示されます。

お知らせ

- 待受画面で(マナー)を1秒以上押しても、マナーモードを設定／解除できます。
- 安全のため、車を運転する場合は、あらかじめ［ドライブモード］を設定してください。
- 電源を切ってもマナーモードは解除されません。
- マナーモード設定中でも、カメラのシャッター音は鳴ります。
- 簡易留守メモが3件録音されている場合、マナーモードを設定することはできますが、新たに録音することはできません。不要な簡易留守メモを消去してください。

オリジナルマナーを登録する

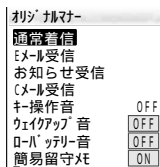
各設定を組み合わせて、お好みの設定をオリジナルマナーとして登録します。

［通常着信］：電話がかかってきたとき
［Eメール受信］：Eメールの受信完了後
［お知らせ受信］：Eメールをサーバーに受信したときやお留守番着信お知らせ、待受画面以外でのCメールを受信したとき
［Cメール受信］：Cメールやおしゃべりモードの最初のメールを受信したとき

- マナーモード中は、オリジナルマナーの登録はできません。

1 待受画面で(マナー)→［オリジナルマナー］を選択

オリジナルマナー
通常着信
Eメール受信
お知らせ受信
Cメール受信
キー操作音 OFF
ウェイクアップ音 OFF
ローバッテリー音 OFF
簡易留守メモ ON

2 各項目を設定

通常着信 Eメール受信 お知らせ受信 Cメール受信	着信／受信時の音量とバイブレータを設定（P.127）
キー操作音	「キー操作音量を調節する」（P.128）
ウェイクアップ音	「電源を入れたときに音を鳴らす」（P.128）
ローバッテリー音	電池残量が少なくなったことを警告音でお知らせする／しないを設定
簡易留守メモ	「簡易留守メモを設定する」（P.116）
アラーム音量	「アラーム音量を調節する」（P.129）

プライバシー

さまざまな制限の設定をしたり、ロックNo.を変更したりできます。また、各種機能の設定や登録内容をお買い上げ時の状態に戻すこともできます。

ロック No. を変更する

機能の設定を行うときやロックを解除するときなどに使用するロック No. を変更します。
お買い上げ時は「1234」に設定されています。

1 クロスメニューから (設定)→[プライバシー]→[ロック No. 変更]を選択

2 現在のロック No. を入力

3 新しいロック No. を入力→[はい]を選択

発信者番号通知の設定をする

電話をかけたときにお客様の電話番号を相手に通知するかしないかを設定します。詳しくは「発信番号表示サービス」(P.194)をご参照ください。

1 クロスメニューから (設定)→[プライバシー]→[発信者番号通知]を選択

[ON]:電話番号を通知する
[OFF]:電話番号を通知しない

2 [ON]/[OFF]を選択

お知らせ

- 発信者番号通知の設定にかかわらず、電話番号の前に「186」または「184」を付けてダイヤルすると、1回の電話ごとに通知をするかしないかを選択できます。
- アドレス帳に「186」または「184」を付けて電話番号を登録したときは、発信者番号通知の設定にかかわらずアドレス帳の登録が優先されます。
- 発信者番号通知を設定した場合、発信時の画面や発信履歴には「186」または「184」は表示されません。
- [ON]に設定していても、[発信者番号表示サービス](P.194)の契約内容が非通知の場合は、お客様の電話番号を相手に通知しません。番号が通知されない場合は、au お客様センターに電話してサービスをお申し込みください。

アクセスを制限する

他人が勝手に発信したり、アドレス帳を使用したり、E メール・C メールや EZweb、EZ アプリを利用したりしないよう、アクセスを制限します。また、W21S の機能やシークレット登録されている内容の制限もできます。アクセス制限中は、ロックNo.を入力しないと機能を使用できません。

[オートロック]:W21Sの機能の使用を制限
[ダイヤル発信制限]:番号キーを使っての発信や各履歴からの発信を制限
[アドレス帳制限]:アドレス帳の機能の使用を制限
[メール制限]:E メールおよび C メールの機能の使用を制限
[EZweb制限]:EZwebの機能の使用を制限
[EZ アプリ制限]
　[アプリ通信制限]:EZ アプリの通信機能を制限
　[GPS 通信制限]:EZ アプリの GPS 通信機能を制限
[シークレットモード]:アドレス帳、スケジュールにシークレット登録されている内容表示を制限(P.41、P.119)

例:[ダイヤル発信制限]を設定する場合

1 クロスメニューから (設定)→[プライバシー]→[アクセス制限]を選択

2 [ダイヤル発信制限]を選択

3 ロック No. を入力→[ON]/[OFF]を選択

[OFF]:ダイヤル発信制限を解除

お知らせ

- ダイヤル発信制限中でも、110(警察)、119(消防・救急)、118(海上保安本部)への緊急呼発信はできます。
- アドレス帳制限中に、登録されている電話番号から着信があった場合、名前が表示されず着信履歴にも名前が表示されません。
- メール制限中でも、メールは受信します。
- [オートロック]を設定した場合、待受画面にが表示されます。本体を開けていずれかのキーを操作し、ロック No. を入力すると、一時的に解除できます。一時的に解除しても、[アクセス制限]の[オートロック]で[OFF]に設定するまで、電源を入れるたびにロックされます。

- オートロック中にできる操作は以下のとおりです。
  待ち受け時
  - 110（警察）、119（消防・救急）、118（海上保安本部）への緊急呼発信
  - オートロック解除のためのロック No. 入力
  - アラームなどタイマーで動作する機能
  - 電源オフ

  着信時
  - 応答保留
  - 着信音量調節
  - [通話キー]による応答

  通話時
  - 受話音量調節
  - 終話
- 緊急呼発信のときは、ダイヤルするとロックNo.入力画面が表示されますが、そのまま[通話キー]を押すと発信できます。

■ アクセス制限設定時の操作

○：アクセスできます。
×：アクセスできません。

操作＼制限	ダイヤル発信制限	アドレス帳制限	メール制限	EZweb制限	アプリ通信制限	GPS通信制限
直接入力での発信	×	○	○	○	○	○
スピードダイヤル	○	×	○	○	○	○
アドレス帳の起動／参照	○	×	○	○	○	○
履歴の起動／参照	×	○	○	○	○	○
プロフィール、スケジュール、ガイド機能、Eメール、Cメール、EZwebなどからの発信	×	○	○	○	○	○
Eメール／Cメールの起動	○	○	×	○	○	○
EZwebの起動	○	○	○	×	○	○
EZアプリでの通信	○	○	○	○	×	○
EZアプリによるGPS通信	○	○	○	○	○	×
EZチャンネルの自動更新	○	○	○	×	○	○
Packet／Async／Fax通信	×	○	○	○	○	○

- ［アプリ通信制限］（P.134）が設定されている場合でも、EZナビウォーク（P.154）の通信やEZアプリのダウンロード（P.168）を行うことができます。
- ［GPS通信制限］（P.134）が設定されている場合でも、EZナビウォークで現在地を確認（P.160）することができます。

着信を制限する

電話を受けることのできる相手を制限します。相手（電話番号やグループ）を指定して着信を拒否します。また、発信者番号が通知されない着信を制限することもできます。

- 着信制限は割込通話サービス（P.193）には対応していないため、割込通話サービスをお申し込みの場合、通話中に電話がかかってくるとすべて着信します。通話中の着信は、表示画面により相手を確認してください。
- 着信を拒否した場合でも、着信履歴には記録が残ります。
- 着信制限を［ON］に設定すると、画面に[着]が表示されます。

1 クロスメニューから[設定アイコン]（設定）→［プライバシー］→［着信制限］→ロックNo.を入力

着信制限
指定着信拒否 OFF
発番号非通知 OFF
公衆電話 OFF
通知不可能 OFF
ｱﾄﾞﾚｽ帳登録外 OFF

着信制限画面

2 各項目を設定

指定着信拒否
　［番号指定］
　　［設定］：指定した電話番号からの着信を拒否する／しないを設定。拒否する場合は、応答メッセージを流す／流さないを設定。
　　［番号リスト］：着信を拒否する電話番号を20件まで入力
　［グループ指定］
　　［設定］：指定したアドレス帳のグループからの着信を拒否する／しないを設定。拒否する場合は、応答メッセージを流す／流さないを設定。
　　［グループリスト］：着信を拒否するアドレス帳のグループを3件まで設定

- 番号指定で指定した電話番号が指定したグループにも含まれているときは、番号指定が優先されます。
- 着信拒否をしても、着信転送サービスの無応答転送（P.191）またはお留守番サービス（P.185）のどちらか設定されている方が優先されます。
- 履歴から指定着信拒否に登録することもできます（P.40）。

発番号非通知
発信者番号を通知していない電話からの着信を拒否する／しないを設定します。拒否する場合は、応答メッセージを流す／流さないを設定します。

公衆電話
公衆電話からの着信を拒否する／しないを設定します。

通知不可能
国際電話、アナログ電話、一部地域系電話、CATV電話など、発信者番号を通知できない電話からの着信を拒否する／しないを設定します。

アドレス帳登録外
アドレス帳に登録された相手から、発信者番号が通知されて着信があった場合を除いて、着信を拒否する／しないを設定します。拒否する場合は、相手に応答メッセージを流す／流さない、または簡易留守メモを起動するか設定します。

■ 着信拒否の応答メッセージ一覧

着信拒否を設定した相手から電話がかかってくると、相手に以下の応答メッセージが流れます。

ON1：応答メッセージ有（[指定着信拒否]）
ON1：応答メッセージ１（[発番号非通知]／[公衆電話]／[通知不可能]／[アドレス帳登録外]）
「この電話番号からの電話はお受けできません。」

ON2：応答メッセージ２（[発番号非通知]）
「発信者番号通知がされておりません。電話番号の頭に186を付けておかけ直しください。」

ON2：簡易留守メモ起動（[アドレス帳登録外]）
「ただいま電話に出ることができません。ピーという発信音のあとにお名前とご用件をお話しください。」

ON2：応答メッセージ無（[指定着信拒否]）
ON3：応答メッセージなし（[アドレス帳登録外]）
応答メッセージは、流れません。

■ 着信制限をすべて解除するには

着信制限画面で E（全解除）→［はい］を選択

各設定や記録をお買い上げ時の状態に戻す

各機能の設定や登録した内容をお買い上げ時の状態に戻します。

[学習情報リセット]：辞書の学習情報（P.123）や絵文字・記号の使用履歴をお買い上げ時の状態に戻す
[機能リセット]：各機能の設定をお買い上げ時の状態に戻す
[メモリリセット]：W21Sに登録されている内容を一度に消去
[EZアプリリセット]：EZアプリと各設定を消去
[オールリセット]：メモリリセット、機能リセット、時間料金目安、通話料金目安（P.143）などの内容を一度にお買い上げ時の状態に戻す

例：EZアプリをリセットする場合

1 クロスメニューから （設定）→［プライバシー］→［リセット］を選択

2 ［EZアプリリセット］を選択→ロックNo.を入力→［はい］を選択

お知らせ

- 変更したロックNo.はリセットされません。
- ［学習情報リセット］を選択した場合は、ロックNo.を入力する必要はありません。
- ［メモリリセット］、［オールリセット］、［EZアプリリセット］を行うと、ダウンロードアプリやお買い上げ時のEZアプリが消去されます。もう一度ご利用になる場合は、［EZアプリカタログ］からダウンロードしてください（P.168）。
- ［メモリリセット］、［オールリセット］を行っても、データフォルダ（本体）の［チャンネルボックス］内のデータ（EZチャンネルの登録番組）は消去されません。

お買い上げ時の設定一覧

	機能名	お買い上げ時の設定	メモリリセット	機能リセット	参照
クロスメニュー	マイセレクト	カメラ、スケジュール、アラーム設定、フォトミキサー、赤外線受信、料金照会、Cメール、パーソナルモード、EZアプリ	—	○	P.28
	ガイド表示	メニュー名＋メニューの説明	—	○	P.27
履歴	発信履歴	（データなし）	○	—	P.40
	着信履歴	（データなし）	○	—	P.40
アドレス帳	アドレス帳	（データなし）	○	—	P.41
	表示設定	表示形式設定：あかさたな順 画像表示設定：画像表示なし	—	○	P.42
	登録件数確認	（データなし）	○	—	P.43
	グループ編集	名前：（データなし） グループアイコン：「ﾅｼ」 画像：設定なし 指定着信ランプ：設定なし 通常着信音：設定なし Eメール受信音：設定なし Cメール受信音：設定なし	○	—	P.43
Eメール	受信ボックス	メール（500件）：（データなし） 名称：メインフォルダ、フォルダ1～9	○	—	P.50
	振分登録	フォルダ1～9を合わせて100件（フォルダ別での制限なし）：（設定なし）	○	—	P.51
	送信ボックス	メール（250件）：（データなし）	○	—	P.50
	メール自動受信	ON	—	○	P.55
	メール受信方法	全受信	—	○	P.55
	添付自動受信	ON （音・静止画：20KB） （動画：30KB） （装飾データ：10KB）	—	○	P.55
	添付自動再生	ON	—	○	P.55
	フォルダ表示	ON	—	○	P.55
	ボックス表示設定	受信ボックス一覧：1行表示（差出人） 送信ボックス一覧：1行表示（宛先）	—	○	P.55
	返信先アドレス	返信先設定：OFF 返信先アドレス編集：（データなし）	—	○	P.56
	差出人名称	表示設定：OFF 差出人名称編集：（データなし）	—	○	P.56
	テンプレート登録	0件	—	○	P.56
	冒頭文	自動付加：OFF 冒頭文編集：（データなし）	—	○	P.56
	署名	自動付加：OFF 署名編集：（データなし）	—	○	P.56
	返信メール引用	ON	—	○	P.56
	引用符設定	引用符付加：OFF 引用符編集：〉	—	○	P.56
	アドレス変更送信	送信時変更：ON アドレス内容編集：「送信・作成設定（P.56）」	—	○	P.56
	送受信履歴	メールアドレス（各10件）：（データなし）	○	—	P.56
	メール制限	OFF	—	○	P.57
	件数／メモリ確認	（データなし）	○	—	P.58

	機能名	お買い上げ時の設定	メモリリセット	機能リセット	参照
C メール	受信ボックス	メール（200 件）：（データなし）	○	―	P.62
	送信ボックス	メール（50 件）：（データなし）	○	―	P.62
	おしゃべり履歴	（データなし）	○	―	P.64
	署名	自動付加：OFF 署名：（データなし）	―	○	P.65
	蓄積機能	選択蓄積	―	○	P.65
	バイブレータ設定	ON	―	○	P.65
	返信メッセージ	OFF	―	○	P.65
	メール制限	OFF	―	○	P.65
	メール件数確認	（データなし）	○	―	P.65
	受信フィルター	番号指定：OFF 番号リスト：（データなし） アドレス帳登録外：OFF 発番号非通知：OFF E メールお知らせ：OFF	―	○	P.65
	送受信履歴	電話番号（各 10 件）：（データなし）	○	―	P.65
カメラ	撮影設定（フォト）	撮影モード：壁紙サイズ（240 × 320） フォト画質：ノーマル	―	○	P.74
	録画設定 （ムービー）	録画モード：標準 S 録画時間：5 秒	―	○	P.77
	ズーム	1 倍	―	―	P.78
	EV 値	± 0.0EV	―	―	P.78
	連写（フォト）	9 枚（速い）	―	―	P.75
	ピクチャエフェクト	設定なし	―	―	P.78
	シーンセレクション	AUTO	―	―	P.78
	ホワイトバランス	AUTO	―	―	P.79
	日付表示	表示なし（フォト）、OFF（ムービー）	―	○	P.79
	シャッター音	一眼レフ（フォト）、 ムービー撮影音（ムービー）	―	○	P.79
	スポット測光	OFF	―	―	P.80
	撮影補助線（フォト）	OFF	―	―	P.80
	消音モード（ムービー）	OFF	―	―	P.80
	セルフタイマー	OFF	―	―	P.80
	フォトライト	OFF	―	―	P.80
	表示サイズ切替	標準	―	―	P.81
	ステータス表示切替	ON	―	―	P.81
	フレーム	（設定なし）	―	―	P.81
	GPS 情報	（設定なし）	―	―	P.81
データフォルダ	―	EZ ムービー：1 件（プリセット シンボルマーク） ユーザーフォルダ内のフォルダ名称： フォルダ 1 ～ 20	○	―	P.174
	サウンドオートプレイ設定	再生モード：通常 リピート：OFF	―	○	P.92
	表示サイズ設定	標準	―	○	P.91
	オートプレイ	再生モード：通常 効果音：ON	―	○	P.92
	クオリティ設定	中	―	○	P.92

	機能名	お買い上げ時の設定	メモリリセット	機能リセット	参　照
メモ機能	簡易留守メモ再生	（データなし）	○	―	P.116
	簡易留守メモ設定	設定：OFF	―	○	P.116
		応答時間：16 秒	―	○	P.116
		メッセージ種別：固定メッセージ	○	○	P.116
		ユーザーメッセージ：（データなし）	○	―	P.116
	通話音声メモ再生	（データなし）	○	―	P.116
	My ボイス	（データなし）	○	―	P.116
メモ帳		（データなし）	○	―	P.117
ｸｲｯｸﾒｯｾｰｼﾞ	オリジナルメッセージ	（データなし）	○	―	P.117
プロフィール	プロフィール	「ご契約された電話番号」と「マイアドレス」のみ	○	―	P.117
スケジュール	スケジュール	（データなし）	○	―	P.118
	休日設定	当日設定：（設定なし）	○	―	P.120
		月～土曜日：平日 日曜日：休日	○	―	P.120
	祝日設定	祝日表示設定：ON 祝日データ：（チェックあり）	―	○	P.120
	表示設定	カレンダー表示	―	○	P.120
	誕生日表示	ON	―	○	P.120
時計	自動時刻補正	設定：ON	―	○	P.121
	アラーム設定	アラーム名：アラーム 1 ～ 5	○	―	P.122
		設定：OFF 時刻：00 時 00 分 繰り返し：OFF スヌーズ設定：OFF スヌーズ間隔：5 分 バイブレータ：OFF アラーム音：アラーム音 1 アラーム画像：標準	―	○	P.121
	オートパワーオン	設定：OFF 時刻：00 時 00 分	―	○	P.122
	オートパワーオフ	設定：OFF 時刻：00 時 00 分	―	○	P.122
文字入力ツール	通常辞書編集	（データなし）	○	―	P.122
	予測辞書編集	（データなし）	○	―	P.122
	辞書フォルダ	（データなし）	○	―	P.123
	予測変換切替	予測変換	―	○	P.123
	定型文編集	「定型文一覧」（P.219）	○	―	P.124
	全角／半角設定	カタカナ入力モード：全角 英字入力モード：半角 数字入力モード：半角	―	○	P.124
タスクリスト	タスク	（データなし）	○	―	P.124
音設定	通常着信	音量：5 段階中の 3 バイブレータ：OFF メロディ：着信音 1 画像：標準 着信ランプ：スタンダード	―	○	P.127
	E メール受信	音量：5 段階中の 3 バイブレータ：OFF 鳴動時間：1 回再生 OFF、5 秒 メロディ：メール受信音 1 画像：標準 着信ランプ：ハッピー	―	○	P.127

	機能名	お買い上げ時の設定	メモリリセット	機能リセット	参　照
音設定	お知らせ受信	音量：5 段階中の 3 バイブレータ：OFF 鳴動時間：1 回再生 OFF、5 秒 メロディ：メール受信音 1 着信ランプ：ヒーリング	—	○	P.127
	C メール受信	音量：5 段階中の 3 バイブレータ：OFF 鳴動時間：1 回再生 OFF、5 秒 メロディ：メール受信音 1 画像：標準 着信ランプ：リラックス	—	○	P.127
	効果音選択	ウェイクアップ：効果音 1 メール送信失敗：効果音 5 その他：音なし	—	○	P.128
	キー操作音	OFF	—	○	P.128
	ウェイクアップ音	ON	—	○	P.128
	アラーム音量	5 段階中の 3	—	○	P.129
	イヤホン切替	イヤホンのみ	—	○	P.129
画面設定	メインディスプレイ				
	待受画面	画像：壁紙 1 時計：デジタル 1 小（12h） 時計位置調整：「下へ」の移動先と同じ ソフトキー表示：ON メニューアイコン表示：ON	—	○	P.129
	メール通信中画面	標準	—	○	P.130
	明るさ調節	5 段階中の 3	—	○	P.130
	節電画面	開始時間：1 分後	—	○	P.130
	着せかえメニュー	アイス	—	○	P.130
	クイックディスプレイ	待受画面：壁紙 1 時計：デジタル 1 大 着信／受信メール表示：ON	—	○	P.130
	照明設定				
	通常照明	設定：ON キー照明：1 照明時間：0 分 10 秒	—	○	P.131
	EZweb 照明	設定：ON キー照明：1 照明時間：0 分 10 秒	—	○	P.131
	メール照明	設定：ON キー照明：1 照明時間：0 分 10 秒	—	○	P.131
	充電中点灯	OFF	—	○	P.131
	着信ランプ設定	パターン作成 　光り方：パターン 1 　ランプ色：オリジナル 1：色 9 　　　　　　オリジナル 2：色 1 　　　　　　オリジナル 3：色 17 　　　　　　オリジナル 4：色 5 　　　　　　オリジナル 5：色 13	○	—	P.131
		通話中点灯：OFF	—	○	P.131
		不在お知らせ：ON	—	○	P.131
	週の始まり	月曜始まり	—	○	P.132
	文字サイズ	EZweb 文字：大きい文字 E メール文字：最大文字	—	○	P.132
	バイリンガル設定 （Set Language）	日本語	—	○	P.132

	機能名	お買い上げ時の設定	メモリリセット	機能リセット	参照
マナー設定	マナーモード設定	設定：OFF、モード選択：マナーモード	—	○	P.132
	オリジナルマナー	マナーモードと同じ設定	—	○	P.133
プライバシー	ロック No. 変更	1234	—	—	P.134
	発信者番号通知	ON	—	○	P.134
	アクセス制限	オートロック：OFF ダイヤル発信制限：OFF アドレス帳制限：OFF メール制限：OFF EZweb 制限：OFF EZ アプリ制限 　アプリ通信制限：OFF 　GPS 通信制限：OFF シークレットモード※：OFF	—	○	P.134
	着信制限				
	指定着信拒否	番号指定：OFF グループ指定：OFF	○	○	P.135
		番号リスト：（データなし） グループリスト：（データなし）	○	—	P.135
	発番号非通知	OFF	—	○	P.135
	公衆電話	OFF	—	○	P.136
	通知不可能	OFF	—	○	P.136
	アドレス帳登録外	OFF	—	○	P.136
料金／申込	時間料金目安	（前回／累積とも） 通話時間：0 秒、通話料金：0 円	—	—	P.143
	通話料金目安	OFF	—	○	P.143
	通話料金倍率	1.0 倍	—	○	P.143
	通話時間アラーム	OFF	—	○	P.144
ユーザー補助	市外局番メモリ	設定：OFF	○	○	P.144
		市外局番：（データなし）	○	—	P.144
	パーソナルモード	OFF	—	○	P.145
	転送先登録	（データなし）	—	○	P.190
EZweb	お気に入りリスト	（データなし） 名称：フォルダ 1 ～ 9	○	—	P.150
	画面メモリスト	（データなし）	○	—	P.151
	キャッシュ	（データなし）	○	—	P.147
	EZ 設定				
	添付データ再生設定	再生する	—	○	P.153
	画像サイズ変更	標準	—	○	P.153
	タイトル表示設定	表示しない	—	○	P.153
	ブラウザ履歴クリア設定	自動設定しない	—	○	P.153
	タイムアウト設定	30 秒	—	○	P.153
	一発ジャンプ設定	SonyEricsson@ez	○	○	P.153
	カンタンアクセス設定	http://number.ezweb.ne.jp/nads/select.jsp?num=	○	—	P.153
	EZweb 制限	OFF	—	○	P.153
EZ アプリ	待受 EZ アプリ設定	設定 OFF	○	○	P.171
	一発起動設定	TV リモコン	○	○	P.171
	メニュー表示切替	ジョグ用アイコン表示	○	○	P.171
	サービスダウンロードアプリ	EZ アプリ：5 件（2 次元コードリーダー、TV リモコン、デザイン時計、EZ ナビウォーク、EZ メモリーポケット）	削除	—	P.172
	ダウンロードした EZ アプリ	（データなし）	削除	—	P.168

	機能名	お買い上げ時の設定	メモリリセット	機能リセット	参　照
EZ チャンネル	自動更新チェック設定	ON	―	―	P.167
	番組ガイドサーバ設定	http://portal.channel.ezweb.ne.jp/index.html	―	―	P.167
	コントロールサーバ設定	http://control.channel.ezweb.ne.jp/cont	―	―	P.167
EZ ナビウォーク	GPS 情報通知設定	ON（確認画面あり）	―	○	P.161
	GPS メール URL	http://walk.eznavi.jp/map/	―	○	P.161
	My スポット	登録番号：1 番目 タイトル：自宅 GPS 情報：（設定なし）	○	―	P.159
その他	不在通知※	（データなし）	○	―	P.22
	キーロック※	設定なし	―	○	P.26
	受話音量	5 段階中の 3	―	○	P.39
	クリップボード	（データなし）	○	―	P.183
	絵文字／全角記号／半角記号の使用履歴	（データなし）	○	―	P.181

※ 電源を OFF にするとお買い上げ時の設定に戻ります。

お知らせ

- ダウンロードしたデータが設定されている場合や、コピーまたは切り取りした文字情報が W21S に記録されている場合は、［メモリリセット］を行うとすべてのデータが消去されます。ただし、データフォルダの［チャンネルボックス］内のデータ（EZ チャンネルの登録番組）は消去されません。
- 一発起動設定は、［メモリリセット］、［機能リセット］を行うと設定が OFF になります。

料金／申込

前回かけた電話、および現在までの累積の通話時間目安と通話料金目安を表示できます。また、EZサーバーにアクセスして通話料金の詳細を確認できます。
通話料金の倍率を設定すると、お客様ご加入の料金プランに応じた通話料金の目安を表示できます。

通話料金の詳細を確認する

EZサーバーにアクセスして、当月ご利用いただいた通話料金やパケット通信料金などの詳細を確認できます。

1 クロスメニューから （設定）→［料金／申込］→［料金照会］を選択

2 ［はい］を選択

詳しくは、「料金を照会する」（P.149）をご参照ください。

通話時間と通話料金の目安を確認する

最後にかけた電話の通話時間と通話料金の目安や累積の目安を表示させます。

1 クロスメニューから （設定）→［料金／申込］→［時間料金目安］を選択

時間料金目安
〈前回通話目安〉
6分03秒
255円
〈累積通話目安〉
32時間21分51秒
13，210円

時間料金目安画面

お知らせ

- この表示は目安であり、正確なものではありません。
- ご加入の料金プランによっては通話料金倍率の設定が必要です（P.143）。
- 以下のような場合の通話料金は表示されません。
  - 通話が途切れるなど正常に終了できなかった場合
  - 電話がかかってきた場合
  - 通話料金無料の電話番号へ発信した場合
  - Eメールを送受信した場合
  - Cメールを送信した場合
  - EZwebを利用した場合
  - クイックダイヤルにかけた場合

■ 時間目安と料金目安をリセットするには

時間料金目安画面で E（リセット）→ロックNo.を入力

通話ごとの料金の目安を表示する

通話終了後に通話料金の目安を表示させます。

1 クロスメニューから （設定）→［料金／申込］→［通話料金目安］を選択

2 ［ON］を選択

［OFF］：通話ごとの通話料金の目安を表示しない

通話料金の倍率を設定する

倍率設定をすることにより、通話終了時に、お客様ご加入の料金プランに応じた通話料金の目安を表示することができます。
ここで設定した倍率は、時間料金目安、通話料金目安（P.143）に適用されます。
各料金プランごとに設定の必要がある倍率は以下のとおりです。お買い上げ時は［1.0倍］になっています。

■ プランごとの倍率

ご加入の料金プラン	設定する倍率
プランL	1.2倍
プランM	1.4倍
プランS	1.6倍
プランSS	2.0倍

1 クロスメニューから （設定）→［料金／申込］→［通話料金倍率］を選択→ロックNo.を入力

2 通話料金倍率を設定→ （決定）／ E（完了）

0.1倍～9.9倍の範囲で設定します。

お知らせ

- 表示される通話料金は、各種割引適用前の金額です。
- 国際電話、Cメール、EZwebなどのご利用分は表示されません。
- 表示される通話料金目安は、今後変更になることもあります。

通話時間アラームを設定する

通話中に、1分ごとにアラームを鳴らしてお知らせします。

1 クロスメニューから （設定）→［料金／申込］→［通話時間アラーム］を選択

2 ［ON］を選択

［OFF］：アラームを鳴らさない

お知らせ

- アラーム音は通話中の相手には聞こえません。

プラン変更などの申し込みをする

EZサーバーにアクセスして、料金プランの変更やオプションなどの申し込みを行えます。

1 クロスメニューから （設定）→［料金／申込］→［各種申込］を選択

2 ［はい］を選択

詳しくは、「プラン変更などの申し込みをする」（P.149）をご参照ください。

ユーザー補助

よく電話をかける相手の市外局番の登録や、電源を切らずに電波の送受信を停止したり、外部機器とデータの送受信をしたりできます。

よくかける相手の市外局番を登録する

市外局番メモリを［ON］に設定しておくと、市外局番をダイヤルしなくても、市外局番が自動的に付加されます。
市外局番メモリとして登録できるのは、1件だけです。

1 クロスメニューから （設定）→［ユーザー補助］→［市外局番メモリ］を選択

2 ［設定］→［ON］を選択

［OFF］：市外局番を自動的に付加しない

3 ［市外局番］を選択→市外局番を入力→ （確定）

「0」から始まる2～5桁の市外局番を入力します。

4 E（完了）

■ 市外局番メモリを利用して電話をかけるには

待受画面で市外局番を除く電話番号を入力→ （発信）→発信方法を選択

- 市外局番メモリに登録されている市外局番が付加されて、電話がかかります。
- 4 桁以下の電話番号のときや電話番号の先頭が「0」、「1」または「※」、「＃」のときは、市外局番を自動的に付加しません。
- 「P」（ポーズ）を含んでいる場合は、市外局番を付加して 36 桁までしか発信できません。

パーソナルモードで使用する

電波を送受信できないようにします。着信やメール受信に割り込まれることなく、カメラやムービーなど他の機能が利用できます。

1 クロスメニューから（設定）→［ユーザー補助］→［パーソナルモード］を選択

2 ［ON］を選択

画面にが表示されます。
同時にマナーモードと簡易留守メモが設定され、選択しているマナーモードのアイコンとが画面に表示されます。

［OFF］：発着信ができる

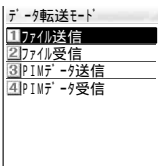
お知らせ

- 携帯電話の使用が禁止されている場所（航空機内、医療機器や電子機器のそばなど）では、電源をOFFにしてください。
- 電源を切っても、パーソナルモードは解除されません。
- パーソナルモード中でも緊急呼発信（110番、119番、118番）をすることができます。緊急発信をしたあとはパーソナルモードが解除されます。警察、消防などから確認などの連絡をすることがありますので、呼発信後しばらくはパーソナルモードを解除したままにし、電源も入れたままにしてください。

外部機器とデータの送受信をする

外部接続した機器との間でデータを送受信します。
あらかじめ、外部機器と接続してから操作を行ってください。

- USBケーブルWIN（別売）を接続中には、［データ転送モード］は使用できません。

1 クロスメニューから（設定）→［ユーザー補助］→［データ転送］を選択

2 各項目を設定

ファイル送信／ファイル受信
ファイルを送信／受信します。受信可能なデータは1件につき20MBまでです。
あらかじめ外部機器と接続し、ファイル送信／受信画面を表示してから操作を行ってください。
① 送信／受信するデータを選択→E（送信／受信）
- 送信／受信データ一覧画面で（解除）を押すと、選択を取り消すことができます。
  E（全送信／全受信）を押すと、すべてのデータを送信／受信できます。
- データフォルダ（本体）に空き容量がないとき、またはすでに1000件のデータが保存されているときは、受信できません。
- 選択したデータに、著作権保護されているデータやbmpデータ、辞書データ、Flashデータ、送信先の外部機器が対応していないデータが含まれている場合は送信できません。
- あらかじめ用意されているデータ、［プライベートフォルダ］、［チャンネルボックス］内のデータは送信できないため、送信データ一覧画面に表示されません。
- 複数データの送信／受信に失敗した場合は、（OK）→［はい］を選択すると、失敗したデータが再度送信／受信されます。

PIMデータ送信／PIMデータ受信
すべてのアドレス帳／スケジュール／タスクリストのデータをそれぞれ一括して送信／受信します。受信可能なデータは1件につき20MBまでです。
あらかじめ外部機器と接続し、PIMデータ送信／受信画面を表示してから操作を行ってください。
①［アドレス帳］／［スケジュール］／［タスクリスト］→［はい］を選択
- アドレス帳を受信した場合は、W21Sのアドレス帳にデータが追加されます。上書きすることはできません。

EZweb

※EZwebのご利用には、EZwebのお申し込みが必要です。
ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auお客様センターまたはauショップなどにお問い合わせください。
※ご利用になる前には、初めに必ず初期設定を行ってください（P.35）。
・お買い上げ時の設定については、P.141をご参照ください。

EZトップメニューを表示する

1 待受画面で E（EZ）→［トップメニュー］を選択

EZトップメニュー

カテゴリで探す	カテゴリ別にサイトを掲載
キーワードで探す	キーワードでサイトを探す
ビジネス＆ニュース	ニュース、天気、株価などの最新情報やビジネスに役立つ情報などを提供
エリア	今いる場所の最新情報や、これから行きたくなるオススメスポット情報などを提供
ホビー＆カルチャー	ゲーム、占い、音楽などの最新情報や、趣味やエンターテインメントのトレンド情報などを提供
ショッピング	ケータイで買えるショッピングモール／お得なお買い物情報を提供
ライフ	暮らしに役立つ情報を提供
au style	auからのオススメ情報、オススメサイトの紹介
EZサービスで探す	EZwebならではの便利で楽しいオススメサービスを紹介
料金・申込・インフォ	料金確認、各種手続き、auからのお知らせを掲載
ENGLISH	英語版の料金確認、サイトの紹介

お知らせ

- 画面のレイアウトや表示内容は1つの例を示しており、変更される場合があります。
- EZトップメニューは表現豊かなアニメーション技術（Flash）を用いて表示されています。ただし、［添付データ再生設定］（P.153）を［再生しない］に設定している場合の表示は異なります。
- クリア または < を押すと、1つ前の画面に戻ります。> を押すと、1つ先の画面を表示します。いずれも、サーバーに接続せずにキャッシュ（P.147）から情報を呼び出すので、キャッシュに情報が残っている場合のみ有効です。
- クリア または < を1秒以上押すと、EZトップメニューに戻ります。
- サイズが横120×縦160ドットより小さい画像を表示している場合は、0 を1秒以上押すと、画像サイズを［標準］／［拡大］と切り替えることができます。
- 画面表示まで、しばらく時間がかかる場合があります。
- 通信料金は通常の音声通話料、データ通信料とは異なるEZweb専用の料金が適用されます。EZweb専用の料金とは、接続時間に関係なく、送受信したデータ量に応じて課金されるシステムです。詳しい情報はauのホームページまたはauお客様センターにお問い合わせください。
- EZwebはインターネットを利用したサービスです。インターネット上のコンテンツには、一部の方に不快感を与えるものも存在します。本サービスによる検索の結果、このようなデータがリンクされたり、参照されたりすることも予想されます。ご利用に関してはご注意いただきますようお願いいたします。
- EZwebの情報サイトの中には、内容によっては通話料金がかかるものがあります。
- EZwebでご利用いただけるメニューおよびその情報につきましては、情報提供を行う企業、団体の責任に基づき提供させていただいておりますので、ご了承ください。
- 受信状況および受信したデータにより正しく受信されなかった場合でも、通信料金（EZweb通信料金）がかかる場合があります。

- 提供されるメニューは、インターネットを経由しているものがあり、混雑などにより情報の取得に時間がかかる場合があります。その際、お客様のご契約内容によっては、データ量に応じた通信料金（EZweb 通信料金）が必要となる場合がありますのでご了承ください。
- データフォルダ（本体）内のデータは、機種変更、故障修理などによる au 電話の交換の際、当該データが有料、無料であるかを問わず引き継がれませんのであらかじめご了承ください。
- 当社では、提供した GPS 情報に起因する損害について、その原因のいかんによらず一切の責任を負いませんのであらかじめご了承ください。
- 情報サイトによっては、表示に数分かかることがあります。このとき、W21S の操作ができなくなることがありますが表示されるまでお待ちください。この間、別の操作を必要とされる場合は、[HLD 電源] を 2 秒以上押し（＝電源を OFF）、再度電源を ON にすることで操作可能となります。
  なお、この場合は表示中のコンテンツは破棄されますのでご了承ください。
- W21S は EZ アプリ（Java™）に対応しておりません。

■ ブラウジングとブラウザ履歴について

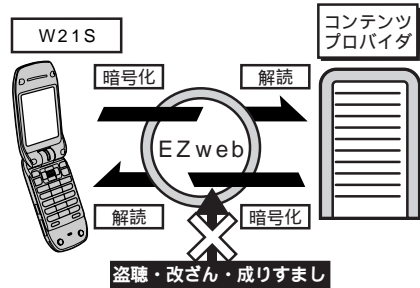
EZ ブラウザを起動して EZweb に接続し、情報を閲覧している状態を「ブラウジング」といいます。
EZサーバーから受信した情報は、W21S内のメモリ（キャッシュ）にブラウザ履歴として一時的に記録されます。キャッシュがメモリ範囲を超えると、古い情報から自動的に消去されます。表示したことのある情報サイトを選択したときに、ブラウザ履歴が残っていると、EZサーバーに接続せずにそのサイトを再表示します。
また、情報サイトなどが更新されているのに、メモリ内に前回の情報が残っていると、メモリ内から情報を呼び出してしまいます。新しい情報を見たいときは、「ページを更新する」（P.152）または「ブラウザの履歴を削除する」（P.151）を行ってください。
なお、EZ サーバーから情報を受信して表示しているときは、画面下にアニメーションが表示されますが、ブラウザ履歴を表示しているときには、アニメーションが表示されません。

EZ サーバー接続中

ブラウザ履歴表示中

- EZ サーバーと情報を送受信すると、料金がかかります（初期設定を除く）。また、エラーが起こったときにも料金がかかります。
- ブラウザ履歴を表示する場合は、料金はかかりません。
- ブラウザ履歴は、古いものから順番に消去されるだけでなく、有効期限にしたがって消去されることもあります。
- ブラウジング中は、キーを操作したときの反応が遅くなることがあります。

■ SSL/TLS について

EZwebではSSL（Secure Sockets Layer）／TLS（Transport Layer Security）サイトも通常のサイトと同様の操作でご利用いただけます。
SSL／TLS 対応サイトとは、クレジットカード番号や企業秘密などを盗聴、改ざん、成りすましなどネット上の危険から保護するため、情報を暗号化して送受信できるサイトです。

当社および当社が指定する認証機関は、お客様に対し SSL（Secure Sockets Layer）/ TLS（Transport Layer Security）通信の安全性に関し何ら保証を行うものではなく、お客様は、ご自身の判断と責任において SSL/TLS 通信を利用するものとします。
認証会社：VeriSign,Inc./ Entrust.net / RSA Data Security,Inc./GTE Corporation

SSL/TLS対応サイトに接続している場合は、画面にセキュリティアイコンが表示されます。

SSL／TLS対応サイトに接続している場合

音や画像をダウンロードする

着信メロディや壁紙、ゲームなどのデータをダウンロードできます。

例：着信メロディをダウンロードする場合

1 EZトップメニューから［カテゴリで探す］を選択

2 着信メロディ→情報サイト→ダウンロードするメロディ→［はい］を選択

ダウンロードしたデータがデータフォルダ（本体）に保存されます。

お知らせ

- データ容量がダウンロードできるサイズ（P.216）を超えている場合は、「データサイズオーバーのためダウンロードできません」と表示されます。
- データフォルダ（本体）内のデータは、機種変更、故障修理などによるau電話の交換の際、当該データが有料、無料であるかを問わず引き継がれませんのであらかじめご了承ください。
- 着せかえデータ、辞書データはSonyEricsson@ezからダウンロードしてください。
- 著作権保護されたデータの場合は、ダウンロードを確認する画面が表示されます。ダウンロードしたデータの表示／再生は行えますが、データフォルダ（本体）へ保存できない場合があります。
- W21SはEZアプリ（Java™）に対応していません。
- データフォルダ（本体）にすでに同じデータがある場合、再度ダウンロードするか確認する画面が表示されます。

「カンタンアクセス」でアクセスする

雑誌などで紹介されているアクセス番号を入力するだけで、閲覧したいコンテンツにアクセスできます。

1 EZトップメニューから［キーワードで探す］→［カンタンアクセス］を選択

2 ［番号入力］→入力欄を選択→番号を入力→（確定）

3 ［OK］→アクセス方法を選択

お知らせ

- 待受画面で番号を入力してE（カンタンアクセス）を押し、［はい］→アクセス方法を選択してもアクセスできます。

キーワードを入力してサイトを検索する

1 EZトップメニューから［キーワードで探す］を選択

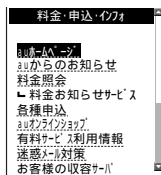
2 入力欄を選択→キーワードを入力→（確定）

3 ［検索］を選択

料金の確認やプラン変更の申し込みなどをする

EZサーバーにアクセスして、料金の確認、各種のお申し込みが行えます。また、auの情報がご覧になれます。

料金・申込・インフォ画面を表示する

1 EZトップメニューから［料金・申込・インフォ］を選択

料金・申込・インフォ画面

項　目	内　容
au ホームページ	au からの情報などを確認できます。
au からのお知らせ	メンテナンス情報など au からの重要なお知らせなどを確認できます。定期的に内容を確認してください。
料金照会－料金お知らせサービス	当月ご利用いただいたパケット通信料金（料金は目安です）や過去のご利用料金などを照会できます。
各種申込	料金プランの変更やオプションなどの申し込みができます。
au オンラインショップ	携帯電話のオプション品を購入もしくはポイントで交換することができます。
有料サービス利用情報	お客様が購入されている有料情報サービスのリストや料金などが確認できます。また、有料情報サービスをご利用の際に必要な EZ パスワードやプレミアム EZ パスワードの登録、変更ができます。
迷惑メール対策	迷惑メールに関する対策方法や専用窓口をご案内しております。
お客様の収容サーバ	お客様がご利用になっているサーバを確認できます。
設定情報	お客様を識別するためのサブスクライバ ID（ID 番号）を確認できます。

お知らせ

- EZ パスワード、プレミアム EZ パスワードについては、P.29 をご参照ください。

料金を照会する

1 料金・申込・インフォ画面で［料金照会］を選択

お知らせ

- 詳しい情報は au ホームページまたは au お客様センターにお問い合わせください。

プラン変更などの申し込みをする

1 料金・申込・インフォ画面で［各種申込］を選択

2 入力欄を選択→暗証番号を入力→（確定）→［送信］を選択

お知らせ

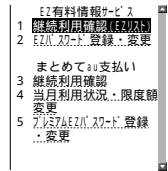
- 暗証番号（P.29）の取り扱いには充分にご注意ください。
- 複数の申し込みを続けて行っているときに、申し込みを終了する前に何らかの理由で通信が切断された場合、すべての申し込みが無効になります。

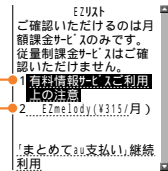
EZ リストを表示する

1 料金・申込・インフォ画面で［有料サービス利用情報］を選択

EZ メニューから［EZ サービスメニュー］→［有料サービス情報］を選択しても、表示できます。

2 ［1 継続利用確認（EZ リスト）］を選択

EZﾘｽﾄ
ご確認いただけるのは月額課金ｻｰﾋﾞｽのみです。従量制課金ｻｰﾋﾞｽはご確認いただけません。
1 有料情報ｻｰﾋﾞｽご利用上の注意
2 EZmelody（¥315/月）
「まとめてau支払い」継続利用

有料情報サービスご利用上の注意を閲覧できます。

お客様が現在購入している有料情報です。

（画面は一例です）

EZ パスワードを登録する

1 料金・申込・インフォ画面で［有料サービス利用情報］→［2　EZ パスワード登録・変更］を選択

2 ［承諾する］→パスワード入力欄を選択→パスワードを入力→（確定）

確認のため、もう一度パスワードを入力します。

3 ［OK］を選択

EZ パスワードを変更する

1 料金・申込・インフォ画面で［有料サービス利用情報］→［2　EZ パスワード登録・変更］を選択

2 パスワード入力欄を選択→現在のパスワードを入力→（確定）

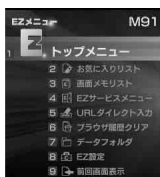
3 ［OK］→パスワード入力欄を選択→新しいパスワードを入力→（確定）

4 再度新しいパスワードを入力→（確定）→［OK］を選択

EZ メニュー

EZ メニューを表示する

1 待受画面で E（EZ）

EZメニューからE（●）を押すと、SonyEricsson@ezへ接続できます。

EZ メニュー

トップメニュー（P.146）
EZ トップメニューを表示します。

お気に入りリスト（P.150）
お気に入りリストに URL を登録、編集します。また、登録されている URL のページへのジャンプを行うこともできます。

画面メモリスト（P.151）
画面メモリストに保存されている画面を表示できます。また、画面メモに登録された画面の最新情報への更新や消去などもできます。

EZ サービスメニュー
EZ チャンネルメニュー（P.164）、EZ ムービーメニュー（P.174）、EZ ナビウォークメニュー（P.158）、EZ アプリメニュー（P.168）、有料サービス情報（P.149）を表示します。

URL ダイレクト入力（P.151）
URL を直接入力し、そのページにジャンプできます。

ブラウザ履歴クリア（P.151）
W21S に記録されているブラウザの履歴をすべて消去できます。

データフォルダ（P.87）
ダウンロードしたデータを表示／再生できます。また、不要データの削除もできます。

EZ 設定（P.153）
EZweb を利用する際の環境を設定します。

前回画面表示（P.151）
前回ブラウジング終了時に表示していた情報などを、再度表示できます。

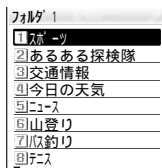
お気に入りリストを利用する

あらかじめ登録したお気に入りリストの URL のページに接続できます。

1 EZ メニューから［お気に入りリスト］を選択

お気に入りリスト画面でE（切替）を押すとお気に入り一覧表示とフォルダ表示を切り替えることができます。
お気に入りリスト画面で#／*を押すと件数の表示／非表示を切り替えることができます。

お気に入りリスト画面

2 フォルダを選択

お気に入り一覧画面

3 お気に入りを選択

■ 新規登録するには

お気に入りリストに、情報サイトのタイトルと URL を 100 件まで登録できます。

お気に入りリスト／一覧画面で［機能］（機能）→［新規登録］→タイトル欄を選択→タイトルを入力→［確定］（確定）→ URL 欄を選択→ URL を入力→［確定］（確定）→フォルダ欄→登録するフォルダを選択→E（完了）

- タイトルは全角 50 文字（半角 100 文字）まで、URL は半角 1024 文字まで入力できます。
- 編集する場合は、お気に入り一覧画面で［カーソル］で編集するお気に入りにカーソルを合わせ［機能］（機能）を押し、［編集］を選択します。
- E メール、C メールからの［お気に入り登録］では、URL を変更することができません。

■ フォルダ名を編集するには

お気に入りリスト画面で［機能］（機能）→［フォルダ名編集］を選択→フォルダ名を入力→［確定］（確定）

- 全角 14 文字（半角 28 文字）まで入力できます。

■ フォルダ／お気に入りを並べ替えるには

例：「お気に入り」を並べ替える場合

お気に入り一覧画面で で並べ替える「お気に入り」にカーソルを合わせる→ （機能）→［並べ替え］→移動先を選択

■ 別のフォルダへ移動するには

「お気に入り」を別のフォルダに移動できます。

［1件移動］：「お気に入り」を1件ずつ移動
［選択移動］：選択した「お気に入り」を移動
［フォルダ内移動］：フォルダ内のすべての「お気に入り」を移動

例：「お気に入り」を選択して移動する場合

お気に入り一覧画面で （機能）→［移動］→［選択移動］→移動する「お気に入り」を選択→ （実行）→移動先を選択

■ ショートカットキーを割り当てるには

ブラウジング中に番号キーを1秒以上押すと、その番号キーに割り当てられた情報サイトにジャンプできます（ショートカットキー）。このショートカットキーの割り当てを設定します。

お気に入り一覧画面で （機能）→［ショートカットキー］→割り当てる番号→設定する「お気に入り」を選択

画面メモを表示する

画面メモに保存した情報サイトのリストを表示します。

1 EZメニューから［画面メモリスト］を選択

画面メモリスト画面

2 画面メモを選択

お知らせ

• 画面メモの保存のしかたについては、「画面メモに保存する」（P.152）をご参照ください。

■ 更新するには

画面メモに保存した情報サイトを最新の情報に更新します。

画面メモリスト画面で で更新する画面メモにカーソルを合わせる→ （機能）→［画面メモ更新］→［はい］を選択

■ タイトルを編集するには

画面メモリスト画面で で編集する画面メモにカーソルを合わせる→ （機能）→［編集］→タイトル欄を選択→タイトルを入力→ （確定）→ （完了）

• タイトルは全角50文字（半角100文字）まで入力できます。

URLを入力してアクセスする

1 EZメニューから［URLダイレクト入力］を選択

2 入力欄を選択→URLを入力→ （確定）

半角1000文字まで入力できます。

3 ［OK］を選択

ブラウザの履歴を削除する

1 EZメニューから［ブラウザ履歴クリア］を選択

2 ［はい］を選択

前回見ていた情報サイトを表示する

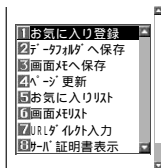
前回最後に見ていた情報サイトを表示できます。一度電源を切るなどして、前回表示画面がメモリ（キャッシュ）内に残っていない場合は、EZサーバーに接続してEZトップメニュー画面を表示します。

1 EZメニューから［前回画面表示］を選択

ブラウザメニュー

ブラウザメニューでは、ブラウジング中（文字入力画面を除く）の情報サイトを［お気に入り］や［画面メモ］に保存したり、添付データをダウンロードしたりできます。

ブラウザメニューを表示する

1 ブラウジング中画面で E（ブラウザメニュー）

ブラウザメニュー

お気に入りリストに登録する

情報サイトのタイトルとURLをお気に入りリストに100件まで登録できます。

1 ブラウザメニューから［お気に入り登録］を選択

2 E（完了）

お知らせ

- 情報サイトによってはお気に入りリストに追加できない場合があります。その場合は、「このページはお気に入りリストに登録できません」と表示されます。
- ブラウジング中に番号キーを1秒以上押すと、その番号キー（ショートカットキー）に割り当てられた情報サイトにジャンプできます（P.151）。
- お気に入りリストに登録した情報サイトのタイトル、URL、フォルダを変更できます（P.150）。

データフォルダに保存する

情報サイトに添付されているデータをデータフォルダに保存できます。

1 ブラウザメニューから［データフォルダへ保存］を選択

添付されているデータが表示／再生されます。

2 保存するデータを表示→（保存）→（OK）

情報サイトに複数のデータが添付されている場合は、（次へ）を押して保存するデータを表示してください。
複数のデータを保存する場合は、操作1～2を繰り返してください。

画面メモに保存する

表示中のページを最大10件まで保存できます。

1 ブラウザメニューから［画面メモへ保存］を選択

2 ［タイトル］を選択→タイトルを入力→（確定）

全角50文字（半角100文字）まで入力できます。

3 E（完了）

ページを更新する

ブラウジング中に、画面情報を再度読み込んで更新を行います。

1 ブラウザメニューから［ページ更新］を選択

お気に入りリストを表示する

登録しておいたURLやタイトルを選択するだけで、そのサイトを表示できます。

1 ブラウザメニューから［お気に入りリスト］を選択

画面メモリストを表示する

1 ブラウザメニューから［画面メモリスト］を選択

URLを入力してアクセスする

URLを入力して情報サイトにアクセスします。EZwebのメニューにない情報サイトにもアクセスできます。

1 ブラウザメニューから［URLダイレクト入力］を選択

2 URL欄を選択→URLを入力→（確定）

半角1000文字まで入力できます。

3 ［OK］を選択

サーバ証明書を表示する

1 ブラウザメニューから[8 サーバ証明書表示］を選択

お知らせ

- セキュリティで保護されていないページでサーバ証明書の表示を行った場合には、「このセッションは安全な接続を使用して確立されませんでした。」と表示されます。

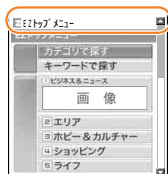
EZ 設定をする

1 EZ メニューから［EZ 設定］を選択

2 各項目を設定

添付データ再生設定
情報サイトで表示される画像やメロディなどを再生する／しないを設定します。
- ［再生しない］に設定すると、ページに含まれる添付データを表示／再生できません。また、着うた®、EZ ムービーをダウンロードできなくなりますので、ご注意ください。
- ［再生しない］に設定すると、EZ トップメニュー他、Flash 利用ページが正しく表示されません。

画像サイズ変更
情報サイトで表示される画像サイズを［標準］／［拡大］（2 倍）から選択します。
- ［拡大］に設定しても、アイコンおよび横 120 × 縦 160 ドット以上の画像は拡大表示できません。

タイトル表示設定
ブラウジング中に、表示している情報サイトのタイトルとブラウザ起動ボタンを表示する／しないを設定します。

ブラウザ履歴クリア設定
ブラウジング終了後に、キャッシュに残ったブラウザ履歴を消去する／しないを設定します。
- キャッシュにブラウザ履歴が残っていると、次回アクセスしたときに、EZ サーバーに接続せずにキャッシュから情報を取得してしまい、サイトの最新の情報が取得されないことがあります。

タイムアウト設定
EZ サーバーに接続してからタイムアウトするまでの時間を［30 秒］／［60 秒］から選択します。
サーバーへアクセスしても、ここで設定した時間内に接続できない場合はエラーメッセージを表示します。

EZ 設定確認
初期設定でダウンロードを行ったサーバー名を表示します。

一発ジャンプ設定
待ち受け中／ブラウジング中に E を 1 秒以上押すと、設定された情報サイトにアクセスします（一発ジャンプ）。この一発ジャンプ先の情報サイトを登録します。
① （変更）→入力方法を選択
［初期設定値］：お買い上げ時の設定（SonyEricsson@ez）に戻す
［リストから選択］：お気に入りリストから選択
［直接入力］：URL を直接入力（半角 1024 文字以内）

カンタンアクセス設定
カンタンアクセス設定は、すでに入力済みです。設定を変更すると、カンタンアクセスがご利用できなくなる場合があります。
(http://number.ezweb.ne.jp/nads/select.jsp?num=)

EZweb 制限
ロック No. を入力しないと EZ メニューの表示や EZ サーバーへのアクセスができないようにします。
① ロック No. を入力→［ON］を選択

バージョン情報
ブラウザのバージョンを表示します。また、SSL/TLS 対応サイト（P.147）に接続する際に必要な認証情報を確認できます。証明書は 6 件記録されています。

EZ ナビウォーク

EZweb契約要

EZ ナビウォークでできること

ケータイにカーナビが付いた！
EZ ナビウォークは目的地までの本格的歩行者ナビゲーション。お出かけ時や、道に迷ったときに気軽に使える機能がいろいろあります。電子コンパス内蔵により、自分の向いている方向に合わせて地図が表示されます。さっそく、使ってみましょう。

E（EZ）

「EZ サービスメニュー」

（スタート）

＜／＞で（EZ ナビウォーク）

「EZ ナビウォーク」

ココどこ？と思ったら「現在地マップ」 P.160

はじめて行った場所や道に迷って「ここどこ？」と思ったらこの機能。「現在地マップ」を選択するだけで、今いる場所の地図をリアルタイムに表示します。

地図画面

初回測位結果が★で表示されます。地図表示後は連続測位により、でリアルタイムな現在地を表示します。

おでかけメニュー
Myスポット
自宅へ帰る
現在地マップ
現在地メール
EZナビポータルリンク
設定

※ クロスメニューからは［設定］は選択できません。

お家へ帰るには「自宅へ帰る」 P.160

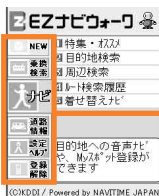
あらかじめ自宅の場所を登録しておけば、どこにいても自宅までのルートを簡単にナビゲーションできます。電車乗り換え、到着予定時刻を調べるのにも大変便利です。

検索結果画面

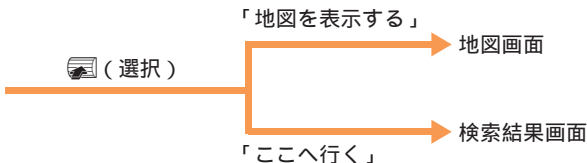
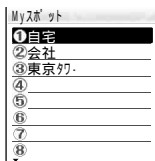
「ルート案内開始」

EZナビウォーク　できること

外出先では「おでかけメニュー」　P.159

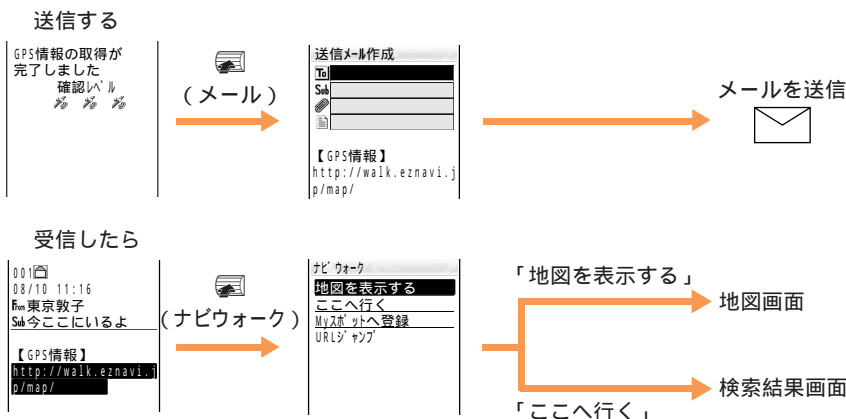
外出先で役立つ各種メニューを表示します。

NEW	新着情報、お知らせをご案内します。
乗換検索	電車の乗換案内や時刻表の検索ができます。
ナビ	目的地への音声ナビや、My スポット登録ができます。 ★新機能“着せ替えナビ”＝音声やアイコンを有名人やアニメキャラに変更
道路情報	全国のリアルタイム道路情報を検索できます。
設定ヘルプ	各種設定とよくある質問などが確認できます。
登録解除	会員の登録／解除などができます。

お気に入りの場所は「My スポット」へ登録　P.159

よく行く場所や、自宅、お気に入りの場所（会社、友人宅、お店など）を登録しておけば、どこにいてもその場所まで簡単にナビゲーションを行うことができます。Myスポットへの登録方法については、P.159 をご参照ください。

居場所を知らせるには「現在地メール」　P.161

待ち合わせのときには、今いる場所を相手にメールでお知らせします。受け取った人は、メールの場所までナビゲーションを行うことができます（EZナビウォーク対応機種の場合）。

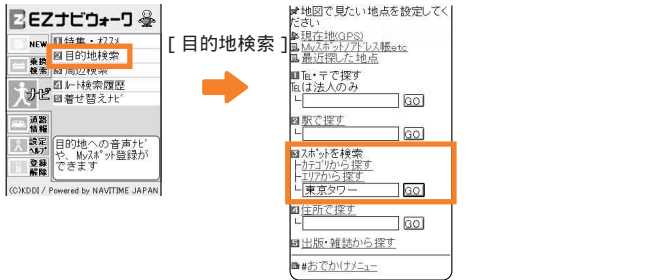
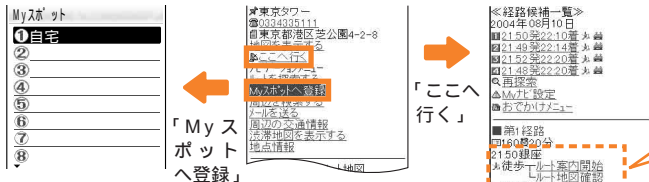
● 送信する

● 受信したら

お知らせ

- 地図を確認する際はかならず安全な場所で停止してからご覧ください。

実際にナビゲーションを試してみよう

初めて行く場所を目的地に設定する場合は、おでかけメニューの［目的地検索］を使います。また、目的地を検索した際、Myスポットへ登録すれば、次回からは簡単にナビゲーションを開始できます。

例：「東京タワー」を検索してナビゲーションを利用する場合

前回、検索したルートを再表示する

最新5件のルート検索結果を、［ルート検索履歴］を選ぶだけで 簡単に表示できます。

ナビゲーション中は・・・

電子コンパスを上手に使うコツ

EZナビウォーク使用中はW21Sのディスプレイ面を水平位置に対して45度の角度になるように持ちます。

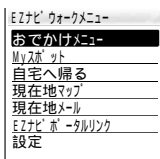
EZ ナビウォーク使用中に W21S を上下左右に数回動かしたり、手首を返しながら 8 の字を描くように動かすと電子コンパスが補正されてより高い精度で方角を表示できます。

お知らせ

- 建物、エレベータ、乗り物などから出たときに、W21Sを動かして電子コンパスを補正すると、より正しく方位が表示されます。
- テレビの近くやスチールデスクの上、鉄筋の建物内や電車の中、市販の充電器を取りつけている場合など、特に磁気に影響を受けやすい場所や物からなるべく離れて使用してください。

EZ ナビウォークメニューを表示する

1 待受画面で E（EZ）→［EZ サービスメニュー］→［EZナビウォーク］を選択

EZﾅﾋﾞｳｫｰｸﾒﾆｭｰ
おでかけﾒﾆｭｰ
Myｽﾎﾟｯﾄ
自宅へ帰る
現在地ﾏｯﾌﾟ
現在地ﾒｰﾙ
EZﾅﾋﾞﾎﾟｰﾀﾙﾘﾝｸ
設定

EZ ナビウォークメニュー

おでかけメニュー（P.159）
おでかけ時に役立つ各種ナビゲーションメニューを表示します。

My スポット（P.159）
よく利用する場所を登録しておき、登録した場所へのナビゲーションを行います。

自宅へ帰る（P.160）
現在地から自宅までの簡単ナビゲーションができます。

現在地マップ（P.160）
現在地をリアルタイムに地図上に表示します。

現在地メール（P.161）
現在地情報をメールに付けて送ることができます。

EZ ナビポータルリンク
EZ ナビウォークのポータルサイトに接続します。

設定（P.161）
EZ ナビウォークを利用する際の環境を設定します。

お知らせ

- クロスメニューからもEZナビウォークのメニューを選択することができます。ただし、［設定］は選択できません。
- 本機能をご利用になるには、EZ ナビウォークアプリが必要です。EZ ナビウォークアプリがない場合はご利用時に自動的にダウンロードされますので、画面の指示に従って操作してください。
- 本サービスはGPS衛星を使用した高精度な位置情報サービスです。周囲の環境により、正しいGPS情報が取得できない場合は、天空が見える場所へ移動してください。
- 本サービスをご利用になるには、EZ ナビウォークへの登録（有料）が必要です。
- 通話中は、EZナビウォークをご利用になれません。
- サービスエリア内でも、GPS 衛星と基地局からの電波が届かない場所ではご利用になれません。また、電波状況が悪い場所ではご利用になれません。
- EZ アプリ制限（P.134）の［アプリ通信制限］、［GPS通信制限］を設定していてもEZナビウォークを使うことができます。
- EZ ナビウォークの起動中に電話がかかってきたり、メールを受信したりした場合などの動作は次のようになります。

状況	動作
着信※	EZナビウォークを中断し、着信音が鳴ります。電話が終わると、EZナビウォークの画面に戻ります。
E／C メール受信※	EZ ナビウォークを継続します。Cメールは受信し、待受画面に戻ると受信件数を表示します。Eメールは EZ ナビウォークを終了し、待受画面に戻ってからメールを受信します。
おしゃべりモードのメール受信※	EZ ナビウォークを中断し、おしゃべりモードへの移行を確認する画面が表示されます。キャンセルした場合、またはおしゃべりモードが終了すると、EZ ナビウォークの画面に戻ります。ただし、EZナビウォークがGPS衛星や基地局と通信中は EZ ナビウォークを継続します。
オートパワーオフの時刻	EZ ナビウォークを継続します。終了して待受画面に戻ると、オートパワーオフになります。
アラームの時刻	EZ ナビウォークを中断し、アラームが起動します。アラームが終了すると、EZナビウォークの画面に戻ります。ただし、EZナビウォークがGPS衛星や基地局と通信中は通信終了後にアラームが鳴ります。
電池残量の警告表示	充電を開始すると、EZ ナビウォークを継続します。電池残量がゼロになると、EZ ナビウォークは強制終了します。

※ 通信状況によって動作が異なる場合があります。

Navigation engine by NAVITIME JAPAN ／
地図 © 昭文社

おでかけメニューを表示する

おでかけ時に役立つ各種ナビゲーションサービスメニューを表示します。

1 EZナビウォークメニューから［おでかけメニュー］を選択

2 項目を選択

NEW	新着情報、お知らせをご案内します。
乗換検索	電車の乗換案内や時刻表の検索ができます。
ナビ	目的地への音声ナビや、Myスポット登録ができます。 ★新機能“着せ替えナビ”＝音声やアイコンを有名人やアニメキャラに変更
道路情報	全国のリアルタイム道路情報を検索できます。
設定ヘルプ	各種設定とよくある質問などが確認できます。
登録解除	会員の登録／解除などができます。

■ ナビゲーション中の操作

[メール]／[E]	地図を拡大／縮小
[上下]／[<]／[>]	地図を上下左右にスクロール
[*]／[#]	地図を左右に回転
[MENU]	以下の［MENU］を表示 （表示されるメニューは画面／設定によって異なります） ・ルート案内開始 ・現在地確認 ON ／ OFF ・リルート（再探索） ・My スポットへ登録 ・ナビゲーションメニュー ・場所を修正 ・電子コンパス ON ／ OFF ・音量調節 ・ナビキャラ設定 ・地図の拡大縮小 ・おでかけメニューへ ・ウォーク設定

My スポット

GPS情報をMyスポットに登録する

自宅やよく利用する場所（会社、友人宅、お店など）をお好みに合わせて30件まで登録できます。登録された場所へのナビゲーションは、簡単操作で開始することができます。

1 EZナビウォークメニューから［Myスポット］を選択

My スポット画面

2 登録する番号を選択

［現在地を取得］：現在地の GPS 情報を登録
［データフォルダから選択］：データフォルダのデータに付加された GPS 情報を登録
［アドレス帳から選択］：アドレス帳のデータに付加された GPS 情報を登録
［プロフィールから選択］：プロフィールに付加された GPS 情報を登録
［地図で修正する］：地図上で GPS 情報を修正

3 GPS 情報の取得方法を選択→ GPS 情報を取得

4 タイトルを入力→[MENU]（確定）

全角 40 文字（半角 80 文字）まで入力できます。

お知らせ

- My スポット画面には、あらかじめ［自宅］のタイトルのみ登録されています。自宅の GPS 情報を登録する場合は、操作 2 で［① 自宅］を選択し、GPS 情報を登録してください。
- My スポット画面で[メール]（機能）を押し、［消去］を行っても、［① 自宅］のタイトルは消去されません。
- ［地図で修正する］は登録してある GPS 情報を修正する場合にのみ表示されます。
- GPS 情報測位確認画面で[E]（地図）を押すと、地図を表示し、取得した GPS 情報の確認／修正ができます。
- おでかけメニューの［ナビ］→［目的地検索］から任意の場所の地図を表示して、My スポットに登録することもできます。

My スポットを利用する

登録されている場所の地図を表示したり、登録されている場所までのナビゲーションをします。

1 My スポット画面で利用する My スポット→利用方法を選択

[地図を表示する]：登録されている場所の地図を表示

[ここへ行く]：現在地から登録されている場所までのナビゲーションを開始

[GPS 詳細表示]：登録されている GPS 情報の詳細を表示

■ My スポットを編集するには

My スポットを編集して登録し直します。

My スポット画面で で編集する My スポットにカーソルを合わせる→ E（編集）→編集方法を選択

[タイトル編集]：タイトルのみ編集して登録

[GPS 情報の更新]：GPS 情報のみ更新して登録

[上書登録]：すべての内容を再編集し、上書きして登録

- タイトル編集、GPS情報の更新については、「GPS 情報を My スポットに登録する」（P.159）をご参照ください。
- [①自宅] を選択した場合は、GPS 情報の更新のみ行うことができます。

■ GPS メールを作成するには

My スポットの GPS 情報を相手にお知らせするメールを作成します。

My スポット画面で でメールに引用する My スポットにカーソルを合わせる→ （機能）→［GPS メール作成］を選択→メールを作成→送信

- E メールの作成・送信方法については、P.45 をご参照ください。

■ GPS 情報をフォトやムービーに付加するには

MyスポットのGPS情報をデータフォルダ（本体）のフォト、ピクチャー、ムービーに付加できます。

My スポット画面で で付加する My スポットにカーソルを合わせる→ （機能）→［フォト／ムービーへ付加］→GPS 情報を付加するデータを選択

■ GPS情報をアドレス帳に登録するには

My スポット画面で で登録する My スポットにカーソルを合わせる→ （機能）→［アドレス帳に登録］→アドレス帳の登録方法（P.205）を選択

自宅へ帰る

簡単操作で、現在地から自宅までのナビゲーションを行います。電車と徒歩ルートを組み合わせた最短ルートが検索できます。

- 本機能をご利用になるには、あらかじめ自宅の GPS 情報を登録する必要があります。登録方法については、「GPS 情報を My スポットに登録する」（P.159）をご参照ください。

1 EZ ナビウォークメニューから［自宅へ帰る］→［はい］を選択

GPS 情報が取得され、ルート案内が表示されます。

現在地マップを表示する

簡単操作で、高精度な現在地を地図上に表示します。お客様の移動に合わせて自動的に現在地情報を更新し、地図を自動スクロールします。

1 EZナビウォークメニューから［現在地マップ］→［はい］を選択

GPS情報が取得され、現在地の地図が表示されます。

■ 地図表示中の操作

／E	地図を拡大／縮小
／／	地図を上下左右にスクロール
／	地図を左右に回転
	以下の［MENU］を表示 （表示されるメニューは設定によって異なります） ・現在地確認 ON ／ OFF ・My スポットへ登録 ・ナビゲーションメニュー ・電子コンパス ON ／ OFF ・ナビキャラ設定 ・地図の拡大縮小 ・おでかけメニューへ ・ウォーク設定

現在地メールを作成する

GPS 情報を取得し、現在地を相手にお知らせするＥメールを作成します。

1 EZナビウォークメニューから［現在地メール］を選択

GPS 情報が取得され、その確認レベル（精度）が3段階で表示されます。

GPS情報の取得が
完了しました
確認レベル

GPS 情報測位確認画面

確認レベルA		ほぼ正確な情報が取得されています。
確認レベルB		比較的正確な情報が取得されています。
確認レベルC		正確な GPS 情報が取得されていない可能性があります。受信環境の良い場所で再度取得してください。

2 （メール）→メールを作成→送信

Ｅメールの作成・送信方法については、P.45をご参照ください。

お知らせ

- GPS 情報測位確認画面で E（地図）を押すと、地図を表示し、取得した GPS 情報の確認／修正ができます。
- GPS 情報測位確認画面で（機能）を押し、［リトライ］を選択すると、GPS 情報を再取得します。

EZ ナビウォークの設定をする

1 EZナビウォークメニューから［設定］を選択

2 各項目を設定

GPS 情報通知設定

地図表示などでお客様の GPS 情報を通知するときに、確認画面を毎回表示する／しないを設定します。また、GPS 情報を通知できなくすることもできます。

- ［GPS 情報通知設定］を［OFF］にすると、EZ ナビウォークがご利用できなくなります。

GPS メール URL

GPS メール作成時に付ける地図サイトの URL を設定します。
GPS メール受信者は［GPS メール URL］で設定した URL に接続して地図を表示します。

①（変更）→［はい］→入力方法を選択

［初期設定値］：お買い上げ時の設定（http://walk.eznavi.jp/map/）に戻す
［直接入力］：URL を直接入力（半角 256 文字以内）

- 設定を変更すると、GPS メール受信者が正しく地図を表示できなくなる可能性があります。

EZ チャンネル

EZweb契約要

- お買い上げ時の設定については、P.142 をご参照ください。
- EZチャンネルのデータに著作権保護情報や再生制限が登録されている場合があります。詳しくは P.90 をご参照ください。

EZ チャンネルでできること

EZ チャンネルは、テレビや雑誌のような感覚で楽しめる、ブロードバンドケータイ CDMA1X WIN ならではの番組配信サービスです。
あらかじめ見たい番組を登録しておくと、深夜から早朝（AM2：00～8：00）に自動的にダウンロードされます。

au からのお知らせを確認「お知らせ」 P.167

おすすめ情報や次回の更新日時などを表示します。

ダウンロードされた番組を見るには「登録番組一覧」 P.165

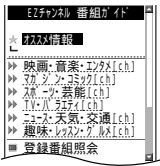
登録中の番組を一覧表示します。ダウンロードされた番組の再生を行います。

番組を選ぶ

© ウェザーニュース

お知らせ
登録番組一覧
番組ガイド
更新チェック
マルチフォルダ
ブックフォルダ
EZチャンネル設定

※クロスメニューからは［更新チェック］、［EZ チャンネル設定］は選択できません。

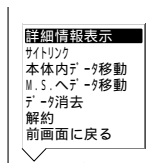
お好みの番組を探すには「番組ガイド」 P.165

番組ガイドのサイトへ接続し、お好みの番組を登録します。また、登録した番組の解約もできます。

番組がダウンロードされていないかな？と思ったら「更新チェック」 P.167

自動ダウンロード時に受信できなかった番組データの更新チェックやダウンロードを行うことができます。

気に入った番組は「マルチフォルダ」「ブックフォルダ」へ移動 P.166

新しい番組や電子書籍がダウンロードされると、古い番組は自動的に削除されます。残しておきたい番組は、「マルチフォルダ」（電子書籍は「ブックフォルダ」）へ移動しましょう。
※著作権保護などにより番組を移動できない場合があります。

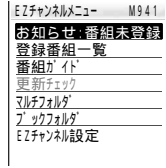
● 移動する

● 「マルチフォルダ」に移動した番組を再生する

© ウェザーニュース

■ ご利用上の注意

- EZチャンネルでは、1番組が最大約3MBという大きなデータをダウンロードすることになります。ご利用の際には、パケット通信料定額サービス「ダブル定額」へのご加入をおすすめします。
  「ダブル定額」に関するお申し込みやお問い合わせは、auお客様センター（総合案内）：（au電話からは）局番なしの157番（通話料無料）にご連絡ください。
- 以下の場合は番組が自動更新されませんのでご注意ください。
  - オートパワーオフなどで電源が入っていなかったり、W21Sが電波の届く場所にない場合
  - ［EZweb制限］を［ON］に設定している場合（P.134）
  - ［パーソナルモード］を［ON］に設定している場合（P.145）
  - ［自動更新チェック設定］を［OFF］に設定している場合（P.167）
- EZチャンネルの自動更新チェック日時は［自動時刻補正］（P.121）を［OFF］にしている場合、W21Sが表示する日時と一致しない場合があります。

EZ チャンネルメニューを表示する

1 待受画面で E（EZ）→［EZ サービスメニュー］→［EZ チャンネル］を選択

EZチャンネルメニュー

お知らせ

- クロスメニューからも EZ チャンネルのメニューを選択することができます。ただし、［更新チェック］と［EZ チャンネル設定］は選択できません。

EZ チャンネルの楽しみかた

■ 主な操作フロー

①番組を登録する

②番組を再生する

③番組を保存する

《EZチャンネルメニュー》

［登録番組一覧］を選択

《登録番組一覧画面》

（機能）

《機能リスト》

［番組ガイド］を選択

再生したい番組を選択

［本体内データ移動］を選択

番組ガイドのメニューを表示

番組ガイドから番組を選択して最大3件まで登録します。※1登録を行うと、深夜～早朝（AM2:00～8:00）に自動的に番組データがダウンロードされ、登録番組一覧（データフォルダ（本体）のチャンネルボックス）に保存されます。※2

選択した番組を見る

バラエティに富んだマルチメディアコンテンツをTVや雑誌のような感覚で見ることができます。

マルチフォルダ、ブックフォルダに移動※3

残しておきたい番組データは移動することができます。マルチファイルは、データフォルダ（本体）の［マルチフォルダ］、電子書籍はデータフォルダ（本体）の［ブックフォルダ］に移動できます。※4 番組データを移動すると、番組の更新日に番組データが配信されるときに上書きされません。

※ 1：有料番組を登録する際はプレミアムEZパスワードが必要となります。詳しくはP.29をご参照ください。
※ 2：登録した番組は、定期的な番組の更新で配信されるごとに、登録番組一覧（データフォルダ（本体）のチャンネルボックス）に上書き保存されます。
※ 3：著作権保護などにより、番組データを移動できないことがあります。
※ 4：番組データは、データフォルダ（本体）の［ユーザーフォルダ］や［プライベートフォルダ］、また“メモリースティック Duo”にも移動できます。

■ EZ チャンネル対応機種より機種変更を行った場合のご注意

前機種で登録いただいた番組は、機種変更後も購読のご契約が継続されています。引き続きW21S でお楽しみいただくためには、［番組ガイド］のメニュー［機種変更された方へ］を選択して、指示にしたがってください。

番組を登録する

番組ガイドを表示して、お好みの番組を最大3件まで登録します。

1 EZ チャンネルメニューから［番組ガイド］を選択

2 番組カテゴリ→番組を選択→登録

番組が登録されると、登録番組一覧画面に表示されます。

お知らせ

- 番組を登録した時点では、番組データはダウンロードされません。更新されるたびにダウンロードされます。
- 登録した番組は、更新されると上書きされます。保存しておきたい番組データは、マルチフォルダやブックフォルダに移動してください（P.166）。

番組を再生する

1 EZ チャンネルメニューから［登録番組一覧］を選択

待受画面で［データフォルダ］（データフォルダ）を押し、［チャンネルボックス］を選択しても、登録番組一覧画面が表示されます。

登録番組一覧画面

2 再生する番組を選択

■ 再生中の操作

- 番組によってはできる操作が異なります。

［上下キー］	カーソルを上下に移動／画面のスクロール
［<］／［<］（1 秒以上）	巻き戻し、または頭出し
［>］	早送り
［メール］（音量↓）	音量を下げる
［E］（音量↑）	音量を上げる
［クリア］	一時停止
［決定］（選択／OK）	リンクを選択
番号キー	リンク番号を選択
［終話］	再生を終了し、待受画面に戻る

お知らせ

- 番組データの再生可能期限、再生可能期間、再生回数が制限を超えているときは、再生できません。
- 再生開始直後に、再生回数がカウントされます。
- 番組データを登録番組一覧（データフォルダ（本体）のチャンネルボックス）から移動している場合は、［マルチフォルダ］、［ブックフォルダ］などから再生することもできます。“メモリースティック Duo ”から再生するときは、データフォルダ（本体）に移動して再生します。

■ 登録番組一覧画面の見かた

登録番組一覧画面

① 番組アイコン
番組の画像：番組データが正常に更新されたとき
：番組データ（マルチファイル）が正常に更新され、番組の画像が取得できなかったとき
：番組データ（電子書籍）が正常に更新され、番組の画像が取得できなかったとき
：番組データの更新待ち（⑤のステータスが［更新］、［更新］以外のとき）

② 番組データ種別のアイコン
：マルチファイル
：電子書籍
：番組データの更新待ち（⑤のステータスが［更新］、［更新］以外のとき）
- データが壊れている場合や再生制限（→ P.90）を超えていて再生できないデータは、各アイコン上に✕が表示されます。

③ 番組タイトル

④ 番組データの更新日

⑤ ステータス
［登録未完了］：番組の登録が未完了（→番組の登録をやり直してください）
［登録］：番組の登録が完了、番組データの配信待ち
［更新］：番組が更新され、再生済み
［更新］：番組が更新され、未再生
［更新あり］：番組の更新に失敗、または更新された番組をダウンロードしていない（→［更新チェック］などを行い、ダウンロードしてください。）
［削除］：番組データを移動または消去済み

■ 再生中にできること

電話をかける（Phone to）	表示されている電話番号に電話をかけることができます（P.206）。
E メールを送る（Mail to）	表示されている E メールアドレスに E メールを送信できます（P.207）。
サイトへジャンプする（URL to）	表示されている URL に接続し、情報サイトを表示できます（P.207）。
データフォルダ（本体）に保存する	データフォルダ（本体）に選択したデータを保存します。
EZ アプリを起動する	選択した EZ アプリを起動します。

番組を保存する

1 登録番組一覧画面で で移動する番組にカーソルを合わせる→ （機能）→［本体内データ移動］／［M.S. へデータ移動］

選択できる移動先は、データによって異なります。
［ユーザーフォルダ］：［ユーザーフォルダ］のサブフォルダに移動
［プライベートフォルダ］：［プライベートフォルダ］に移動（ロック No. を入力）
［マルチフォルダ］：マルチファイルを移動
［ブックフォルダ］：電子書籍を移動

操作 1 で［M.S. へデータ移動］を選択した場合は、以下から選択します。選択できる移動先はデータによって異なります。
［データフォルダ（M.S.）］：“メモリースティック Duo”の［データフォルダ］に移動
［PC フォルダ］：“メモリースティック Duo”の［PC フォルダ］に移動

2 移動先を選択

お知らせ

- 番組データの再生可能期限、再生可能期間、再生回数が制限を超えているときは、データの移動はできません。
- 著作権保護などにより、番組データを保存できないことがあります。

■ お知らせを表示するには

auからの告知（おすすめ番組、メンテナンス情報など）や登録した番組の更新情報をお知らせします。

EZチャンネルメニューから［お知らせ］を選択

- 更新番組がある場合は、E（更新）を押すと番組データをダウンロードします。

■ 更新をチェックするには

登録した番組が更新されているかをチェックします。更新番組がダウンロードされていない場合は、番組データをダウンロードします。また、自動更新に失敗した場合などに、更新番組をチェックして番組データをダウンロードします。

EZチャンネルメニューから［更新チェック］→［はい］を選択

- 更新番組がある場合は、番組データが自動的にダウンロードされます。
- 更新チェックは自動更新失敗時のみ選択できます。

■ 番組のサイトに接続するには

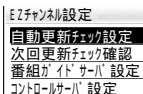
登録番組一覧画面で で接続する番組にカーソルを合わせる→（機能）→［サイトリンク］を選択

- 番組によっては選択できません。

■ 番組を解約するには

登録番組一覧画面で で解約する番組にカーソルを合わせる→（機能）→［解約］を選択→解約

■ 番組の詳細を表示するには

登録番組一覧画面で で詳細を表示する番組にカーソルを合わせる→（機能）→［詳細情報表示］を選択

■ 番組を消去するには

登録番組一覧画面で で消去する番組にカーソルを合わせる→（機能）→［データ消去］→［はい］を選択

- 番組を消去しても解約されません。
- 番組を消去するとダウンロードし直すことはできません。

EZチャンネルの設定をする

1 EZチャンネルメニューから［EZチャンネル設定］を選択

EZﾁｬﾝﾈﾙ設定
自動更新ﾁｪｯｸ設定
次回更新ﾁｪｯｸ確認
番組ｶﾞｲﾄﾞｻｰﾊﾞ設定
ｺﾝﾄﾛｰﾙｻｰﾊﾞ設定

2 各項目を設定

自動更新チェック設定

登録番組の次回更新チェック日時に自動更新チェックをする／しないを設定します。

［ON］に設定すると、更新されているときは番組データを自動的にダウンロードします。

- ［ON］に設定していても、電源が入っていないなどの理由により次回更新チェック日時から8日以上経過すると、自動的に［OFF］になります。［更新チェック］などを行うまで、［ON］に設定できません。

次回更新チェック確認

登録番組の次回更新チェック日時を確認します。

- 更新番組がある場合は、E（更新）を押すと番組データをダウンロードします。

番組ガイドサーバ設定

番組ガイドサーバのURLを設定します。

① （変更）→［はい］→入力方法を選択

［初期設定値］：お買い上げ時の設定（http://portal.channel.ezweb.ne.jp/index.html）に戻す

［直接入力］：URLを直接入力（半角256文字以内）

- 設定を変更すると、接続できなくなる可能性がありますのでご注意ください。

コントロールサーバ設定

コントロールサーバのURLを設定します。

① （変更）→［はい］→入力方法を選択

［初期設定値］：お買い上げ時の設定（http://control.channel.ezweb.ne.jp/cont）に戻す

［直接入力］：URLを直接入力（半角256文字以内）

- 設定を変更すると、接続できなくなる可能性がありますのでご注意ください。

EZ アプリ（BREW™）

EZweb契約要

EZ アプリ（BREW™）は、アプリケーションなどをダウンロードして利用することができる機能です。表現力豊かで大容量のゲームや待ち受けなどのアプリケーションが楽しめます。
EZ アプリ（BREW™）は最大 3MB まで保存できます。

- 本書では「EZ アプリ（BREW™）」を「EZ アプリ」と省略して記載しています。
- BREW™ および BREW™ に関する商標は、Qualcomm 社の商標または登録商標です。
- 接続されるEZアプリのダウンロード先やEZアプリの種類によっては、ここに記載されている以外の操作の場合もあります。その場合は画面表示にしたがってください。
- お買い上げ時の設定については、P.141 をご参照ください。
- 画面は表示例ですので EZ アプリの名称など実際の画面とは異なることがあります。
- EZ アプリは 1 日に最大 3MB まで通信できます。3MB を超えると「EZ アプリでのデータ通信量が上限を超えました。翌日の 1：00 まで通信は行えません」と画面に表示され EZ アプリによる通信を行うことができません。翌日の午前 1：00 を過ぎるまでお待ちください。

EZ アプリメニューを表示する

1 待受画面で アプリ（アプリ）

EZアプリが起動し、画面に が表示されます。

EZ アプリメニュー

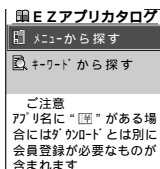
お知らせ

- EZアプリメニューから クリア を押すと、終了して待受画面に戻ります。
- EZ アプリメニューの一覧の表示方法を「EZ アプリの設定をする」（P.171）の［メニュー表示切替］の設定で切り替えることができます。

EZ アプリ（BREW™）カタログについて

EZ アプリカタログは、アプリサーバーに登録されているEZアプリをダウンロードするためのメニューです。
EZ アプリカタログでの EZ アプリのダウンロードは、カテゴリから検索してダウンロードする方法と、EZ アプリ名もしくはカテゴリ名を文字で検索してダウンロードする方法の2通りがあります。
なお、EZ アプリによっては、ダウンロードとは別に会員登録が必要なものがあります。

検索メニューからEZアプリ（BREW™）をダウンロードして起動する

1 EZアプリメニューから［EZ アプリカタログ］を選択

2 検索方法を選択

メニューから探す

① カテゴリ→アプリケーションを選択→ダウンロード
利用規約がある場合は、使用承諾画面が表示されます。内容を確認し、（はい）を押します。
認証確認画面が表示された場合は、［承諾する］を選択し、EZ パスワードを入力、［OK］を選択します。

キーワードから探す

① E（編集）→キーワードを入力→（確定）→（検索）
② ダウンロードするアプリケーションを選択→ダウンロード
利用規約がある場合は、使用承諾画面が表示されます。内容を確認し、（はい）を押します。
認証確認画面が表示された場合は、［承諾する］を選択し、EZ パスワードを入力、［OK］を選択します。

3 ダウンロードが終了するとEZアプリの起動を確認する画面が表示される→（はい）

お知らせ

- 接続されるEZアプリのダウンロード先やEZアプリの種類によって、操作手順や表示画面が異なることがあります。
- アニメーション表示中でも、EZアプリサーバーと接続せず、W21S内のメモリ（キャッシュ）に記録して表示を呼び出しているときは、接続料金はかかりません。
- EZパスワード、プレミアムEZパスワードについては、「各種暗証番号について」（P.29）をご参照ください。
- EZアプリの保存容量（3MB）に充分な空きがないときは、ダウンロード済みのEZアプリを削除するか確認する画面が表示されます。（はい）を押し、削除するEZアプリを選択してください。

EZアプリ（BREW™）を起動する

EZアプリメニューから起動する

W21Sには、あらかじめ5種類のEZアプリ（サービスダウンロードアプリ）が用意されています。
サービスダウンロードアプリについては、「サービスダウンロードアプリについて」（P.172）をご参照ください。

1 EZアプリメニューから起動するEZアプリを選択

EZアプリが起動し、画面に が表示されます。

お知らせ

- メモリリセット、EZアプリリセット、オールリセット（P.136）を行うと、EZアプリ（サービスダウンロードアプリを含む）が削除されます。[EZアプリカタログ]と[EZアプリ設定]は削除されません。
  また、各リセットを行うと[EZアプリ設定]（P.171）の設定内容は、お買い上げ時の状態に戻ります。
- 削除されたサービスダウンロードアプリは、EZアプリカタログから再度取得可能ですが、ダウンロードには別途通信料金がかかります。
- 有効期限が過ぎたEZアプリを起動することはできません。起動する場合は、再度EZアプリのライセンスを購入してください。
- EZアプリを起動した場合に、メモリエラーのため携帯電話の電源を切り、再度起動する必要がある内容のメッセージが表示される場合があります。 HLD 電源 を1秒以上押して、一度電源をOFFにし、再度電源をONにしてからEZアプリを起動してください。

- EZアプリの実行中に電話がかかってきたり、メールを受信した場合などの動作は以下のようになります。

状　況	動　作
着信	実行を中断し、着信音が鳴ります。電話が終わると、EZアプリ画面に戻ります。 待受EZアプリ起動中に電話がかかってきた場合は、EZアプリを終了し、着信音が鳴ります。 ※EZアプリによっては、正常に再開できない場合があります。
E／Cメール受信	EZアプリを継続します。終了し、待受画面に戻ってからメールを受信します。 待受EZアプリ起動中にEメールを受信した場合は、EZアプリを終了し、Eメールを受信します。 ※EZアプリによっては、自動的にEZアプリを一時中断して受信する場合もあります。
おしゃべりモードのメール受信	EZアプリを中断し、おしゃべりモードへの移行を確認する画面が表示されます。キャンセルした場合、またはおしゃべりモードが終了すると、EZアプリ画面に戻ります。 待受EZアプリ起動中におしゃべりモードのメールを受信した場合は、EZアプリを終了し、おしゃべりモードへ移行します。
オートパワーオフの時刻	EZアプリを継続します。終了し、待受画面に戻るとオートパワーオフになります。 待受EZアプリ起動中にオートパワーオフ時刻になった場合は、EZアプリを終了し、オートパワーオフになります。
アラームの時刻	EZアプリは中断し、アラームが起動します。アラームが終了すると、EZアプリ画面に戻ります。 待受EZアプリ起動中にアラームの日時になった場合は、EZアプリを終了し、アラームが起動します。
電池残量の警告表示	充電を開始すると実行を継続します。電池残量ゼロになると、EZアプリは強制終了します。

■ アプリキーを1秒以上押して[一発起動]に設定したEZアプリを起動するには

待受画面で アプリ （アプリ）（1秒以上）

- EZアプリが起動し、画面に が表示されます。

■ 詳細情報を表示するには

EZアプリのアプリ名やデータサイズなど、詳細情報の確認を行います。

EZアプリメニューから で詳細を確認するEZアプリにカーソルを合わせる→E（メニュー）→［詳細情報］を選択

①EZアプリ名
②EZアプリのトータルサイズ（アプリサイズ＋データサイズ）
③EZアプリのサイズ
④EZアプリのデータサイズ
⑤ライセンスの残り情報
⑥最後にEZアプリを起動した日時
⑦著作権情報

詳細情報
目覚まし ①
ﾄｰﾀﾙｻｲｽﾞ: 124KB ②
ｱﾌﾟﾘｻｲｽﾞ: 78KB ③
ﾃﾞｰﾀｻｲｽﾞ: 46KB ④
ﾗｲｾﾝｽ: 利用限度なし ⑤
最終起動日時: 2004/8/10 ⑥
12:45
(C)△△△
株式会社△△△ ⑦
1999-2004
1.2.3.4

■ バージョンアップ情報を確認するには

例：バージョンアップ情報の確認後、バージョンアップをする場合（EZアプリの起動なし）

EZアプリメニューから で確認するEZアプリにカーソルを合わせる→E（メニュー）→［バージョンアップ確認］を選択

- バージョンアップ情報がない場合、バージョンアップが必要ないという内容、または最新のEZアプリがないという内容のメッセージが表示されます。
- アニメーション表示中でも、EZアプリサーバーと接続せず、W21S内のメモリ（キャッシュ）に記録して表示を呼び出しているときは、接続料金はかかりません。
- バージョンアップを行うときにEZアプリに利用規約がある場合は、使用承諾画面が表示されます。内容を確認し、（はい）を押します。

指定した時刻に起動する（アラーム起動）

EZアプリには、起動させる時刻をあらかじめ設定できるものがあります。時刻設定などの操作は、EZアプリによって異なります。

お知らせ

- 起動時刻に電源OFFの場合は、EZアプリは起動しません。

Cメールを受信して起動する

EZアプリには、サイトからのCメール受信により自動的に起動するものがあります。
起動の条件などは、EZアプリにより異なります。

EZwebから起動する

EZwebのサイトには、カーソルを合わせて選択することにより、EZアプリを起動することができるものもあります。起動するEZアプリがダウンロードされていない場合は、EZアプリをダウンロードしてから起動を行います。
操作方法などはEZwebのサイト、EZアプリによって異なります。

EZアプリ（BREW™）を起動中にできること

電話をかける（Phone to）	表示されている電話番号に電話をかけることができます（P.206）。
Eメールを送る（Mail to）	表示されているEメールアドレスにEメールを送信できます（P.207）。
サイトへジャンプする（URL to）	表示されているURLに接続し、情報サイトを表示できます（P.207）。
カメラを使う	カメラを利用してQRコードなどを読み取ることができます（P.172）。
アドレス帳の内容を引用する	アドレス帳検索が可能な項目を選び、アドレス帳の内容を引用できます。また、アドレス帳への登録もできます。
データフォルダを利用する	データフォルダ（本体）へファイルを保存したり、データフォルダ（本体）からファイルを表示できます。
EZアプリ通信をする	EZアプリによっては、サイトとの通信を行えます。
GPS情報を取得する	表示されている情報からGPS情報を取得できます。

お知らせ

- ［ダイヤル発信制限］、［メール制限］、［EZweb制限］、［アドレス帳制限］、［アプリ通信制限］、［GPS通信制限］（P.134）を設定しているときは、各操作を行えません。ロックNo.を入力して設定を一時的に解除してください。［アプリ通信制限］、［GPS通信制限］は［OFF］に設定し直してください。
- EZアプリでアドレス帳から引用することができる「名前」と「ヨミガナ」は、全角12文字まで半角24文字までです。

- ［アプリ通信制限］（P.134）が設定されている場合は、通信を行うことができません。［アプリ通信制限］（P.134）を［OFF］に設定しなおしてください。
- ［アプリ通信制限］（P.134）が設定されている場合でも、EZナビウォーク（P.154）の通信やEZアプリのダウンロード（P.168）を行うことができます。
- ［GPS通信制限］（P.134）が設定されている場合は、現在地を確認することができません。［GPS通信制限］（P.134）を［OFF］に設定し直してください。
- ［GPS通信制限］（P.134）が設定されている場合でも、EZナビウォークで現在地を確認（P.160）することができます。

EZアプリ（BREW™）を中断／終了する

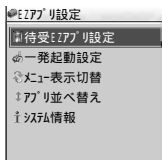
1 EZアプリ起動中に［HLD電源］→［中断］／［終了］を選択

［中断］：EZアプリを中断
［終了］：EZアプリを終了
［キャンセル］：EZアプリの起動を継続

お知らせ

- EZアプリによっては［クリア］で終了できる場合とEZアプリ指定の終了キーのみで終了させる場合があります。
- 「EZアプリ（BREW™）の設定をする」（P.171）の［待受EZアプリ設定］で設定したEZアプリは、［HLD電源］を押すと待受画面に戻ります。

EZアプリ（BREW™）の設定をする

1 EZアプリメニューから［EZアプリ設定］を選択

2 各項目を設定

待受EZアプリ設定
待受EZアプリ設定に設定されたEZアプリは、一定時間（約5秒間）何も操作を行わないと自動的に起動します。
① 設定するEZアプリを選択→［OK］（OK）

- 待受EZアプリを設定することのできるEZアプリが1つもない場合に、［待受EZアプリ設定］を選択すると「待受EZアプリがありません。EZアプリカタログからダウンロードしてください」と表示されます。
- ［設定OFF］を選択すると待受EZアプリ設定は解除されます。
- 待受EZアプリ起動中に他の操作をする場合は、一度待受画面に戻ってください。

一発起動設定
待受画面で［アプリ］（アプリ）を1秒以上押したときに起動されるEZアプリを設定します。
① 設定するEZアプリを選択→［OK］（OK）

- お買い上げ時は、「TVリモコン」が設定されています。
- 設定できるEZアプリは1件のみです。
- EZアプリが1つもない場合に、［一発起動設定］を選択すると「EZアプリがありません。EZアプリカタログからダウンロードしてください」と表示されます。
- ［設定OFF］を選択すると一発起動設定は解除されます。

メニュー表示切替
EZアプリメニューの表示方法を4種類から選択します。
① 表示方法を選択→［OK］（OK）

ジョグ用アイコン表示

アイコン表示大

アイコン表示小

一覧表示

アプリ並べ替え
EZアプリメニューで表示されるEZアプリの並び順を設定します。
① 並べ替えるEZアプリ→移動先を選択→［E］（保存）

システム情報
メモリの使用状況やバージョン情報を確認します。

サービスダウンロードアプリについて

お買い上げいただいてすぐにEZアプリをご利用いただけるよう、以下のサービスダウンロードアプリがあらかじめインストールされています。お買い上げ時に入っているEZアプリは、削除することができます。もう一度ご利用になる場合は、[EZアプリカタログ]からダウンロードしてください。ただし、ダウンロードには別途、通信料金がかかります。

- 2次元コードリーダー
- TVリモコン
- デザイン時計
- EZナビウォーク
- EZメモリーポケット

EZナビウォークについてはP.154、その他のサービスダウンロードアプリについては別紙の「EZアプリ（BREW™）のご紹介」をご覧ください。

2次元コードリーダー（QRコード）を利用する

カメラを利用してバーコード（JANコード）、QRコードを読み取ることにより、Phone to、Mail to、URL to、EZナビウォークの起動、アドレス帳登録、文字表示ができます。
バーコード（JANコード）、QRコードを読み取るときは、マクロ撮影モードを設定してください（P.78）。

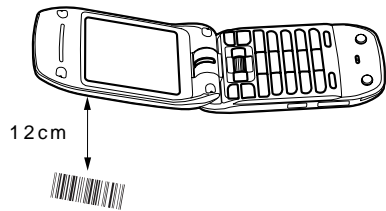
■ バーコード（JANコード）とは

幅の異なる縦の線（バー）で数字を表現しているバーコードです。13桁および8桁のバーコードを読み取ることができます。

■ QRコードとは

縦・横方向の模様で英数字・文字列（漢字・カナ・絵文字）を表現している2次元コードの1つです。

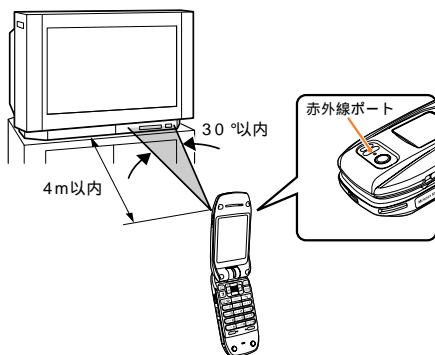
■ 撮影距離について

バーコード（JANコード）、QRコードを読み取ることができる最適な距離は12cmです。

- 読み込んだデータはPhone to、Mail to、URL toで利用される場合があります。
- 傷、汚れ、破損、印刷の品質、光の反射により、読み取れない場合があります。
- QRコードのサイズやバージョンによっては読み取れない場合があります。
- QRコード／JANコード以外の2次元コード、バーコードは読み取ることができません。

赤外線リモコンを利用する

赤外線リモコン機能のEZアプリを「Sony Ericsson@ez」などからダウンロードしてW21Sに保存すると、W21Sをテレビなどのリモコンとして使用することができます。W21Sには、あらかじめテレビリモコンとして利用できるEZアプリが用意されています。

■ 赤外線リモコン操作

W21Sの赤外線ポートをテレビなどのリモコン受信部の正面に向けて、4m以内の距離から操作してください。
ただし、対応機器や周囲の明るさによって通信に影響がある場合があります。

- 赤外線リモコン機能を利用する場合は、お使いの機器に対応したEZアプリをダウンロードする必要があります。また、機器によっては操作できない場合があります。
- 赤外線リモコンの通信距離（4m）は、ソニー製品に対するものです。ソニー製品以外の機器や機器とリモコンとの間に障害物などがある場合には、通信距離が短くなることがあります。
- 利用するEZアプリによって、赤外線リモコンのキー操作は異なります。

EZメモリーポケットについて

「EZメモリーポケット」は、W21Sで撮影したフォト／ムービーや、大事なアドレス帳などを専用サーバに保存できるサービスです。au電話の落下や水没など、万一の場合においても、このサービスをご利用であれば安心です。

「EZメモリーポケット」を使用すると、こんなことができます。

- 保存したフォト／ムービーを利用して、公開アルバムを作成できます。
- 保存したアドレス帳やアルバムを、パソコンを利用して編集することができます。

詳しくは別紙の「EZアプリ（BREW™）のご紹介」をご覧ください。

お知らせ

- EZメモリーポケットは会員登録をした方がご利用できる有料コンテンツです。

EZ ムービー

EZweb契約要

• EZ ムービーのデータに著作権保護情報や再生制限が登録されている場合があります。詳しくは、P.90 をご参照ください。

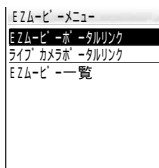
EZ ムービーについて

EZムービーは動画データを利用したサービスです。EZweb のサイトなどからさまざまなジャンルのデータをダウンロードし、再生して楽しむことができます。EZ ムービーには、着ムービーとして登録できるものや、長時間の動画をダウンロードしながら再生できるものがあります。

お知らせ

• EZムービーをご利用中、W21S本体が温かくなることがありますが、故障ではありません。
• お買い上げ時は、1 個の EZ ムービーがプリセットされています。

EZ ムービーメニューを表示する

1 待受画面で E（EZ）→［EZ サービスメニュー］→［EZ ムービー］を選択

EZ ムービーメニュー

EZ ムービーポータルリンク（P.175）
EZ ムービーポータルサイトに接続します。

ライブカメラポータルリンク（P.175）
EZ ムービーのライブカメラポータルサイトに接続します。

EZ ムービー一覧（P.175）
データフォルダ（本体）の［EZ ムービー］フォルダ内にあるデータを表示します。

お知らせ

• クロスメニューからもEZムービーのメニューを選択することができます。

EZ ムービーを再生する

ダウンロードして再生する

1 EZ ムービーメニューから［EZ ムービーポータルリンク］を選択

2 ジャンル→情報サイト→ダウンロードする EZ ムービー→［はい］を選択

ダウンロードが終了後に（再生）を押すと、EZ ムービーが再生されます。

保存したEZムービーを再生する

例：EZムービーフォルダのデータを再生する場合

1 EZ ムービーメニューから［EZ ムービー一覧］を選択

待受画面で（データフォルダ）を押し、［EZムービー］を選択しても、EZ ムービー一覧画面が表示されます。

2 再生する EZ ムービーを選択

■ 再生中の操作

ムービーによって、できる操作が異なります。

※1	巻き戻し
（1 秒以上）※1	連続して巻き戻し
※1	早送り
（1 秒以上）※1	連続して早送り
	一時停止／再開
	音量調節
アプリ（前へ）／	前のデータを再生
（次へ）／	次のデータを再生
	表示サイズ切り替え
E（登録）	他機能にデータを登録（P.92）
E（リンク）※2	ハイパーリンクを利用（P.91）
クリア	再生を停止して元の画面に戻る

※ 1：テロップのある EZ ムービーで早送り、巻き戻しをした場合、テロップが表示されない場合があります。
※ 2：EZ ムービーによっては表示されない場合があります。

お知らせ

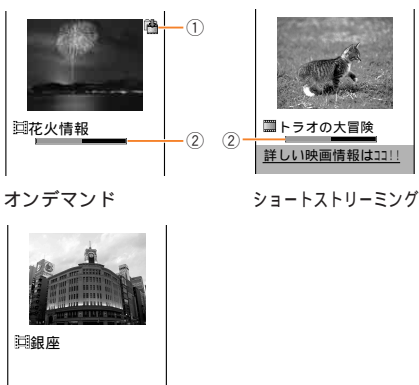
- マナーモード中にEZムービーを再生する場合は、一時的にマナーモードを解除して音量を調節できます。

ストリーミング再生をする

1 EZ ムービーメニューから［EZ ムービーポータルリンク］または［ライブカメラポータルリンク］を選択

2 ジャンル→情報サイト→再生する EZ ムービーを選択

■ 再生画面の見かた

オンデマンド　　ショートストリーミング

ライブカメラ

① ：EZ ムービーを保存できるとき
② 再生時間

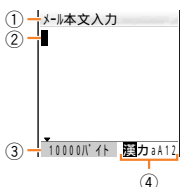
お知らせ

- ［添付データ再生設定］（P.153）を［再生しない］に設定している場合は、再生できません。
- が表示されている EZ ムービーを除き、データフォルダには保存できません。
- 再生終了後にデータの保存を確認するメッセージが表示された場合は、［はい］を選択すると、データフォルダ（本体）の［EZ ムービー］フォルダにデータを保存できます。画像がないデータは［サウンド］フォルダまたは［ボイス］フォルダに保存されます。
- ストリーミングの再生時に中断した場合は、5分以内に同じEZムービーを選択すると中断した位置から再生できます。ただし、音声のみのデータの場合は、先頭からの再生になります。
- 音声のみのデータの場合、再生画面は上記と異なります。

文字入力

アドレス帳に名前や住所を登録したりメールを作成するときなどに登録項目や作成項目を選択すると、文字入力画面が自動的に表示され、文字を入力できます。W21S では、入力モードを切り替えながら文字を入力します（P.178）。また、予測変換入力と通常変換入力の 2 種類の変換方法があり、お好みの変換方法を選択できます。

• お買い上げ時の設定については、P.139、P.142 をご参照ください。

■ 文字入力画面の見かた

① 文字入力中の機能名
② 入力した文字
③ 入力できる文字のバイト数（入力後は残りのバイト数）
半角文字は 1 バイト、全角文字は 2 バイトになります。
例：YAMADA太郎：10バイト
④ 入力モード

漢	：漢字・ひらがなモード	カ	：全角カタカナモード
ｶﾅ	：半角カタカナモード	A	：全角英字モード
aA	：半角英字モード	1	：全角数字モード
12	：半角数字モード	☺	：絵文字モード
記	：全角記号モード	ｷｺﾞｳ	：半角記号モード

お知らせ

• 複雑な漢字は一部を変形もしくは省略しています。
• ご利用中の入力画面により使用できる入力モードが異なります。

■ 文字入力画面の機能リスト

メモ帳や E メール本文、C メール本文など、入力先によって、表示される機能が異なります。

おしゃべり履歴		おしゃべりモード中にメール本文入力画面からおしゃべり履歴画面へ切り替えます（P.64）。
コピー		P.182
切取		P.182
貼付		P.183
選択貼付		P.183
アプリ呼出	GPS 情報	GPS 情報を呼び出して入力します（P.46）。
	アドレス帳	アドレス帳に登録されている名前、よみ、電話番号、Eメールアドレス、住所、趣味、メモ、URL、GPS 情報を呼び出して入力します（P.41）。
	E メール送受信履歴	Eメールの送受信履歴からEメールアドレスを呼び出して入力します（P.56）。
	お気に入り	お気に入りリストに登録されている URL を呼び出して入力します（P.150）。
	メモ帳	メモ帳に登録されている内容を呼び出して入力します（P.117）。
	プロフィール	プロフィールに登録されている内容を呼び出して入力します（P.117）。
	C メール送受信履歴	Cメールの送受信履歴から電話番号を呼び出して入力します（P.65）。
入力	署名（E メール）	Eメールで設定した署名を呼び出して入力します（P.56）。
	冒頭文	Eメールで設定した冒頭文を呼び出して入力します（P.56）。
	署名（C メール）	C メールで設定した署名を呼び出して入力します（P.65）。
	定型文	定型文を呼び出して入力します（P.182）。
	区点コード	4 桁の区点コードを使って入力します（P.182）。

予測変換切替	「変換方法を切り替える」(P.177)
予測辞書登録／通常辞書登録	「辞書に語句を登録する」(P.122)
辞書フォルダ	辞書の有効／無効を設定します(P.123)。
文字数表示切替	Eメール本文作成時に、文字数表示を[バイト]または[ページ]に切り替えます。
入力確定	文字入力画面を終了し、入力した内容を確定します。
入力中止	文字入力を中止します。

変換方法を切り替える

W21Sの文字入力には、予測変換入力と通常変換入力の2種類の方法があります。お買い上げ時は、予測変換入力が設定されています。
通常変換は、入力した文字のみを変換しますが、予測変換入力で入力すると、入力された文字から変換候補を予測してリスト表示("POBox"(P.180))します。すべての文字を入力しなくても、すばやく語句を入力することができます。

- 入力前に変換方法を切り替える方法については、P.123をご参照ください。

1 文字入力画面で[メール](機能)→[予測変換切替]を選択

2 [予測変換]／[通常変換]を選択

入力モードを切り替える

W21S では、10 種類の入力モードを切り替えながら文字を入力します。

1 文字入力中に E（文字）

E（文字）を押すたびに、以下の順で入力モードが切り替わります。

漢字・ひらがなモード ⟶ カタカナモード
↑　　　　　　　　　　↓
数字モード ⟵ 英字モード

2 必要に応じて アプリ（全 / 半）

漢字・ひらがなモード以外では、アプリ（全 / 半）を押すと、全角と半角が切り替わります。

お知らせ

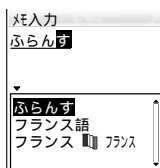
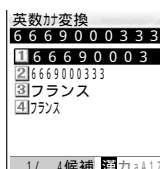
- ご利用中の入力画面により使用できる入力モードが異なります。
- 文字入力中は、（☺/記）を押すと、絵文字モードと記号モードが切り替わります（P.181）。
- カタカナ、英字、数字モードでは最初に全角と半角のどちらを表示するか設定できます（P.124）。

文字を英数カナに変換する

文字変換中に、入力した文字を英字、数字やカタカナに変換できます。

例：漢字、ひらがなモードで文字を入力中にカタカナに変換する

1 「ふらんす」と入力

文字入力については、P.180をご参照ください。

2 E（英数カナ）

3 「フランス」を選択

■ 入力モードとキーへの割り当て

各入力モードごとに割り当てられている文字や記号は以下のとおりです。

入力モード キー	漢字・ひらがな	全角カタカナ 半角カタカナ	全角英数字 半角英数字	全角数字 半角数字
1 あ .@/:	あいうえおぁぃぅぇぉ	アイウエオァィゥェォ	〈英数字全角〉 ．＠／：ー＿～1 〈英数字半角〉 .@/:-_~1	1
2 か ABC	かきくけこ	カキクケコヵ（全角のみ）ヶ（全角のみ）	abcABC2	2
3 さ DEF	さしすせそ	サシスセソ	defDEF3	3
4 た GHI	たちつてとっ	タチツテトッ	ghiGHI4	4
5 な JKL	なにぬねの	ナニヌネノ	jklJKL5	5
6 は MNO	はひふへほ	ハヒフヘホ	mnoMNO6	6
7 ま PQRS	まみむめも	マミムメモ	pqrsPQRS7	7
8 や TUV	やゆよゃゅょ	ヤユヨャュョ	tuvTUV8	8
9 ら WXYZ	らりるれろ	ラリルレロ	wxyzWXYZ9	9
0 わをん、。ー	わをんゎｽﾍﾟｰｽ 、。ー（長音）・～！？	〈カナ全角〉 ワヲンヮｽﾍﾟｰｽ 、。ー（長音）・～！？ 〈カナ半角〉 ﾜｦﾝｽﾍﾟｰｽ ､｡ ｰ（長音）･!?｢ ｣	〈英数字全角〉 ｽﾍﾟｰｽ！？ー，”0 〈英数字半角〉 ｽﾍﾟｰｽ!?-,';()" &¥ 0	0
＊ ゛゜ 小文字（※1）	濁音、半濁音 、。ー（長音）・～！？	〈カナ全角〉 濁音、半濁音 、。ー（長音）・～！？ 〈カナ半角〉 濁音、半濁音 ､｡ ｰ（長音）･!?｢ ｣	〈英数字全角〉 ！？ー，” 〈英数字半角〉 !?-,';()"&¥	＊
# （※2）	改行します。（※3）			#
メモ	（割り当てはありません）			-p（※4）
クリア	文字を消去します（P.181）。			
E	入力モードを切り替えます（P.178）。 文字変換中は、英数字またはカタカナに変換します（P.178）。			
アプリ	（割り当てはありません）	全角／半角を切り替えます（P.178）。		
（フォルダ）	絵文字 → 全角記号 → 半角記号（※5）			

※ 1：大文字／小文字のある文字を表示させているときに ＊ ゛゜ 小文字 を押すと、大文字／小文字を切り替えられます。

　例：1 あ.@/: → ＊ ゛゜ 小文字 → ＊ ゛゜ 小文字
　　　あ → ぁ → あ

※ 2：キーを繰り返し押して入力する文字を表示させているときに # を押すと、各キーに割り当てられている文字の表示順序が逆になり、1 つずつ前に戻ります。

　例：1 あ.@/: → 1 あ.@/: → 1 あ.@/: → # → #
　　　あ → い → う → い → あ

※ 3：C メールの本文入力では、改行することができません。

※ 4：プッシュ信号入力時に使用します（P.39）。

※ 5：ご利用中の入力画面により使用できる入力モードが異なります。

文字を入力する

予測変換入力“ POBox ”で文字を入力する

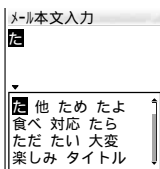
予測変換入力“ POBox ”(Predictive Operation Based On eXample)は、入力された文字から変換候補を予測してリスト表示します。また、学習機能により、使えば使うほどよりスムーズに文字を入力できるようになります。漢字・ひらがなモード中に、予測変換入力で一度に変換できる文字数は16文字までです。

例:Cメール本文に、「楽しかった。」と入力する場合

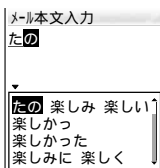
1 「た」を入力

4た GHI:1回押す

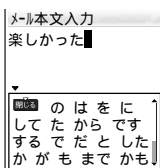
「た」から予測される語句が表示されます。

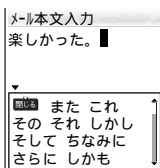
入力したい語句が表示されない場合は、次のかなを入力します。

2 「の」を入力

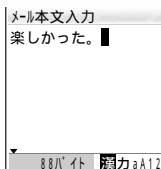
5な JKL:5回押す

「たの」から予測される語句が表示されます。

3 [楽しかった]を選択

「楽しかった」が入力されます。

「楽しかった」から予測される語句が表示されます。

4 「。」を選択

「。」が入力されます。

5 [閉じる]を選択

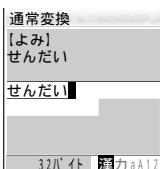
「楽しかった。」と入力されます。

お知らせ

- 予測変換入力“ POBox ”による変換候補のリスト表示では、入力されたかなに対応した文字列だけでなく、そのあとに入力される語句も予測して表示します。
- 予測される語句が1画面に表示しきれない場合は、スクロールバーが表示されます。
- POBox辞書データをダウンロードすれば、他の変換候補リストにすることができます(P.123)。
- 顔文字を入力することができます(P.220)。顔文字は、定型文の234の[顔文字1〜3]からも入力することができます(P.182、P.219)。

■ 目的の語句が表示されない場合には

文字の入力中に<を押し、漢字変換する範囲を短くすると、語句の候補も自動的に切り替わります。クリアを押し、文字を消しても語句の候補は切り替わります。

一時的に[通常変換]に切り替えて入力する場合、以下の操作をします。

文字変換中に✉(変換)→ で変換候補一覧を表示→語句を選択

通常変換入力で文字を入力する

漢字・ひらがなモード中に、通常変換入力(P.177)で一度に変換できる文字数は16文字までです。

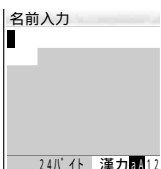
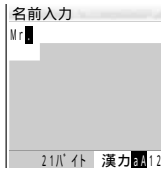
- 通常変換入力に切り替える方法については、P.177をご参照ください。

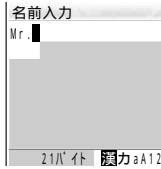
例:アドレス帳の名前に「Mr.健」と入力する場合

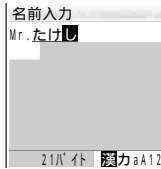
1 文字入力画面でE(文字)(2回)

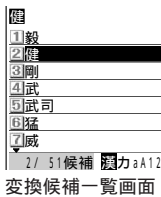
半角英字モードに切り替わります。

2 「Mr.」を入力

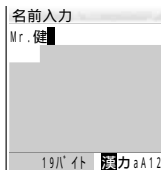
6 は MNO：4回押す
7 ま PQRS：3回押す
1 あ .@/:：1回押す

3 E（文字）（2回）

漢字・ひらがなモードに切り替わります。

4 「たけし」を入力

4 た GHI：1回押す
2 か ABC：4回押す
3 さ DEF：2回押す

5 を回す

最初の漢字変換候補が表示されます。
さらにを回すと変換候補一覧が表示されます。

変換候補一覧画面

6 「健」を選択

名前に「Mr.健」と入力されます。
（確定）を押すと、入力した内容が確定し、文字入力画面を終了します。

お知らせ

- 変換候補一覧画面で 1 あ .@/: 〜 7 ま PQRS を押すと、対応する変換候補を選択できます（変換候補の数は入力した文字によって異なります）。

■ 文字を消去するには

文字を間違えて入力したときなどには、クリア を押して不要な文字を消去します。

■ 文中にカーソルがある場合

操　作	例
クリア を押す カーソル位置の文字が消去されます。	A B C → A C
クリア を1秒以上押す カーソル位置以降の文字がすべて消去されます。	A B C → A ▌

■ 文末にカーソルがある場合

操　作	例
クリア を押す カーソル位置の1つ前の文字が消去されます。	A B C▌→ A B▌
クリア を1秒以上押す すべての文字が消去されます。	A B C▌→▌

■ 文字を挿入するには

挿入する位置に ／ ＜ ／ ＞ でカーソルを移動して、文字を入力します。カーソルの左側に文字が挿入されます。

例：A B C → A D B C

■ 改行するには

Eメールの本文やメモ帳などの入力時には、改行ができます。／ ＜ ／ ＞ で改行する位置にカーソルを移動して、# ↵ を押します。
改行（↵）は全角1文字分（2バイト）としてカウントされます。

■ 文節の区切りを変更するには

目的の漢字が表示されないときなどに、変換の範囲を変更します。文字を入力して確定する前に、区切る位置に ＜ ／ ＞ でカーソルを移動して、を回します。

絵文字／記号を入力する

1 文字入力画面で （☺/ 記）

（☺/ 記）を押すたびに、以下の順で入力モードが切り替わります。
絵文字モード→全角記号モード→半角記号モード

2 ／ ＜ ／ ＞ で絵文字や記号にカーソルを合わせる→ （選択）

選択画面で E（連続）を押すと、続けて入力できる画面に切り替わります。絵文字や記号を選択して、E（確定）を押します。
入力可能な文字については、「記号一覧」、「絵文字一覧」（P.218）をご参照ください。

お知らせ

- 絵文字は漢字・ひらがなモードの「よみ」からも入力できます。
- 選択画面の2行目には使用履歴が新しく使用したものから8件まで表示されます。

他の機能から文字やデータを呼び出して入力する

アドレス帳やメールの送受信履歴など他の機能を呼び出して、文字やデータを引用できます。他の機能から引用できる文字やデータについては、「文字入力画面の機能リスト」（P.176）をご参照ください。

例：アドレス帳から引用する場合

1 文字入力画面で[✉]（機能）→［アプリ呼出］→［アドレス帳］を選択

2 アドレス帳データ→項目を選択

[E]（検索）を押してアドレス帳を検索することもできます（P.42）。
文字入力画面に戻り、アドレス帳のデータが入力されます。

定型文などを入力する

よく使う表現や決まり文句などは、定型文一覧（P.219）から選択するだけで入力できます。

例：定型文で「お元気ですか」を入力する場合

1 文字入力画面で[✉]（機能）→［入力］→［定型文］を選択

2 ［5 あいさつ］→［7 お元気ですか］を選択

文字入力画面に戻り、「お元気ですか」が入力されます。

お知らせ

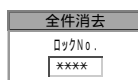
- 4桁の区点コードを使って入力することもできます。区点コード表については、auのホームページに掲載しておりますW21S取扱説明書をご参照ください。

ロックNo.を入力する

登録や設定、解除、消去などの操作でロックNo.の入力が必要な場合は、ロックNo.を入力する画面が表示されます（P.29）。

例：「全件消去」を行う場合

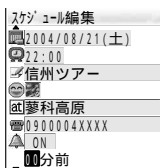
1 ロックNo.（数字4桁）を入力

画面には「*」で表示されます。
正しいロックNo.が入力されると、次の操作に進みます。

数字を入力する

センタージョグまたは番号キーを使って数字を入力します。スケジュールアラームや日付時刻を設定するときなどに操作します。

例：スケジュール編集のアラーム設定で「02」を入力する場合

1 ［00分前］を選択

数字入力ボックスが強調表示されます。

2 [ジョグ]で［02］を表示→[決定]（決定）

「02」と入力されます。
番号キーを使う場合は、[0][2]を押します。

コピー／切取

電話番号や住所、メモなどの文字情報をコピーしたり、切り取ったりすることができます。

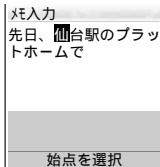
文章の一部をコピー／切り取る

例：メモの一部をコピーする場合

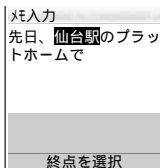
1 文字入力画面で[✉]（機能）→［コピー］を選択

［切取］を選択した場合は、操作2､3で選択した部分が文字入力画面から削除されます。

2 ／<／>でコピーする始点にカーソルを合わせる→（確定）

メモ入力
先日、仙台駅のプラットホームで
始点を選択

3 ／<／>でコピーする終点にカーソルを合わせる→（確定）

選択した文章の一部がコピーされます。

メモ入力
先日、仙台駅のプラットホームで
終点を選択

項目ごとコピーする

電話番号やメモ、受信／送信メールなどを項目ごとコピーします。

例：すでに登録したアドレス帳の項目をコピーする場合

1 アドレス帳1件表示画面で（機能）→［項目コピー］を選択

2 コピーする項目を選択

選択した項目の文字情報がコピーされます。

お知らせ

- 受信／送信メールの［本文コピー］では、本文をすべてコピーするか、範囲を選んでコピーするか選択できます。
- コピーまたは切り取りした文字情報は、クリップボード（メモリ内の保管場所）に記録されます。また、電源を切っても消去されません。記録される文字情報は5件です。コピーまたは切り取りしたい文字情報が全角512文字を超える場合は、終点は選択できません。
- コピーする項目を選択する画面では、コピーができる項目のみ表示されます。

貼付

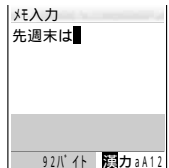
コピーまたは切り取った文字情報を貼り付けます。文字情報は5件まで保存されています。

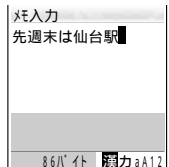
コピーした文章を貼り付ける

文字情報が複数ある場合は、最新のものが1件貼り付けられます。

例：入力中のメモに貼り付ける場合

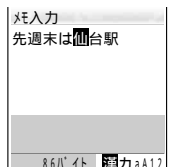
1 文字入力画面で／<／>で貼り付ける場所にカーソルを合わせる

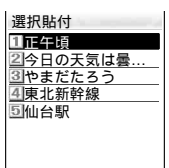
文字情報はカーソルの左側に挿入されます。

2 （機能）→［貼付］→［はい］を選択

最新の文字情報が貼り付けられます。

コピーした文章から選択して貼り付ける

コピーした文字情報が複数ある場合、選択して貼り付けることができます。

例：入力中のメモに貼り付ける場合

1 文字入力画面で／<／>で貼り付ける場所にカーソルを合わせる

2 （機能）→［選択貼付］を選択

（確認）を押すと、カーソルを合わせた文字情報の内容を確認できます。

3 貼り付ける文字情報を選択

選択した文字情報が貼り付けられます。

1～5を押しても、文字情報を選択できます。

項目ごと貼り付ける

項目ごとコピーした文字情報を項目単位で貼り付けます。クリップボードに複数の文字情報が保存されている場合は、最新のものが貼り付けられます。

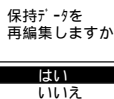
1 アドレス帳編集画面で[キー]で貼り付ける項目にカーソルを合わせる

2 [機能キー]（機能）→［項目貼付］→［はい］を選択

選択した項目に文字情報が貼り付けられます。

お知らせ

- 貼り付ける文字数が貼り付け先に入力できる文字数を超える場合、超えた文字は消去されます。ただし、Eメールアドレス入力時は貼り付けることができません。
- コピーした項目に入力不可能な文字が含まれている場合は、貼り付けられません。ただし、Eメール、Cメールの本文入力時は、スペースに置き換えて貼り付けられます。また、Eメールの件名入力時および本文入力時に半角カタカナが含まれている場合、全角カタカナに変換されて貼り付けられます。

編集／設定を中断／中止する

保持データについて

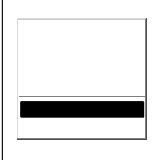
データの編集中に着信があった場合や電源を切った場合でも、編集中のデータは保持されます。

例：アドレス帳の編集中に着信があった場合

1 編集中に着信→通話→通話終了

通話を終了すると、待受画面に戻ります。

2 クロスメニューから[電話アイコン]（電話）→［アドレス帳］を選択

3 ［はい］を選択

アドレス帳編集画面が表示されます。
シークレット登録されているデータを編集していた場合は、ロックNo.入力画面が表示されます。

キャンセルについて

機能の設定やデータの編集中にその内容をキャンセルする場合は、途中で中止できます。

例：アドレス帳の編集中にキャンセルする場合

1 アドレス帳編集画面で[クリア]

2 ［キャンセルして終了］を選択

編集がキャンセルされます。

お知らせ

- 文字入力画面では、[クリア]を押すと文字が消去されます。[機能キー]（機能）を押し、［入力中止］を選択すると、入力した内容をキャンセルできます。
- メール編集中に[HLD/電源キー]を押してもキャンセルできます。その場合、「終了します　保存しますか」の確認画面が表示されます。
［はい］：保存して編集をキャンセル
［いいえ］：保存せずに編集をキャンセル

au のネットワークサービス

- au では以下のような便利なサービスを提供いたしております。

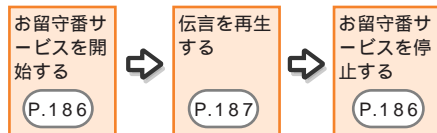
サービス		参照
標準サービス	C メール	P.59
	お留守番サービス（ボイスメール含む）	P.185
	着信転送サービス	P.190
	発信番号表示サービス	P.194
	番号通知リクエストサービス	P.195
	データ通信サービス	P.197
	割込通話サービス	P.193
有料オプションサービス	三者通話サービス	P.194
	迷惑電話撃退サービス	P.196
	通話明細分計サービス	P.197

お知らせ

- オプションサービスは、別途ご契約が必要になります。お申し込み・お問い合わせは、au お客様センターや au ショップなどへご連絡ください。

お留守番サービス（標準サービス）

電源を切っているとき、電波の届かない場所にいるとき、一定の時間が経過しても電話に出られなかったときなどに「お留守番サービス」で留守応答して相手からの伝言をお預かりするサービスです。

■ お留守番サービスの開始から停止まで

- お留守番サービスでは、以下のとおり伝言をお預かりします。

お預かり（保存）時間	48 時間まで※1
お預かりできる件数	20 件まで※2
1 件あたりの録音時間	3 分まで

※ 1：お預かりしてから 48 時間以上経過している伝言は、順次自動的に消去されます。

※ 2：21件目以降の場合は、電話をかけてきた相手の方に、お預かりできないことをガイダンスでお知らせします。この中にはボイスメール（P.189）の伝言も含まれます。

■ ご利用料金

月額使用料について	無料
特番へのダイヤル操作	ダイヤルする特番に関わりなく、蓄積された伝言を聞いた場合は通話料金がかかります。伝言がない時など、伝言を聞かなかった場合は通話料金がかかりません。
遠隔操作	遠隔操作を行った場合、すべての操作について遠隔操作を行った電話に対して通話料金がかかります。
伝言の録音	伝言を残す場合、伝言を残した方の電話に通話料金がかかります。（お留守番サービスに転送する旨のガイダンス中に電話を切った場合には通話料金は発生しません。転送され応答メッセージが流れ始めた時点から通話料金が発生します。）

- ご契約時は、お留守番サービスは開始状態に設定されています。
- お留守番サービスを開始しているときに電話がかかってきても、着信音が鳴っている間（約20秒間）は電話に出ることができます。お留守番サービスと同時に au 電話の簡易留守メモ（P.116）を［ON］に設定しているときは、応答時間の短いものが優先されます。
- お留守番サービスと着信転送サービス（P.190）を同時に開始することはできません。お留守番サービスを開始しているときに着信転送サービスを開始すると、お留守番サービスは自動的に停止されます。
- お留守番サービスと番号通知リクエストサービス（P.195）を同時に開始すると、番号通知リクエストサービスが優先されます。
- 直接、お客様の伝言をお預かりすることもできます。（P.189）「ボイスメール」
- ダイヤル発信制限（P.134）が設定されているときは、お留守番サービスの設定を呼び出すことはできません。設定を解除してください。

お留守番サービス総合案内（141）

総合案内への接続番号「141」を覚えていただければ、個々のダイヤル操作の番号を覚える必要がないので便利です。

1 1 4 1 →

2 ガイダンスにしたがって操作

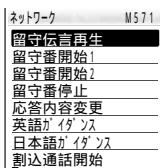
お知らせ

- 総合案内（141）では、以下の機能を利用できます。
  - 伝言再生（1417）
  - 応答メッセージ録音／確認／変更など（1414）
  - 外国語ガイダンスの設定／解除（14191/14190）
  - 不在通知の設定／解除（1610/1611）
  - 着信お知らせの開始／停止
  - 伝言お知らせの選択／変更

お留守番サービスを開始する

お留守番サービスを開始します。通話中にかかってきた電話も転送する場合は、［留守番開始 1］、通話中にかかってきた電話は転送しない場合は、［留守番開始 2］を行います。

1 クロスメニューから（設定）→［ユーザー補助］→［ネットワーク］を選択

ネットワーク M571
留守伝言再生
留守番開始1
留守番開始2
留守番停止
応答内容変更
英語ガイダンス
日本語ガイダンス
割込通話開始

ネットワーク画面

2 ［留守番開始 1］／［留守番開始 2］を選択→→ガイダンス確認→

お知らせ

- 「1411」（留守番開始 1）／「1413」（留守番開始 2）をダイヤルしてを押しても、お留守番サービスを開始することができます。
- 電話がかかってきたとき、お留守番サービスへ転送され留守応答するのは以下の場合です。
  ［無応答転送］：電波の届かない場所にいた場合や電源を切っていた場合、または一定時間（約20秒間）呼び出しても電話に出なかった場合
  ［話中転送］：通話中にかかってきた場合（留守番開始 1 で設定した場合のみ）
  ［選択転送］：着信中にキー操作（（機能）→#）を行った場合

- 着信転送サービス（P.190）とは異なり、接続される条件を選択して設定することはできません。
- お留守番サービスを開始しているときに電話がかかってきても、電源がONの状態であれば、着信音が鳴っている間（約20秒間）は電話に出ることができます。

お留守番サービスを停止する

1 ネットワーク画面で［留守番停止］を選択→→ガイダンス確認→

お知らせ

- 「1410」をダイヤルしてを押しても、お留守番サービスを停止することができます。
- お留守番サービスを停止しても、録音された伝言や応答メッセージは消去されません。
- お留守番サービスを停止していても、伝言再生「1417」、応答メッセージの録音／確認／変更「1414」の操作をすることができます。また、着信お知らせ、および伝言お知らせの設定変更の操作も可能です。

サービス中に電話がかかってくると

電話をかけてきた方が伝言を録音する操作についてご説明します。
よく電話をかけてくる相手にお知らせしておくことをおすすめします。

1 お留守番サービスが留守応答する

かかってきた電話がお留守番サービスに転送されると、W21Sのお客様が設定した応答メッセージで留守応答します。
電話をかけてきた相手が # を押すと、応答メッセージを最後まで聞かずに（スキップして）操作2に進むことができます。ただし、応答メッセージのスキップが禁止されている場合（P.188）は、# を押しても応答メッセージはスキップしません。

2 伝言を録音

録音時間は 3 分以内です。
伝言を録音したあと、操作 3 へ進む前に電話を切っても伝言をお預かりします。

3 # を押して録音を終了

録音終了後、ガイダンスにしたがって以下のキーを押して操作をすることができます。

目　的	操 作
録音した伝言を再生して、内容を確認します。	1
録音した伝言を「至急扱い」にします。「至急扱い」にした伝言は、お客様が伝言を確認すると、ほかの「至急扱い」でない伝言より先に再生されます。	2
録音した伝言を消去して、取り消します。	9
録音した伝言を消去して、録音し直します。	＊

4 HLD/電源

伝言をお預かりしました。

お知らせ

- お留守番サービスに転送する旨のガイダンス中に電話を切った場合には、通話料金は発生しませんが、転送されて応答メッセージが流れ始めた時点から、通話料金が発生します。

伝言を再生する

1 ネットワーク画面で［留守伝言再生］を選択→ 発信

2 ガイダンスにしたがって番号キーを操作

目　的	操 作
同じ伝言をもう一度聞く	1
伝言を保存する	2
5秒間巻き戻して聞き直す	4
伝言を一時停止（20秒間）する※1	5
5秒間早送りして聞く	6
伝言を消去する	9
伝言再生中の操作方法を聞く	0
次の伝言を聞く※2	#
前の伝言を聞く※2	＊

※1：HLD/電源 以外のキーを押すと伝言の再生を再開します。
※2：再生中の伝言は保存されません。

3 HLD/電源

お知らせ

- 「1417」をダイヤルして 発信 を押しても、伝言を聞くことができます。
- 伝言を再生する前に、伝言が録音された日時を音声で通知します。
- 伝言再生後、保存または消去を選択しないと、その伝言は常に新しい伝言として保存されます。
- 伝言は、お留守番サービスの留守応答でお預かりした場合も、ボイスメール（P.189）でお預かりした場合も、同じものとして扱われます。

■ 伝言お知らせ

伝言をお預かりしたことを通知音と文字でお知らせします。
伝言お知らせは着信履歴（P.40）で確認することができます。

通知されるタイミング

- 伝言お預かり後
  ただし、通話中、EZweb利用中などですぐにお知らせできない場合は、お留守番センターのリトライ機能によりお知らせします。

お知らせ

- 伝言お知らせには「発番情報なし」（伝言の未聴／総件数のみのお知らせ）、「発番情報あり」（伝言の未聴／総件数、お預かりした時間、相手の電話番号などをお知らせ）の２種類があります。
- 「発番情報なし」、「発番情報あり」の保持期間はともに48時間ですが、それぞれ保持件数が異なります。「発番情報なし」は1件まで、「発番情報あり」は20件までですが、「発番情報あり」の場合、1回のお知らせに2件分の情報が入る場合があります。
- ご契約時は、「発番情報あり」に設定されていますが、総合案内（P.186）で「発番情報なし」へ設定変更することができます。
- 伝言お知らせが届く前に伝言を再生して消去した場合は、その伝言についてのお知らせは届きません。

■ 着信お知らせ

電波の届かない場所にいた場合や電源を切っていた場合は、お留守番サービスセンターに着信があったことを通知音と文字でお知らせします。
着信お知らせは着信履歴（P.40）で確認することができます。

通知されるタイミング

- 相手の方が伝言を残さず電話を切ったあと
  ただし、通話中、EZweb利用中などですぐにお知らせできない場合は、お留守番センターのリトライ機能によりお知らせします。

お知らせ

- 着信お知らせは、電話をかけてきた相手が伝言を残さずに電話を切った場合に、着信があった時間や相手の電話番号をお知らせします。ただし、一定時間（約20秒間）呼び出しても電話に出なかった場合は、au電話に転送前の着信履歴が残ってしまいます。
- 電話番号通知がない着信や番号通知であっても番号の桁数が20桁以上の場合はお知らせしません。
- 着信お知らせの保持期間は約6時間、保持件数は最大4件です。ただし、1回のお知らせに2件分の情報が入る場合があります。
- ご契約時は、「着信お知らせあり」に設定されていますが、総合案内（P.186）で「着信お知らせなし」へ設定変更することができます。

応答メッセージを録音／確認／変更する

現在設定している応答メッセージの内容の確認／変更／録音／スキップ禁止などの設定をすることができます。応答メッセージは各1件のみ録音できます。

1 ネットワーク画面で［応答内容変更］を選択→［発信］

2 ガイダンスにしたがって番号キーを操作

すべてお客様の声で録音するタイプの応答メッセージに設定する
［1］→3分以内で応答メッセージを録音→［#］→［#］

名前のみお客様の声で録音するタイプの応答メッセージに設定する
［2］→10秒以内で名前を録音→［#］→［#］

設定されている応答メッセージを確認する
［3］→応答メッセージを確認

3 ［終話］

お知らせ

- 「1414」をダイヤルして［発信］を押しても、応答メッセージを録音／確認／変更することができます。
- 応答メッセージは、お留守番サービスを停止中でも録音できます。
- ご契約時は既製タイプの応答メッセージに設定されています。
- 通常は、電話をかけてきた方が［#］を押すと、応答メッセージを最後まで聞かずに（スキップして）伝言の録音を開始できますが、応答メッセージを最後まで聞いて欲しい場合は、応答メッセージ選択後の設定でスキップができないようにすることもできます。

不在通知を設定する

長期間の海外出張やご旅行でご不在の場合などに、不在通知を設定することもできます。この機能はお留守番サービスとボイスメールで伝言をお預かりせずに、お客様が録音された声で留守応答するものです。なお、この機能をご利用になる場合は、事前に「1411」もしくは「1413」でお留守番サービスを開始しておく必要があります。

1 ネットワーク画面で［応答内容変更］を選択→［発信］

2 ガイダンスにしたがって蓄積停止メッセージを録音

［7］→3分以内で応答メッセージを録音→［#］→［#］

3 ［終話］

4 ［1］［6］［1］［0］→［発信］

5 お留守番サービス、ボイスメールの蓄積を停止した旨のガイダンスを確認→［終話］

■ 不在通知を解除するには

［1］［6］［1］［1］→［発信］→お留守番サービス、ボイスメールの蓄積を開始した旨のガイダンスを確認→［終話］

- 本機能ご利用後、「1410」でお留守番サービスを停止しても、不在通知機能は解除できません。この状態で次に「1411」もしくは「1413」でお留守番サービスを開始すると、通常のお留守番サービスではなく、再び不在通知機能が設定されます。通常のお留守番サービスをご利用になるには、「1611」にダイヤルして、不在通知を解除する必要があります。

お留守番サービスを遠隔操作する（遠隔操作サービス）

お客様ご契約以外のau電話、他社の携帯電話、PHS、NTT一般電話、海外の電話などからお留守番サービスの開始／停止、伝言の再生、応答メッセージの録音／確認／変更などをすることができます。

1 090-4444-XXXX に電話をかける

XXXXは、サービスの使用目的によって以下のようになります。	
総合案内（伝言再生など）	0141
お留守番サービスの開始	1411／1413
お留守番サービスの停止	1410
伝言再生	1417

2 ご自分のW21Sの電話番号を入力

3 暗証番号（4桁）を入力

4 ガイダンスにしたがって操作

お知らせ

- 操作を行う場合、暗証番号が必要になりますので、お忘れになりませんようご注意ください。
- 暗証番号を3回連続して間違えると、通話は切断されます。
- 遠隔操作にはプッシュトーンを使用します。プッシュトーンが送出できない電話を使って遠隔操作を行うことはできません。

ボイスメール

相手がau電話でお留守番サービスをご利用の場合、相手を呼び出すことなくお留守番サービスに直接伝言を録音するサービスです。また、相手がお留守番サービスを停止していても、伝言を残すことができます。

- ボイスメールでは、以下のとおり伝言をお預かりします。

お預かり（保存）時間	48時間まで※1
お預かりできる件数	20件まで※2
1件あたりの録音時間	3分まで

※1：お預かりしてから48時間以上経過している伝言は、順次自動的に消去されます。
※2：21件目以降の場合は、電話をかけてきた相手に、録音できないことをガイダンスでお知らせします。この中にはお留守番サービス（P.185）の伝言も含まれます。

- ボイスメールを送信したときに、相手が電話に出ることはありません。

■ W21Sからボイスメールを送るには

[1][6][1][2]→送信先のau電話番号を入力→[発信]→ガイダンスにしたがって伝言を録音

■ その他の電話からボイスメールを送るには

090-4444-0001に電話をかける→ガイダンスにしたがって伝言を録音

■ ボイスメールを再生するには

ボイスメールをお預かりすると、お留守番サービスの伝言と同様に通知音と文字でお知らせします（P.187）。
ボイスメールの再生は、お留守番サービスの伝言再生と同じ手順で行ってください（P.187）。

■ ボイスメールを遠隔操作で再生するには（遠隔操作サービス）

お客様ご契約以外のau電話、他社の携帯電話、PHS、NTT一般電話、海外の電話などから伝言を再生することができます。
ボイスメールの遠隔操作は、お留守番サービスの遠隔操作と同じ手順（P.189）で行ってください。

外国語ガイダンスを利用する

お留守番サービスの操作ガイダンスや応答メッセージを外国語（英語）／日本語に切り替えることができます。

■ 外国語（英語）ガイダンスに切り替えるには

ネットワーク画面で［英語ガイダンス］を選択→[発信]→ガイダンス確認→[終話]

- 「14191」をダイヤルして[発信]を押しても、外国語ガイダンスに切り替えることができます。
- ご契約時は、［日本語ガイダンス］に設定されています。

■ 日本語ガイダンスに切り替えるには

ネットワーク画面で［日本語ガイダンス］を選択→[発信]→ガイダンス確認→[終話]

- 「14190」をダイヤルして[発信]を押しても、日本語ガイダンスに切り替えることができます。

着信転送サービス（標準サービス）

電話がかかってきたときに、登録した別の電話に転送するサービスです。電波が届かない地域にいるときや通話中にかかってきた電話など、転送する条件を4種類から選択できます。着信転送サービスをご利用になるには、次の特番＋転送先電話番号をダイヤルし、ガイダンスにしたがって各操作を行いますが、W21Sではこの特番をメニュー（M）番号で簡単に呼び出し、あらかじめ登録しておいた転送先電話番号を付加してダイヤルすることもできます。

■ サービス内容

転送の種類	サービス内容
無応答転送	電波の届かない場所にいるときや、かかってきた電話に出られない時、電源を切っているときに転送します。
話中転送	ほかの電話との通話中にかかってきた電話を転送します。
フル転送	かかってきたすべての電話を転送します。
選択転送	かかってきた電話に出られないときに手動で転送します。

■ 転送の種類と特番／M番号

転送の種類	特番	M番号
無応答転送	「1422」→転送先電話番号→[発信]→[HLD 電源]	581
話中転送	「1423」→転送先電話番号→[発信]→[HLD 電源]	582
フル転送	「1424」→転送先電話番号→[発信]→[HLD 電源]	583
選択転送	「1425」→転送先電話番号→[発信]→[HLD 電源]	584
サービスの停止	「1420」→[発信]→[HLD 電源]	585

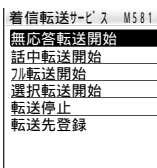
■ ご利用料金

月額使用料	無料
相手からW21Sまでの通話料金	相手の方のご負担
W21Sから転送先までの通話料金	お客様のご負担

- 海外の電話に転送した場合は、ご契約された国際通信事業者からのご請求となります。
- 緊急電話（110／119／118）、時報／天気予報（117／177）など、一般に転送先として望ましくないと思われる番号には転送できないようになっています。
- 着信転送サービスを開始していても、電話をかけることができます。また、着信転送サービスを開始しているときに電話がかかってくると、着信音が鳴っている間（約20秒間）は電話に出ることができます。着信転送サービスと同時にau電話の簡易留守メモ（P.116）を［ON］に設定しているときは、応答時間の短いものが優先されます。なお、着信転送サービスの応答時間（約20秒間）は変更することはできません。
- 着信転送サービスとお留守番サービス（P.185）を同時に開始することはできません。着信転送サービスを開始しているときにお留守番サービスを開始すると、着信転送サービスは自動的に停止されます。
- 着信転送サービスと番号通知リクエストサービス（P.195）を同時に開始すると、番号通知リクエストサービスが優先されます。
- ダイヤル発信制限（P.134）を［ON］に設定しているときは、着信転送サービスの各設定を呼び出すことができません。ダイヤル発信制限を解除してください。
- 転送の種類を変更するときは、転送を停止してから設定し直してください。
- 海外へ転送することもできます（P.192）。
- 複数の転送を同時に開始している場合の優先順位は、以下のとおりです。
  ①フル転送　②話中転送　③選択転送　④無応答転送

転送先を登録する

着信転送サービスで転送する先の電話番号を登録します。

1 クロスメニューから[設定アイコン]（設定）→［ユーザー補助］→［着信転送サービス］を選択

着信転送サービス画面

2 ［転送先登録］を選択→[選択キー]（選択）

3 **電話番号の入力方法を選択→電話番号を入力**

[アドレス帳から]：アドレス帳に登録されている電話番号から選択
[履歴から]：履歴に保存されている電話番号から選択
[直接入力]：電話番号を直接入力（一般電話は、市外局番から電話番号を入力してください）

4 **E（完了）**

お知らせ

- 転送先電話番号に「184」または「186」を付けて登録しないでください。着信転送サービスが設定できなくなります。
- 転送先電話番号の登録を変更しても、すでに設定されている着信転送サービスの転送先は変わりません。もう一度、設定し直してください。
- 転送先が登録されていない状態で無応答転送・話中転送・フル転送・選択転送の各操作を行うと、「転送先の登録がありません」と表示されます。

応答できない電話を転送する

電波の届かない場所にいるときや電源が切ってあるときなど、かかってきた電話に出られないときに電話を転送します。

1 **着信転送サービス画面で［無応答転送開始］を選択→発信→ガイダンス確認→HLD電源**

お知らせ

- 「1422＋転送先電話番号」をダイヤルし、発信を押しても、無応答転送を設定できます。
- 「14212＋発信」で再設定すると、前回と同じ転送先へ設定できます。

通話中にかかってきた電話を転送する

通話中にかかってきた電話を転送します。

1 **着信転送サービス画面で［話中転送開始］を選択→発信→ガイダンス確認→HLD電源**

お知らせ

- 「1423＋転送先電話番号」をダイヤルし、発信を押しても、話中転送を設定できます。
- 「14213＋発信」で再設定すると、前回と同じ転送先へ設定できます。
- 話中転送と割込通話サービス（P.193）を同時に開始している場合は、割込通話サービスが優先されます。

かかってくる電話をすべて転送する

かかってくるすべての電話を転送します。

1 **着信転送サービス画面で［フル転送開始］を選択→発信→ガイダンス確認→HLD電源**

お知らせ

- すべての電話が転送されるため、お客様のW21Sは呼び出されません。
- 「1424＋転送先電話番号」をダイヤルし、発信を押しても、フル転送を設定できます。
- 「14214＋発信」で再設定すると、前回と同じ転送先へ設定できます。

手動で転送する

電話がかかってきたとき、電話に出られないときなどに手動で転送します。

1 **着信転送サービス画面で［選択転送開始］を選択→発信→ガイダンス確認→HLD電源**

お知らせ

- 「1425＋転送先電話番号」をダイヤルし、発信を押しても、選択転送を設定できます。
- 「14215＋発信」で再設定すると、前回と同じ転送先へ設定できます。

■ かかってきた電話を転送するには

選択転送を設定しているときにかかってきた電話は、以下の操作で転送できます。

着信中に［メール］（機能）→［#］

• 電話を受ける場合は、［発信］を押します。

海外の電話に転送する

KDDI（001）の国際電話サービスをお申し込みになれば、海外の電話へ転送することができます。

例：アメリカの「212-123-XXXX」に転送する場合

1 XXXXをダイヤル

XXXXは、転送の種類によって以下のようになります。

無応答転送	1422	フル転送	1424
話中転送	1423	選択転送	1425

2 ［発信］

3 「001」（KDDI国際アクセスコード）＋「010」＋国番号＋市外局番＋転送先電話番号を入力

001＋010＋1＋212＋123XXXX

- 001：KDDI国際アクセスコード
- 1：国番号（アメリカ）
- 212：市外局番
- 123XXXX：転送先電話番号

4 ［HLD 電源］

お知らせ

• KDDI国際電話サービスに関するお申し込み・お問い合わせ：一般加入電話・au電話から
0120-786-001（通話料金無料）
受付時間は毎日 9:00～20:00

• ケーブル・アンド・ワイヤレスIDC、日本テレコム、NTTコミュニケーションズの国際電話サービスもご利用いただけます。
別途、ケーブル・アンド・ワイヤレスIDC（0066-11）、日本テレコム（0088-41）、NTTコミュニケーションズ（0120-506-506）との契約が必要です。

着信転送サービスを停止する

着信転送サービスを停止します。

1 着信転送サービス画面で［転送停止］を選択→［発信］→ガイダンス確認→［HLD 電源］

お知らせ

• 「1420」をダイヤルし、［発信］を押しても、着信転送サービスを停止することができます。

着信転送サービスを遠隔操作する（遠隔操作サービス）

お客様のau電話以外のau電話、他社の携帯電話、PHS、NTT一般電話、海外の電話などからの着信転送サービスの転送開始（無応答転送、話中転送、フル転送、選択転送）、サービス停止ができます。

1 090-4444-XXXXに電話をかける

XXXXは、サービスの使用目的によって以下のようになります。

無応答転送開始	1422	選択転送開始	1425
話中転送開始	1423	サービス停止	1420
フル転送開始	1424		

2 ご自分のW21Sの電話番号を入力

3 暗証番号（4桁）を入力

4 ガイダンスにしたがって操作

お知らせ

• 操作を行う場合、暗証番号が必要になりますので、お忘れになりませんようご注意ください。
• 暗証番号を3回連続して間違えると、通話は切断されます。
• 遠隔操作には、プッシュトーンを使用します。プッシュトーンが送出できない電話を使って遠隔操作を行うことはできません。

割込通話サービス（標準サービス）

通話中に別の方から電話がかかってきたとき、現在通話中の電話を一時的に保留にして、あとからかけてきた相手と通話ができるサービスです。開始／停止を切り替えることができます。

■ ご利用料金

月額使用料	無料
通話料金	電話をかけた方のご負担 （保留中でも通話料金はかかります）

- 新規にご加入いただいた際には、サービスは「開始」に設定されていますので、すぐにご利用いただけます。ただし、機種変更の場合や修理からのご返却時には、ご利用開始前に割込通話サービスをご希望の状態（開始／停止）に設定し直してください。

割込通話を受ける

例：Aさんと通話中に、Bさんが電話をかけてきた場合

1 通話中に割込音が聞こえる

2 [発信]

Aさんとの通話は保留中になり、Bさんと通話ができます。
[発信]を押すたびに、通話する相手（Aさん、Bさんとの通話）を切り替えることができます。

お知らせ

- [HLD 電源]を押すと、通話中／保留中の両方の通話が終了します。
- 割込通話中に相手が電話を切ったときは、保留中の相手との通話に切り替わります。
- 割込通話時の着信は、着信履歴に記録されます。発信者番号通知／非通知などの情報がない着信については記録されない場合があります。

■ 割込通話を受けないようにするには

大切な用件の電話をかける場合など、その通話だけ割り込み禁止にすることができます。

[1][4][5][2]→相手の電話番号を入力→[発信]

- 電話番号は発信履歴、着信履歴、アドレス帳から呼び出すこともできます。
- 割込禁止の通話中に別の相手から電話があった場合は、お話し中になります。
- 発信のときに発信者番号を通知する／しないを設定することができます。その場合は、「186」／「184」を先にダイヤルしてください。
  186+1452＋相手先電話番号：発信者番号を通知する
  184+1452＋相手先電話番号：発信者番号を通知しない
  なお、1452＋186＋相手先電話番号では発信することができません。184についても同じです。

割込通話サービスを開始／停止する

割込通話サービスの設定（開始／停止）を切り替えることができます。

■ 割込通話サービスを開始するには

ネットワーク画面で［割込通話開始］を選択→[発信]→ガイダンス確認→[HLD 電源]

- 「1451」をダイヤルし、[発信]を押しても、割込通話サービスを開始することができます。

■ 割込通話サービスを停止するには

ネットワーク画面で［割込通話停止］を選択→[発信]→ガイダンス確認→[HLD 電源]

- 「1450」をダイヤルし、[発信]を押しても、割込通話サービスを停止することができます。

お知らせ

- 割込通話サービスと番号通知リクエストサービス（P.195）を同時に開始すると、番号通知リクエストサービスが優先されます。
- 割込通話サービスと迷惑電話撃退サービス（P.196）を同時に開始すると、迷惑電話撃退サービスが優先されます。
- Packet通信のご利用中やEZwebご利用中（特に有料データをダウンロード中など）、Eメール送受信中に割込通話を受けたくない場合は、「割込通話サービス」を停止してください。
- 割込通話サービスを「停止」に設定しても、Packet通信やEZweb起動中にしばらくデータのやりとりがない場合には、かかってきた電話を受けることができます。
- 「最大2.4Mbpsエリア」でパケット通信されている場合に割込通話サービスが「停止」に設定されていると、一部のサービスで設定どおりに動作しなくなる場合があります。割込通話サービスが「開始」に設定されているときは、設定どおりに動作します。

三者通話サービス（オプションサービス）

※別途お申し込みが必要です。
通話中にほかのもう１人に電話をかけて、３人で通話ができます。

■ ご利用料金

月額使用料	有料
通話料金	電話をかけた方のご負担

三人で通話する

例：Ａさんと通話中に、Ｂさんに電話をかけて３人で話す場合

1 Ａさんと通話中にＢさんの電話番号をダイヤルする

2 [発信キー]

3 Ｂさんが電話に出る

Ｂさんと話すことができます。

4 [発信キー]

３人で同時に話すことができます。

5 [発信キー]

Ｂさんとの通話を終了し、Ａさんとの通話に戻ります。

お知らせ

- 三者通話中に[終話キー]を押すと、すべての通話が終了します。
- 三者通話ではＡさんとの通話、Ｂさんとの通話それぞれに通話料金がかかります。通話料金は、それぞれ電話をかけた方のご負担になります。
- 三者通話ではＣメールを送ることはできません。
- 三者通話中は、割込通話サービスをご契約のお客様でも割り込みはできません。
- 三者通話の２人目の相手として割込通話サービス（P.193） をご契約のau電話を呼び出したとき、相手の方が割込通話中であれば、割り込みはできません。
- Ｂさんが電話に出ないときは、[発信キー]を２回押すとＡさんとの通話に戻ります。
- 三者通話中に一方の相手が電話を切ったときは、もう一方の相手との通話になります。

■ 三者通話を開始後の操作

操　作	結　果
[発信キー]を押す	Ａさんとの二者通話に戻ります。Ｂさんとの通話は切れます。三者通話に戻すには、もう一度電話をかけ直す必要があります。
Ｂさんが電話を切る	Ａさんとの二者通話に戻ります。
Ａさんが電話を切る	Ｂさんとの二者通話になります。
[終話キー]を押す	すべての通話が終了します。

発信番号表示サービス（標準サービス）

電話をかけるときにお客様の電話番号を相手に通知したり、電話がかかってきたときに相手の電話番号を画面に表示したりできます。

発信時の操作（自分の電話番号の通知）

相手の電話番号の前に「184」または「186」を付けてダイヤルすることによって、通話ごとにお客様の電話番号を、通知する／通知しないを指定できます。

	操作手順
電話番号を通知する場合	相手先電話番号＋[発信キー]※
	186＋相手先電話番号＋[発信キー]
電話番号を通知しない場合	184＋相手先電話番号＋[発信キー]

※発信者番号通知が［ON］に設定されている場合

お知らせ

- 発信者番号はお客様の大切な情報です。お取り扱いについては充分にお気を付けください。
- 電話番号を通知しても、相手方のネットワークおよび電話機によっては、お客様の電話番号が表示されないことがあります。
- 三者通話サービス（P.194）、ASYNC／FAX通信（P.202）を行う場合でも、電話番号を通知する／通知しないを指定できます。
- 「184」または「186」をダイヤルしたあとに、[アドレス帳キー]（呼出）を押してアドレス帳や発信履歴、着信履歴を呼び出して電話をかけることができます。
- 発信者番号通知（P.134）により、「184」／「186」を自動付加することもできます。
- 発信者番号通知（P.134）を［OFF］に設定しても、Ｃメール送信時の発信者番号は通知されます。

- 発信番号表示サービスの契約内容が非通知の場合は、発信者番号通知（P.134）を「ON」に設定していても、相手方に電話番号は通知されません。電話番号を通知したい場合は、auお客様センターへお問い合わせください。

着信時の表示（かけてきた相手の電話番号の表示）

電話がかかってきたときに、相手の電話番号が画面に表示されます。相手が電話番号を通知しない設定で電話をかけてきたときや電話番号が通知できない電話からかけてきた場合は、その理由が画面に表示されます。

au電話の表示（英語表示）	非通知理由
非通知設定（ID Unset）	相手が発信者番号を通知しない設定で電話をかけた場合
公衆電話（Payphone）	相手が公衆電話から電話をかけた場合
通知不可能（Not support）	相手が国際電話、一部地域系電話、CATV電話など、発信者番号を通知できない電話から電話をかけてきた場合

お知らせ

- 電話をかけてきた相手の名前と電話番号がアドレス帳に登録してあると、電話がかかってきたときに電話番号と名前が表示されます。
- 割込通話サービス（P.193）に対しても発信者番号の表示ができます。

番号通知リクエストサービス（標準サービス）

電話をかけてきた相手が電話番号を通知していない場合、相手に電話番号の通知をして電話をかけ直して欲しいことをガイダンスでお伝えするサービスです。
お買い上げ時は、［サービス停止］に設定されています。

- お留守番サービス（P.185）／着信転送サービス（P.190）／割込通話サービス（P.193）／三者通話サービス（P.194）それぞれと番号通知リクエストサービスを同時に開始すると、番号通知リクエストサービスが優先されます。
- 番号通知リクエストサービスと迷惑電話撃退サービス（P.196）を同時に開始すると、迷惑電話撃退サービスが優先されます。

番号通知リクエストサービスを開始する

1 クロスメニューから （設定）→［ユーザー補助］→［番号通知リクエスト］→［サービス起動］を選択→ →ガイダンス確認→

お知らせ

- 「1481」をダイヤルし、 を押しても、番号通知リクエストサービスを開始することができます。
- 電話をかけてきた相手が意図的に電話番号を通知してこない場合は、相手に「こちらはauです。お客様の電話番号を通知しておかけ直しください」とガイダンスが流れます。
- 電話をかけてきた相手にガイダンスが流れると通話料金がかかります。
- 以下の条件からの着信時には、番号通知リクエストサービスは動作せず、通常の接続となります。
  - 公衆電話、国際電話
  - Cメール
  - その他、相手の電話網の事情により、電話番号を通知できない電話からの発信の場合

番号通知リクエストサービスを停止する

1 クロスメニューから （設定）→［ユーザー補助］→［番号通知リクエスト］→［サービス停止］を選択→ →ガイダンス確認→

お知らせ

- 「1480」をダイヤルし、 を押しても、番号通知リクエストサービスを停止することができます。
- サービスの開始・停止には通話料金はかかりません。

迷惑電話撃退サービス（オプションサービス）

※別途お申し込みが必要です。
迷惑電話やいたずら電話がかかってきたあとに「1442」をダイヤルすると、次回よりその発信者からの電話を「受信拒否ガイダンス」に接続するサービスです。

■ ご利用料金

月額使用料		有料
サービス使用料	受信拒否リスト登録「1442」	無料
	最後の登録を削除「1448」	無料
	すべての登録を削除「1449」	無料

- お留守番サービス（P.185）／着信転送サービス（P.190）／割込通話サービス（P.193）／三者通話サービス（P.194）／番号通知リクエストサービス（P.195）それぞれと迷惑電話撃退サービスを同時に開始すると、迷惑電話撃退サービスが優先されます。

最後に着信した電話番号を受信拒否リストへ登録する

1 迷惑電話などの着信後、[1][4][4][2] → [発信] →ガイダンス確認 → [終話]

お知らせ

- 電話をかけてきた相手の方には「こちらは au です。おかけになった電話番号への通話はお客様のご希望によりおつなぎできません」とガイダンスが流れます。
- 電話をかけてきた相手の方に受信拒否ガイダンスが流れると、相手の方に通話料金がかかります。
- 受信拒否リストに登録した相手でも、以下の場合には迷惑電話撃退サービスは動作せず、通常の接続となります。
  - C メール
  - 国際ローミング中の au 電話からの着信
- 受信拒否リストへ登録できる電話番号は10件までです。10件を超えて登録すると一番古い電話番号を削除して、新しい電話番号を登録します。
- 電話番号の通知のない着信についても、受信拒否リストに登録できます。
- 受信拒否リストに登録された相手が、電話番号を非通知で発信した場合も受信拒否ガイダンスに接続されます。
- 以下の条件からの着信時には、受信拒否リストへは登録できません。
  - 警察、消防、海上保安本部
  - 公衆電話、国際電話
  - C メール

最後に登録した電話番号を受信拒否リストから削除する

1 [1][4][4][8] → [発信] →ガイダンス確認→ [終話]

お知らせ

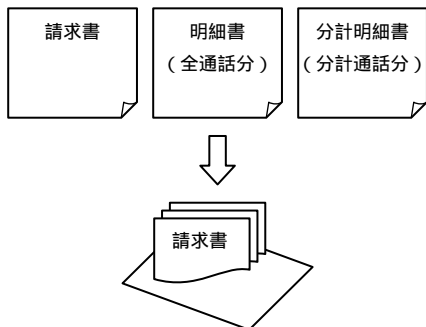
- 受信拒否リストに複数の電話番号が登録されている場合、常に新しい登録から順に 1 件ずつ削除します。

■ 受信拒否リストに登録されている電話番号をすべて削除するには

[1][4][4][9] → [発信] →ガイダンス確認→ [終話]

通話明細分計サービス（オプションサービス）

※別途お申し込みが必要です。
分計したい通話について相手先電話番号の前に「131」を付けてダイヤルすると、通常の通話明細書に加えて、分計ダイヤルした通話分について分計明細書を発行するサービスです（それぞれの通話明細書には、「通話先・通話時間・通話料金」が記載されます）。

■ 請求書発行イメージ

1 1 3 1

2 相手の電話番号を入力→

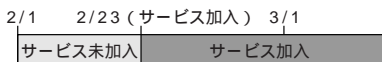
お知らせ

- 分計したい通話ごとに、相手先電話番号の前に「131」を付けてダイヤルする必要があります。簡単な発信方法についてはP.36をご参照ください。
- 以下のようにダイヤルすることにより、分計したい通話ごとに、お客様の電話番号を通知する／しないを指定することができます。

項　目	操作手順
電話番号を通知して分計する場合	131＋相手先電話番号＋
	186+131+相手先電話番号+
電話番号を通知しないで分計する場合	184+131+相手先電話番号+

- フリーダイヤル、110、118、119、Cメールなどの一部の番号では「131」を付けてダイヤルする事ができません。分計対象外の番号へ「131」を付けてダイヤルした場合は、ご利用できない旨のガイダンスが流れます。

- 月の途中でサービスに加入されても、加入日以前から「131」を付けてダイヤルされていた場合には、月初までさかのぼって分計対象として明細書へ記載いたします。

例：

データ通信サービス（標準サービス）

データ通信サービスには、「Packet WIN（Packet通信サービス）」と「回線交換通信サービス」があります。

Packet WIN

Packet WINとは、Packet通信方式を採用したCDMA 1X WINのデータ通信サービスです。Packet通信によるインターネット接続やLAN接続を行うことができます。
W21Sは「au.NET（エーユードットネット）」などのPacket WIN対応プロバイダ（別途、プロバイダとの契約が必要となります）のご利用によりパソコンなどを手軽にインターネットに接続しPacket通信を行うことができます。

■ パケット通信ご利用上の注意
画像を含むホームページの閲覧、動画データ等のダウンロードなど、データ量の多い通信を行うとパケット通信料が高額となりますのでご注意ください。
また、昨今多方面へ被害を及ぼしているワーム型のコンピューターウイルス「Blaster」(亜種も含みます）の影響により、常時携帯電話とパソコンを接続した環境にてデータ通信をご利用の場合、お客様が意図しない通信が継続的に発生する恐れがあります。ご利用にあたりましては、ウイルス予防・対処策を講じていただくと共に、ご利用方法につきましてもご配慮いただきますようお願い申し上げます。

■ ご利用パケット通信料のご確認方法について
料金照会（今月「前日または前々日まで」の割引適用前の概算パケット通信料）を照会いただけます。
パソコンから⇒auオンラインカスタマーサービス(https://au-cs0.kddi.com/AuHome)
W21Sから⇒E（EZ）→［トップメニュー］→［料金・申込・インフォ］を選択

W21Sではパソコンと接続機器を使って最大速度2.4Mbps（下り）のPacket通信を行うことができます。
※ 通信速度については、最新のauカタログ／auホームページをご参照ください。

■ ご利用料金

月額使用料	無料
通信料金	有料

■ au.NETのご利用料金

月額使用料	有料（ご利用月のみ発生）
通信料金	有料

※ 通信料金については、最新のauカタログ／auホームページをご参照ください。

お知らせ

- ご利用には、USBケーブルWIN（別売）が必要です。
- 別途ご契約により、Packet WIN対応プロバイダによる接続もできます。
- 対応プロバイダについてはauホームページをご覧ください。また、設定方法は通信ソフトによって異なりますので、各対応プロバイダの設定手順をご参照ください。
- パソコンなどからの接続のしかた、Packet通信のしかたは、USBケーブルWIN（別売）およびパソコンなどでご利用になる通信ソフトの取扱説明書をご覧ください。
- 実効速度（スループット）は、接続する機器の種類やご使用になる環境（天候や電波状況、ネットワークの混雑状況）により設定した通信速度にならない場合があります。
- W21Sは電波を利用しているため、電波の弱い地域などでは、Packet通信できない場合があります。
- ダイヤル発信制限（P.134）を［ON］に設定していると、Packet通信できません。
- Packet通信しながら充電することもできます。卓上ホルダを使用して充電してください（P.33）。

Packet WINご利用前の準備

Packet WINをご利用になるには、USBケーブルWIN（別売）のドライバの設定と、パソコン側でのダイヤルアップネットワーク（TCP／IP）の設定が必要です。

- USBケーブルWINのドライバはあらかじめ以下よりダウンロードしてください。
  auのホームページ http://www.au.kddi.com/
  ソニー・エリクソン・モバイル・コミュニケーションズ株式会社のホームページ http://www.SonyEricsson.co.jp/

1 USBケーブルWINのドライバをパソコンにインストールする

2 USBケーブルWINでパソコンとW21Sを接続する

3 ダイヤルアップネットワーク（TCP/IP）を設定する

Packet WIN対応プロバイダの設定手順にしたがって、設定を行ってください。

■ au.NETご利用の場合の設定

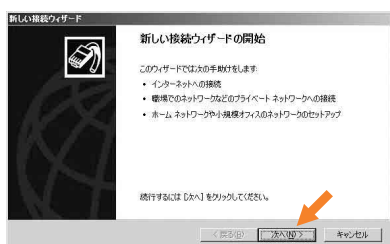
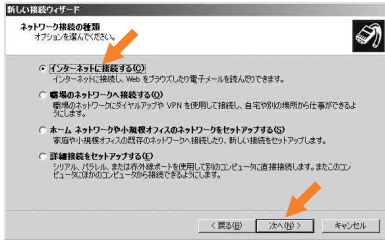
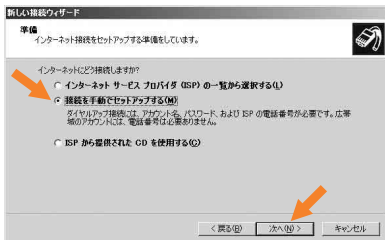
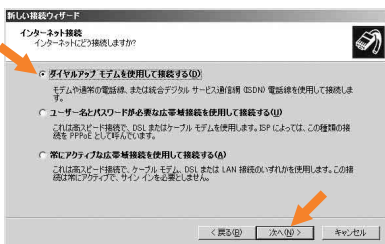
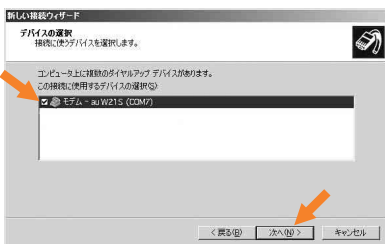
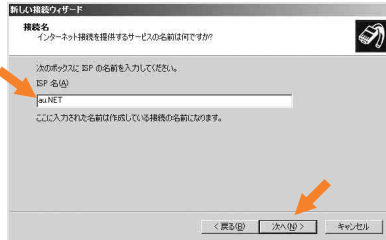
au.NETをご利用の場合は、操作8～9（P.199）で、ご使用のパソコンなどを以下のように設定してください。

ユーザー名	「au@au-win.ne.jp」：全ユーザー共通
パスワード	「au」：全ユーザー共通
電話番号	＊99＊＊24＃
DNSアドレス	・プライマリDNS：210.196.3.183 ・セカンダリDNS：210.141.112.163

例：Windows XPでau.NETを利用する設定の場合

1 Windowsの「スタート」から「コントロールパネル」→「ネットワークとインターネット接続」→「ネットワーク接続」を開き、ネットワークタスク中の「新しい接続を作成する」をダブルクリックする

2 「次へ」をクリックする

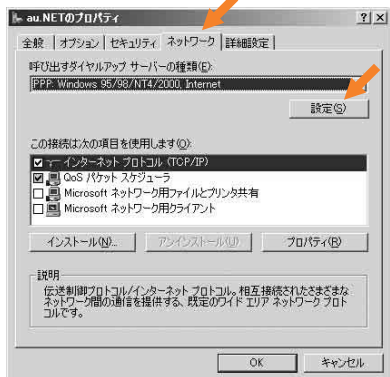
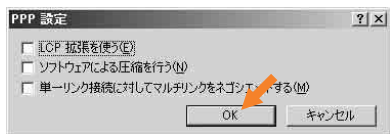
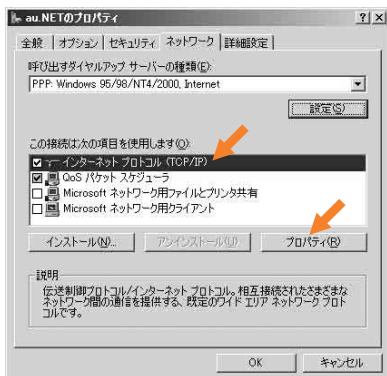
auのネットワークサービス　データ通信サービス

3 「インターネットに接続する」をチェックし、「次へ」をクリックする

4 「接続を手動でセットアップする」をチェックし、「次へ」をクリックする

5 「ダイヤルアップモデムを使用して接続する」をチェックし、「次へ」をクリックする

6 使用するモデムを選択し、「次へ」をクリックする

7 「ISP名」に任意の名前（例：au.NET）を入力し、「次へ」をクリックする

8 「電話番号」に「＊99＊＊24＃」を入力し、「次へ」をクリックする

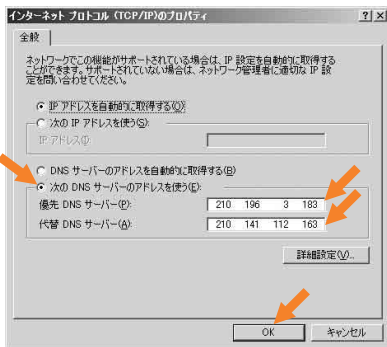
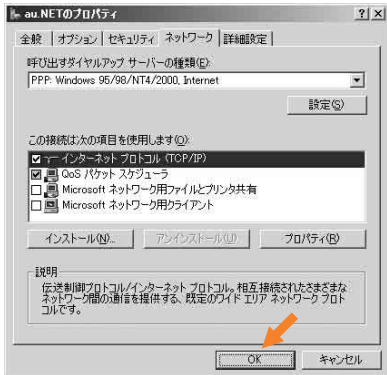
9 「ユーザー名」に「au@au-win.ne.jp」、「パスワード」と「パスワードの確認入力」に「au」と入力し、「次へ」をクリックする

「パスワードの確認入力」の下にあるチェックボックスはお客様がお使いになる環境にあわせて選択してください。

10 「完了」をクリックする

11 Windowsの「スタート」から「コントロールパネル」→「ネットワークとインターネット接続」→「ネットワーク接続」を開き、任意の名前（例：au.NET）のアイコンを選択し、右クリックして「プロパティ」を開く

12 プロパティ画面の「ネットワーク」タブを選択し、「設定」をクリックする

13「PPP設定」ですべてのチェックを外して、「OK」をクリックする

14 プロパティ画面で「インターネットプロトコル（TCP/IP）」をチェックして、「プロパティ」をクリックする

15「次のDNSサーバーのアドレスを使う」をチェックして「優先DNSサーバー」「代替DNSサーバー」に以下のような値を入力し、「OK」をクリックする

- 「優先DNSサーバー」
 ：210.196.3.183
- 「代替DNSサーバー」
 ：210.141.112.163

16 プロパティ画面で「OK」をクリックする

17 Windowsの「スタート」から「コントロールパネル」→「ネットワークとインターネット接続」→「ネットワーク接続」を開き、任意の名前（例：au.NET）のアイコンをダブルクリックする

18 「ダイヤル」をクリックする

Packet WINでインターネット接続する

Packet WINを利用してインターネットに接続します。あらかじめ「Packet WINご利用前の準備」（P.198）を行ってください。

1 Windowsの「スタート」から「コントロールパネル」→「ネットワークとインターネット接続」→「ネットワーク接続」を開く

2 P.200の手順11で作成したアイコン（例：au.NET）をダブルクリックする

3 「ダイヤル」をクリックする

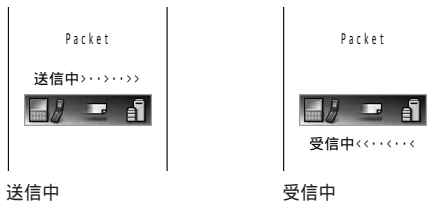
お知らせ

- 電波の弱い地域などでは、通信速度が最大2.4Mbpsから最大144Kbpsに落ちたり、通信できない場合があります。

■ Packet通信中の表示

Packet通信中に送信／受信があると、以下のように表示されます。（確認）を押すと、通信速度を確認することができます。

送受信中

送信中　　受信中

■ 通信速度を確認するには

クロスメニューから （設定）→［ユーザー補助］→［通信環境確認］を選択

• 以下のいずれかの内容が表示されます。

状　態	表　示
「CDMA 1X WIN」サービスエリア内のとき	Packet通信中（最大2.4Mbps）
「CDMA 1X WIN」サービスエリア外のとき	Packet通信中（最大144Kbps）
圏外のとき	電波状態のよいところでリトライしてください。

• パーソナルモードを［ON］に設定していると、通信環境確認は行えません。

回線交換通信サービス

USBケーブルWIN（別売）を利用して、パソコンなどから最高速度14.4 kbps（無線区間）のASYNC／FAX通信を行うことができます。

■ ご利用料金

月額使用料	無料
通信料金	有料

お知らせ

• パソコンなどからの接続のしかた、ASYNC／FAX通信のしかたは、USBケーブルWIN（別売）およびパソコンなどでご利用になる通信ソフトの取扱説明書をご覧ください。
• 実効速度（スループット）は、通信相手（相手モデムの性能）により異なります。
• 音声通話を行っているときに、電話を切らずにそのままASYNC／FAX通信を開始することはできません。
• ASYNC／FAX通信を終了すると、自動的に回線が切断されます。ASYNC／FAX通信終了後に電話を切らずにそのまま音声通話を開始することはできません。
• au電話以外の電話からau電話に対してASYNC／FAX通信を行う場合は、特別なダイヤル操作が必要になります（P.202）。
• ASYNC／FAX通信は、電波の強い地域で静止した状態で行うことをおすすめします。
• ASYNC／FAX通信をしながら充電することもできます。卓上ホルダを使用して充電してください（P.33）。
• ダイヤル発信制限（P.134）を［ON］に設定していると、ASYNC／FAX通信できません。
• ASYNC／FAX通信を行ったときは、発信履歴・着信履歴に記録されます。

ASYNC／FAX通信ご利用前の準備

ASYNC/FAX通信をご利用になるには、USBケーブルWIN（別売）のドライバの設定が必要です。

• USBケーブルWINのドライバはあらかじめ以下よりダウンロードしてください。
auのホームページ http://www.au.kddi.com/
ソニー・エリクソン・モバイル・コミュニケーションズ株式会社のホームページ http://www.SonyEricsson.co.jp/

1 USBケーブルWINのドライバをパソコンにインストールする

2 USBケーブルWINでパソコンとW21Sを接続する

ASYNC／FAX通信を開始する

■ W21SからASYNC／FAX通信をするには

W21Sからは、パソコンなどの操作により発信するだけでASYNC／FAX通信を開始することができます。

通信ソフトを起動→通信相手に接続

• 接続方法は使用する通信ソフトによって異なります。詳しくは、通信ソフトの取扱説明書をご覧ください。

■ その他の電話からW21SへASYNC／FAX通信をするには

au電話以外からW21SへASYNC／FAX通信をする場合、アクセス番号を使用します。相手にアクセス番号をお伝えください。

●ASYNC通信（PC通信）を行う場合

通信ソフトを起動→アクセス番号09044444444をダイヤル→プー音を確認→W21Sの電話番号+#を入力

●ポーズダイヤル機能のあるモデムなどから発信する場合

通信ソフトを起動→ATDT09044444444,,,（W21Sの電話番号）を入力

●FAX通信を行う場合

アクセス番号09044444445をダイヤル→プー音を確認→W21Sの電話番号+#を入力

●ポーズボタンのあるFAXから発信する場合

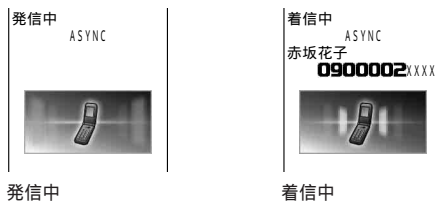
09044444445（ポーズ）（ポーズ）（ポーズ）（W21Sの電話番号）を入力する

■ ASYNC／FAX通信中の表示

ASYNC通信で発信／着信があると、以下のように表示されます。
FAX通信で発信／着信があると「ASYNC」が「FAX」と表示されます。

発信中

着信中

通信中

付録

よく使う機能

W21S を使用する際に、よく使う機能について説明しています。

消去

- データを一度消去すると元の状態には戻りませんので、よく確認してから消去してください。
- チャンネルボックス、プライベートフォルダ内のデータは全件消去できません。

例：アドレス帳のデータを消去する場合

1 アドレス帳一覧画面で ✉（機能）→［消去］を選択

2 消去方法を選択

1 件消去
カーソルがあたっているデータを 1 件消去します。

選択消去
選択したデータだけを消去します。選択消去画面が表示されます。
① 消去するデータを選択
　データフォルダおよびお気に入りリストの場合は ☑ が、E メールおよび C メールの場合は ✉ が表示されます。
　（解除）を押すと選択を解除できます。
② E（実行）

フォルダ内消去
フォルダ内のデータをすべて消去します。ロック No. 入力画面でロック No. を入力します。
- フォルダ内消去は、データフォルダおよびお気に入りリスト、E メールのデータのみ行えます。

全件消去
すべてのデータを消去します。ロック No. 入力画面でロック No. を入力します。

3［はい］を選択

お知らせ

- E メール・C メールの受信ボックスで［全件消去］を行うと受信履歴が、送信ボックスで［全件消去］を行うと、送信履歴が消去されます。
- データフォルダ（本体）で［全件消去］を行っても、あらかじめ用意されているデータ、［プライベートフォルダ］、［チャンネルボックス］内のデータは消去されません。
- 保護設定したデータが含まれる場合は、保護設定したデータも消去するか確認する画面が表示されます。
  ［はい］：すべてのデータを消去
  ［保護メール以外］／［保護設定ファイル以外］：保護設定したデータを除いて消去
  ［いいえ］：消去を中止
- 機能によって、消去内容が異なります。

機　能	機能リスト
E メールの宛先編集（P.45）	［宛先消去］ ［全宛先消去］
おしゃべり履歴（P.64）	［一連消去］：おしゃべりモードの開始から終了までの一連のメールを消去
メモリースティックデジカメフォルダ（P.103）	［フォルダ消去］
簡易留守メモ（P.116）	［ユーザーメッセージ消去］：お客様が録音した固定メッセージを消去
プロフィール（P.117）	［全項目消去］：「ご自分の電話番号」と「マイアドレス」以外を消去します。
スケジュール（P.118）	［1 件消去］：選択中のスケジュールを 1 件消去 ［1 日消去］：カレンダー画面で選択した日のスケジュールをすべて消去 ［前日以前消去］：選択した日の前日以前のスケジュールと、繰り返し期間が選択した日の前日以前に終了したスケジュールをすべて消去 ［先月以前消去］：先月以前のスケジュールと、繰り返し期間が先月以前に終了したスケジュールをすべて消去 ［全件消去］：すべてのスケジュールを消去 • 1 件消去で、繰り返し設定が含まれるスケジュールを選択すると、消去方法を確認する画面が表示されます。 ［当日のみ消去］：当日のみのスケジュールを消去 ［すべて消去］：繰り返し設定が含まれたスケジュールをすべて消去 ただし、繰り返しが100回目以降のスケジュールを消去する場合［当日のみ消去］は選択できません。
タスクリスト（P.124）	［完了タスク消去］：完了したタスクを消去
EZ アプリ（P.168）	［削除］

アドレス帳に登録

文中に含まれている、電話番号、Eメールアドレス、URL、GPS情報をアドレス帳に登録します。

例：受信したCメールの本文に含まれている電話番号をアドレス帳に追加登録する場合

1 受信Cメール表示画面でで電話番号にカーソルを合わせる

2 （機能）→［アドレス帳に登録］を選択

3 ［追加登録］を選択

［新規登録］：新規に登録
［追加登録］：登録済みのデータに追加登録

4 追加登録するデータを選択→データを編集→（完了）

電話番号がアドレス帳に登録されます（P.41）。

Eメールに添付

以下のデータをEメールに添付して送信できます。

添付元	添付できるサイズ
アドレス帳、スケジュール、タスクリスト	それぞれ最大10データ（または150KBまで）
データフォルダ（本体、M.S.）デジカメフォルダ、プロフィール	最大5件（または150KBまで）

- 著作権保護されているデータは添付できません。
- 送信できるデータの種類については、P.88をご参照ください。

例：アドレス帳のデータを複数添付する場合

1 アドレス帳一覧画面で（機能）→［Eメール添付］を選択

2 （追加）→添付するデータを選択→（OK）

選択したデータが一括添付リストに追加されます。データを追加する場合は、操作2を繰り返してください。

3 （添付）→メールを作成→送信

Eメールの作成・送信方法については、P.45をご参照ください。
画像が登録されている場合、画像も添付するか確認する画面が表示されます。
［はい］：添付する
［いいえ］：添付しない

■ データを1件添付するには

例：アドレス帳のデータを1件添付する場合
アドレス帳1件表示画面で（機能）→［Eメール添付］を選択→メールを作成→送信

- Eメールの作成・送信方法については、P.45をご参照ください。
- 画像が登録されている場合、画像も添付するか確認する画面が表示されます。
  ［はい］：添付する
  ［いいえ］：添付しない
- GPS情報が登録されている場合は、GPS情報も添付するか確認する画面が表示されます。
  ［データのみ］：選択されたデータを添付
  ［GPS情報のみ］：GPS情報を本文に引用
  ［データ＋GPS情報］：選択されたデータを添付し、GPS情報を本文に引用

■ データフォルダのデータを添付するには

例：データフォルダ（本体）のデータを添付する場合
データフォルダ（本体）画面でフォルダを選択→で添付するデータにカーソルを合わせる→（機能）→［Eメール添付］を選択→メールを作成→送信

- Eメールの作成・送信方法、またデータの添付方法については、P.45、P.46をご参照ください。
- "メモリースティック Duo"のデジカメフォルダやデータフォルダに保存されているデータを添付するときは、データフォルダ（本体）に添付用のデータがコピーされます。
- 画像を送信する場合は、相手の携帯電話に合わせて画像を自動的に変換してくれる「フォトメール便」を利用して送信することもできます。

データフォルダへコピー

アドレス帳、プロフィール、スケジュール、タスクリストのデータをデータフォルダ（本体）にコピーします。データを１件ずつ保存したり、最大10件（または150KB）まとめてコピーすることができます。

例：アドレス帳のデータを複数コピーする場合

1 アドレス帳一覧画面で（機能）→［データフォルダへコピー］を選択

2 (追加)→コピーするデータを選択→（OK）

選択したデータが一括コピーリストに追加されます。データを追加する場合は、操作２を繰り返してください。

3 （コピー）

選択したデータがデータフォルダ（本体）にコピーされます。
画像が登録されている場合、画像もコピーするか確認する画面が表示されます。
［はい］：コピーする
［いいえ］：コピーしない

データフォルダに空きがない場合

EZwebからデータをダウンロードしたり、カメラでフォトやムービーを保存するときなどに、データフォルダ（本体）（20480KB）に空き容量がない場合、またはすでに1000件のデータが保存されている場合、保存できません。この場合、以下の操作でデータを消去すると、保存できます。

例：ムービーを保存する場合に空き容量が足りなくなった場合

1 データを消去するか確認する画面で［はい］を選択

対象ﾃﾞｰﾀ選択
全ﾃﾞｰﾀ 1000件
ﾕｰｻﾞｰﾌｫﾙﾀﾞ ⇒
ﾌﾟﾗｲﾍﾞｰﾄﾌｫﾙﾀﾞ
ﾑｰﾋﾞｰﾌｫﾙﾀﾞ ⇒
ﾌｫﾄﾌｫﾙﾀﾞ ⇒
ﾎﾞｲｽﾌｫﾙﾀﾞ 20件
EZﾑｰﾋﾞｰ 10件
ｻｳﾝﾄﾞ 100件

対象データ選択画面

2 フォルダ→消去するデータを選択

(全選択)を押すと、フォルダ内のすべてのデータを選択できます。
データフォルダに必要な空き容量ができなかった場合は、操作２を繰り返します。

お知らせ

- ムービーを録画中に、データフォルダ（本体）に空き容量が400KB以上ない場合に、左記の操作が必要になります。

前画面に戻る

表示中の画面から、１つ前の画面に戻ります。

例：スケジュール一覧画面からカレンダー画面へ戻る場合

1 スケジュール一覧画面で（機能）→［前画面に戻る］を選択

１つ前の画面に戻ります。

編集中止

編集を中止し、前画面に戻ります。

例：アドレス帳の編集を中止する場合

1 アドレス帳編集画面で（機能）→［編集中止］を選択

表示中の情報を利用する

アドレス帳、Eメールなどに含まれる電話番号やEメールアドレスなどの情報を利用できます。

■ 表示中の電話番号に電話をかけるには（Phone to）

例：スケジュールの１件表示中に電話をかける場合

スケジュール画面で電話番号→発信方法を選択

- 以下の文字列を電話番号として認識します。
  - 「☎」（絵文字）、「📱」（絵文字）、「TEL」（記号）、「TEL」または「TEL:」（大文字／小文字、全角／半角の混在可）に続く１～36桁の全角／半角の数字
    ただし、「P」、「＊」、「＃」は、上記の文字列がある場合のみ、電話番号として認識します。
  - 先頭が「0」または「(0」で始まる９～11桁の全角／半角の数字
  - 「-」、「( )」も電話番号として認識します。

付録 よく使う機能

■ 表示中のEメールアドレスにEメールを送信するには（Mail to）

例：アドレス帳データの1件表示中にEメールを送信する場合

アドレス帳1件表示画面でEメールアドレスを選択→メールを作成→送信

- Eメールの作成・送信方法については、P.45をご参照ください。
- △△△@□□□.ne.jpの@の前と後に1文字以上の半角英字、半角数字、半角記号（Eメールアドレスに使用できるもの）がある場合、Eメールアドレスとして認識します。
  Eメールアドレスとして認識する文字数は、最大半角64文字です。

■ 表示中のURLに接続するには（URL to）

例：スケジュールの1件表示中にURLに接続する場合

スケジュール画面でURLを選択

- EZweb対応のホームページ以外は正しく表示されない場合があります。
- http://またはhttps://に続く半角英字、半角数字、半角記号（URLに使用できるもの）がある場合、URLとして認識します。URLとして認識する文字数は、最大半角256文字です。
- 通話中は接続できません。

■ 表示中のGPS情報を利用するには

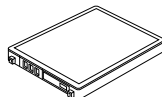
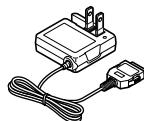
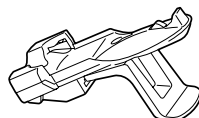
例：アドレス帳データの1件表示中にナビウォークに接続する場合

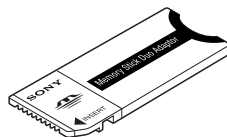
アドレス帳1件表示画面でGPS情報（あり）→利用方法を選択

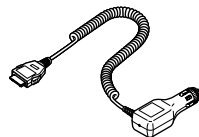
［地図を表示する］：登録されている場所の地図を表示
［ここへ行く］：現在地から登録されている場所までのナビゲーションを開始
［GPS詳細表示］：登録されているGPS情報の詳細を表示

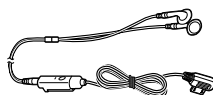
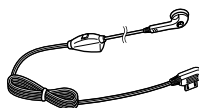
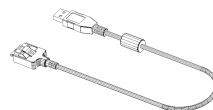
- Eメール、Cメールからの場合では、GPS情報はURLで表示されます。また、［GPS詳細表示］の代わりに以下の項目が表示されます。
  ［Myスポットへ登録］：受信メール本文中のGPS情報をMyスポットに登録
  ［URLジャンプ］：受信メール本文中のURLに接続して地図を表示

周辺機器のご紹介

■ 電池パック（5404UAA）

■ ソニー・エリクソン AC アダプタ 03（03SOPQA）

■ 卓上ホルダ（21SOPUA）

■“ メモリースティック Duo ”（市販品）

■ メモリースティック Duo アダプタ（市販品）

■ ソニー・エリクソン DC アダプタ 02（02SOPEA）（別売）

自動車のシガーライタソケットから W21S へ電源を供給します。使用時は、W21Sに取り付けられた電池パックを充電します。カーホルダと組み合わせてご利用になると便利です。

■ 平型スイッチ付イヤホンマイク（別売）
平型ステレオイヤホンマイク（別売）

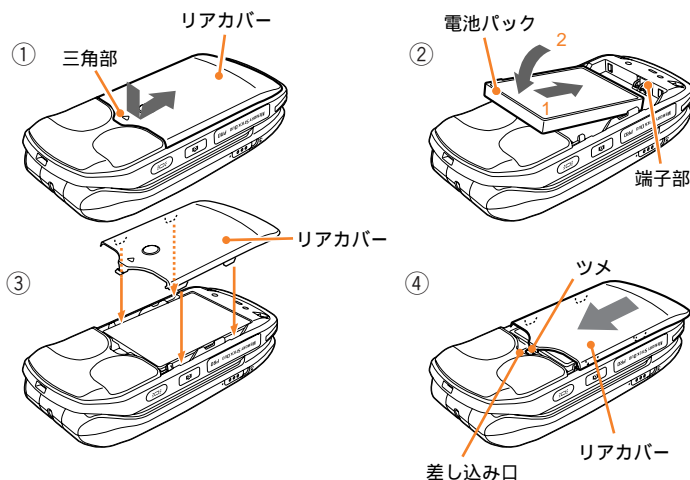
ハンズフリーで通話できるので大変便利です。
スイッチを押すだけで電話をかけたり受けたりできます（P.129）。

■ USB ケーブル WIN（別売）（0201HVA）

電池パックを交換する

取り付けかた

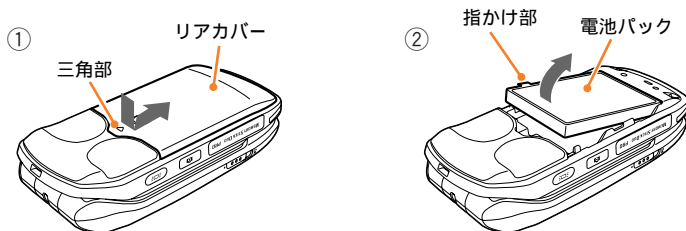
① リアカバーの三角部を押し付けながら矢印方向にスライドさせて取り外します。

② 電池パックの印刷面を上にしてW21Sと電池パックの端子部を合わせ、電池パックを矢印方向にはめ込みます。

③ リアカバーの凸部を W21S の凹部に合わせます。

④ 矢印方向にスライドさせて“カチッ”という音がするまで差し込みます。
※ツメが差し込み口にはまっているか確認してください。

取り外しかた

① リアカバーの三角部を押し付けながら矢印方向にスライドさせて取り外します。

② 電池パックの指かけ部を矢印方向に持ち上げて、電池パックを取り外します。

お知らせ

- 必ず専用の電池パック（5404UAA）をご利用ください。
- 必ず電源を OFF にしてから電池パックを交換してください。

故障とお考えになる前に

まず、以下のことをご確認ください。それでも改善されない場合はご相談ください。

症状	原因	参照
電源が入らない	• 電池パックは充電されていますか。 • [HLD電源]を1秒以上押しましたか。 • 電池パックは正しく取り付けられていますか。 • 電池パックの端子が汚れていませんか。	P.31 P.35 P.209 P.209
電話がかけられない	• 圏外表示が点灯していませんか。 • 電源は入っていますか。 • 電話番号が間違っていませんか（市外局番からダイヤルしていますか）。 • [発信]を押しましたか。 • ダイヤル発信制限が設定されていませんか。 • オートロックが［ON］に設定されていませんか。 • パーソナルモードが［ON］に設定されていませんか。 •「電話が規制されています」と表示されていませんか。電話回線が混雑しているなどの理由で電話がかかりにくくなっています。しばらく待って表示が消えてから電話をかけてください。	P.20 P.35 P.36 P.36 P.134 P.134 P.145 ー
電話がかかってこない	• 電波の届きにくい場所にいませんか。 • 電源は入っていますか。 • 着信制限が［ON］に設定されていませんか。 • パーソナルモードが［ON］に設定されていませんか。 • 着信転送が設定されていませんか。	P.20 P.35 P.135 P.145 P.190
圏外が表示される	• 電波の届きにくい場所にいませんか。	P.20
着信音が鳴らない	• 着信音量が［OFF］に設定されていませんか。 • マナーモードが設定されていませんか。	P.127 P.132
充電ができない	• ソニー・エリクソンACアダプタ03などコネクタは正しく取り付けられていますか。 • コネクタは汚れていませんか。 • 電池パックは正しく取り付けられていますか。	P.32 P.32 P.209
キー操作ができない	• キーロックが設定されていませんか。 • 電源は入っていますか。 • オートロックが［ON］に設定されていませんか。	P.26 P.35 P.134
電源が勝手に切れる	• 電池が切れていませんか。 • オートパワーオフが［ON］に設定されていませんか。	P.31 P.122
充電警告が表示される	• 電池が切れていませんか。	P.31
電話が勝手に応答する	• 簡易留守メモが［ON］に設定されていませんか。	P.116
電池パックを利用できる時間が短い	• 電池パックの寿命の可能性があります。 • 圏外での使用が多くありませんか。 • 着信ランプの点滅が続いていませんか。	ー P.20 ー
充電が完了しない	• モバイルムービー／ライブカメラ再生中（P.107／P.175）、［ビデオLL］のムービー録画中（P.76）、EZアプリ（BREW™）起動中（P.169）、明るさ調節（P.130）や充電中点灯（P.131）の設定によっては、充電完了するまでの時間が長くなったり、充電が完了しない場合があります。	ー
トーン音が聞こえる	• 電波の届きにくい場所にいませんか。 • 回線の混雑や話中の可能性があります。 • 市外局番からダイヤルしていますか。	P.20 ー P.36
画面表示が消える	• 節電画面で設定した時間が経過すると自動的に画面表示が消えます。	P.130
[オートロックアイコン]（オートロック）が表示される	• オートロックが［ON］に設定されていませんか。	P.134

症　状	原　　因	参　照
（キーロック）が表示される	● キーロックが設定されていませんか。	P.26
ディスプレイの照明がつかない	● 節電画面で設定した時間が経過すると自動的に画面表示が消えます。	P.130
電源を入れて耳にあてても音がしない	● [通話キー]を押しましたか。	P.36
相手の声が聞こえない	● 受話音量が小さく設定されていませんか。	P.39
「データ処理中です　しばらくお待ちください」と表示される	● データ処理中ですのでそのままお待ちください。	P.23
「読込中」と表示されて、終了しない	● 読み込み中ですのでそのままお待ちください。読み込みに時間がかかることがありますが、故障ではありません。 この間、“ メモリースティック Duo ” を取り外さないでください。	P.24
「フォーマットが必要です」と表示される	● W21Sでフォーマットしていない “ メモリースティック Duo ” が使用されていませんか。	P.109
「メモリースティックエラー」と表示される	● “ メモリースティック Duo ” をもう一度装着し直してください。再度この表示が出た場合、“ メモリースティック Duo ” 自体の故障が考えられます。	P.101
「非対応メディアです」と表示される	● W21S が対応していない “ メモリースティック Duo ” が使用されていませんか。	P.99
モバイルムービー再生時「再生準備中です しばらくお待ちください」と表示されて、再生を開始しない	● 再生準備中ですのでそのままお待ちください。再生時間が長い場合は、再生準備に時間がかかることがありますが、故障ではありません。	P.107
「保存中」と表示されて、終了しない	● 保存中ですのでそのままお待ちください。この間、“ メモリースティック Duo ” を取り外さないでください。	ー
「フォルダの容量がnnnKB不足です」と表示される	● データフォルダの空き容量が不足しています。不要なデータを消去してください。	P.206

アフターサービスについて

1. 修理を依頼されるときは

修理についてはお近くのご相談窓口へお問い合わせください。

保証期間中	保証書に記載されている当社無料修理規定に基づき修理いたします。
保証期間外	修理により使用できる場合はお客様のご要望により、有料修理いたします。

お知らせ

- メモリの内容などは、修理する際に消えてしまうことがありますので、必ず控えておいてください。なお、メモリの内容などが変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 修理のために取り外した部品は、特段のお申し出がない場合は当社にて引き取らせていただきます。
- 修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

2. 補修用性能部品について

当社はこの W21S 本体およびその周辺機器の補修用性能部品を製造終了後 6 年間保有しております。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

3. 保証書について

保証書はお買い上げの販売店で「販売店名・お買い上げ日」などの記入をご確認の上、内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。

4. アフターサービスについて

アフターサービスについてご不明な点がございましたら、下記 auお客様センターへお問い合わせください。

au お客様センター（故障案内）

一般電話からは	フリーコール 0077-7-113（通話料金無料）
au 電話からは	局番なしの 113 番（通話料金無料）

5. au あんしんサービスについて

盗難・紛失などで、ご利用のau電話が使用できなくなったとき、通常の機種変更価格よりお求めやすい価格で新しい au 電話をご提供させていただくサービスです。

補償対象	盗難・紛失など
補償期間	お買い上げ後 1 年間（補償は 1 回限りとなります。）
補償内容	同一機種／同一色の au 電話（携帯電話本体および電池パック） * 在庫状況によっては、同一機種をご提供できない場合もあります。

※盗難・紛失された au 電話が後日発見された場合でも、お客様ご負担金の返金はございません。
※以前、利用されていたau電話を持ち込みで新規加入、機種変更をした場合は「auあんしんサービス」が受けられません。
※補償によりご提供した au 電話は「au あんしんサービス」は受けられません。
※お客様の分解による事故、故意による事故は、補償の対象となりません。
※充電機器類は補償対象に含まれません。
※契約者ご本人以外のお客様が事故にあった場合でも、お客様ご負担金は契約者ご本人の負担になります。
※「au あんしんサービス」にて変更された au 電話のご利用期間は 0 からとなります（au ご加入年数は継続されます）。
※au ショップ、PiPit でのサービスとなります。
※販売台数が限定される au 電話は対象外となります。

au あんしんサービスお問い合わせ先

一般電話からは	フリーコール 0077-7-111（通話料金無料）
au 電話からは	局番なしの 157 番（通話料金無料）

主な仕様

質　量	約 133 g（電池パックを含む）
連続通話時間	約 150 分
連続待ち受け時間	約 240 時間
外形寸法	約 50 × 105 × 26 mm（幅／高さ／厚さ）

お知らせ

- 連続通話時間、連続待ち受け時間は、充電状態、気温などの使用環境、使用場所の電波状況、機能の設定などによって、半分以下になることもあります。

携帯電話機の比吸収率（SAR）について

この機種W21Sの携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準※に適合しています。
この技術基準は、人体頭部のそばで使用する携帯電話機などの無線機器から送出される電波が人間の健康に影響を及ぼさないよう、科学的根拠に基づいて定められたものであり、人体側頭部に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率（SAR:Specific Absorption Rate）について、これが 2W/kg の許容値を超えないこととしています。この許容値は、使用者の年齢や身体の大きさに関係なく十分な安全率を含んでおり、世界保健機関（WHO）と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）が示した国際的なガイドラインと同じ値になっています。
すべての機種の携帯電話機は、発売開始前に、電波法に基づき国の技術基準に適合していることの確認を受ける必要があります。この携帯電話機 W21S の SAR の値は 1.07W/kg です。この値は、国が定めた方法に従い、携帯電話機の送信電力を最大にして測定された最大の値です。個々の製品によって SAR に多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。また、携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話している状態では、通常 SAR はより小さい値となります。
SAR について、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、下記のホームページをご参照ください。

総務省のホームページ　http://www.tele.soumu.go.jp/j/ele/index.htm
社団法人電波産業会のホームページ　http://www.arib-emf.org/initiation/sar.html
au のホームページ　http://www.au.kddi.com/
ソニー・エリクソン・モバイルコミュニケーションズ株式会社のホームページ
http://www.SonyEricsson.co.jp/product/SAR/

※技術基準については、電波法関連省令（無線設備規則第 14 条の 2）で規定されています。

■ アドレス帳

登録可能件数	500件（1件につき、電話番号／Eメールアドレス各3件）
グループ数	20グループ

■ Eメール

新規作成	宛先	5件（To、Cc、Bccを含め合計半角640文字以内）
	件名	全角50文字、半角100文字
	本文	全角5000文字、半角10000文字（ただし、転送の引用文はサーバーが後付けをして送信するので本文の文字数には含まれません）
	添付データ	5データまで添付可。データサイズ合計で最大約206KB（送信メール作成画面でご確認ください）※1
受信	差出人	日時、差出人、件名、Reply To、宛先（To、Cc）などを含め半角1000文字以内（うち、宛先は半角640文字以内）
	件名	
	本文	全角5000文字、半角10000文字
	添付データ	5データまで受信可。データサイズ最大約206KB（1データ）※2
受信ボックス	保存容量	約512KBまたは最大500件（容量を超えると、受信日時の古い既読メールに上書きして受信します）※3
	保存期間	無期限
	保護数	受信メールボックスの全容量の約50%分または最大250件
送信ボックス	保存容量	約128KBまたは最大250件（容量を超えると、古いメールから順に上書きされます）
	保存期間	無期限
	保護数	送信メールボックスの全容量の約50%分または最大125件
サーバー	保存容量	3MB
	保存期間	30日

※1：添付データは、Eメールの作成画面で添付を行った際に、符号化されて実際より大きなデータとなります（例：150KBのデータはEメールに添付を行うと約206KBになります）。
データフォルダ内では実際のKB数が、送信メールの作成画面には符号化されたKB数が表示されます。
※2：受信状況によっては添付データが受信できない場合があります。
※3：添付データを含みません。

■ Cメール

新規作成	本文	全角50文字、半角100文字
受信	本文	全角50文字、半角100文字
受信ボックス	保存件数	200件
	保存期間	無期限
	保護数	100件
送信ボックス	保存件数	50件
	保存期間	無期限
	保護数	25件
おしゃべり履歴	保存件数	おしゃべりモードで送受信した100件（日付欄含む）
	保存期間	無期限
Cメールセンター	保存件数	無制限
	保存期間	Cメールセンターに蓄積されてから72時間まで

■ カメラ

有効画素数		130万画素	
ズーム		1～4倍	
フォト	撮影可能枚数※1	ケータイサイズ　120×160	約1000枚
		壁紙サイズ　240×320	約700枚
		VGA　640×480　（ファインモード）	約200枚
		（ノーマルモード）	約300枚
		（メールモード）	約500枚
		SXGA　1280×960（ファインモード）	約60枚
		（ノーマルモード）	約90枚
		（メールモード）	約200枚
ムービー	録画可能件数※2	標準S　96×80　（5秒）	約700件
		（10秒）	約400件
		（15秒）	約300件
		標準M　128×96　（5秒）	約600件
		（10秒）	約300件
		（15秒）	約200件
		高品質M　128×96　（5秒）	約300件
		（10秒）	約100件
		（15秒）	約100件
		高品質L　176×144（5秒）	約300件
		（10秒）	約100件
		（15秒）	約100件
		ビデオLL　320×240	約6分50秒

※1：画像1枚あたりをケータイサイズが約9KB、壁紙サイズが約25KB、VGA（ファインモード）が約85KB、VGA（ノーマルモード）が約60KB、VGA（メールモード）が約35KB、SXGA（ファインモード）が約300KB、SXGA（ノーマルモード）が約215KB、SXGA（メールモード）が約90KBで算出した平均的な枚数です。

※2：画像1枚あたりを標準S（5秒）が約25KB、（10秒）が約45KB、（15秒）が約65KB、標準M（5秒）が約30KB、（10秒）が約55KB、（15秒）が約80KB、高品質M（5秒）が約55KB、（10秒）が約105KB、（15秒）が約150KB、高品質L（5秒）が約80KB、（10秒）が約105KB、（15秒）が約150KB、ビデオLLが約3MB（1分間）で算出した平均的な件数です。

• データフォルダ（本体）へは最大1000件まで保存できます。

■ データフォルダ

保存容量	最大 20480KB または 1000 件（プリセットデータは含まない）
再生できるデータ容量	フォト／ピクチャー（拡張子 jpg）：最大 512KB EZ ムービー／ボイス（拡張子 amc）：最大 512KB EZ ムービー／着うた®／ボイス（拡張子 3gp）：最大 1.5MB EZ ムービー／着うた®／ボイス（拡張子 3g2）：最大 20MB テキスト（拡張子 txt）：最大 512KB マルチファイル／電子書籍：最大 5MB Flash：最大 100KB 着せかえデータ：最大 240KB その他のデータ：最大 300KB
E メールに添付して受信できるデータ容量	最大 150KB
赤外線通信で受信できるデータ容量	最大 512KB PIM 情報：最大 1.2MB
EZweb の情報サイトからダウンロードできるデータ容量	EZ ムービー／ボイス（拡張子 amc）：最大 512KB EZ ムービー／着うた®／ボイス（拡張子 3gp ／ 3g2）：最大 1.5MB マルチファイル／電子書籍：最大 1.5MB 着せかえデータ：最大 240KB その他のデータ：最大 100KB
EZ チャンネルで配信されるデータ容量	最大 3MB（1 番組あたり）
" メモリースティック Duo "から移動／コピーできるデータ容量	最大 20MB※
データ転送モード（P.145）またはシリアル転送で受信できるデータ容量	最大 20MB※

※ 拡張子 jpg のフォト／ピクチャー、拡張子 3gp ／ 3g2 の EZ ムービー／着うた®／ボイス、マルチファイル／電子書籍は上記の再生できるデータ容量を超えるデータの場合、該当のフォルダへ格納され╳が表示されます。また、その他のデータは 512KB を超える場合は、[不明なデータ]フォルダに保存されます。
※ 拡張子 jpg のフォト／ピクチャーが DCF 準拠した画像の場合、512KB を超えても再生されます。

■ 表示できる画像サイズ

画像種類	データ種別	サイズ（横×縦、ドット）
待受画面	フォト／ピクチャー	120 × 160 240 × 320
	フォト／ピクチャー（VGA ／ SXGA）	240 × 320※
	アニメ	120 × 130 240 × 260
	Flash	240 × 260
通常着信画像／メール通信中画面 アドレス帳／スケジュール／ 時計アラームの画像	フォト／ピクチャー アニメ	120 × 72 240 × 144
	ムービー／ EZ ムービー	240 × 144
プロフィールの画像	フォト／ピクチャー アニメ	120 × 160 240 × 320
	ムービー／ EZ ムービー	240 × 320
クイックディスプレイ	フォト／ピクチャー	96 × 96

※ 480 × 640（640 × 480）、960 × 1280（1280 × 960）を QVGA サイズ（240 × 320、320 × 240）にリサイズして表示します。

■ EZweb

お気に入りリスト	タイトル	全角50文字、半角100文字
	登録件数	100件
	URLの最大入力数	半角1024文字
	フォルダ名	全角14文字、半角28文字
URLダイレクト入力	URLの最大入力数	半角1000文字(http://やhttps://を含む)
一発ジャンプ設定	URLの最大入力数	半角1024文字
画面メモリスト	タイトル	全角50文字、半角100文字
	登録件数	10件(もしくは合計100KBまで)

■ EZアプリ(BREW™)

保存容量	最大3MB

■ EZナビウォーク

Myスポット	登録件数	30件
	タイトル	全角40文字、半角80文字

■ EZチャンネル

EZチャンネルで配信されるデータ容量	登録番組データ	最大3MB(1番組あたり)
登録番組一覧	登録件数	3件

■ EZムービー

	ライブカメラ型	オンデマンド型
EZwebの情報サイトからダウンロードまたはストリーミング再生できるデータ容量	最大1.5MB	最大1.5MB
再生サイズ(横×縦)	128×96ドット 176×144ドット	96×80ドット 128×96ドット 176×144ドット
音量調整	0〜5(6段階)	0〜5(6段階)
コンテンツ保存	–	保存許可のコンテンツのみ

記号一覧

・全角記号コード

(空白)	、	。	，	．	・	：	；	？	！
゛	゜	´	｀	¨	＾	￣	＿	ヽ	ヾ
ゝ	ゞ	〃	仝	々	〆	〇	ー	―	‐
／	＼	～	‖	｜	…	‥	‘	’	“
”	（	）	〔	〕	［	］	｛	｝	〈
〉	《	》	「	」	『	』	【	】	＋
－	±	×	÷	＝	≠	＜	＞	≦	≧
∞	∴	♂	♀	°	′	″	℃	￥	＄
￠	￡	％	＃	＆	＊	＠	§	☆	★
○	●	◎	◇	◆	□	■	△	▲	▽
▼	※	〒	→	←	↑	↓	〓	∈	∋
⊆	⊇	⊂	⊃	∪	∩	∧	∨	￢	⇒
⇔	∀	∃	∠	⊥	⌒	∂	∇	≡	≒

≪	≫	√	∽	∝	∵	∫	∬	Å	‰
♯	♭	♪	†	‡	¶	◯	ゐ	ゑ	ヰ
ヱ	Α	Β	Γ	Δ	Ε	Ζ	Η	Θ	Ι
Κ	Λ	Μ	Ν	Ξ	Ο	Π	Ρ	Σ	Τ
Υ	Φ	Χ	Ψ	Ω	α	β	γ	δ	ε
ζ	η	θ	ι	κ	λ	μ	ν	ξ	ο
π	ρ	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω	А
Б	В	Г	Д	Е	Ё	Ж	З	И	Й
К	Л	М	Н	О	П	Р	С	Т	У
Ф	Х	Ц	Ч	Ш	Щ	Ъ	Ы	Ь	Э
Ю	Я	а	б	в	г	д	е	ё	ж
з	и	й	к	л	м	н	о	п	р
с	т	у	ф	х	ц	ч	ш	щ	ъ

ы	ь	э	ю	я	─	│	┌	┐	┘
└	├	┬	┤	┴	┼	━	┃	┏	┓
┛	┗	┣	┳	┫	┻	╋	┠	┯	┨
┷	┿	┝	┰	┥	┸	╂	①	②	③
④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬
⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ
Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ	Ⅹ	㍉	㌔	㌢
㍍	㌘	㌧	㌃	㌶	㍑	㍗	㌍	㌦	㌣
㌫	㍊	㌻	㎜	㎝	㎞	㎎	㎏	㏄	㎡
䩆	〝	〟	№	㏍	℡	㊤	㊥	㊦	㊧
㊨	㈱	㈲	㈹	㍾	㍽	㍼	≒	≡	∫
∮	∑	√	⊥	∠	∟	⊿	∵	∩	∪

・半角記号コード

(空白)	!	"	#	$	%	&	'	(	)	*	+	,	-	.	/	:	;	<	=	>	?	@	[	¥	]	^	_	`	{	|	}	~

絵文字一覧 　■の絵文字は動く絵文字です。

- 異なる機種に送信した場合は、正しく表示されないことがあります。
- 動く絵文字は、入力箇所によって動かない場合があります。

■ グループ／分類アイコン一覧

□ のアイコンは分類アイコン選択時のみ表示されます。

グループアイコンはアドレス帳で、分類アイコンはスケジュール／タスクリストで使用できます。

■ 定型文一覧

	カテゴリー		定型文の内容
0	所有者情報※1 ＆自由定型文	0	TEL＋（電話番号）※2
		1	（マイアドレス）※3
		2	@ezweb.ne.jp
		3〜9：自由定型文	
1	インターネット	0	@ezweb.ne.jp
		1	.dion.ne.jp
		2	http://www.
		3	.co.jp
		4	.ne.jp
		5	.ac.jp
		6	.or.jp
		7	.com
		8	.net
		9	http://www.au.kddi.com/download/ezmovie_player
2	顔文字1	0	^^;
		1	(^.^)
		2	>^_^<
		3	(;_;)
		4	(+_+)
		5	(>_<)
		6	(^^ゞ
		7	(@_@)
		8	m(__)m
		9	(＾－＾)ノ~~
3	顔文字2	0	o(^ヮ^)o
		1	(o^-’)b
		2	＼(~δ~)／
		3	(ρ_—)o
		4	(￣▽￣)v
		5	*￣0￣)ノ
		6	(￣^￣)y-~~
		7	(o｀∀´o)
		8	(｀□´)
		9	(￥△￥;)
4	顔文字3	0	(≧ε≦)
		1	(≧▽≦)ゞ
		2	(;□;)!!
		3	(u_u)o〃
		4	=^ェ^=
		5	(^・^)Chu♪
		6	ι(◎д◎)ノ〆
		7	ε=┏(;￣▽￣)┛
		8	♪d(⌒○⌒)b♪
		9	ヘ(^-^)乂(^o^)ノ

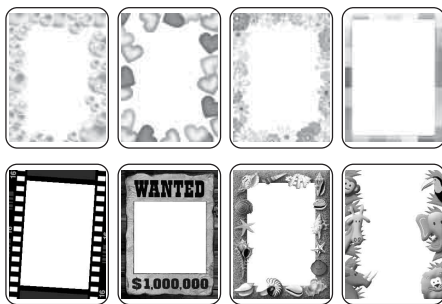
	カテゴリー		定型文の内容
5	あいさつ	0	おはようございます
		1	こんにちは
		2	こんばんは
		3	おやすみなさい
		4	お世話になっております
		5	お疲れ様です
		6	お久しぶりです
		7	お元気ですか
		8	よろしくお願い致します
		9	失礼します
6	ビジネス	0	電話下さい
		1	遅れます
		2	変更します
		3	中止です
		4	時間です
		5	留守電あり
		6	会社
		7	至急！
		8	FAXあり
		9	E-mailあり
7	プライベート	0	待ってて！
		1	何してるの？
		2	どこにいるの？
		3	今忙しい
		4	遊びに行こう
		5	先に帰ります
		6	集合！
		7	迎えに来て！
		8	自宅
		9	学校
8	返事	0	OKです
		1	NGです
		2	ごめんなさい
		3	ありがとう
		4	今はわかりません
		5	まかせて！
		6	おまかせします！
		7	残念です
		8	了解です
		9	行くよ
9	自由定型文	0〜9：自由定型文	

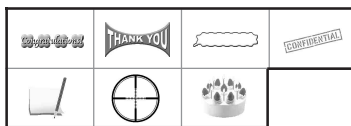
※1：「所有者情報」カテゴリーのご自分の電話番号、@ezweb.ne.jp は、変更することができません。
※2：ご契約された W21S の電話番号が自動的に登録されます。
※3：E メール、EZweb の初期設定で取得した E メールアドレスは自動的に登録されます（P.35）。また、E メールアドレスを変更した場合も自動的に登録されます（P.57）。

■ 顔文字一覧

よ み	顔文字	よ み	顔文字	よ み	顔文字
あいた	(>_<)	かお※	(._.)_	にこ	(^o^)
あせ	(^_^;)		(^^ゞ		8->
	^_^;		(^○^)		:)
あら	(/--)/		(~_~)		:-)
うぃんく	(^_-)		(~_~;)		:->
ういんく	(^_-)		(~o~)	ねてる	(-_-)zzz
うん	(--)(__)	きす	:-*	ばいばい	(;_;)/~~~
えと	(+o+)	くすん	(;_		(^.^)/~~~
おーい	(^o^)/	くたばる	(*_*)		(^_^)/~
	(^^)/		(+_+)		(^^)/~~~
	(^0^)/		(>_<)	はずかしい	(*^^*)
	(^_^)/	さかな	()<<		(o^-^o)
おこる	(>_<)	さざえ	8(*^^*)8	びくっ	(*_*)
かお※	(^o^)	しくしく	('_')		(*_*;
	>^_^<		(:_;)		(+_+)
	^/^		(;0;)		(@_@)
	^^;		(;_:)	ひやあせ	(^-^;
	(._.)		(;_;		(^-^;)
	(^0^)		(;_;)		(^.^;
	(^^)		(/_;)		(^o^;
	(^_-)		(T_T)	ぶい	(^_^)v
	(^_^)	じと	(-.-)		(^^)v
	(^_^;)	すみません	m(__)m	ぷんぷん	:-<
	(^0_0^)	たのしい	(*^.^*)	ぺこり	m(__)m
	)^o^(		(^-^)		(__)
	^_^;		(^-^;)		_(_^_)_
	(-.-)		(^^)		_(._.)_
	(+_+)		(^o^)		<m(__)m>
	(*_*)	たら	(-o-;	めがね	(@_@)
	(..)	てれ	(*^^*)	わーい	)^o^(
	(;_;)	なく	(;_;)		(●^o^●)
	(>_<)		(T.T)		(^v^)
	(@_@)		(T^T)		(^u^)
	(T_T)		(T_T)		(^◇^)
	(-_-)	なぜ	(?_?)		(^0^)
	(__)	にこ	(^_^)		(^o^)
	m(__)m		(*^_^*)		(^○^)
	(-_-;)		(#^.^#)	わくわく	o(^-^)o
	(^.^)		(^.^)		o(^^)o
	_(._.)_		<^!^>		o(^o^)o

※［かお］以外は、予測変換入力時のみ表示されます。

■ オリジナルのフレーム一覧

■ スタンプ一覧

• オリジナルのスタンプ（大）

• オリジナルのスタンプ（中）

• オリジナルのスタンプ（小）

索引

アルファベット

か

さ

た

な

は

ま

や

ら

わ

TV リモコン（BREW™）利用許諾契約

ご利用の前に必ず利用契約をお読みください。（必須）

■ 利用契約

お客さまが、KDDI株式会社<お問い合わせ先：au電話から157>（以下「当社」といいます）の販売する携帯電話機W21Sにプリセットされている『TVリモコン』（以下「本アプリケーション」といいます）を利用するにあたっては、下記をご確認いただき、同意の上ご利用ください。

1. 本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、ソニー・エリクソン・モバイルコミュニケーションズ株式会社（以下「ソニー・エリクソン」といいます）に帰属します。
2. お客さまは、本アプリケーションを、プリセットされた、もしくはダウンロードを行ったEZアプリ（BREW™）対応端末機器上のみでお使いいただけます。
3. お客さまは、本アプリケーションをソニー・エリクソンに無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。
4. お客さまは、本アプリケーションに関するソニー・エリクソンの権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
5. お客さまが、本端末ご購入後にご自身で本アプリケーションのダウンロードを行う場合、別途通信料がかかります。
6. 当社及びソニー・エリクソンは、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止又は終了することができるものとし、当該停止又は終了の日以降お客様は本アプリケーションを利用してはいけません。
7. 当社及びソニー・エリクソンは、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
8. お客さまは、本利用契約に係わるいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
9. お客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合でも、当社及びソニー・エリクソンは一切賠償の責任を負いません。
10. 本アプリケーションの内容、利用等に関しては、当社及び沖縄セルラー電話（株）は一切の責任を負いません。
11. 本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

—以　上—

2 次元コードリーダー利用許諾契約

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。（必須）

■ 利用契約

お客さまが KDDI 株式会社＜お問い合わせ先：au 電話から 157 ＞（以下「当社」といいます）が提供する『2 次元コードリーダー』（以下「本アプリケーション」といいます）を利用するにあたっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

1. 本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。
2. お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行った EZ アプリ（BREW™）対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。
3. お客さまは本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
4. 本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。
5. 当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客さまは本アプリケーションを利用してはいけません。
6. 当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
7. お客さまは、本利用契約に係わるいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
8. お客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合でも、当社は一切賠償の責任を負いません。
9. お客さまが本アプリケーションを用いて第三者の提供するコンテンツサーバに接続できない場合であっても、当社は一切の責任を負いません。
10. 第三者の提供するコンテンツサーバへの接続により、本アプリケーション又は EZ アプリ（BREW™）対応端末機器に関して損害を被った場合、お客さまは、当該コンテンツサーバの提供者との間で協議、解決することとし、当社は一切の責任を負いません。
11. 本アプリケーションの内容、利用等に関しては、当社及び沖縄セルラー電話（株）は一切の責任を負いません。
12. 本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

―以　上―

EZ ナビウォーク アプリケーション 利用許諾契約

ご利用の前に必ず利用契約をお読みください。（必須）

■ 利用契約

お客さまが KDDI 株式会社<お問い合わせ先：au 電話から 157 >（以下「当社」といいます）が提供する『EZ ナビウォーク』（以下「本アプリケーション」といいます）を利用するにあたっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

1. 本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。
2. お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行った EZ アプリ（BREW™）対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。
3. お客さまは本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
4. 本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。
5. 当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客様は本アプリケーションを利用してはいけません。
6. 当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
7. お客さまは、本利用契約に係わるいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
8. お客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合でも、当社は一切賠償の責任を負いません。
9. お客さまが本アプリケーションを用いて第三者の提供するコンテンツサーバに接続できない場合であっても、当社は一切の責任を負いません。
10. 第三者の提供するコンテンツサーバへの接続により、本アプリケーション又はEZ アプリ（BREW™）対応端末機器に関して損害を被った場合、お客様は、当該コンテンツサーバの提供者との間で協議、解決することとし、当社は一切の責任を負いません。
11. 本アプリケーションの内容、利用等に関しては、当社及び沖縄セルラー電話（株）は一切の責任を負いません。
12. 本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

―以　上―

デザイン時計（BREW™）利用許諾契約

ご利用の前に必ず利用契約をお読みください。（必須）

■ 利用契約

お客さまが、KDDI株式会社<お問い合わせ先：au電話から157>（以下「当社」といいます）の販売する携帯電話機W21Sにプリセットされている『デザイン時計』（以下「本アプリケーション」といいます）を利用するにあたっては、下記をご確認いただき、同意の上ご利用ください。

1. 本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、ソニー・エリクソン・モバイルコミュニケーションズ株式会社（以下「ソニー・エリクソン」という）に帰属します。
2. お客さまは、本アプリケーションを、プリセットされた、もしくはダウンロードを行ったEZアプリ（BREW™）対応端末機器上のみでお使いいただけます。
3. お客さまは、本アプリケーションをソニー・エリクソンに無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。
4. お客さまは、本アプリケーションに関するソニー・エリクソンの権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
5. お客さまが、本端末ご購入後にご自身で本アプリケーションのダウンロードを行う場合、別途通信料がかかります。
6. 当社及びソニー・エリクソンは、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止又は終了することができるものとし、当該停止又は終了の日以降お客様は本アプリケーションを利用してはいけません。
7. 当社及びソニー・エリクソンは、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
8. お客さまは、本利用契約に係わるいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
9. お客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合でも、当社及びソニー・エリクソンは一切賠償の責任を負いません。
10. 本アプリケーションの内容、利用等に関しては、当社及び沖縄セルラー電話（株）は一切の責任を負いません。
11. 本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

―以　上―

EZ メモリーポケット 利用許諾契約

ご利用の前に必ず利用契約をお読みください。（必須）

■ 利用契約

お客さまがKDDI株式会社<お問い合わせ先：au電話から157>（以下「当社」といいます）が提供する『EZ メモリーポケット』(以下「本アプリケーション」といいます)を利用するにあたっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

1. 本アプリケーションはEZ アプリ（BREW™）対応端末機器（以下「本端末」といいます）のデータをEZ メモリーポケットへ保存するために、本端末からアドレス帳の情報およびデータ（以下「本件情報」といいます）を取得し、当社が管理するサーバへ送信します。取得した本件情報については、本サービスについてのみ利用するものとし、お客様からの事前の同意なしに、第三者へ開示、提供いたしません。
2. 本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。
3. お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行った本端末上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。
4. お客さまは本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
5. 本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。
6. 当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客様は本アプリケーションを利用してはいけません。
7. 当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
8. お客さまは、本利用契約に係わるいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
9. お客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合でも、当社は一切賠償の責任を負いません。
10. お客さまが本アプリケーションを用いて第三者の提供するコンテンツサーバに接続できない場合であっても、当社は一切の責任を負いません。
11. 第三者の提供するコンテンツサーバへの接続により、本アプリケーション又は本端末に関して損害を被った場合、お客様は、当該コンテンツサーバの提供者との間で協議、解決することとし、当社は一切の責任を負いません。
12. 本アプリケーションの内容、利用等に関しては、当社及び沖縄セルラー電話（株）は一切の責任を負いません。
13. 本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

—以　上—

区点コード表

■区点コード入力（⇒P.182）

区点 1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
010			、	。	，	．	・	：	；	？
011	！	゛	゜	´	｀	¨	＾	￣	＿	ヽ
012	ヾ	ゝ	ゞ	〃	仝	々	〆	〇	ー	―
013	‐	／	＼	～	∥	｜	…	‥	‘	’
014	“	”	（	）	〔	〕	［	］	｛	｝
015	〈	〉	《	》	「	」	『	』	【	】
016	＋	－	±	×	÷	＝	≠	＜	＞	≦
017	≧	∞	∴	♂	♀	°	′	″	℃	￥
018	＄	￠	￡	％	＃	＆	＊	＠	§	☆
019	★	○	●	◎	◇					
020		◆	□	■	△	▲	▽	▼	※	〒
021	→	←	↑	↓	〓					
022							∈	∋	⊆	⊇
023	⊂	⊃	∪	∩						
024			∧	∨	￢	⇒	⇔	∀	∃	
026	∠	⊥	⌒	∂	∇	≡	≒	≪	≫	√
027	∽	∝	∵	∫	∬					
028			Å	‰	♯	♭	♪	†	‡	¶
029					◯					
031							０	１	２	３
032	４	５	６	７	８	９				
033				Ａ	Ｂ	Ｃ	Ｄ	Ｅ	Ｆ	Ｇ
034	Ｈ	Ｉ	Ｊ	Ｋ	Ｌ	Ｍ	Ｎ	Ｏ	Ｐ	Ｑ
035	Ｒ	Ｓ	Ｔ	Ｕ	Ｖ	Ｗ	Ｘ	Ｙ	Ｚ	
036						ａ	ｂ	ｃ	ｄ	ｅ
037	ｆ	ｇ	ｈ	ｉ	ｊ	ｋ	ｌ	ｍ	ｎ	ｏ
038	ｐ	ｑ	ｒ	ｓ	ｔ	ｕ	ｖ	ｗ	ｘ	ｙ
039	ｚ									
040		ぁ	あ	ぃ	い	ぅ	う	ぇ	え	ぉ
041	お	か	が	き	ぎ	く	ぐ	け	げ	こ
042	ご	さ	ざ	し	じ	す	ず	せ	ぜ	そ
043	ぞ	た	だ	ち	ぢ	っ	つ	づ	て	で
044	と	ど	な	に	ぬ	ね	の	は	ば	ぱ
045	ひ	び	ぴ	ふ	ぶ	ぷ	へ	べ	ぺ	ほ
046	ぼ	ぽ	ま	み	む	め	も	ゃ	や	ゅ
047	ゆ	ょ	よ	ら	り	る	れ	ろ	ゎ	わ
048	ゐ	ゑ	を	ん						
050		ァ	ア	ィ	イ	ゥ	ウ	ェ	エ	ォ
051	オ	カ	ガ	キ	ギ	ク	グ	ケ	ゲ	コ
052	ゴ	サ	ザ	シ	ジ	ス	ズ	セ	ゼ	ソ
053	ゾ	タ	ダ	チ	ヂ	ッ	ツ	ヅ	テ	デ
054	ト	ド	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ	バ	パ
055	ヒ	ビ	ピ	フ	ブ	プ	ヘ	ベ	ペ	ホ
056	ボ	ポ	マ	ミ	ム	メ	モ	ャ	ヤ	ュ
057	ユ	ョ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ヮ	ワ
058	ヰ	ヱ	ヲ	ン	ヴ	ヵ	ヶ			
060		Α	Β	Γ	Δ	Ε	Ζ	Η	Θ	Ι
061	Κ	Λ	Μ	Ν	Ξ	Ο	Π	Ρ	Σ	Τ
062	Υ	Φ	Χ	Ψ	Ω					
063				α	β	γ	δ	ε	ζ	η
064	θ	ι	κ	λ	μ	ν	ξ	ο	π	ρ
065	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω			
070		А	Б	В	Г	Д	Е	Ё	Ж	З
071	И	Й	К	Л	М	Н	О	П	Р	С
072	Т	У	Ф	Х	Ц	Ч	Ш	Щ	Ъ	Ы
073	Ь	Э	Ю	Я						
074										а
075	б	в	г	д	е	ё	ж	з	и	й
076	к	л	м	н	о	п	р	с	т	у
077	ф	х	ц	ч	ш	щ	ъ	ы	ь	э
078	ю	я								
080		─	│	┌	┐	┘	└	├	┬	┤
081	┴	┼	━	┃	┏	┓	┛	┗	┣	┳
082	┫	┻	╋	┠	┯	┨	┷	┿	┝	┰
083	┥	┸	╂							

区点 1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
122	♥	☕	☎	⏰						
130		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
131	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲
132	⑳	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ
133	Ⅹ		㍉	㌔	㌢	㍍	㌘	㌧	㌃	㌶
134	㍑	㍗	㌍	㌦	㌣	㌫	㍊	㌻	㎜	㎝
135	㎞	㎎	㎏	㏄	㎡					
136				㍻	〝	〟	№	㏍	℡	㊤
137	㊥	㊦	㊧	㊨	㈱	㈲	㈹	㍾	㍽	㍼
138	≒	≡	∫	∮	∑	√	⊥	∠	∟	⊿
139	∵	∩	∪							
					あ					
160		亜	唖	娃	阿	哀	愛	挨	姶	逢
161	葵	茜	穐	悪	握	渥	旭	葦	芦	鯵
162	梓	圧	斡	扱	宛	姐	虻	飴	絢	綾
163	鮎	或	粟	袷	安	庵	按	暗	案	闇
164	鞍	杏								
					い					
164			以	伊	位	依	偉	囲	夷	委
165	威	尉	惟	意	慰	易	椅	為	畏	異
166	移	維	緯	胃	萎	衣	謂	違	遺	医
167	井	亥	域	育	郁	磯	一	壱	溢	逸
168	稲	茨	芋	鰯	允	印	咽	員	因	姻
169	引	飲	淫	胤	蔭					
170		院	陰	隠	韻	吋				
					う					
170							右	宇	烏	羽
171	迂	雨	卯	鵜	窺	丑	碓	臼	渦	嘘
172	唄	欝	蔚	鰻	姥	厩	浦	瓜	閏	噂
173	云	運	雲							
					え					
173				荏	餌	叡	営	嬰	影	映
174	曳	栄	永	泳	洩	瑛	盈	穎	頴	英
175	衛	詠	鋭	液	疫	益	駅	悦	謁	越
176	閲	榎	厭	円	園	堰	奄	宴	延	怨
177	掩	援	沿	演	炎	焔	煙	燕	猿	縁
178	艶	苑	薗	遠	鉛	鴛	塩			
					お					
178								於	汚	甥
179	凹	央	奥	往	応					
180		押	旺	横	欧	殴	王	翁	襖	鴬
181	鴎	黄	岡	沖	荻	億	屋	憶	臆	桶
182	牡	乙	俺	卸	恩	温	穏	音		
					か					
182									下	化
183	仮	何	伽	価	佳	加	可	嘉	夏	嫁
184	家	寡	科	暇	果	架	歌	河	火	珂
185	禍	禾	稼	箇	花	苛	茄	荷	華	菓
186	蝦	課	嘩	貨	迦	過	霞	蚊	俄	峨
187	我	牙	画	臥	芽	蛾	賀	雅	餓	駕
188	介	会	解	回	塊	壊	廻	快	怪	悔
189	恢	懐	戒	拐	改					
190		魁	晦	械	海	灰	界	皆	絵	芥
191	蟹	開	階	貝	凱	劾	外	咳	害	崖
192	慨	概	涯	碍	蓋	街	該	鎧	骸	浬
193	馨	蛙	垣	柿	蛎	鈎	劃	嚇	各	廓
194	拡	撹	格	核	殻	獲	確	穫	覚	角
195	赫	較	郭	閣	隔	革	学	岳	楽	額
196	顎	掛	笠	樫	橿	梶	鰍	潟	割	喝
197	恰	括	活	渇	滑	葛	褐	轄	且	鰹
198	叶	椛	樺	鞄	株	兜	竃	蒲	釜	鎌
199	噛	鴨	栢	茅	萱					
200		粥	刈	苅	瓦	乾	侃	冠	寒	刊
201	勘	勧	巻	喚	堪	姦	完	官	寛	干
202	幹	患	感	慣	憾	換	敢	柑	桓	棺
203	款	歓	汗	漢	澗	潅	環	甘	監	看
204	竿	管	簡	緩	缶	翰	肝	艦	莞	観
205	諌	貫	還	鑑	間	閑	関	陥	韓	館
206	舘	丸	含	岸	巌	玩	癌	眼	岩	翫

区点 1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
207	贋	雁	頑	顔	願					
					き					
207						企	伎	危	喜	器
208	基	奇	嬉	寄	岐	希	幾	忌	揮	机
209	旗	既	期	棋	棄					
210		機	帰	毅	気	汽	畿	祈	季	稀
211	紀	徽	規	記	貴	起	軌	輝	飢	騎
212	鬼	亀	偽	儀	妓	宜	戯	技	擬	欺
213	犠	疑	祇	義	蟻	誼	議	掬	菊	鞠
214	吉	吃	喫	桔	橘	詰	砧	杵	黍	却
215	客	脚	虐	逆	丘	久	仇	休	及	吸
216	宮	弓	急	救	朽	求	汲	泣	灸	球
217	究	窮	笈	級	糾	給	旧	牛	去	居
218	巨	拒	拠	挙	渠	虚	許	距	鋸	漁
219	禦	魚	亨	享	京					
220		供	侠	僑	兇	競	共	凶	協	匡
221	卿	叫	喬	境	峡	強	彊	怯	恐	恭
222	挟	教	橋	況	狂	狭	矯	胸	脅	興
223	蕎	郷	鏡	響	饗	驚	仰	凝	尭	暁
224	業	局	曲	極	玉	桐	粁	僅	勤	均
225	巾	錦	斤	欣	欽	琴	禁	禽	筋	緊
226	芹	菌	衿	襟	謹	近	金	吟	銀	
					く					
226										九
227	倶	句	区	狗	玖	矩	苦	躯	駆	駈
228	駒	具	愚	虞	喰	空	偶	寓	遇	隅
229	串	櫛	釧	屑	屈					
230		掘	窟	沓	靴	轡	窪	熊	隈	粂
231	栗	繰	桑	鍬	勲	君	薫	訓	群	軍
232	郡									
					け					
232		卦	袈	祁	係	傾	刑	兄	啓	圭
233	珪	型	契	形	径	恵	慶	慧	憩	掲
234	携	敬	景	桂	渓	畦	稽	系	経	継
235	繋	罫	茎	荊	蛍	計	詣	警	軽	頚
236	鶏	芸	迎	鯨	劇	戟	撃	激	隙	桁
237	傑	欠	決	潔	穴	結	血	訣	月	件
238	倹	倦	健	兼	券	剣	喧	圏	堅	嫌
239	建	憲	懸	拳	捲					
240		検	権	牽	犬	献	研	硯	絹	県
241	肩	見	謙	賢	軒	遣	鍵	険	顕	験
242	鹸	元	原	厳	幻	弦	減	源	玄	現
243	絃	舷	言	諺	限					
					こ					
243						乎	個	古	呼	固
244	姑	孤	己	庫	弧	戸	故	枯	湖	狐
245	糊	袴	股	胡	菰	虎	誇	跨	鈷	雇
246	顧	鼓	五	互	伍	午	呉	吾	娯	後
247	御	悟	梧	檎	瑚	碁	語	誤	護	醐
248	乞	鯉	交	佼	侯	候	倖	光	公	功
249	効	勾	厚	口	向					
250		后	喉	坑	垢	好	孔	孝	宏	工
251	巧	巷	幸	広	庚	康	弘	恒	慌	抗
252	拘	控	攻	昂	晃	更	杭	校	梗	構
253	江	洪	浩	港	溝	甲	皇	硬	稿	糠
254	紅	紘	絞	綱	耕	考	肯	肱	腔	膏
255	航	荒	行	衡	講	貢	購	郊	酵	鉱
256	砿	鋼	閤	降	項	香	高	鴻	剛	劫
257	号	合	壕	拷	濠	豪	轟	麹	克	刻
258	告	国	穀	酷	鵠	黒	獄	漉	腰	甑
259	忽	惚	骨	狛	込					
260		此	頃	今	困	坤	墾	婚	恨	懇
261	昏	昆	根	梱	混	痕	紺	艮	魂	
					さ					
261										些
262	佐	叉	唆	嵯	左	差	査	沙	瑳	砂
263	詐	鎖	裟	坐	座	挫	債	催	再	最
264	哉	塞	妻	宰	彩	才	採	栽	歳	済
265	災	采	犀	砕	砦	祭	斎	細	菜	裁
266	載	際	剤	在	材	罪	財	冴	坂	阪
267	堺	榊	肴	咲	崎	埼	碕	鷺	作	削

※♥（1220）、☕（1221）、☎（1222）、⏰（1223）も区点コード入力できます。

区点	区点4桁目									
1〜3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
268	咋	搾	昨	朔	柵	窄	策	索	錯	桜
269	鮭	笹	匙	冊	刷					
270		察	拶	撮	擦	札	殺	薩	雑	皐
271	鯖	捌	錆	鮫	皿	晒	三	傘	参	山
272	惨	撒	散	桟	燦	珊	産	算	纂	蚕
273	讃	賛	酸	餐	斬	暫	残			
し										
273								仕	仔	伺
274	使	刺	司	史	嗣	四	士	始	姉	姿
275	子	屍	市	師	志	思	指	支	孜	斯
276	施	旨	枝	止	死	氏	獅	祉	私	糸
277	紙	紫	肢	脂	至	視	詞	詩	試	誌
278	諮	資	賜	雌	飼	歯	事	似	侍	児
279	字	寺	慈	持	時					
280		次	滋	治	爾	璽	痔	磁	示	而
281	耳	自	蒔	辞	汐	鹿	式	識	鴫	竺
282	軸	宍	雫	七	叱	執	失	嫉	室	悉
283	湿	漆	疾	質	実	蔀	篠	偲	柴	芝
284	屡	蕊	縞	舎	写	射	捨	赦	斜	煮
285	社	紗	者	謝	車	遮	蛇	邪	借	勺
286	尺	杓	灼	爵	酌	釈	錫	若	寂	弱
287	惹	主	取	守	手	朱	殊	狩	珠	種
288	腫	趣	酒	首	儒	受	呪	寿	授	樹
289	綬	需	囚	収	周					
290		宗	就	州	修	愁	拾	洲	秀	秋
291	終	繍	習	臭	舟	蒐	衆	襲	讐	蹴
292	輯	週	酋	酬	集	醜	什	住	充	十
293	従	戎	柔	汁	渋	獣	縦	重	銃	叔
294	夙	宿	淑	祝	縮	粛	塾	熟	出	術
295	述	俊	峻	春	瞬	竣	舜	駿	准	循
296	旬	楯	殉	淳	準	潤	盾	純	巡	遵
297	醇	順	処	初	所	暑	曙	渚	庶	緒
298	署	書	薯	藷	諸	助	叙	女	序	徐
299	恕	鋤	除	傷	償					
300		勝	匠	升	召	哨	商	唱	嘗	奨
301	妾	娼	宵	将	小	少	尚	庄	床	廠
302	彰	承	抄	招	掌	捷	昇	昌	昭	晶
303	松	梢	樟	樵	沼	消	渉	湘	焼	焦
304	照	症	省	硝	礁	祥	称	章	笑	粧
305	紹	肖	菖	蒋	蕉	衝	裳	訟	証	詔
306	詳	象	賞	醤	鉦	鍾	鐘	障	鞘	上
307	丈	丞	乗	冗	剰	城	場	壌	嬢	常
308	情	擾	条	杖	浄	状	畳	穣	蒸	譲
309	醸	錠	嘱	埴	飾					
310		拭	植	殖	燭	織	職	色	触	食
311	蝕	辱	尻	伸	信	侵	唇	娠	寝	審
312	心	慎	振	新	晋	森	榛	浸	深	申
313	疹	真	神	秦	紳	臣	芯	薪	親	診
314	身	辛	進	針	震	人	仁	刃	塵	壬
315	尋	甚	尽	腎	訊	迅	陣	靭		
す										
315									笥	諏
316	須	酢	図	厨	逗	吹	垂	帥	推	水
317	炊	睡	粋	翠	衰	遂	酔	錐	錘	随
318	瑞	髄	崇	嵩	数	枢	趨	雛	据	杉
319	椙	菅	頗	雀	裾					
320		澄	摺	寸						
せ										
320					世	瀬	畝	是	凄	制
321	勢	姓	征	性	成	政	整	星	晴	棲
322	栖	正	清	牲	生	盛	精	聖	声	製
323	西	誠	誓	請	逝	醒	青	静	斉	税
324	脆	隻	席	惜	戚	斥	昔	析	石	積
325	籍	績	脊	責	赤	跡	蹟	碩	切	拙
326	接	摂	折	設	窃	節	説	雪	絶	舌
327	蝉	仙	先	千	占	宣	専	尖	川	戦
328	扇	撰	栓	栴	泉	浅	洗	染	潜	煎
329	煽	旋	穿	箭	線					
330		繊	羨	腺	舛	船	薦	詮	賎	践
331	選	遷	銭	銑	閃	鮮	前	善	漸	然
332	全	禅	繕	膳	糎					
そ										
332						噌	塑	岨	措	曾
333	曽	楚	狙	疏	疎	礎	祖	租	粗	素
334	組	蘇	訴	阻	遡	鼠	僧	創	双	叢
335	倉	喪	壮	奏	爽	宋	層	匝	惣	想
336	捜	掃	挿	掻	操	早	曹	巣	槍	槽
337	漕	燥	争	痩	相	窓	糟	総	綜	聡
338	草	荘	葬	蒼	藻	装	走	送	遭	鎗
339	霜	騒	像	増	憎					
340		臓	蔵	贈	造	促	側	則	即	息
341	捉	束	測	足	速	俗	属	賊	族	続
342	卒	袖	其	揃	存	孫	尊	損	村	遜
た										
343	他	多	太	汰	詑	唾	堕	妥	惰	打
344	柁	舵	楕	陀	駄	騨	体	堆	対	耐
345	岱	帯	待	怠	態	戴	替	泰	滞	胎
346	腿	苔	袋	貸	退	逮	隊	黛	鯛	代
347	台	大	第	醍	題	鷹	滝	瀧	卓	啄
348	宅	托	択	拓	沢	濯	琢	託	鐸	濁
349	諾	茸	凧	蛸	只					
350		叩	但	達	辰	奪	脱	巽	竪	辿
351	棚	谷	狸	鱈	樽	誰	丹	単	嘆	坦
352	担	探	旦	歎	淡	湛	炭	短	端	箪
353	綻	耽	胆	蛋	誕	鍛	団	壇	弾	断
354	暖	檀	段	男	談					
ち										
354						値	知	地	弛	恥
355	智	池	痴	稚	置	致	蜘	遅	馳	築
356	畜	竹	筑	蓄	逐	秩	窒	茶	嫡	着
357	中	仲	宙	忠	抽	昼	柱	注	虫	衷
358	註	酎	鋳	駐	樗	瀦	猪	苧	著	貯
359	丁	兆	凋	喋	寵					
360		帖	帳	庁	弔	張	彫	徴	懲	挑
361	暢	朝	潮	牒	町	眺	聴	脹	腸	蝶
362	調	諜	超	跳	銚	長	頂	鳥	勅	捗
363	直	朕	沈	珍	賃	鎮	陳			
つ										
363								津	墜	椎
364	槌	追	鎚	痛	通	塚	栂	掴	槻	佃
365	漬	柘	辻	蔦	綴	鍔	椿	潰	坪	壷
366	嬬	紬	爪	吊	釣	鶴				
て										
366							亭	低	停	偵
367	剃	貞	呈	堤	定	帝	底	庭	廷	弟
368	悌	抵	挺	提	梯	汀	碇	禎	程	締
369	艇	訂	諦	蹄	逓					
370		邸	鄭	釘	鼎	泥	摘	擢	敵	滴
371	的	笛	適	鏑	溺	哲	徹	撤	轍	迭
372	鉄	典	填	天	展	店	添	纏	甜	貼
373	転	顛	点	伝	殿	澱	田	電		
と										
373									兎	吐
374	堵	塗	妬	屠	徒	斗	杜	渡	登	菟
375	賭	途	都	鍍	砥	砺	努	度	土	奴
376	怒	倒	党	冬	凍	刀	唐	塔	塘	套
377	宕	島	嶋	悼	投	搭	東	桃	梼	棟
378	盗	淘	湯	涛	灯	燈	当	痘	祷	等
379	答	筒	糖	統	到					
380		董	蕩	藤	討	謄	豆	踏	逃	透
381	鐙	陶	頭	騰	闘	働	動	同	堂	導
382	憧	撞	洞	瞳	童	胴	萄	道	銅	峠
383	鴇	匿	得	徳	涜	特	督	禿	篤	毒
384	独	読	栃	橡	凸	突	椴	届	鳶	苫
385	寅	酉	瀞	噸	屯	惇	敦	沌	豚	遁
386	頓	呑	曇	鈍						
な										
386					奈	那	内	乍	凪	薙
387	謎	灘	捺	鍋	楢	馴	縄	畷	南	楠
388	軟	難	汝							
に										
388				二	尼	弐	迩	匂	賑	肉
389	虹	廿	日	乳	入					
390		如	尿	韮	任	妊	忍	認		
ぬ〜の										
390									濡	禰
391	祢	寧	葱	猫	熱	年	念	捻	撚	燃
392	粘	乃	廼	之	埜	嚢	悩	濃	納	能
393	脳	膿	農	覗	蚤					
は										
393						巴	把	播	覇	杷
394	波	派	琶	破	婆	罵	芭	馬	俳	廃
395	拝	排	敗	杯	盃	牌	背	肺	輩	配
396	倍	培	媒	梅	楳	煤	狽	買	売	賠
397	陪	這	蝿	秤	矧	萩	伯	剥	博	拍
398	柏	泊	白	箔	粕	舶	薄	迫	曝	漠
399	爆	縛	莫	駁	麦					
400		函	箱	硲	箸	肇	筈	櫨	幡	肌
401	畑	畠	八	鉢	溌	発	醗	髪	伐	罰
402	抜	筏	閥	鳩	噺	塙	蛤	隼	伴	判
403	半	反	叛	帆	搬	斑	板	氾	汎	版
404	犯	班	畔	繁	般	藩	販	範	釆	煩
405	頒	飯	挽	晩	番	盤	磐	蕃	蛮	
ひ										
405										匪
406	卑	否	妃	庇	彼	悲	扉	批	披	斐
407	比	泌	疲	皮	碑	秘	緋	罷	肥	被
408	誹	費	避	非	飛	樋	簸	備	尾	微
409	枇	毘	琵	眉	美					
410		鼻	柊	稗	匹	疋	髭	彦	膝	菱
411	肘	弼	必	畢	筆	逼	桧	姫	媛	紐
412	百	謬	俵	彪	標	氷	漂	瓢	票	表
413	評	豹	廟	描	病	秒	苗	錨	鋲	蒜
414	蛭	鰭	品	彬	斌	浜	瀕	貧	賓	頻
415	敏	瓶								
ふ										
415			不	付	埠	夫	婦	富	冨	布
416	府	怖	扶	敷	斧	普	浮	父	符	腐
417	膚	芙	譜	負	賦	赴	阜	附	侮	撫
418	武	舞	葡	蕪	部	封	楓	風	葺	蕗
419	伏	副	復	幅	服					
420		福	腹	複	覆	淵	弗	払	沸	仏
421	物	鮒	分	吻	噴	墳	憤	扮	焚	奮
422	粉	糞	紛	雰	文	聞				
へ										
422							丙	併	兵	塀
423	幣	平	弊	柄	並	蔽	閉	陛	米	頁
424	僻	壁	癖	碧	別	瞥	蔑	箆	偏	変
425	片	篇	編	辺	返	遍	便	勉	娩	弁
426	鞭									
ほ										
426		保	舗	鋪	圃	捕	歩	甫	補	輔
427	穂	募	墓	慕	戊	暮	母	簿	菩	倣
428	俸	包	呆	報	奉	宝	峰	峯	崩	庖
429	抱	捧	放	方	朋					
430		法	泡	烹	砲	縫	胞	芳	萌	蓬
431	蜂	褒	訪	豊	邦	鋒	飽	鳳	鵬	乏
432	亡	傍	剖	坊	妨	帽	忘	忙	房	暴
433	望	某	棒	冒	紡	肪	膨	謀	貌	貿
434	鉾	防	吠	頬	北	僕	卜	墨	撲	朴
435	牧	睦	穆	釦	勃	没	殆	堀	幌	奔
436	本	翻	凡	盆						
ま										
436					摩	磨	魔	麻	埋	妹
437	昧	枚	毎	哩	槙	幕	膜	枕	鮪	柾
438	鱒	桝	亦	俣	又	抹	末	沫	迄	侭
439	繭	麿	万	慢	満					
440		漫	蔓							
み										
440				味	未	魅	巳	箕	岬	密
441	蜜	湊	蓑	稔	脈	妙	粍	民	眠	
む										
441										務

区点 1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
442	夢	無	牟	矛	霧	鵡	椋	婿	娘	
					め					
442										冥
443	名	命	明	盟	迷	銘	鳴	姪	牝	滅
444	免	棉	綿	緬	面	麺				
					も					
444							摸	模	茂	妄
445	孟	毛	猛	盲	網	耗	蒙	儲	木	黙
446	目	杢	勿	餅	尤	戻	籾	貰	問	悶
447	紋	門	匁							
					や					
447				也	冶	夜	爺	耶	野	弥
448	矢	厄	役	約	薬	訳	躍	靖	柳	薮
449	鑓									
					ゆ					
449		愉	愈	油	癒					
450		諭	輸	唯	佑	優	勇	友	宥	幽
451	悠	憂	揖	有	柚	湧	涌	猶	猷	由
452	祐	裕	誘	遊	邑	郵	雄	融	夕	
					よ					
452										予
453	余	与	誉	輿	預	傭	幼	妖	容	庸
454	揚	揺	擁	曜	楊	様	洋	溶	熔	用
455	窯	羊	耀	葉	蓉	要	謡	踊	遥	陽
456	養	慾	抑	欲	沃	浴	翌	翼	淀	
					ら					
456										羅
457	螺	裸	来	莱	頼	雷	洛	絡	落	酪
458	乱	卵	嵐	欄	濫	藍	蘭	覧		
					り					
458									利	吏
459	履	李	梨	理	璃					
460		痢	裏	裡	里	離	陸	律	率	立
461	葎	掠	略	劉	流	溜	琉	留	硫	粒
462	隆	竜	龍	侶	慮	旅	虜	了	亮	僚
463	両	凌	寮	料	梁	涼	猟	療	瞭	稜
464	糧	良	諒	遼	量	陵	領	力	緑	倫
465	厘	林	淋	燐	琳	臨	輪	隣	鱗	麟
					る～れ					
466	瑠	塁	涙	累	類	令	伶	例	冷	励
467	嶺	怜	玲	礼	苓	鈴	隷	零	霊	麗
468	齢	暦	歴	列	劣	烈	裂	廉	恋	憐
469	漣	煉	簾	練	聯					
470		蓮	連	錬						
					ろ					
470					呂	魯	櫓	炉	賂	路
471	露	労	婁	廊	弄	朗	楼	榔	浪	漏
472	牢	狼	篭	老	聾	蝋	郎	六	麓	禄
473	肋	録	論							
					わ					
473				倭	和	話	歪	賄	脇	惑
474	枠	鷲	亙	亘	鰐	詫	藁	蕨	椀	湾
475	碗	腕								
476										
477										
478										
479										
480		弌	丐	丕	个	丱	丶	丼	丿	乂
481	乖	乘	亂	亅	豫	亊	舒	弍	于	亞
482	亟	亠	亢	亰	亳	亶	从	仍	仄	仆
483	仂	仗	仞	仭	仟	价	伉	佚	估	佛
484	佝	佗	佇	佶	侈	侏	侘	佻	佩	佰
485	侑	佯	來	侖	儘	俔	俟	俎	俘	俛
486	俑	俚	俐	俤	俥	倚	倨	倔	倪	倥
487	倅	伜	俶	倡	倩	倬	俾	俯	們	倆
488	偃	假	會	偕	偐	偈	做	偖	偬	偸
489	傀	傚	傅	傴	傲					
490		僉	僊	傳	僂	僖	僞	僥	僭	僣
491	僮	價	僵	儉	儁	儂	儖	儕	儔	儚
492	儡	儺	儷	儼	儻	儿	兀	兒	兌	兔
493	兢	竸	兩	兪	兮	冀	冂	囘	册	冉

区点 1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
494	冏	冑	冓	冕	冖	冤	冦	冢	冩	冪
495	冫	决	冱	冲	冰	况	冽	凅	凉	凛
496	几	處	凩	凭	凰	凵	凾	刄	刋	刔
497	刎	刧	刪	刮	刳	刹	剏	剄	剋	剌
498	剞	剔	剪	剴	剩	剳	剿	剽	劍	劔
499	劒	剱	劈	劑	辨					
500		辧	劬	劭	劼	劵	勁	勍	勗	勞
501	勣	勦	飭	勠	勳	勵	勸	勹	匆	匈
502	甸	匍	匐	匏	匕	匚	匣	匯	匱	匳
503	匸	區	卆	卅	丗	卉	卍	凖	卞	卩
504	卮	夘	卻	卷	厂	厖	厠	厦	厥	厮
505	厰	厶	參	簒	雙	叟	曼	燮	叮	叨
506	叭	叺	吁	吽	呀	听	吭	吼	吮	吶
507	吩	吝	呎	咏	呵	咎	呟	呱	呷	呰
508	咒	呻	咀	呶	咄	咐	咆	哇	咢	咸
509	咥	咬	哄	哈	咨					
510		咫	哂	咤	咾	咼	哘	哥	哦	唏
511	唔	哽	哮	哭	哺	哢	唹	啀	啣	啌
512	售	啜	啅	啖	啗	唸	唳	啝	喙	喀
513	咯	喊	喟	啻	啾	喘	喞	單	啼	喃
514	喩	喇	喨	嗚	嗅	嗟	嗄	嗜	嗤	嗔
515	嘔	嗷	嘖	嗾	嗽	嘛	嗹	噎	噐	營
516	嘴	嘶	嘲	嘸	噫	噤	嘯	噬	噪	嚆
517	嚀	嚊	嚠	嚔	嚏	嚥	嚮	嚶	嚴	囂
518	嚼	囁	囃	囀	囈	囎	囑	囓	囗	囮
519	囹	圀	囿	圄	圉					
520		圈	國	圍	圓	團	圖	嗇	圜	圦
521	圷	圸	坎	圻	址	坏	坩	埀	垈	坡
522	坿	垉	垓	垠	垳	垤	垪	垰	埃	埆
523	埔	埒	埓	堊	埖	埣	堋	堙	堝	塲
524	堡	塢	塋	塰	毀	塒	堽	塹	墅	墹
525	墟	墫	墺	壞	墻	墸	墮	壅	壓	壑
526	壗	壙	壘	壥	壜	壤	壟	壯	壺	壹
527	壻	壼	壽	夂	夊	夐	夛	梦	夥	夬
528	夭	夲	夸	夾	竒	奕	奐	奎	奚	奘
529	奢	奠	奧	奬	奩					
530		奸	妁	妝	佞	侫	妣	妲	姆	姨
531	姜	妍	姙	姚	娥	娟	娑	娜	娉	娚
532	婀	婬	婉	娵	娶	婢	婪	媚	媼	媾
533	嫋	嫂	媽	嫣	嫗	嫦	嫩	嫖	嫺	嫻
534	嬌	嬋	嬖	嬲	嫐	嬪	嬶	嬾	孃	孅
535	孀	孑	孕	孚	孛	孥	孩	孰	孳	孵
536	學	斈	孺	宀	它	宦	宸	寃	寇	寉
537	寔	寐	寤	實	寢	寞	寥	寫	寰	寶
538	寳	尅	將	專	對	尓	尠	尢	尨	尸
539	尹	屁	屆	屎	屓					
540		屐	屏	孱	屬	屮	乢	屶	屹	岌
541	岑	岔	妛	岫	岻	岶	岼	岷	峅	岾
542	峇	峙	峩	峽	峺	峭	嶌	峪	崋	崕
543	崗	嵜	崟	崛	崑	崔	崢	崚	崙	崘
544	嵌	嵒	嵎	嵋	嵬	嵳	嵶	嶇	嶄	嶂
545	嶢	嶝	嶬	嶮	嶽	嶐	嶷	嶼	巉	巍
546	巓	巒	巖	巛	巫	已	巵	帋	帚	帙
547	帑	帛	帶	帷	幄	幃	幀	幎	幗	幔
548	幟	幢	幤	幇	幵	并	幺	麼	广	庠
549	廁	廂	廈	廐	廏					
550		廖	廣	廝	廚	廛	廢	廡	廨	廩
551	廬	廱	廳	廰	廴	廸	廾	弃	弉	彝
552	彜	弋	弑	弖	弩	弭	弸	彁	彈	彌
553	彎	弯	彑	彖	彗	彙	彡	彭	彳	彷
554	徃	徂	彿	徊	很	徑	徇	從	徙	徘
555	徠	徨	徭	徼	忖	忻	忤	忸	忱	忝
556	悳	忿	怡	恠	怙	怐	怩	怎	怱	怛
557	怕	怫	怦	怏	怺	恚	恁	恪	恷	恟
558	恊	恆	恍	恣	恃	恤	恂	恬	恫	恙
559	悁	悍	惧	悃	悚					
560		悄	悛	悖	悗	悒	悧	悋	惡	悸
561	惠	惓	悴	忰	悽	惆	悵	惘	慍	愕
562	愆	惶	惷	愀	惴	惺	愃	愡	惻	惱
563	愍	愎	慇	愾	愨	愧	慊	愿	愼	愬
564	愴	愽	慂	慄	慳	慷	慘	慙	慚	慫

区点 1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
565	慴	慯	慥	慱	慟	慝	慓	慵	憙	憖
566	憇	憬	憔	憚	憊	憑	憫	憮	懌	懊
567	應	懷	懈	懃	懆	憺	懋	罹	懍	懦
568	懣	懶	懺	懴	懿	懽	懼	懾	戀	戈
569	戉	戍	戌	戔	戛					
570		戞	戡	截	戮	戰	戲	戳	扁	扎
571	扞	扣	扛	扠	扨	扼	抂	抉	找	抒
572	抓	抖	拔	抃	抔	拗	拑	抻	拏	拿
573	拆	擔	拈	拜	拌	拊	拂	拇	抛	拉
574	挌	拮	拱	挧	挂	挈	拯	拵	捐	挾
575	捍	搜	捏	掖	掎	掀	掫	捶	掣	掏
576	掉	掟	掵	捫	捩	掾	揩	揀	揆	揣
577	揉	插	揶	揄	搖	搴	搆	搓	搦	搶
578	攝	搗	搨	搏	摧	摯	摶	摎	攪	撕
579	撓	撥	撩	撈	撼					
580		據	擒	擅	擇	撻	擘	擂	擱	擧
581	舉	擠	擡	抬	擣	擯	攬	擶	擴	擲
582	擺	攀	擽	攘	攜	攅	攤	攣	攫	攴
583	攵	攷	收	攸	畋	效	敖	敕	敍	敘
584	敞	敝	敲	數	斂	斃	變	斛	斟	斫
585	斷	旃	旆	旁	旄	旌	旒	旛	旙	无
586	旡	旱	杲	昊	昃	旻	杳	昵	昶	昴
587	昜	晏	晄	晉	晁	晞	晝	晤	晧	晨
588	晟	晢	晰	暃	暈	暎	暉	暄	暘	暝
589	曁	暹	曉	暾	暼					
590		曄	暸	曖	曚	曠	昿	曦	曩	曰
591	曵	曷	朏	朖	朞	朦	朧	霸	朮	朿
592	朶	杁	朸	朷	杆	杞	杠	杙	杣	杤
593	枉	杰	枩	杼	杪	枌	枋	枦	枡	枅
594	枷	柯	枴	柬	枳	柩	枸	柤	柞	柝
595	柢	柮	枹	柎	柆	柧	檜	栞	框	栩
596	桀	桍	栲	桎	梳	栫	桙	档	桷	桿
597	梟	梏	梭	梔	條	梛	梃	檮	梹	桴
598	梵	梠	梺	椏	梍	桾	椁	棊	椈	棘
599	椢	椦	棡	椌	棍					
600		棔	棧	棕	椶	椒	椄	棗	棣	椥
601	棹	棠	棯	椨	椪	椚	椣	椡	棆	楹
602	楷	楜	楸	楫	楔	楾	楮	椹	楴	椽
603	楙	椰	楡	楞	楝	榁	楪	榲	榮	槐
604	榿	槁	槓	榾	槎	寨	槊	槝	榻	槃
605	榧	樮	榑	榠	榜	榕	榴	槞	槨	樂
606	樛	槿	權	槹	槲	槧	樅	榱	樞	槭
607	樔	槫	樊	樒	櫁	樣	樓	橄	樌	橲
608	樶	橸	橇	橢	橙	橦	橈	樸	樢	檐
609	檍	檠	檄	檢	檣					
610		檗	蘗	檻	櫃	櫂	檸	檳	檬	櫞
611	櫑	櫟	檪	櫚	櫪	櫻	欅	蘖	櫺	欒
612	欖	鬱	欟	欸	欷	盜	欹	飮	歇	歃
613	歉	歐	歙	歔	歛	歟	歡	歸	歹	歿
614	殀	殄	殃	殍	殘	殕	殞	殤	殪	殫
615	殯	殲	殱	殳	殷	殼	毆	毋	毓	毟
616	毬	毫	毳	毯	麾	氈	氓	气	氛	氤
617	氣	汞	汕	汢	汪	沂	沍	沚	沁	沛
618	汾	汨	汳	沒	沐	泄	泱	泓	沽	泗
619	泅	泝	沮	沱	沾					
620		沺	泛	泯	泙	泪	洟	衍	洶	洫
621	洽	洸	洙	洵	洳	洒	洌	浣	涓	浤
622	浚	浹	浙	涎	涕	濤	涅	淹	渕	渊
623	涵	淇	淦	涸	淆	淬	淞	淌	淨	淒
624	淅	淺	淙	淤	淕	淪	淮	渭	湮	渮
625	渙	湲	湟	渾	渣	湫	渫	湶	湍	渟
626	湃	渺	湎	渤	滿	渝	游	溂	溪	溘
627	滉	溷	滓	溽	溯	滄	溲	滔	滕	溏
628	溥	滂	溟	潁	漑	灌	滬	滸	滾	漿
629	滲	漱	滯	漲	滌					
630		漾	漓	滷	澆	潺	潸	澁	澀	潯
631	潛	濳	潭	澂	潼	潘	澎	澑	濂	潦
632	澳	澣	澡	澤	澹	濆	澪	濟	濕	濬
633	濔	濘	濱	濮	濛	瀉	瀋	濺	瀑	瀁
634	瀏	濾	瀛	瀚	潴	瀝	瀘	瀟	瀰	瀾
635	瀲	灑	灣	炙	炒	炯	烱	炬	炸	炳

区点	区点４桁目									
1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
636	炮	烟	炻	烝	烙	焉	烽	焜	焙	煥
637	煕	熈	煦	煢	煌	煖	煬	熏	燻	熄
638	熕	熨	熬	燗	熹	熾	燒	燉	燔	燎
639	燠	燬	燧	燵	燼					
640		燹	燿	爍	爐	爛	爨	爭	爬	爰
641	爲	爻	爼	爿	牀	牆	牋	牘	牴	牾
642	犂	犁	犇	犒	犖	犢	犧	犹	犲	狃
643	狆	狄	狎	狒	狢	狠	狡	狹	狷	倏
644	猗	猊	猜	猖	猝	猴	猯	猩	猥	猾
645	獎	獏	默	獗	獪	獨	獰	獸	獵	獻
646	獺	珈	玳	珎	玻	珀	珥	珮	珞	璢
647	琅	瑯	琥	珸	琲	琺	瑕	琿	瑟	瑙
648	瑁	瑜	瑩	瑰	瑣	瑪	瑶	瑾	璋	璞
649	璧	瓊	瓏	瓔	珱					
650		瓠	瓣	瓧	瓩	瓮	瓲	瓰	瓱	瓸
651	瓷	甄	甃	甅	甌	甎	甍	甕	甓	甞
652	甦	甬	甼	畄	畍	畊	畉	畛	畆	畚
653	畩	畤	畧	畫	畭	畸	當	疆	疇	畴
654	疊	疉	疂	疔	疚	疝	疥	疣	痂	疳
655	痃	疵	疽	疸	疼	疱	痍	痊	痒	痙
656	痣	痞	痾	痿	痼	瘁	痰	痺	痲	痳
657	瘋	瘍	瘉	瘟	瘧	瘠	瘡	瘢	瘤	瘴
658	瘰	瘻	癇	癈	癆	癜	癘	癡	癢	癨
659	癩	癪	癧	癬	癰					
660		癲	癶	癸	發	皀	皃	皈	皋	皎
661	皖	皓	皙	皚	皰	皴	皸	皹	皺	盂
662	盍	盖	盒	盞	盡	盥	盧	盪	蘯	盻
663	眈	眇	眄	眩	眤	眞	眥	眦	眛	眷
664	眸	睇	睚	睨	睫	睛	睥	睿	睾	睹
665	瞎	瞋	瞑	瞠	瞞	瞰	瞶	瞹	瞿	瞼
666	瞽	瞻	矇	矍	矗	矚	矜	矣	矮	矼
667	砌	砒	礦	砠	礪	硅	碎	硴	碆	硼
668	碚	碌	碣	碵	碪	碯	磑	磆	磋	磔
669	碾	碼	磅	磊	磬					
670		磧	磚	磽	磴	礇	礒	礑	礙	礬
671	礫	祀	祠	祗	祟	祚	祕	祓	祺	祿
672	禊	禝	禧	齋	禪	禮	禳	禹	禺	秉
673	秕	秧	秬	秡	秣	稈	稍	稘	稙	稠
674	稟	禀	稱	稻	稾	稷	穃	穗	穉	穡
675	穢	穩	龝	穰	穹	穽	窈	窗	窕	窘
676	窖	窩	竈	窰	窶	竅	竄	窿	邃	竇
677	竊	竍	竏	竕	竓	站	竚	竝	竡	竢
678	竦	竭	竰	笂	笏	笊	笆	笳	笘	笙
679	笞	笵	笨	笶	筐					
680		筺	笄	筍	笋	筌	筅	筵	筥	筴
681	筧	筰	筱	筬	筮	箝	箘	箟	箍	箜
682	箚	箋	箒	箏	筝	箙	篋	篁	篌	篏
683	箴	篆	篝	篩	簑	簔	篦	篥	籠	簀
684	簇	簓	篳	篷	簗	簍	篶	簣	簧	簪
685	簟	簷	簫	簽	籌	籃	籔	籏	籀	籐
686	籘	籟	籤	籖	籥	籬	籵	粃	粐	粤
687	粭	粢	粫	粡	粨	粳	粲	粱	粮	粹
688	粽	糀	糅	糂	糘	糒	糜	糢	鬻	糯
689	糲	糴	糶	糺	紆					
690		紂	紜	紕	紊	絅	絋	紮	紲	紿
691	紵	絆	絳	絖	絎	絲	絨	絮	絏	絣
692	經	綉	絛	綏	絽	綛	綺	綮	綣	綵
693	緇	綽	綫	總	綢	綯	緜	綸	綟	綰
694	緘	緝	緤	緞	緻	緲	緡	縅	縊	縣
695	縡	縒	縱	縟	縉	縋	縢	繆	繦	縻
696	縵	縹	繃	縷	縲	縺	繧	繝	繖	繞
697	繙	繚	繹	繪	繩	繼	繻	纃	緕	繽
698	辮	繿	纈	纉	續	纒	纐	纓	纔	纖
699	纎	纛	纜	缸	缺					
700		罅	罌	罍	罎	罐	网	罕	罔	罘
701	罟	罠	罨	罩	罧	罸	羂	羆	羃	羈
702	羇	羌	羔	羞	羝	羚	羣	羯	羲	羹
703	羮	羶	羸	譱	翅	翆	翊	翕	翔	翡
704	翦	翩	翳	翹	飜	耆	耄	耋	耒	耘
705	耙	耜	耡	耨	耿	耻	聊	聆	聒	聘
706	聚	聟	聢	聨	聳	聲	聰	聶	聹	聽
707	聿	肄	肆	肅	肛	肓	肚	肭	冐	肬
708	胛	胥	胙	胝	胄	胚	胖	脉	胯	胱
709	脛	脩	脣	脯	腋					
710		隋	腆	脾	腓	腑	胼	腱	腮	腥
711	腦	腴	膃	膈	膊	膀	膂	膠	膕	膤
712	膣	腟	膓	膩	膰	膵	膾	膸	膽	臀
713	臂	膺	臉	臍	臑	臙	臘	臈	臚	臟
714	臠	臧	臺	臻	臾	舁	舂	舅	與	舊
715	舍	舐	舖	舩	舫	舸	舳	艀	艙	艘
716	艝	艚	艟	艤	艢	艨	艪	艫	舮	艱
717	艷	艸	艾	芍	芒	芫	芟	芻	芬	苡
718	苣	苟	苒	苴	苳	苺	莓	范	苻	苹
719	苞	茆	苜	茉	苙					
720		茵	茴	茖	茲	茱	荀	茹	荐	荅
721	茯	茫	茗	茘	莅	莚	莪	莟	莢	莖
722	茣	莎	莇	莊	荼	莵	荳	荵	莠	莉
723	莨	菴	萓	菫	菎	菽	萃	菘	萋	菁
724	菷	萇	菠	菲	萍	萢	萠	莽	萸	蔆
725	菻	葭	萪	萼	蕚	蒄	葷	葫	蒭	葮
726	蒂	葩	葆	萬	葯	葹	萵	蓊	葢	蒹
727	蒿	蒟	蓙	蓍	蒻	蓚	蓐	蓁	蓆	蓖
728	蒡	蔡	蓿	蓴	蔗	蔘	蔬	蔟	蔕	蔔
729	蓼	蕀	蕣	蕘	蕈					
730		蕁	蘂	蕋	蕕	薀	薤	薈	薑	薊
731	薨	蕭	薔	薛	藪	薇	薜	蕷	蕾	薐
732	藉	薺	藏	薹	藐	藕	藝	藥	藜	藹
733	蘊	蘓	蘋	藾	藺	蘆	蘢	蘚	蘰	蘿
734	虍	乕	虔	號	虧	虱	蚓	蚣	蚩	蚪
735	蚋	蚌	蚶	蚯	蛄	蛆	蚰	蛉	蠣	蚫
736	蛔	蛞	蛩	蛬	蛟	蛛	蛯	蜒	蜆	蜈
737	蜀	蜃	蛻	蜑	蜉	蜍	蛹	蜊	蜴	蜿
738	蜷	蜻	蜥	蜩	蜚	蝠	蝟	蝸	蝌	蝎
739	蝴	蝗	蝨	蝮	蝙					
740		蝓	蝣	蝪	蠅	螢	螟	螂	螯	蟋
741	螽	蟀	蟐	雖	螫	蟄	螳	蟇	蟆	螻
742	蟯	蟲	蟠	蠏	蠍	蟾	蟶	蟷	蠎	蟒
743	蠑	蠖	蠕	蠢	蠡	蠱	蠶	蠹	蠧	蠻
744	衄	衂	衒	衙	衞	衢	衫	袁	衾	袞
745	衵	衽	袵	衲	袂	袗	袒	袮	袙	袢
746	袍	袤	袰	袿	袱	裃	裄	裔	裘	裙
747	裝	裹	褂	裼	裴	裨	裲	褄	褌	褊
748	褓	襃	褞	褥	褪	褫	襁	襄	褻	褶
749	褸	襌	褝	襠	襞					
750		襦	襤	襭	襪	襯	襴	襷	襾	覃
751	覈	覊	覓	覘	覡	覩	覦	覬	覯	覲
752	覺	覽	覿	觀	觚	觜	觝	觧	觴	觸
753	訃	訖	訐	訌	訛	訝	訥	訶	詁	詛
754	詒	詆	詈	詼	詭	詬	詢	誅	誂	誄
755	誨	誡	誑	誥	誦	誚	誣	諄	諍	諂
756	諚	諫	諳	諧	諤	諱	謔	諠	諢	諷
757	諞	諛	謌	謇	謚	諡	謖	謐	謗	謠
758	謳	鞫	謦	謫	謾	謨	譁	譌	譏	譎
759	證	譖	譛	譚	譫					
760		譟	譬	譯	譴	譽	讀	讌	讎	讒
761	讓	讖	讙	讚	谺	豁	谿	豈	豌	豎
762	豐	豕	豢	豬	豸	豺	貂	貉	貅	貊
763	貍	貎	貔	豼	貘	戝	貭	貪	貽	貲
764	貳	貮	貶	賈	賁	賤	賣	賚	賽	賺
765	賻	贄	贅	贊	贇	贏	贍	贐	齎	贓
766	賍	贔	贖	赧	赭	赱	赳	趁	趙	跂
767	趾	趺	跏	跚	跖	跌	跛	跋	跪	跫
768	跟	跣	跼	踈	踉	跿	踝	踞	踐	踟
769	蹂	踵	踰	踴	蹊					
770		蹇	蹉	蹌	蹐	蹈	蹙	蹤	蹠	踪
771	蹣	蹕	蹶	蹲	蹼	躁	躇	躅	躄	躋
772	躊	躓	躑	躔	躙	躪	躡	躬	躰	軆
773	躱	躾	軅	軈	軋	軛	軣	軼	軻	軫
774	軾	輊	輅	輕	輒	輙	輓	輜	輟	輛
775	輌	輦	輳	輻	輹	轅	轂	輾	轌	轉
776	轆	轎	轗	轜	轢	轣	轤	辜	辟	辣
777	辭	辯	辷	迚	迥	迢	迪	迯	邇	迴
778	逅	迹	迺	逑	逕	逡	逍	逞	逖	逋
779	逧	逶	逵	逹	迸					
780		遏	遐	遑	遒	逎	遉	逾	遖	遘
781	遞	遨	遯	遶	隨	遲	邂	遽	邁	邀
782	邊	邉	邏	邨	邯	邱	邵	郢	郤	扈
783	郛	鄂	鄒	鄙	鄲	鄰	酊	酖	酘	酣
784	酥	酩	酳	酲	醋	醉	醂	醢	醫	醯
785	醪	醵	醴	醺	釀	釁	釉	釋	釐	釖
786	釟	釡	釛	釼	釵	釶	鈞	釿	鈔	鈬
787	鈕	鈑	鉞	鉗	鉅	鉉	鉤	鉈	銕	鈿
788	鉋	鉐	銜	銖	銓	銛	鉚	鋏	銹	銷
789	鋩	錏	鋺	鍄	錮					
790		錙	錢	錚	錣	錺	錵	錻	鍜	鍠
791	鍼	鍮	鍖	鎰	鎬	鎭	鎔	鎹	鏖	鏗
792	鏨	鏥	鏘	鏃	鏝	鏐	鏈	鏤	鐚	鐔
793	鐓	鐃	鐇	鐐	鐶	鐫	鐵	鐡	鐺	鑁
794	鑒	鑄	鑛	鑠	鑢	鑞	鑪	鈩	鑰	鑵
795	鑷	鑽	鑚	鑼	鑾	钁	鑿	閂	閇	閊
796	閔	閖	閘	閙	閠	閨	閧	閭	閼	閻
797	閹	閾	闊	濶	闃	闍	闌	闕	闔	闖
798	關	闡	闥	闢	阡	阨	阮	阯	陂	陌
799	陏	陋	陷	陜	陞					
800		陝	陟	陦	陲	陬	隍	隘	隕	隗
801	險	隧	隱	隲	隰	隴	隶	隸	隹	雎
802	雋	雉	雍	襍	雜	霍	雕	雹	霄	霆
803	霈	霓	霎	霑	霏	霖	霙	霤	霪	霰
804	霹	霽	霾	靄	靆	靈	靂	靉	靜	靠
805	靤	靦	靨	勒	靫	靱	靹	鞅	靼	鞁
806	靺	鞆	鞋	鞏	鞐	鞜	鞨	鞦	鞣	鞳
807	鞴	韃	韆	韈	韋	韜	韭	齏	韲	竟
808	韶	韵	頏	頌	頸	頤	頡	頷	頽	顆
809	顏	顋	顫	顯	顰					
810		顱	顴	顳	颪	颯	颱	颶	飄	飃
811	飆	飩	飫	餃	餉	餒	餔	餘	餡	餝
812	餞	餤	餠	餬	餮	餽	餾	饂	饉	饅
813	饐	饋	饑	饒	饌	饕	馗	馘	馥	馭
814	馮	馼	駟	駛	駝	駘	駑	駭	駮	駱
815	駲	駻	駸	騁	騏	騅	駢	騙	騫	騷
816	驅	驂	驀	驃	騾	驕	驍	驛	驗	驟
817	驢	驥	驤	驩	驫	驪	骭	骰	骼	髀
818	髏	髑	髓	體	髞	髟	髢	髣	髦	髯
819	髫	髮	髴	髱	髷					
820		髻	鬆	鬘	鬚	鬟	鬢	鬣	鬥	鬧
821	鬨	鬩	鬪	鬮	鬯	鬲	魄	魃	魏	魍
822	魎	魑	魘	魴	鮓	鮃	鮑	鮖	鮗	鮟
823	鮠	鮨	鮴	鯀	鯊	鮹	鯆	鯏	鯑	鯒
824	鯣	鯢	鯤	鯔	鯡	鰺	鯲	鯱	鯰	鰕
825	鰔	鰉	鰓	鰌	鰆	鰈	鰒	鰊	鰄	鰮
826	鰛	鰥	鰤	鰡	鰰	鱇	鰲	鱆	鰾	鱚
827	鱠	鱧	鱶	鱸	鳧	鳬	鳰	鴉	鴈	鳫
828	鴃	鴆	鴪	鴦	鶯	鴣	鴟	鵄	鴕	鴒
829	鵁	鴿	鴾	鵆	鵈					
830		鵝	鵞	鵤	鵑	鵐	鵙	鵲	鶉	鶇
831	鶫	鵯	鵺	鶚	鶤	鶩	鶲	鷄	鷁	鶻
832	鶸	鶺	鷆	鷏	鷂	鷙	鷓	鷸	鷦	鷭
833	鷯	鷽	鸚	鸛	鸞	鹵	鹹	鹽	麁	麈
834	麋	麌	麒	麕	麑	麝	麥	麩	麸	麪
835	麭	靡	黌	黎	黏	黐	黔	黜	點	黝
836	黠	黥	黨	黯	黴	黶	黷	黹	黻	黼
837	黽	鼇	鼈	皷	鼕	鼡	鼬	鼾	齊	齒
838	齔	齣	齟	齠	齡	齦	齧	齬	齪	齷
839	齲	齶	龕	龜	龠					
840		堯	槇	遙	瑤	凜	熙			

Openwave、Openwaveのロゴ、およびOpenwaveで始まる用語群はすべてOpenwave Systems Inc.の商標です。その他の商標および登録商標は各所有企業に帰属します。

Openwave, the Openwave logo and the family of terms carrying the "Openwave" prefix are trademarks of Openwave Systems Inc. All other trademarks and registered trademarks are the properties of their respective owners.
Copyright © 2001-2004 Openwave Systems Inc. All Rights Reserved.

QuickTime and the QuickTime logo are trademarks or registered trademarks of Apple Computer, Inc., used under license.
The QuickTime File Format is used in this product under license from Apple Computer, Inc. and is copyrighted by Apple Computer, Inc. 2004. All Rights Reserved.

- 本機に搭載されているソフトウェアまたはその一部につき、改変、翻訳・翻案、リバース・エンジニアリング、逆コンパイル、逆アッセンブルを行ったり、それに関与してはいけません。
- 本機を、法令により許されている場合を除き、日本国外に持ち出してはいけません（米国輸出規制により、以下の国々に本機を持ち込むことはできません（2004年7月現在）。キューバ、イラン、イラク、リビア、朝鮮民主主義人民共和国、スーダン、シリア）。
  U.S law and international agreements currently prohibit export of device' s browser and security technology to the following countries - Cuba, Iran, Iraq, Libya, North Korea, Sudan and Syria. (Other restrictions regarding this device may apply.)
- BREW™及びBREW™に関連する商標は、Qualcomm社の商標または登録商標です。
  BREW™ and the interlocking circle designs are trademarks of QUALCOMM Incorporated.
- 本製品はファイルシステム機能として株式会社京都ソフトウェアリサーチの「Fugue」を搭載しています。
  Fugue © 1999-2004 Kyoto Software Research, Inc. All rights reserved.
- Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- IrDA Protocol Stack「DeepCore™」© Link Evolution Corp. All Rights Reserved.
- QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
- 本製品はMacromedia, Inc.が開発したMacromedia® Flash Lite™テクノロジーを搭載しています。
  Copyright©1995-2004 Macromedia, Inc. All rights reserved.
  Macromedia、Flash、Flash Lite、Macromedia Flash、Macromedia Flash LiteはMacromedia, Inc.の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

- 本製品は、コンテンツ表示機能として株式会社ACCESSのNetFront v3.1 SMIL Player v1.1 for KDDIを搭載しています。
  Copyright© 2004 ACCESS Co., Ltd.
  NetFrontは、株式会社ACCESSの日本およびその他の国における商標または登録商標です。
- "POBox"はソニー株式会社の登録商標です。
- "メモリースティック"、"メモリースティック Duo"、"マジックゲート メモリースティック Duo"、"メモリースティック PRO Duo"、"マジックゲート"、「MEMORY STICK™」「MEMORY STICK DUO」「MAGICGATE」は、ソニー株式会社の商標です。
- 当製品には、イーソル株式会社のPrFILE® for Memory Stickが搭載されています。
- その他、本書で登場するシステム名、製品名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。なお、本文中では、TM、®マークは表記していません。

お問い合わせ先番号
au お客様センター（総合案内）

一般電話からは

フリーコール **0077-7-111**
（通話料金無料）

au 電話からは

局番なしの157番
（通話料金無料）

Pressing "zero" will connect you to an operator, after calling "157" on your au cellphone.

携帯電話・PHS事業者は、環境を保護し、貴重な資源を再利用するためにお客様が不要となってお持ちになる電話機・電池・充電器を、ブランド・メーカーを問わずマークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。

発売元：KDDI（株）
沖縄セルラー電話（株）
製造元：ソニー・エリクソン・モバイルコミュニケーションズ株式会社

A-C1V-100-**01**（1）
2004年7月 第1版